平成３０年度
渋川市市民意識調査結果報告書

2018

平成３０年８月

目　　次

Ⅰ　調査概要 1

1　調査目的 1

2　調査方法 1

3　調査票の配布・回収状況 1

4　グラフ中の表記 1

Ⅱ　調査結果 3

1　回答者の属性について 3

（1）性別 3

（2）年代 3

（3）職業 3

（4）家族構成 4

（5）居住地区 4

（6）居住年数 4

2　市政との関わりについて 5

問1　合併後のまちづくり 5

問2　合併後の市民サービス 8

問3　今後の定住意向 11

3　市の現状の評価について 13

問4　市の取組の満足度・重要度 13

（1）安全・安心、暮らし分野 15

（2）健康、福祉、スポーツ分野 18

（3）産業分野 22

（4）都市基盤、自然環境分野 24

（5）教育、文化分野 28

（6）自治、協働分野 30

（9）４８項目の満足度と重要度の関係 34

4　日頃の運動やスポーツについて 36

問5　運動・スポーツの頻度 36

5　がん検診について 39

問6　がん検診の受診状況 39

問6-2　検診を受けなかった理由 51

6　市政について 52
問７　住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと 52
資料 55
１．４８項目の居住地区別満足度・重要度（加重平均値） 55
２．４８項目の年代別満足度・重要度（加重平均値） 71
３．４８項目の項目別・年代別満足度・重要度（加重平均値） 78
４．分野別満足度・重要度の経年変化（加重平均値） 126
５．市民意識調査及び中学生・高校生意識調査の回答統合による３区分比較 132
６．調査票 153

Ⅰ　調査概要

1　調査目的

この調査は、市民の本市の行政に対する評価や意向等を統計的に把握し、まちづくりの指針となる総合計画の進行管理や市政運営の基礎資料とするため実施しました。

2　調査方法

① 調査地域　　渋川市内
② 調査対象　　市内に居住する 18 歳以上の市民 4,000 人を無作為抽出
③ 調査方法　　アンケート用紙による自記式アンケート
④ 調査時期　　平成 30（2018）年 5 月 25 日～6 月 12 日
⑤ 配布回収方法　郵送による直接配布、直接回収

3　調査票の配布・回収状況

① 配布数　　4,000 通
② 回収数　　1,255 通
③ 回収率　　31.4％

4　グラフ中の表記

① 各設問に対する回答者数を n で表記しています。
② 数値は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100.0％にならない場合があります。
③ 市の取組の満足度・重要度（問 1）の評価については、以下の算出方法で加重平均値を求めて評価点としています。評価点は 2 点から－2 点の間に分布し、中間点の 0.0 点を境として、2 点に近いほど評価が高く、－2 点に近いほど評価が低いことを示します。

	満足度選択肢	重要度選択肢	加重値
ア	満足	重要	2
イ	どちらかと言えば満足	どちらかと言えば重要	1
ウ	どちらとも言えない	どちらとも言えない	0
エ	どちらかと言えば不満	どちらかと言えば重要ではない	－1
オ	不満	重要ではない	－2

$$\text{加重平均値} = \frac{\text{ア}\times 2 + \text{イ}\times 1 + \text{ウ}\times 0 + \text{エ}\times(-1) + \text{オ}\times(-2)}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

④ 本文中の「前回調査」「前々回調査」はそれぞれ以下を示し、グラフ中では「平成 29 年度」「平成 28 年度」と示します。
なお、これらの調査結果との比較において、選択肢の文章表現等が若干異なる場合、本調査の内容に準じたものとみなして、本調査票の表現で表記しています。

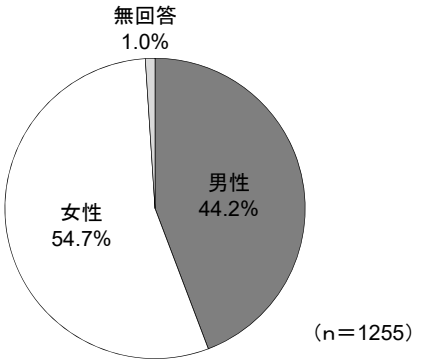
前回調査	市民意識調査 平成 29（2017）年 5～6 月実施 配布 4,000 通・回収 1,438 通（回収率 36.0%） 調査対象は本調査と同様（市内在住の 18 歳以上の市民）
前々回調査	市民意識調査 平成 28（2016）年 6～7 月実施 配布 4,000 通・回収 1,378 通（回収率 34.5%） 調査対象は本調査と同様（市内在住の 18 歳以上の市民）

Ⅱ　調査結果

1　回答者の属性について

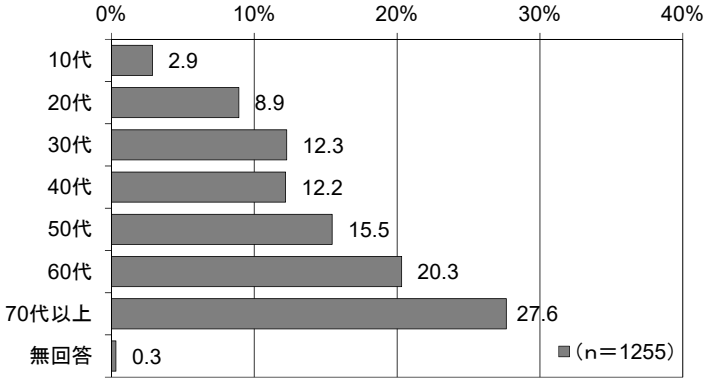
（1）性別

男性（44.2%）が 4 割以上、女性（54.7%）が 5 割以上となっています。



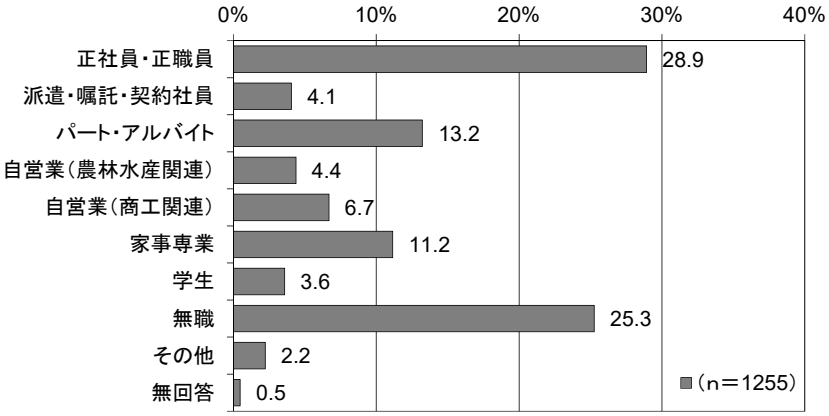
（2）年代

70 代以上（27.6%）が最も高く、次いで 60 代（20.3%）、50 代（15.5%）となっています。



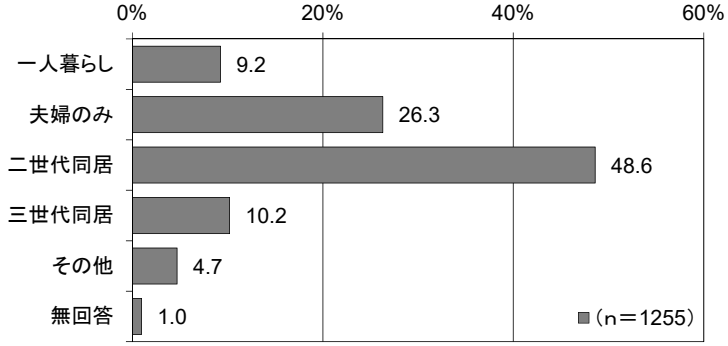
（3）職業

正社員・正職員（28.9%）が約 3 割で最も高く、次いで無職（25.3%）が 2 割以上、パート・アルバイト（13.2%）、家事専業（11.2%）となっています。



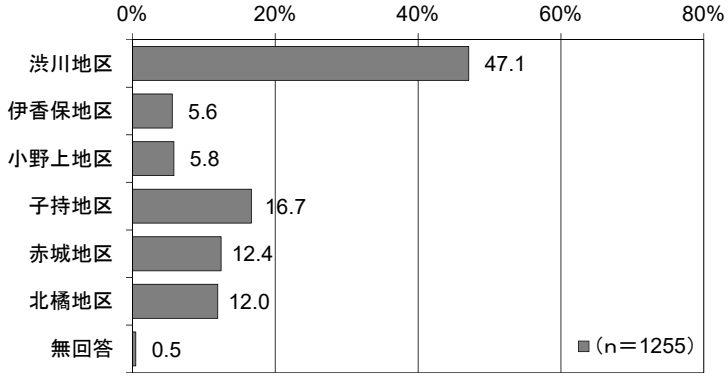
（4）家族構成

二世代同居（48.6%）が約 5 割で最も高く、次いで夫婦のみ（26.3%）、三世代同居（10.2%）となっています。



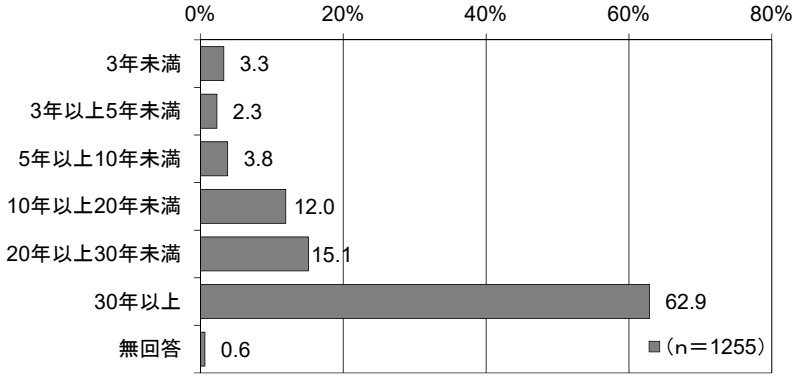
（5）居住地区

渋川地区（47.1%）が約 5 割で最も高く、次いで子持地区（16.7%）、赤城地区（12.4%）、北橘地区（12.0%）となっています。



（6）居住年数

30 年以上（62.9%）が 6 割以上で最も高く、次いで 20 年以上 30 年未満（15.1%）、10 年以上 20 年未満（12.0%）となっています。



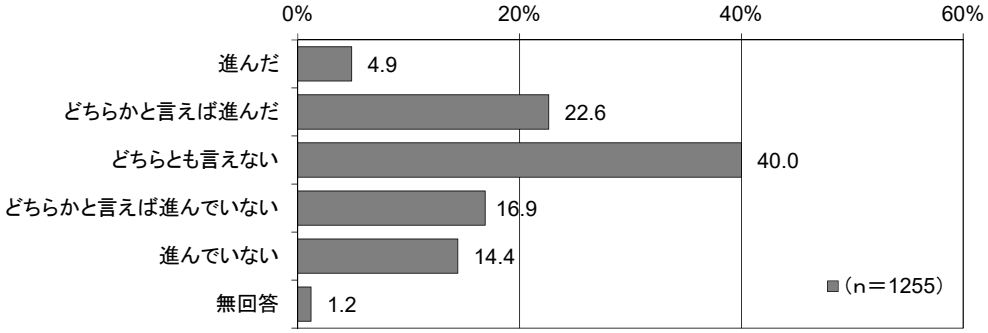
２　市政との関わりについて

問１　合併後のまちづくり

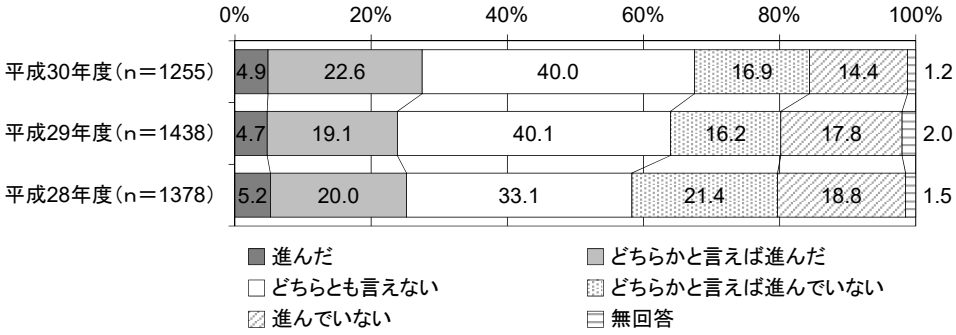
あなたは、合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。まちが整備され、生活が便利になったと感じるかどうかで判断してください。（１つ選択）

「どちらとも言えない」（40.0%）が４割で最も高くなっています。

「進んだ」（4.9%）と「どちらかと言えば進んだ」（22.6%）の合計値『進んだ』（27.5%）は約３割、「どちらかと言えば進んでいない」（16.9%）と「進んでいない」（14.6%）の合計値『進んでいない』（31.3%）は３割以上となっています。



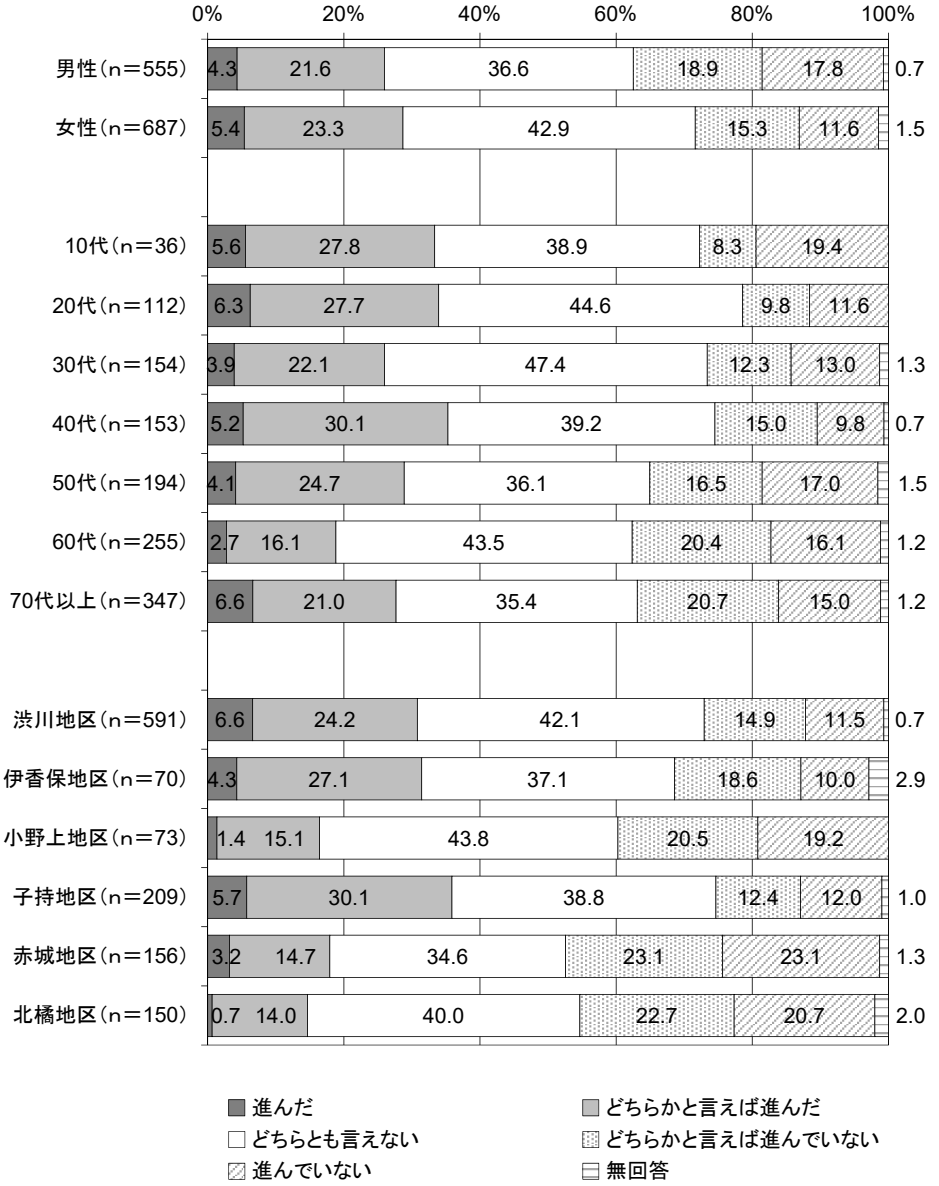
前回調査、前々回調査と比較すると、合計値『進んだ』（今回 27.5%、前回 23.8%、前々回 25.2%）は前回より高くなっています。一方、合計値『進んでいない』（今回 31.3%、前回 34.0%、前々回 40.2%）は低くなる傾向がうかがえます。



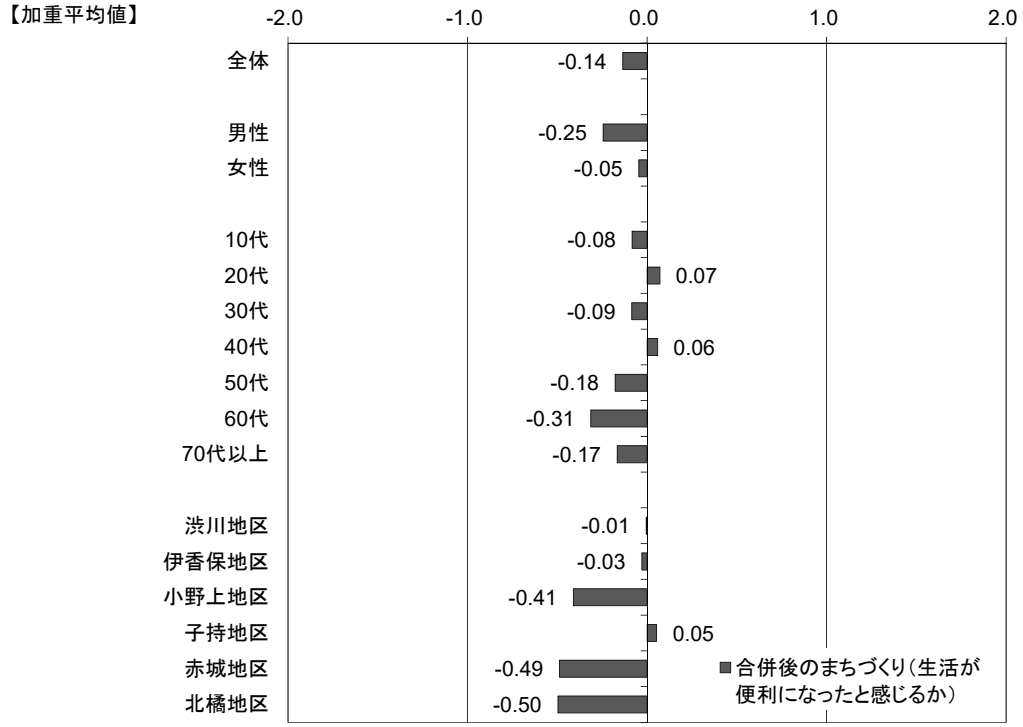
属性別に見ると、「進んだ」と「どちらかと言えば進んだ」の合計値『進んだ』は、性別では大きな差は見られません。

年代別では 40 代（35.3%）が 3 割以上で最も高く、次いで 20 代（34.0%）、10 代（33.4%）も 3 割以上で比較的高い一方、60 代（18.8%）は 2 割未満となっています。

地区別では子持地区（35.8%）が 3 割以上で最も高く、次いで伊香保地区（31.4%）、渋川地区（30.8%）も 3 割以上で比較的高い一方、小野上地区（16.5%）赤城地区（17.9%）、北橘地区（14.7%）は 2 割未満となっています。



加重平均値を見ると、全体（－0.14 ポイント）ではマイナス値となっており、20 代（0.07 ポイント）、40 代（0.06 ポイント）、子持地区（0.05 ポイント）を除き、いずれの属性もマイナス値となっています。また、年代別では 40 代までと 50 代以上で差が見られ、50 代以上ではマイナス値が大きく、特に 60 代（－0.31 ポイント）が低くなっています。地区別では小野上地区（－0.41 ポイント）、赤城地区（－0.49 ポイント）、北橘地区（－0.50 ポイント）のマイナス値が大きくなっています。

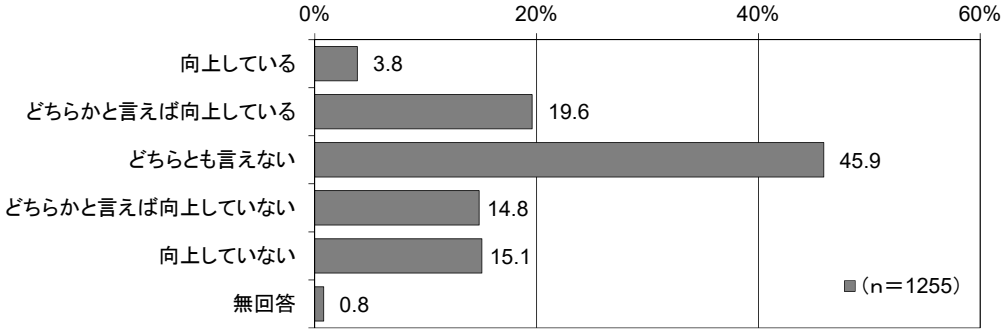


問２　合併後の市民サービス

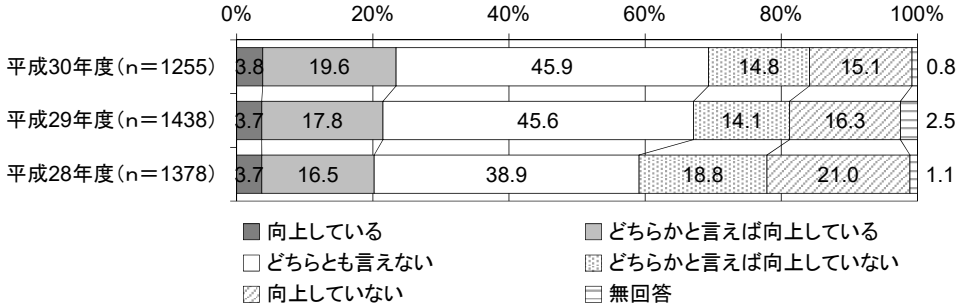
あなたは、合併後のさまざまな分野での市民サービスについてどのように感じていますか。（１つ選択）

「どちらとも言えない」（45.9%）が４割以上で最も高くなっています。

「向上している」（3.8%）と「どちらかと言えば向上している」（19.6%）の合計値『向上している』（23.4%）は２割以上、「どちらかと言えば向上していない」（14.8%）と「向上していない」（15.1%）の合計値『向上していない』（29.9%）は約３割となっています。



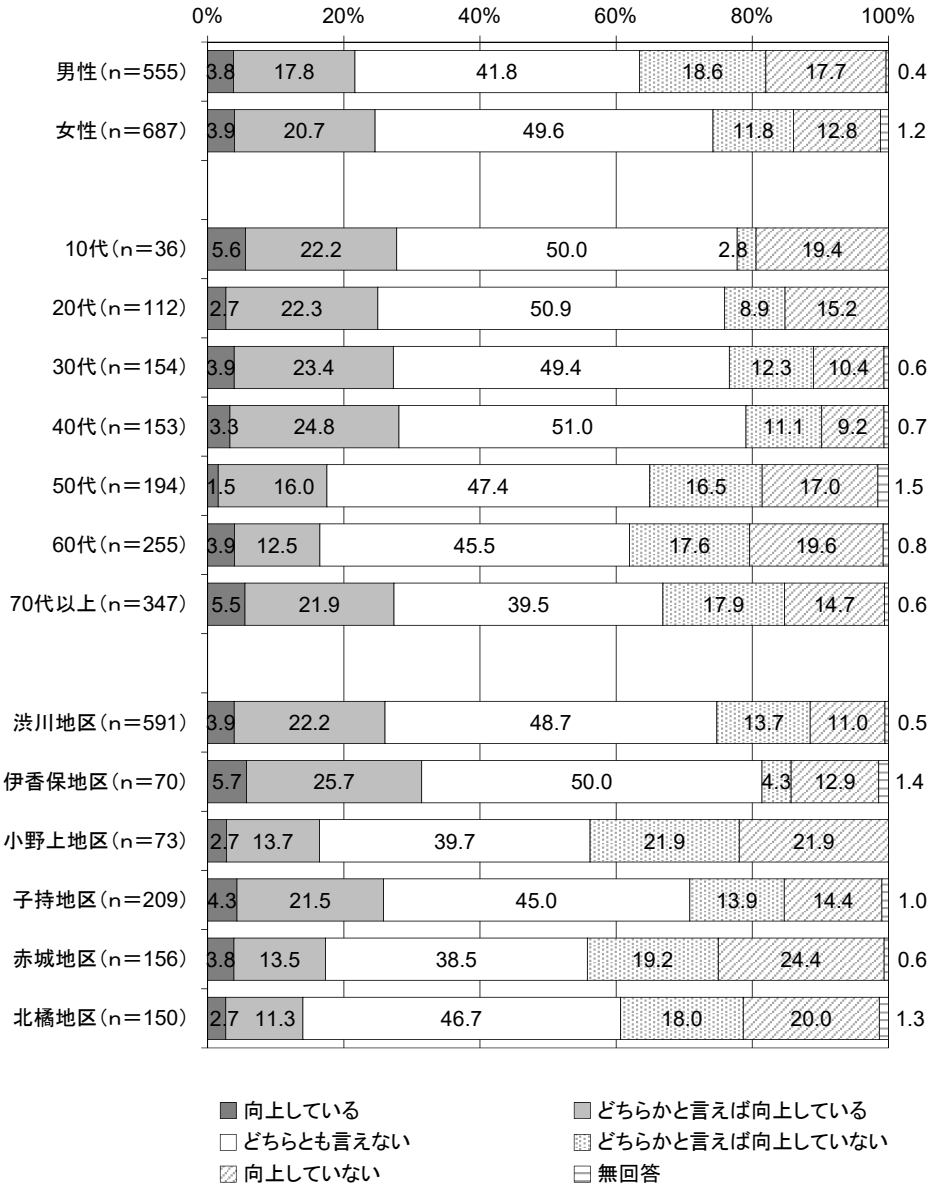
前回調査、前々回調査と比較すると、合計値『向上している』（今回 23.4%、前回 21.5%、前々回 20.2%）は若干高くなる傾向がうかがえます。一方、合計値『向上していない』（今回 29.9%、前回 30.4%、前々回 39.8%）は前回と同程度となっています。



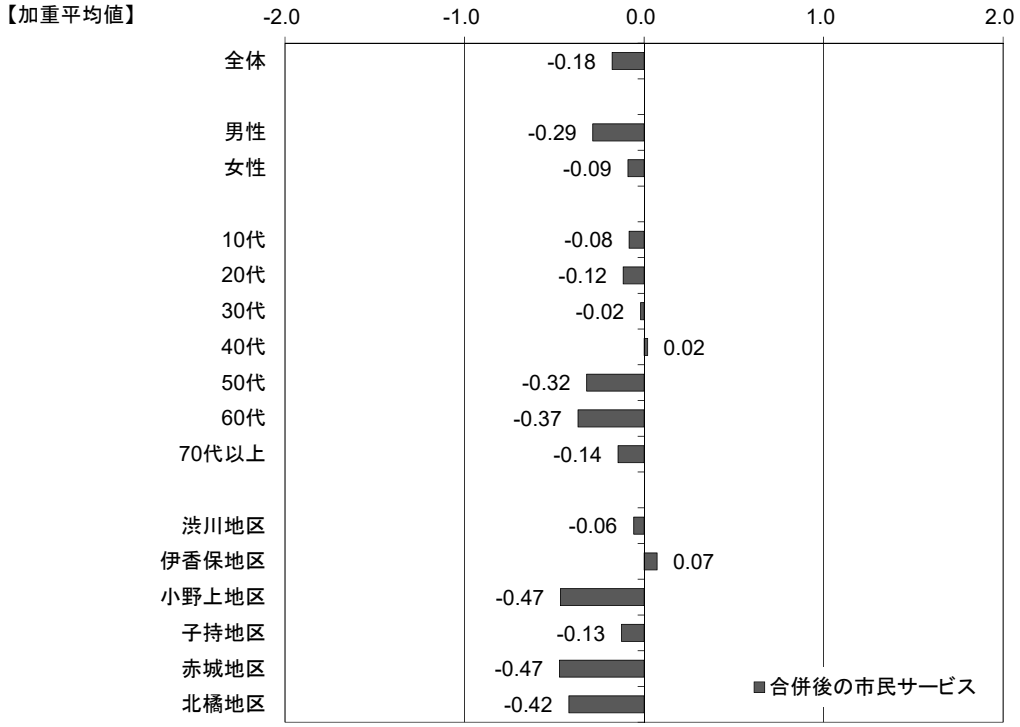
属性別に見ると、「向上している」と「どちらかと言えば向上している」の合計値『向上している』は、性別では大きな差は見られません。

年代別では 50 代（17.5%）、60 代（16.4%）が 2 割未満で低くなっています。

地区別では伊香保地区（31.4%）が 3 割以上で最も高い一方、小野上地区（16.4%）、赤城地区（17.3%）、北橘地区（14.0%）が 2 割未満で低くなっています。



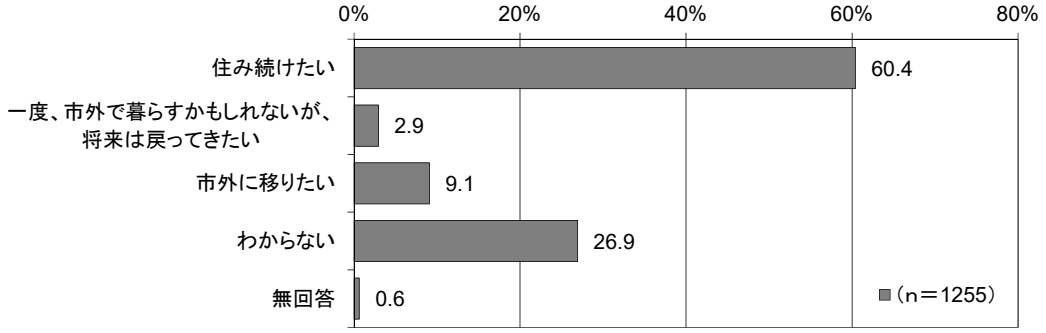
加重平均値を見ると、全体（－0.18 ポイント）ではマイナス値となっており、40 代（0.02 ポイント）、伊香保地区（0.07 ポイント）を除き、いずれの属性もマイナス値となっています。また、年代別では 50 代（－0.32 ポイント）、60 代（－0.37 ポイント）のマイナス値が大きくなっています。地区別では小野上地区、赤城地区（－0.47 ポイントで同値）、北橋地区（－0.42 ポイント）のマイナス値が大きくなっています。



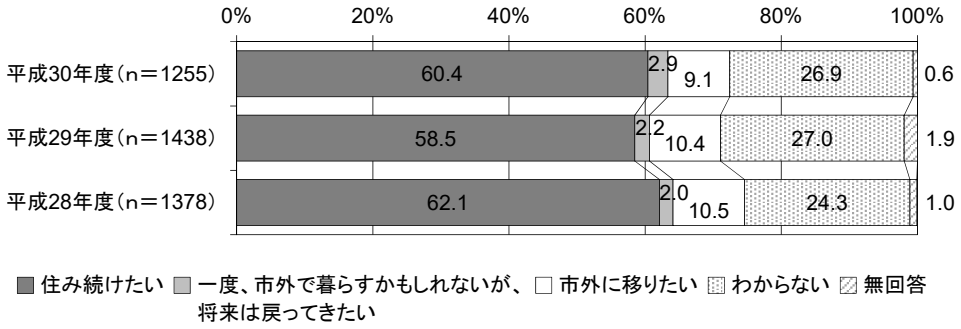
問３　今後の定住意向

あなたは、これからもずっと渋川市に住み続けたいと思いますか。（１つ選択）

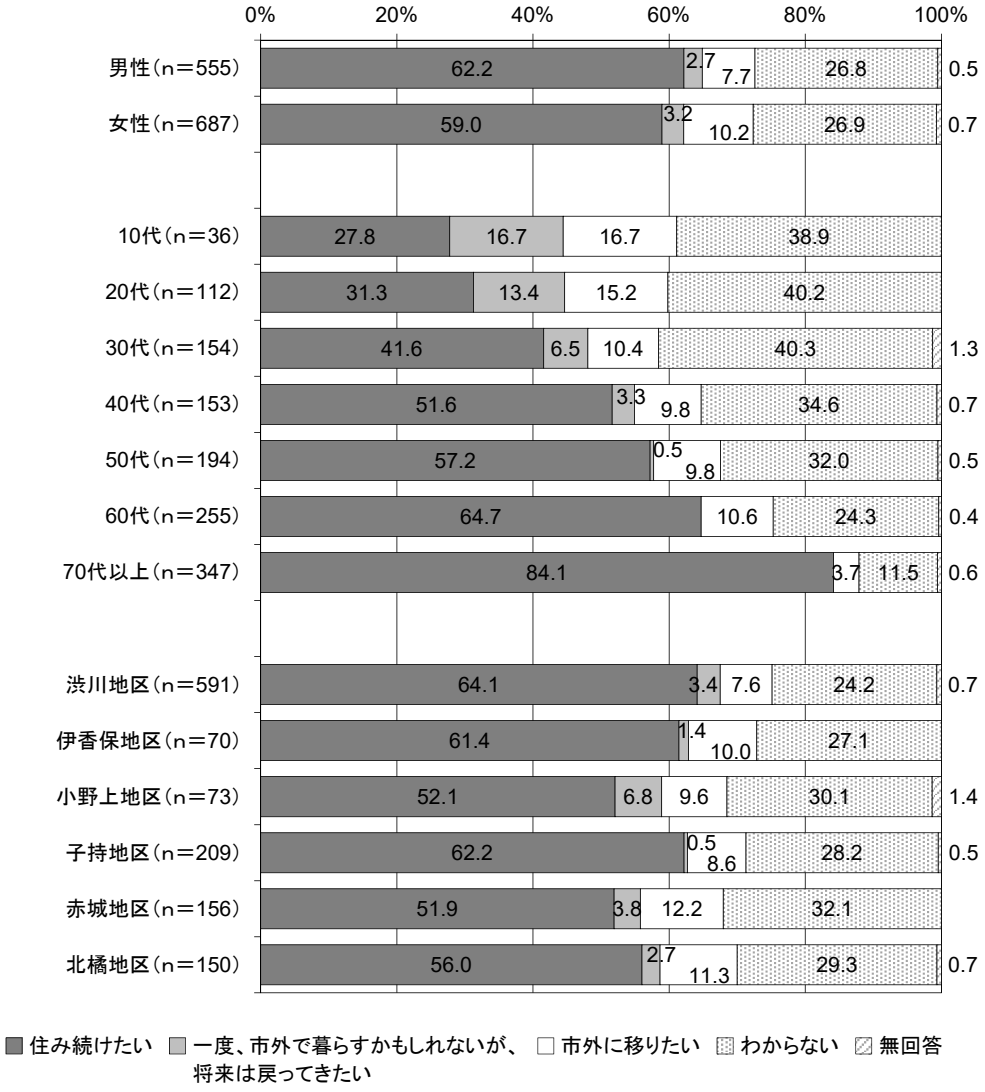
「住み続けたい」（60.4%）が 6 割以上で最も高く、次いで「わからない」（26.9%）が約 3 割、「市外に移りたい」（9.1%）が約 1 割となっています。



前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



属性別に見ると、「住み続けたい」は年代別で差が大きく、高い年代ほど高くなっています。特に 70 代以上（84.1%）は 8 割以上と高い一方、10 代（27.8%）は 3 割未満となっています。10 代、20 代は「一度、市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい」（10 代 16.7%、20 代 13.4%）、「市外に移りたい」（10 代 16.7%、20 代 15.2%）がいずれも 1 割以上となっています。また、「市外に移りたい」は 30 代から 60 代でも約 1 割となっています。

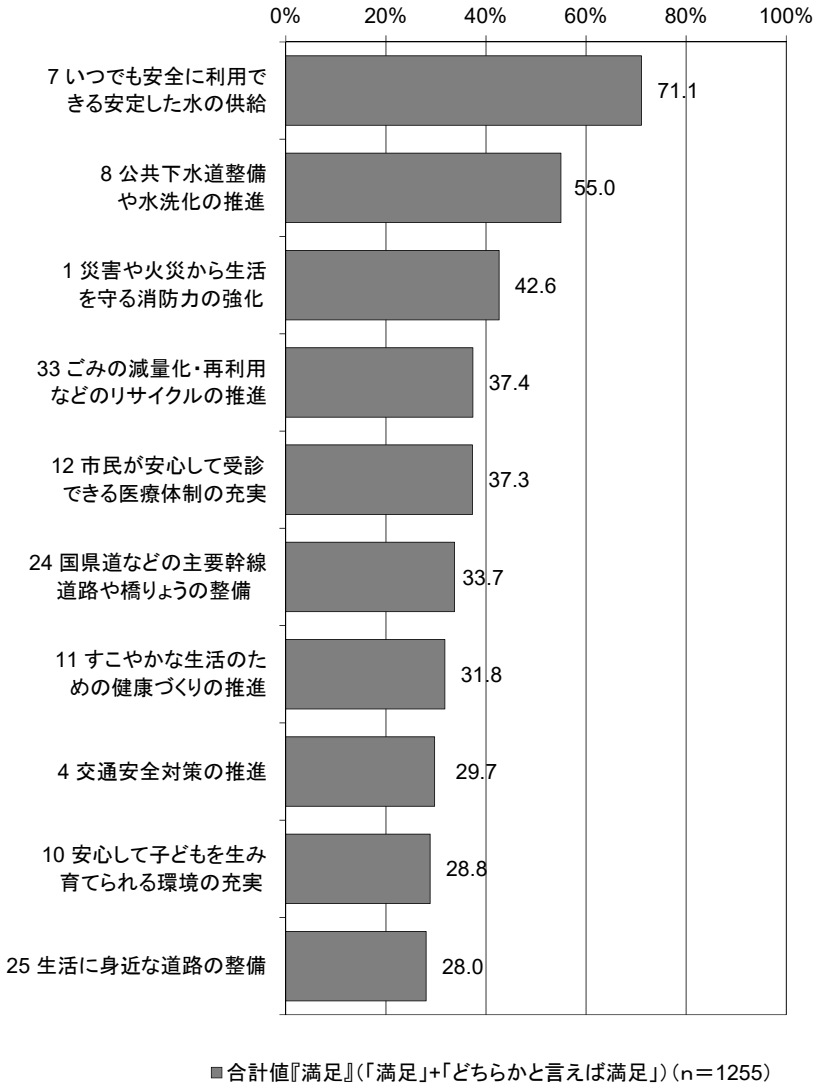


３　市の現状の評価について

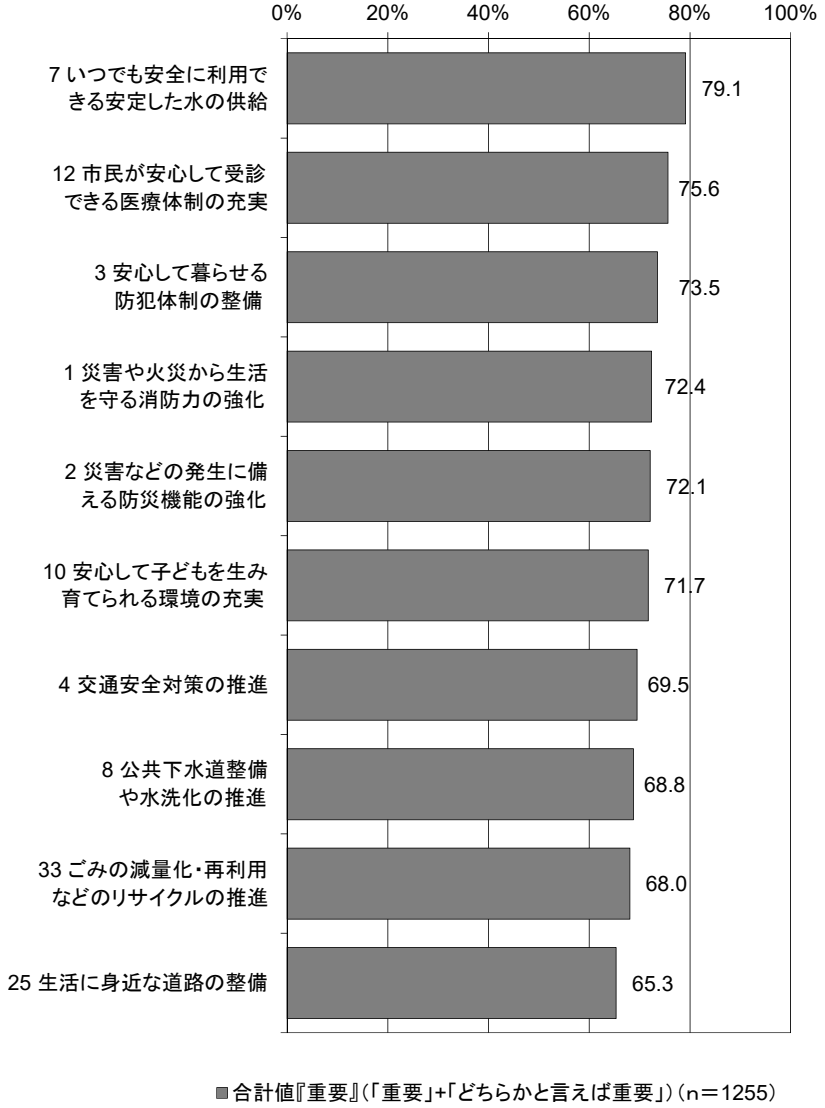
問４　市の取組の満足度・重要度

あなたは、市の取組について、どのように感じていますか。（各項目の「満足度」欄及び「重要度」欄の５段階評価の中から、１つずつ選択）

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』の上位 10 項目を見ると、「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（71.1%）が 7 割以上で最も高く、次いで「8　公共下水道整備や水洗化の推進」（55.0%）が 5 割以上、「1　災害や火災から生活を守る消防力の強化」（42.6%）が 4 割以上となっています。



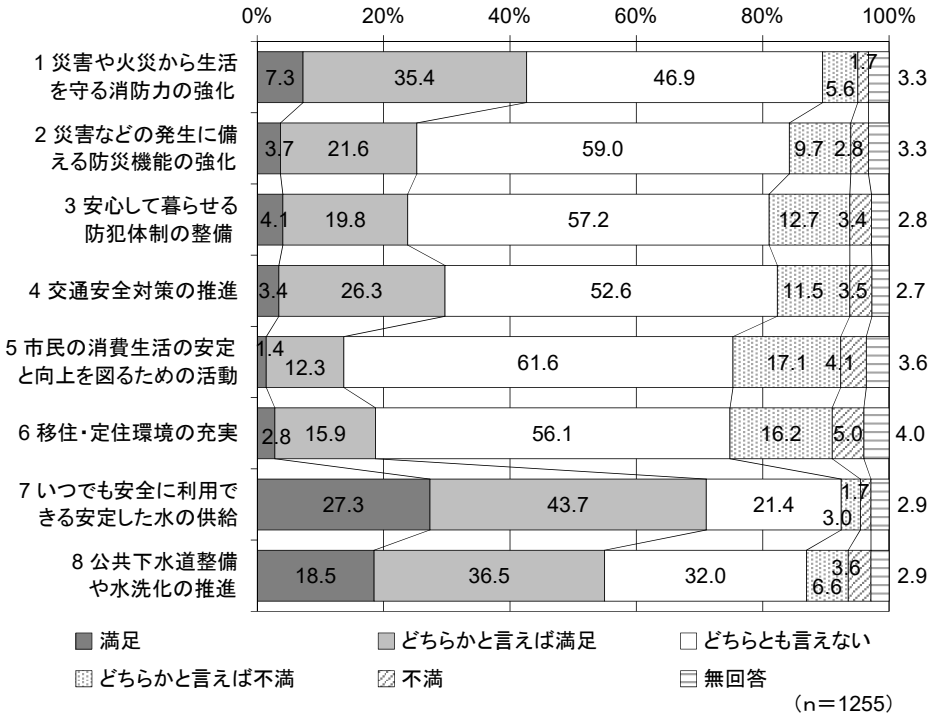
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』の上位 10 項目を見ると、「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（79.1%）が約 8 割で最も高く、次いで「12　市民が安心して受診できる医療体制の充実」（75.6%）、「3　安心して暮らせる防犯体制の整備」（73.5%）など 5 項目が 7 割以上となっています。



（1）安全・安心、暮らし分野

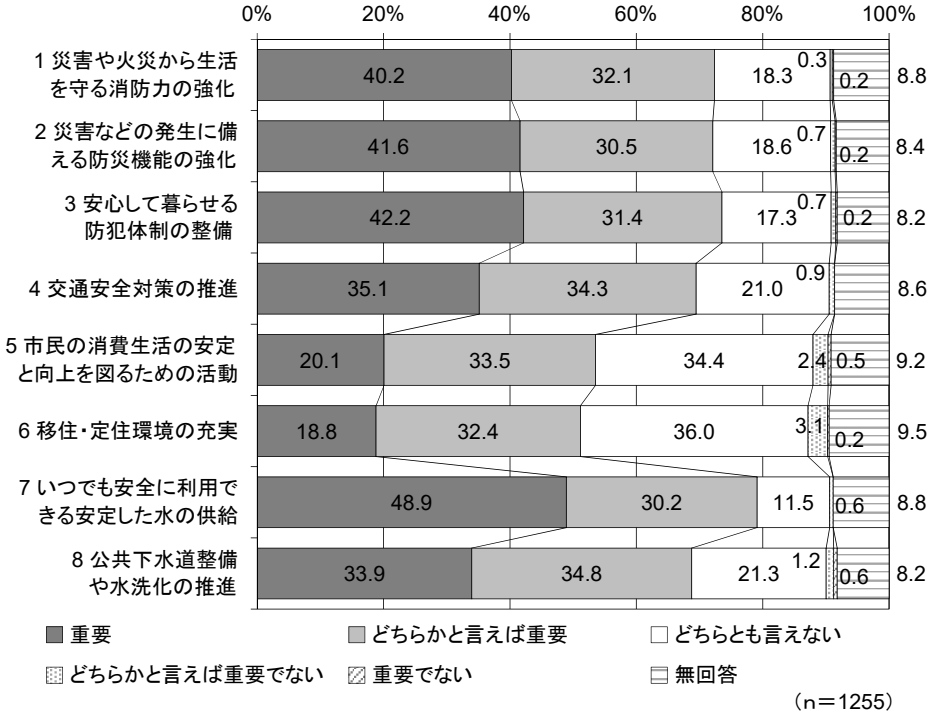
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（71.0%）が 7 割以上で最も高くなっています。



【重要度】

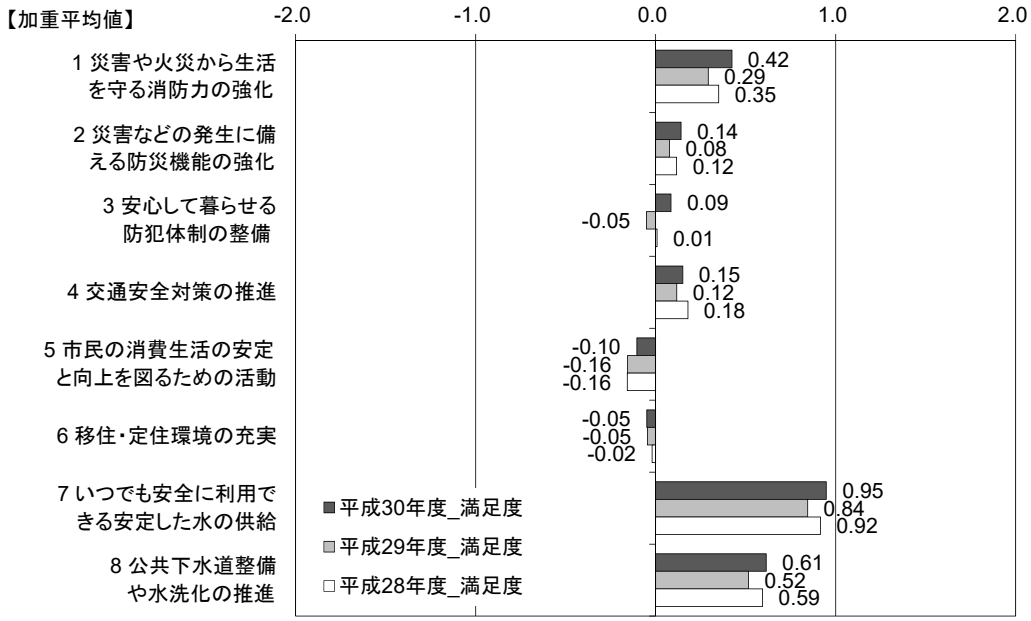
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（79.1%）が約 8 割で最も高くなっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（0.95 ポイント）が最も高くなっています。一方、「5　市民の消費生活の安定と向上を図るための活動」（－0.10 ポイント）、「6　移住・定住環境の充実」（－0.05 ポイント）の 2 項目はマイナス値となっています。

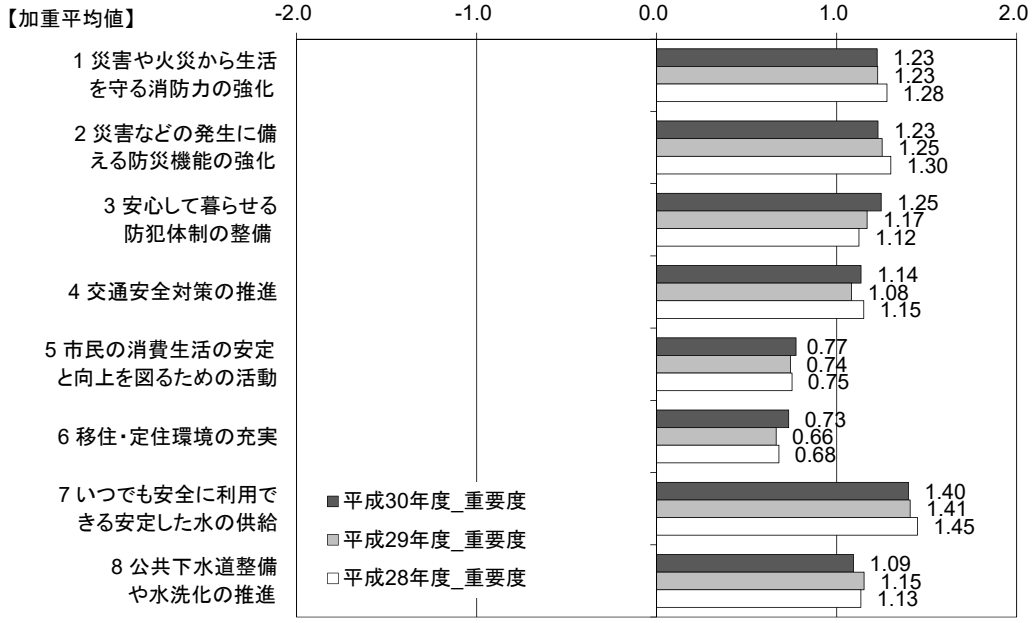
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、ほとんどの項目が前回よりも高く、前々回と同程度となっています。



【重要度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「7　いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（1.40 ポイント）が最も高くなっています。

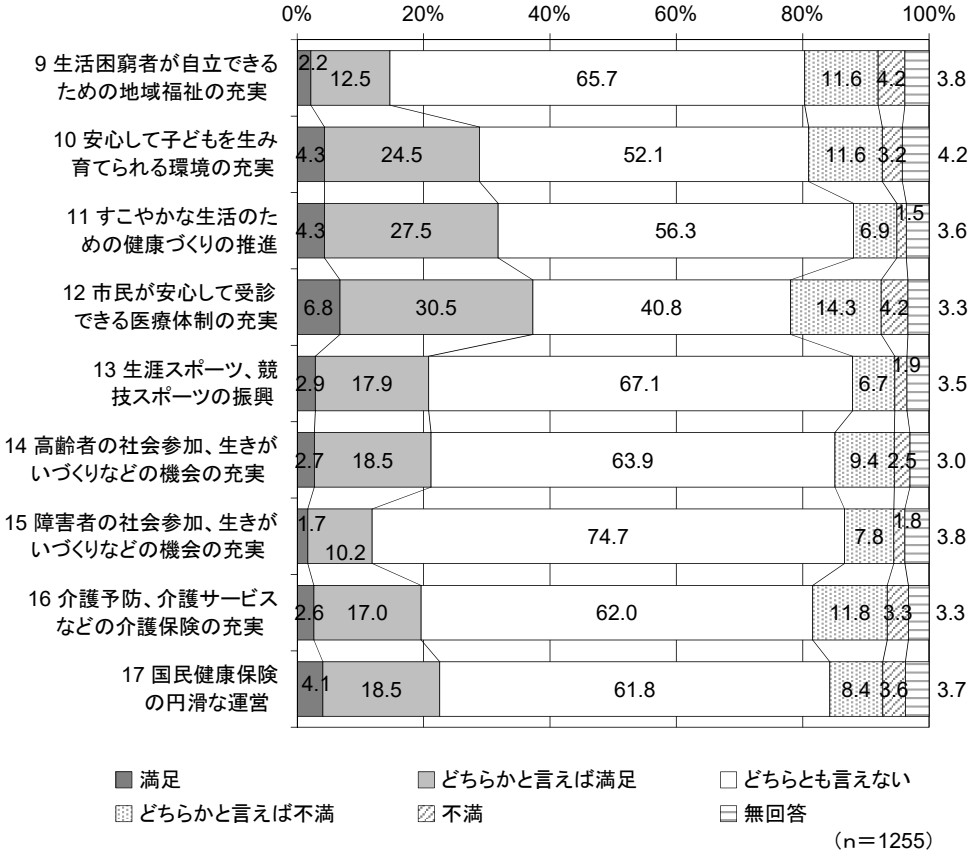
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、「3　安心して暮らせる防犯体制の整備」は若干高くなる傾向がうかがえます。



（２）健康、福祉、スポーツ分野

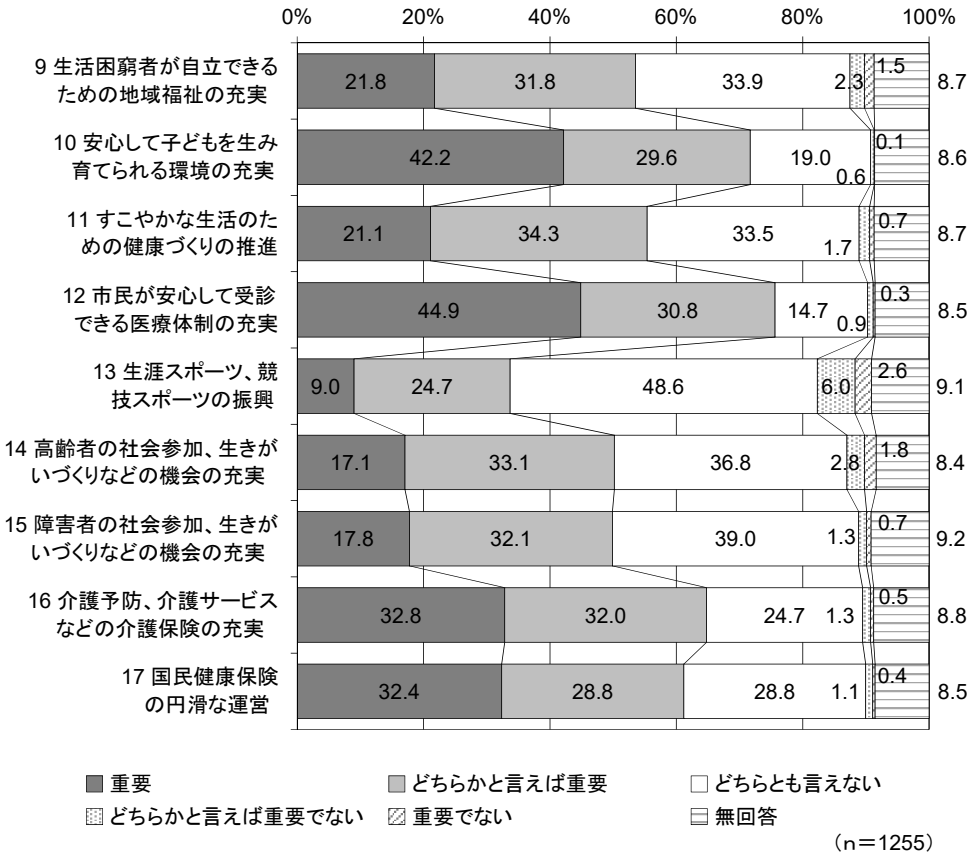
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「12　市民が安心して受診できる医療体制の充実」（37.3%）が約４割で最も高くなっています。



【重要度】

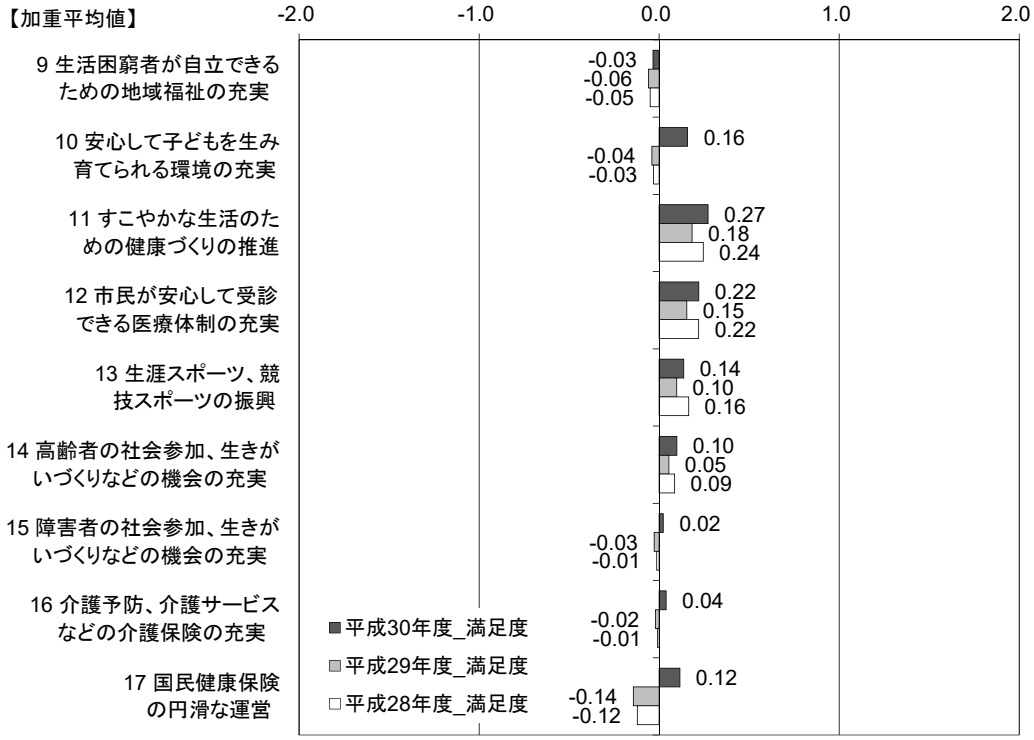
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「12　市民が安心して受診できる医療体制の充実」（75.7%）が 7 割以上で最も高く、次いで高い「10　安心して子どもを生み育てられる環境の充実」（71.8%）も 7 割以上となっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、「11　すこやかな生活のための健康づくりの推進」（0.27 ポイント）が最も高く、次いで「12　市民が安心して受診できる医療体制の充実」（0.22 ポイント）も比較的高くなっています。

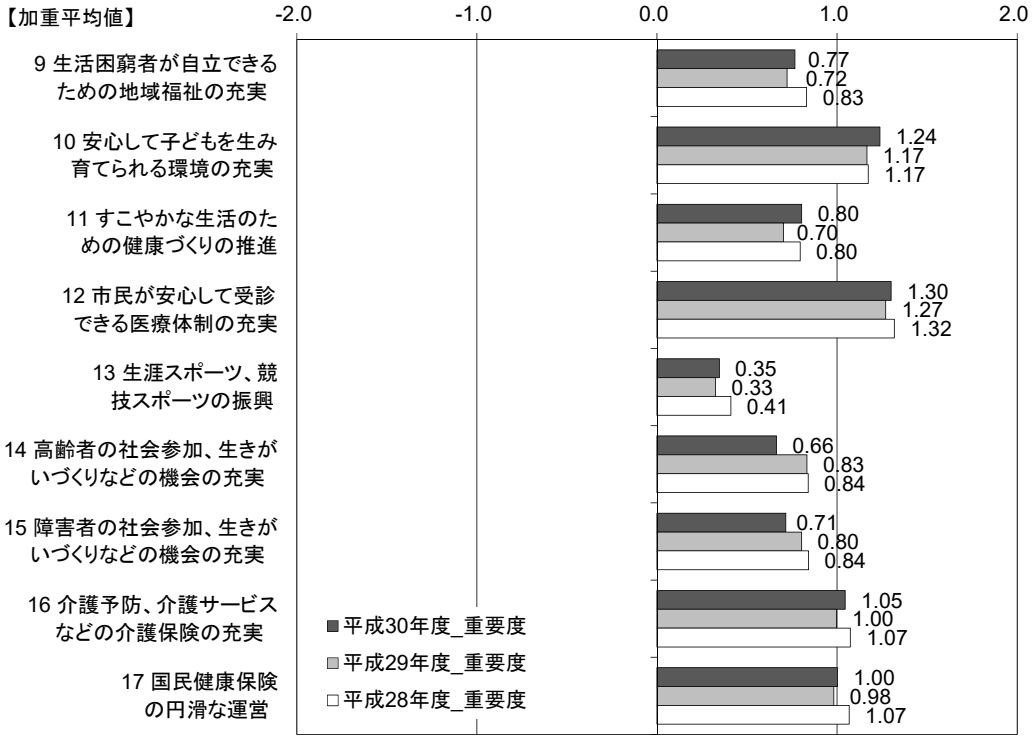
前回調査、前々回調査と比較すると、「10　安心して子どもを生み育てられる環境の充実」（今回 0.16 ポイント、前回－0.04 ポイント、前々回－0.03 ポイント）、「16　介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実」（今回 0.04 ポイント、前回－0.02 ポイント、前々回－0.01 ポイント）、「17　国民健康保険の円滑な運営」（今回 0.12 ポイント、前回－0.14 ポイント、前々回－0.12 ポイント）で、前回までより高くなっており、いずれも前回までマイナス値だったものがプラス値となっています。また、も前回までマイナス値だったものがプラス値となっています。



【重要度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「12　市民が安心して受診できる医療体制の充実」（1.30 ポイント）が最も高くなっています。

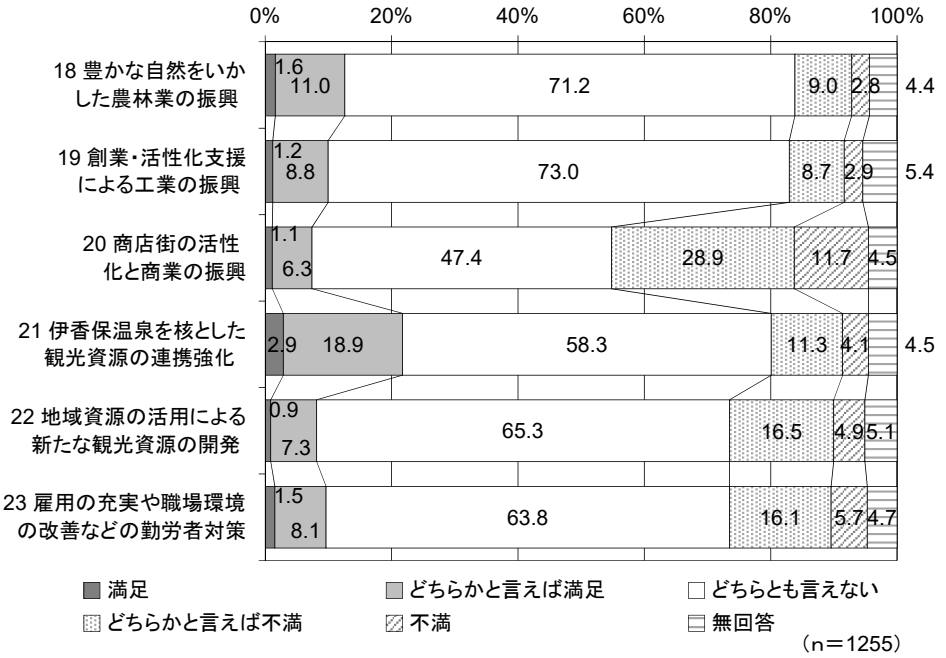
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「14　高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実」（今回 0.66 ポイント、前回 0.83 ポイント、前々回 0.84 ポイント）は前回までより比較的低くなっています。



（3）産業分野

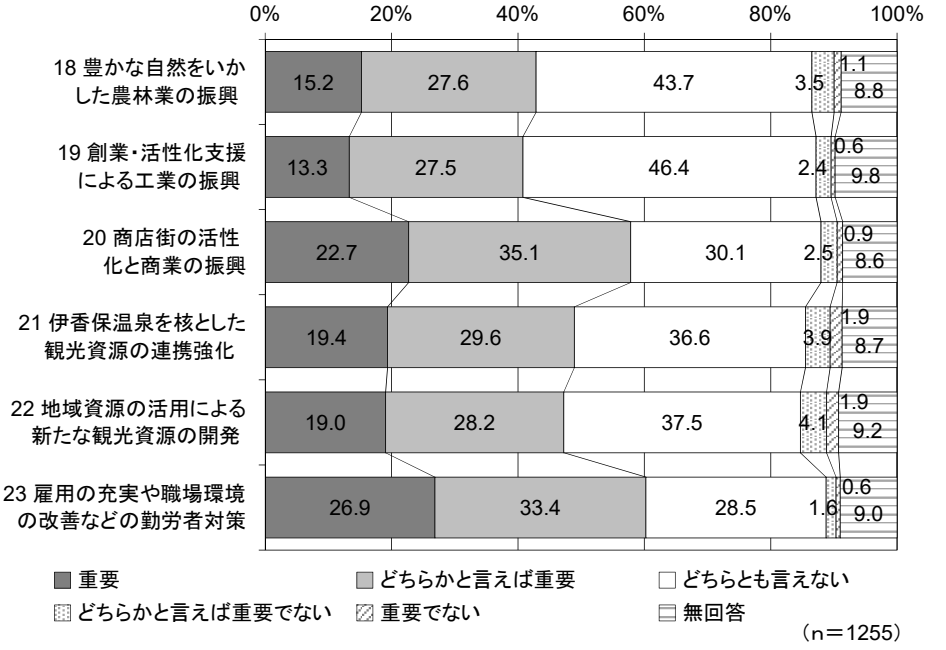
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「21　伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化」（21.8%）が 2 割以上で最も高くなっています。



【重要度】

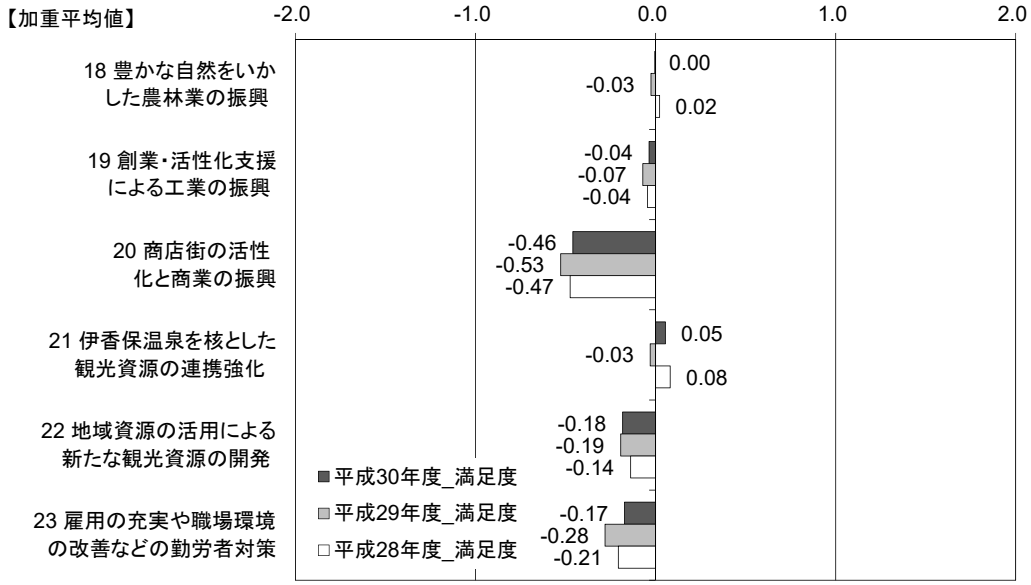
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「23　雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策」（60.3%）が 6 割以上で最も高くなっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、「21　伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化」（0.05 ポイント）が最も高くなっています。「21　伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化」と次いで高い「18 豊かな自然をいかした農林業の振興」（0.00 ポイント）を除き、いずれの項目もマイナス値となっています。

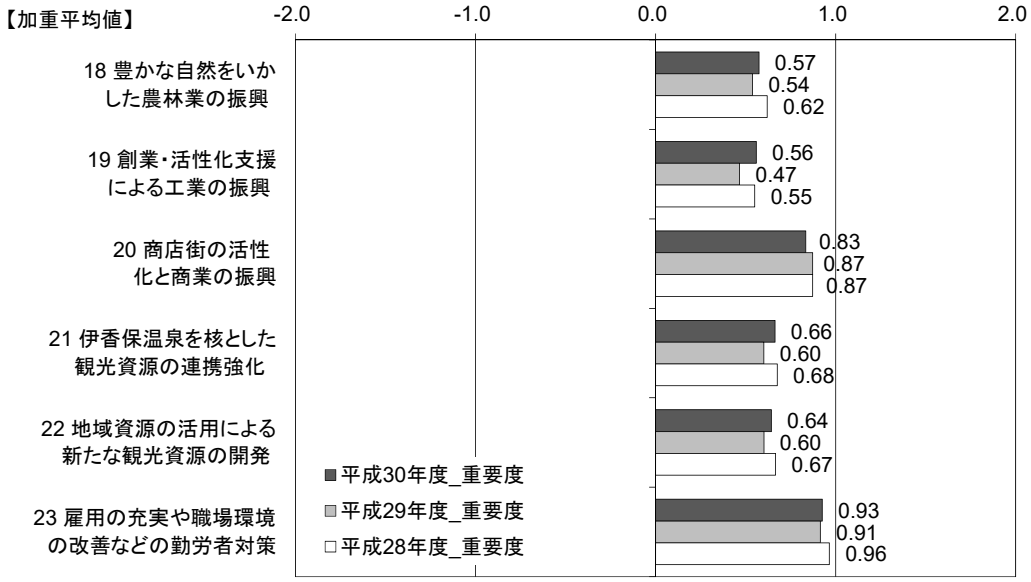
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「23　雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策」（今回－0.17 ポイント、前回－0.28 ポイント、前々回－0.21 ポイント）は前回までよりも比較的高くなっています。



【重要度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、「23　雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策」（0.93 ポイント）が最も高くなっています。

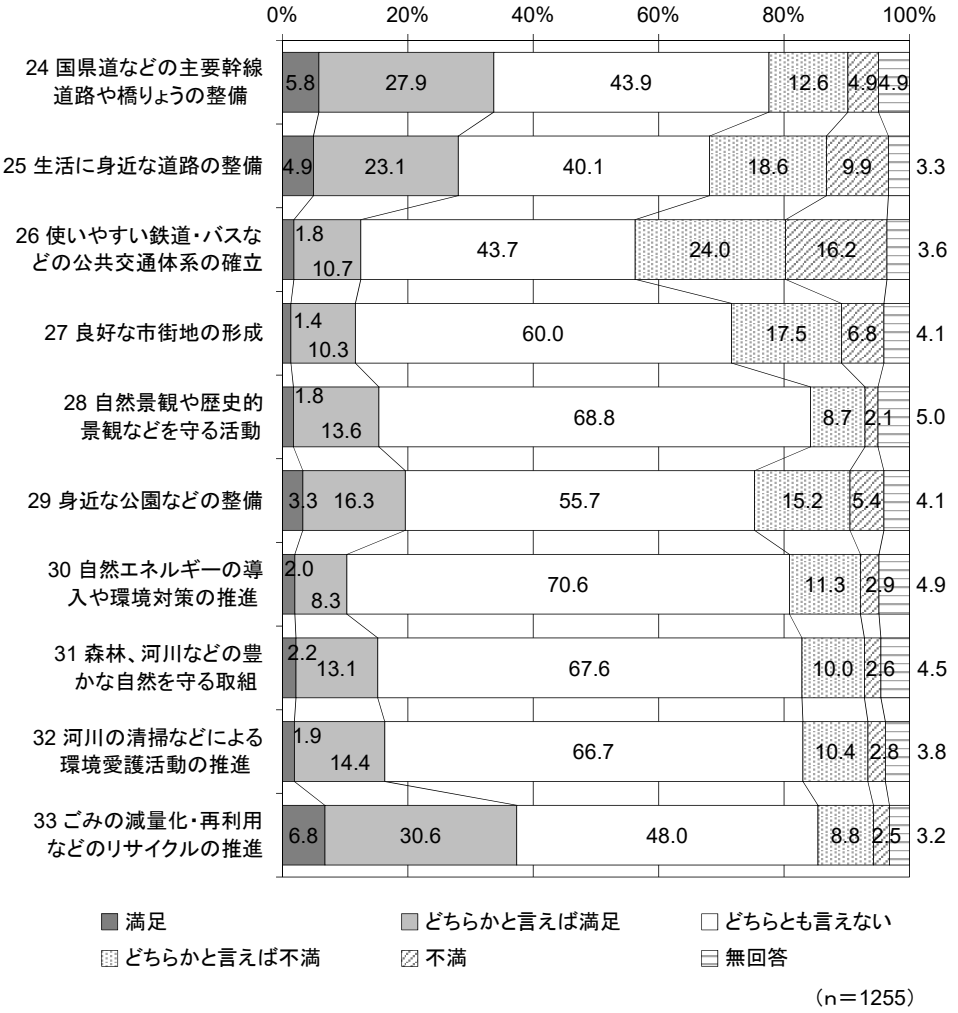
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



（4）都市基盤、自然環境分野

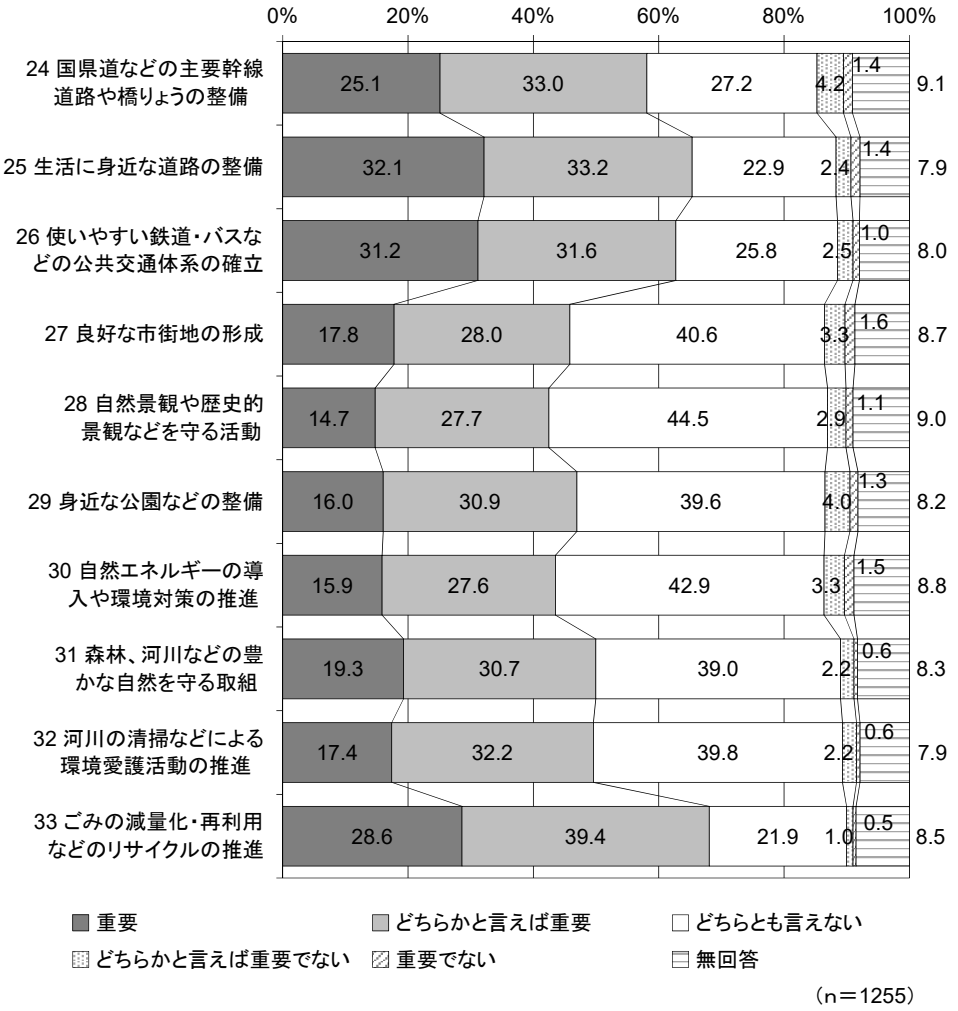
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「33　ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」（37.4%）が約4割で最も高く、次いで高い「24　国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備」（33.7%）も3割以上となっています。



【重要度】

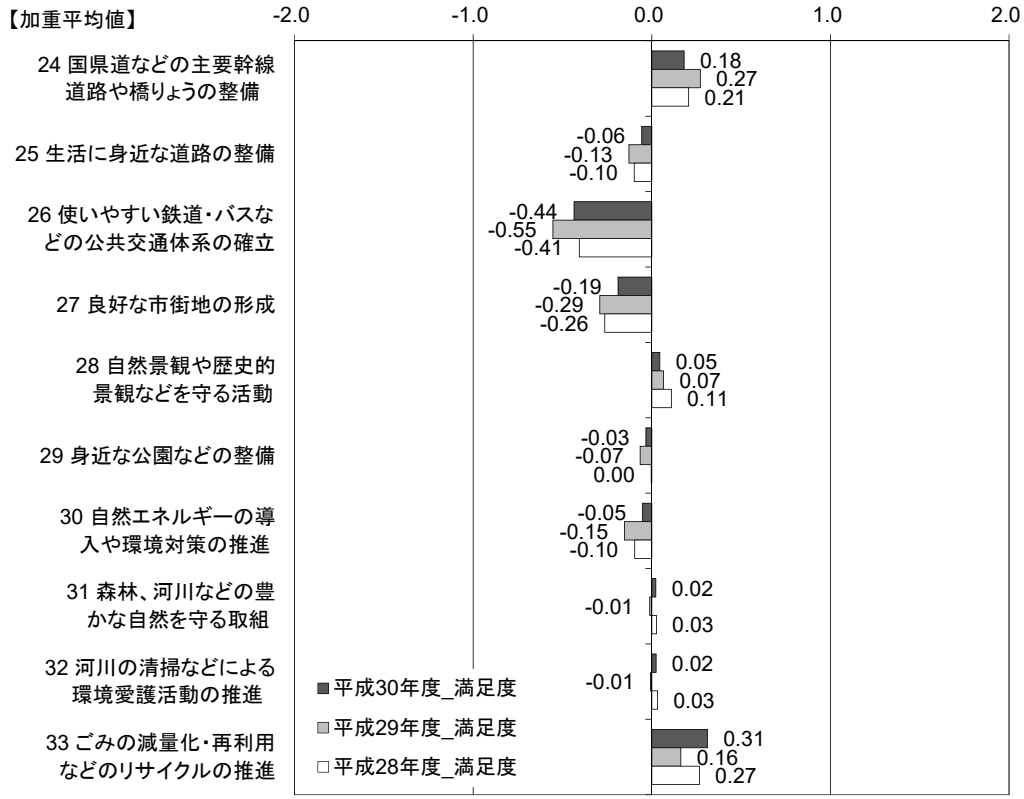
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「33　ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」（68.0%）が約 7 割で最も高く、次いで高い「25　生活に身近な道路の整備」（65.3%）、「26　使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立」（62.8%）も 6 割以上となっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、「33　ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」（0.31 ポイント）が最も高くなっています。また、10 項目のうち 5 項目がマイナス値となっており、その中で「26　使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立」（－0.44 ポイント）が最も低くなっています。

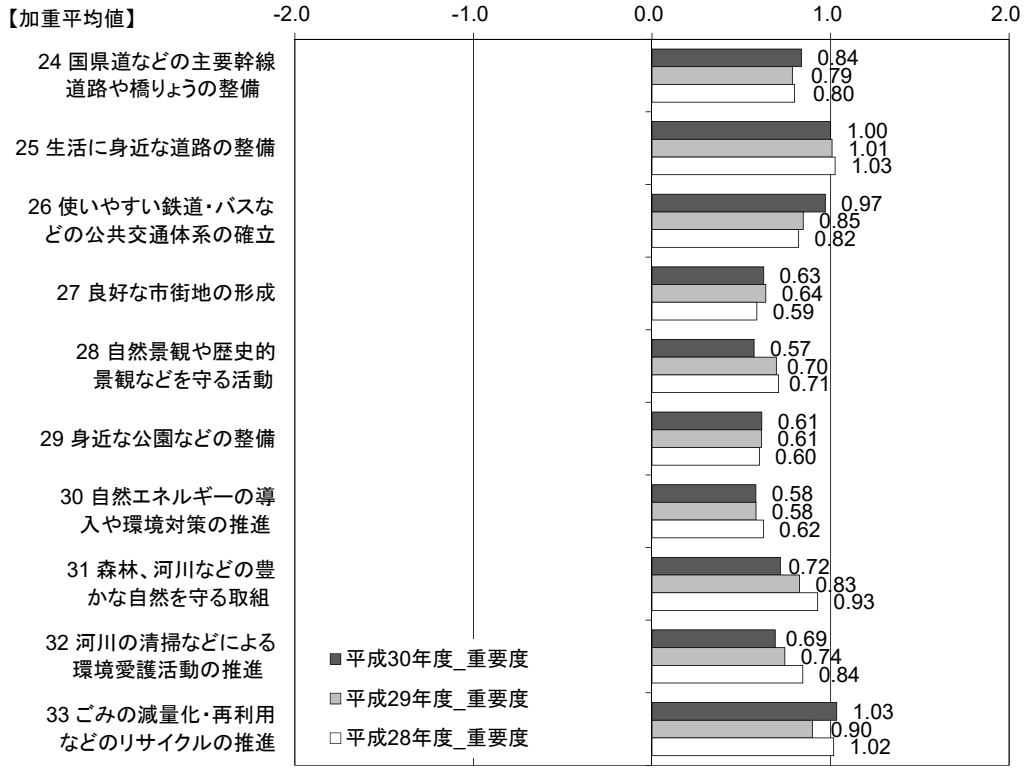
前回調査、前々回調査と比較すると、「33　ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」（今回 0.31 ポイント、前回 0.16 ポイント、前々回 0.27 ポイント）は前回より比較的高くなっています。また、「26　使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立」「27　良好な市街地の形成」「30　自然エネルギーの導入や環境対策の推進」は前回までと同様にマイナス値となっていますが、若干高くなっています。



【重要度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「33　ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」（1.03 ポイント）が最も高くなっています。

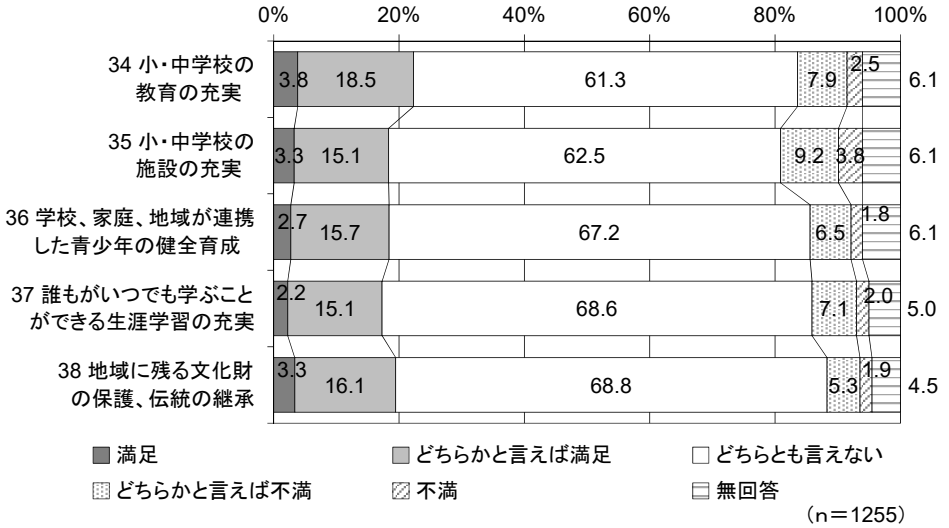
前回調査、前々回調査と比較すると、「26　使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立」（今回 0.97 ポイント、前回 0.85 ポイント、前々回 0.82 ポイント）は高くなる傾向がうかがえます。一方、「31　森林、河川などの豊かな自然を守る取組」「33　河川の清掃などによる環境愛護活動の推進」は低くなる傾向がうかがえます。



（5）教育、文化分野

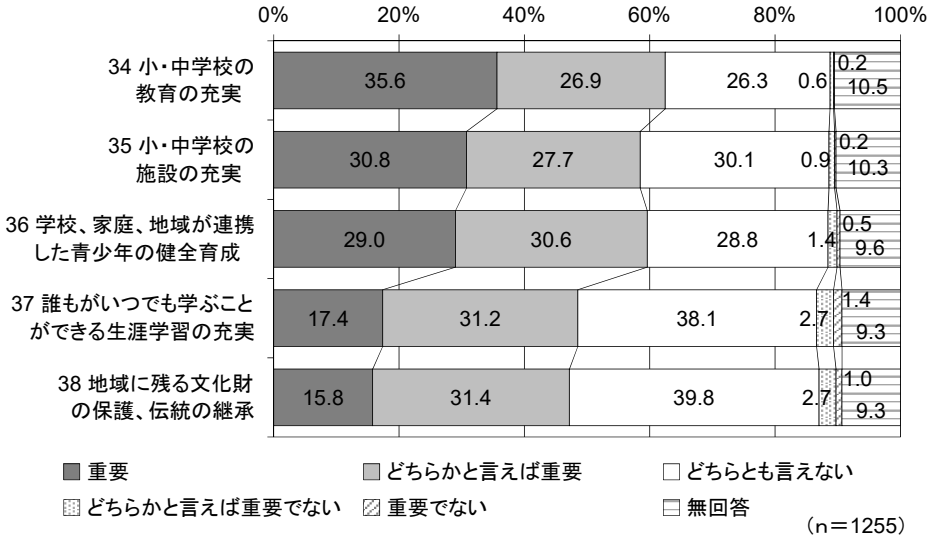
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「34　小・中学校の教育の充実」（22.3%）が 2 割以上で最も高くなっていますが、いずれの項目も 2 割程度で大きな差は見られません。



【重要度】

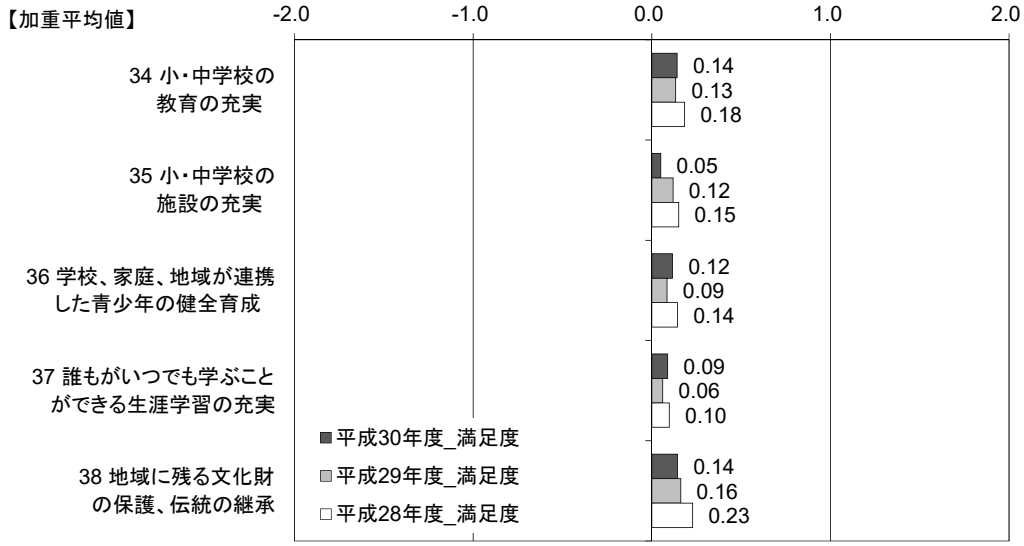
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「34　小・中学校の教育の充実」（62.5%）が 6 割以上で最も高く、次いで高い「36　学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成」（59.6%）、「35　小・中学校の施設の充実」（58.5%）の 2 項目も約 6 割で比較的高くなっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「34　小・中学校の教育の充実」「32　地域に残る文化財の保護、伝統の継承」（いずれも 0.14 ポイント）が高くなっています。

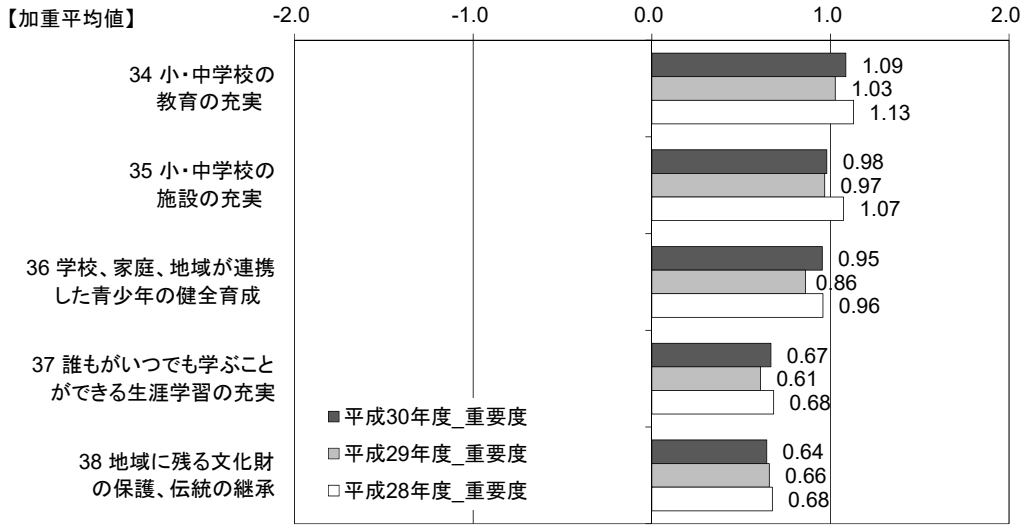
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



【重要度　経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「34　小・中学校の教育の充実」（1.09 ポイント）が最も高くなっています。

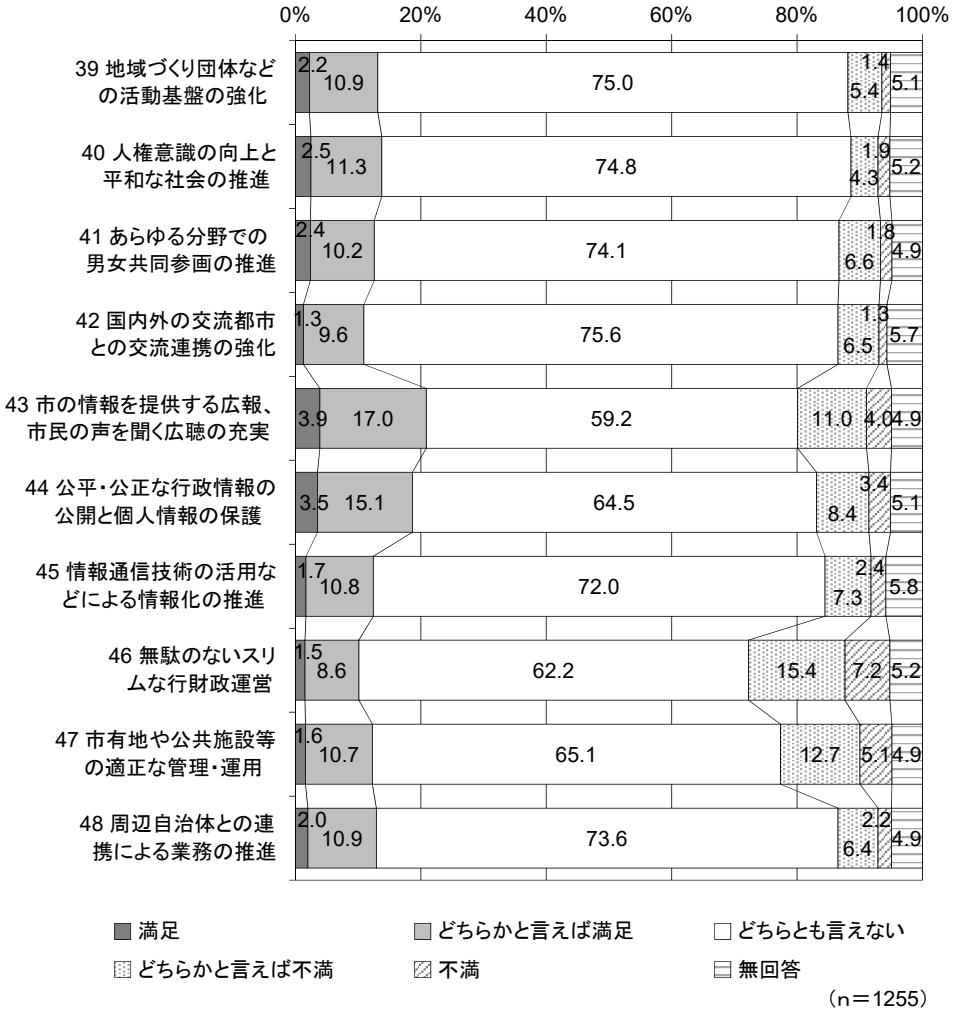
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



（6）自治、協働分野

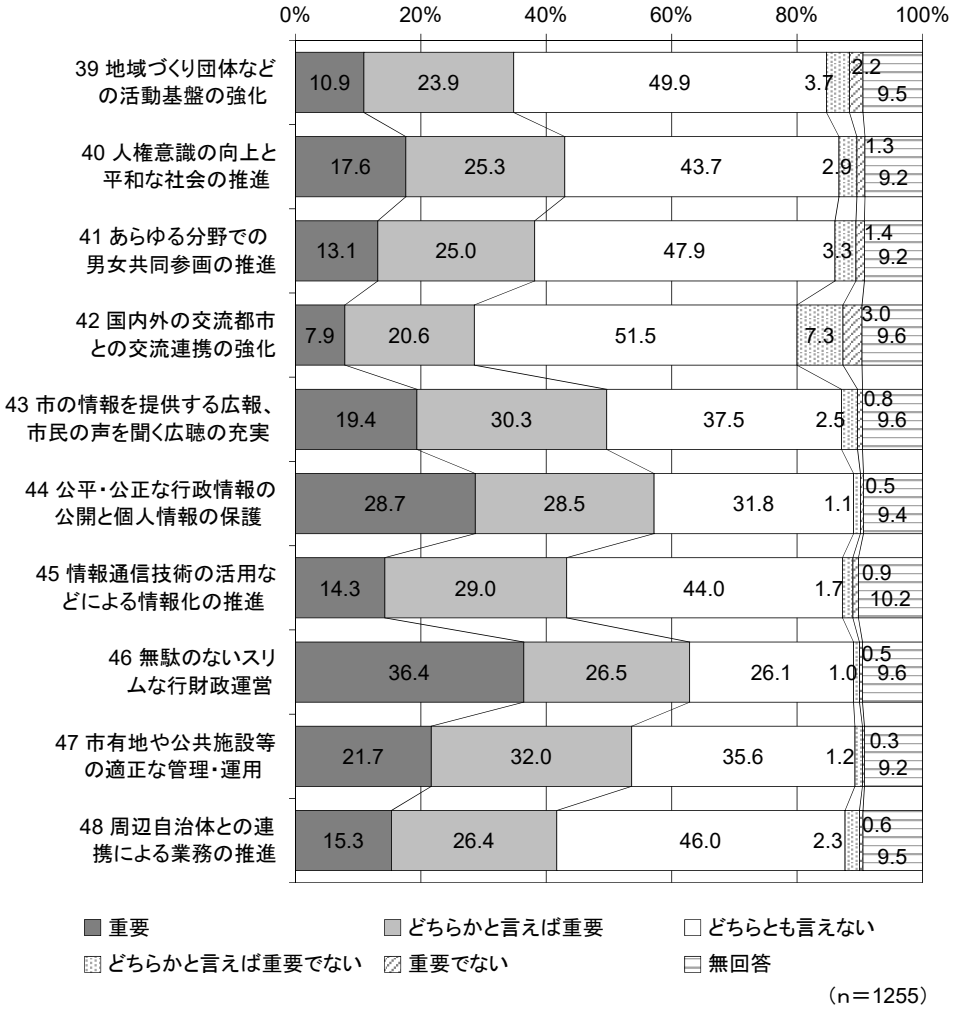
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「43　市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実」（20.9%）が 2 割以上で最も高く、次いで高い「44　公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護」（18.6%）も約 2 割となっています。また、今回調査から設定の「47　私有地や公共施設等の適正な管理・運用」（12.3%）は 1 割以上となっています。



【重要度】

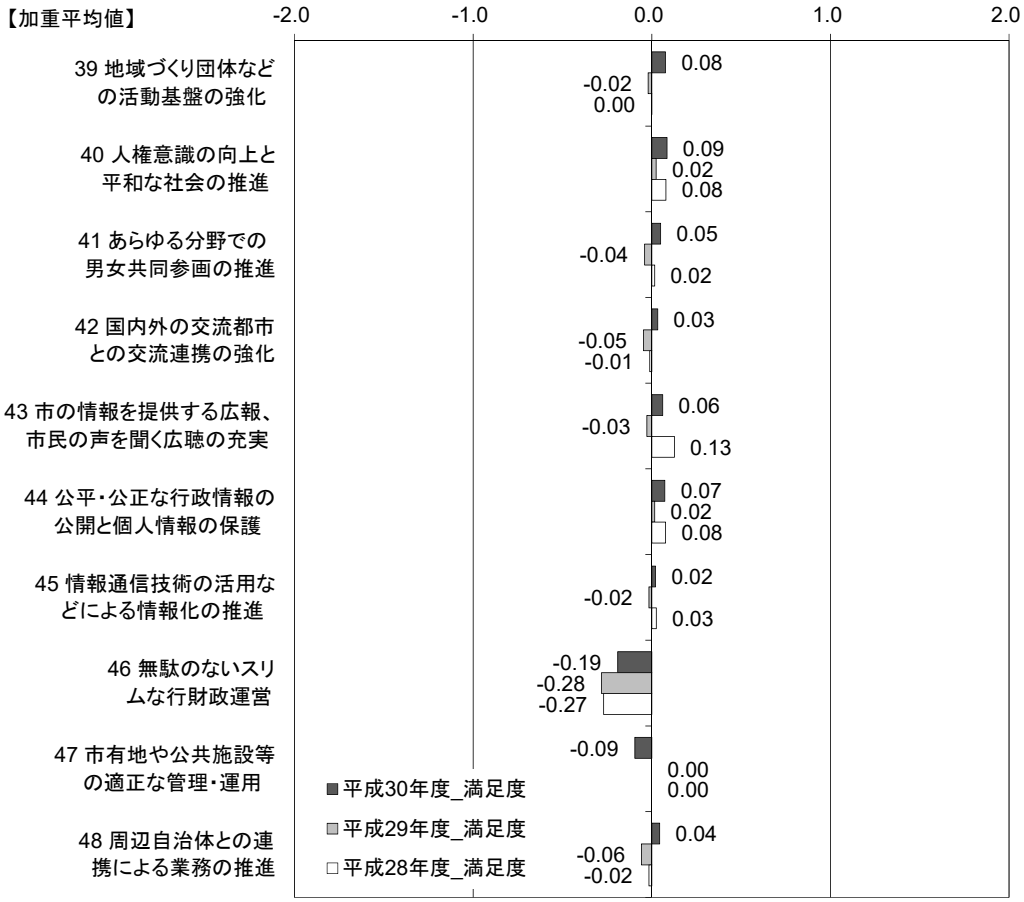
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「46　無駄のないスリムな行財政運営」（62.9%）が 6 割以上で最も高くなっています。また、今回調査から設定の「47 私有地や公共施設等の適正な管理・運用」（53.7%）は 5 割以上で比較的高くなっています。



【満足度　経年変化】

加重平均値を見ると、特に高い項目は見られません。一方、「46　無駄のないスリムな行財政運営」（－0.19 ポイント）は最も低くなっています。また、今回調査から設定の「47　私有地や公共施設等の適正な管理・運用」（－0.09 ポイント）はマイナス値となっています。

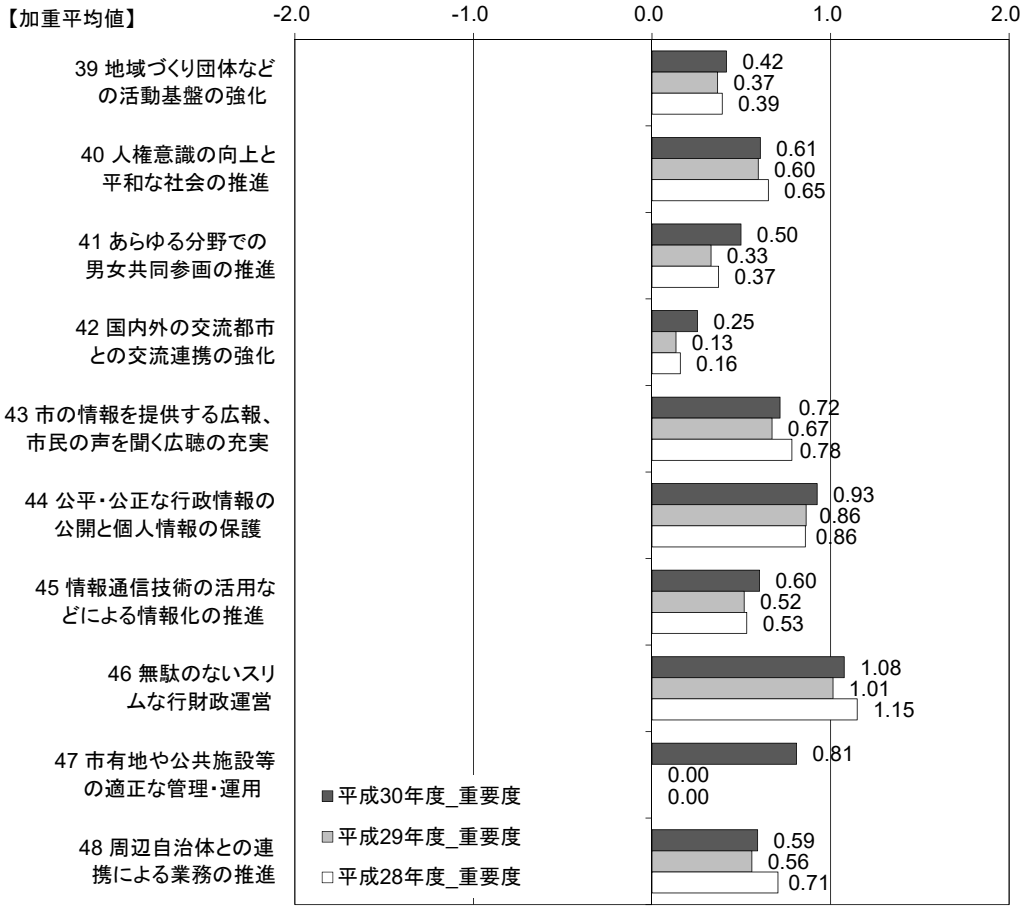
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



【重要度　経年変化】

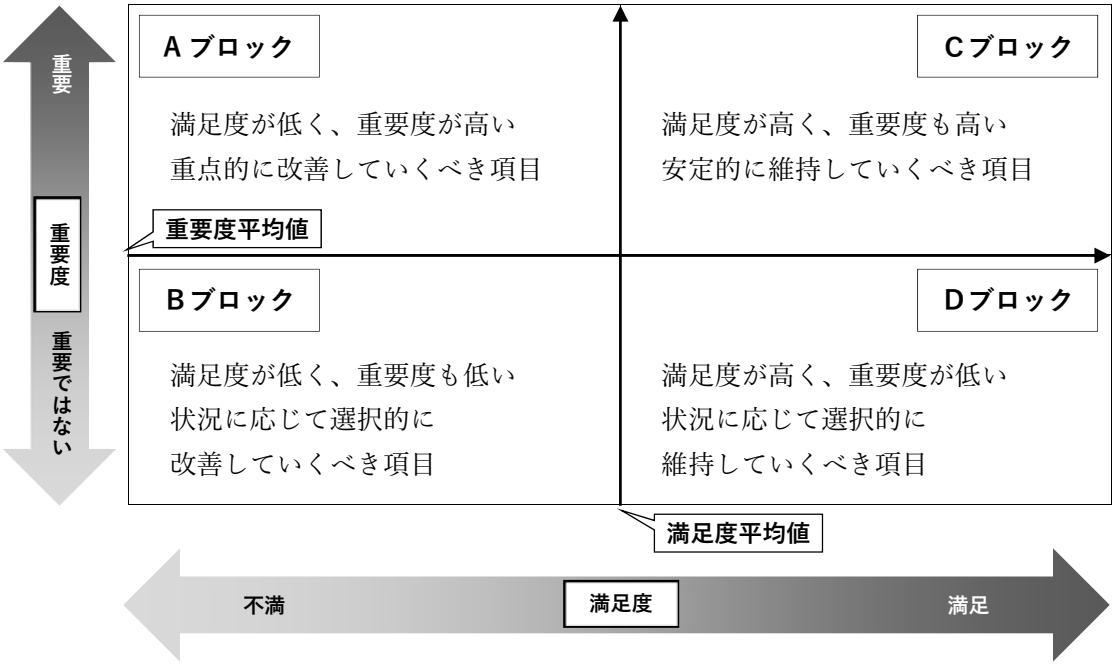
加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「46　無駄のないスリムな行財政運営」（1.08 ポイント）が最も高くなっています。また、今回調査から設定の「47　私有地や公共施設等の適正な管理・運用」（0.81 ポイント）は比較的高くなっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「41　あらゆる分野での男女共同参画の推進」（今回 0.50 ポイント、前回 0.33 ポイント、前々回 0.37 ポイント）、「42　国内外の交流都市との交流連携の強化」（今回 0.25 ポイント、前回 0.13 ポイント、前々回 0.16 ポイント）は前回までより比較的高くなっています。



（9）４８項目の満足度と重要度の関係

48 項目それぞれの満足度と重要度の加重平均値をマトリックスグラフに示し、満足度及び重要度の全項目平均値を基準として、相対的な位置について 4 つの象限で見てみると、おおむね以下に分類できます。



Aブロック　重点的に改善していくべき項目

満足度が低い一方、重要度が高く、施策の緊急性が高いと考えられる分野です。低い満足度の要因の分析とそれに基づく施策の早急な見直しが求められています。

Bブロック　状況に応じて選択的に改善していくべき項目

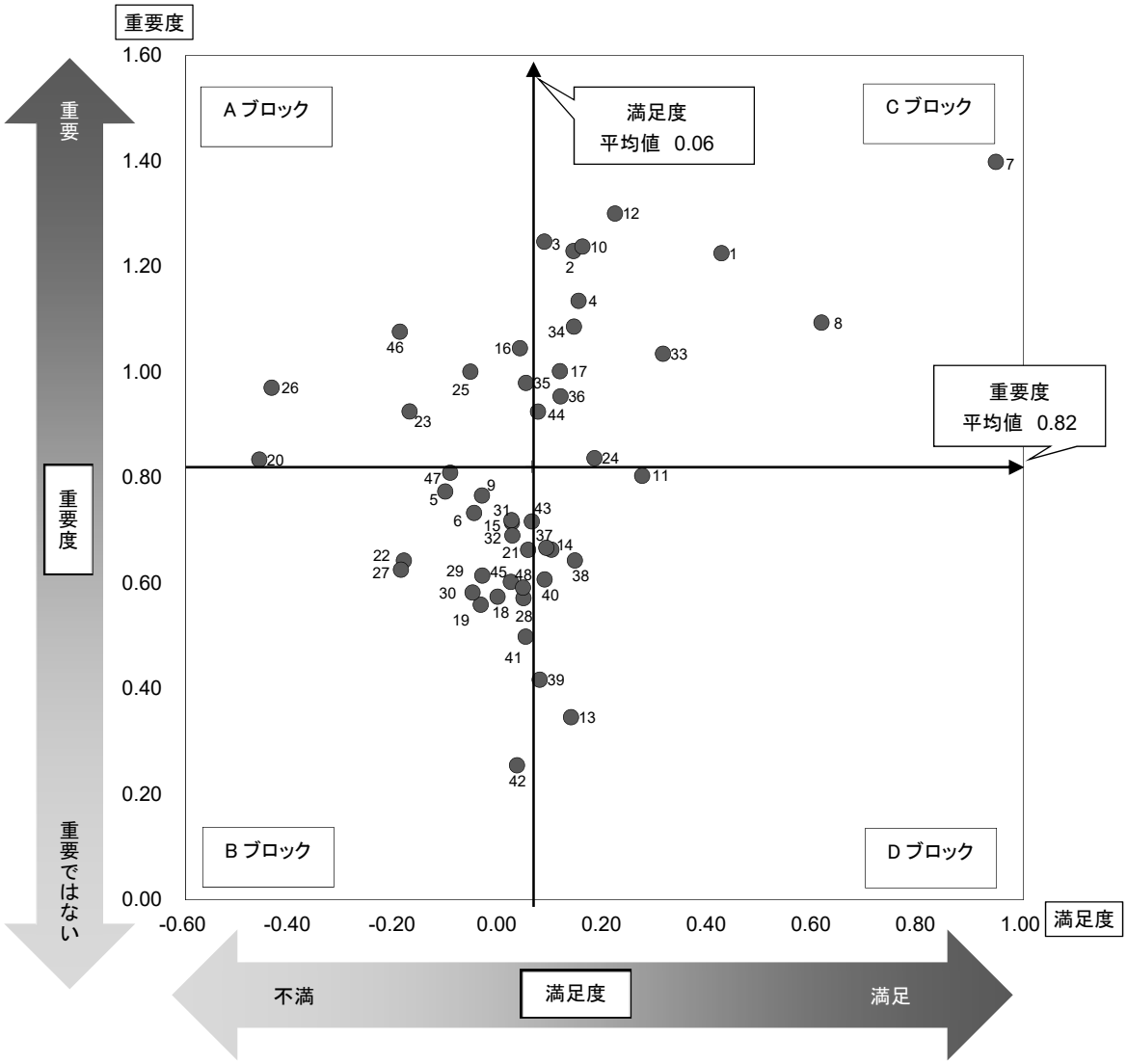
重要度・満足度ともに低く、市民に施策の必要性や具体的な方向性があまり認識されていないと考えられる分野です。施策の必要性と市としての方向性、位置づけについて、市民への説明や情報提供に努めることが必要と考えられます。

Cブロック　安定的に維持していくべき項目

満足度・重要度ともに高く、施策の方向性と成果が市民の需要と合致していると考えられる分野です。現状の安定的な維持とともに、さらに高いレベルでの拡充が求められています。

Dブロック　状況に応じて選択的に維持していくべき項目

満足度が高い一方、重要度が低く、施策の成果が浸透してきており、現状の水準の維持が求められていると考えられる分野です。一方、新たな視点での施策推進や拡充を進める必要がある場合には、その必要性が認識されにくい分野であると考えられ、その必要性の周知や認識の共有を図ることが必要と考えられます。



1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

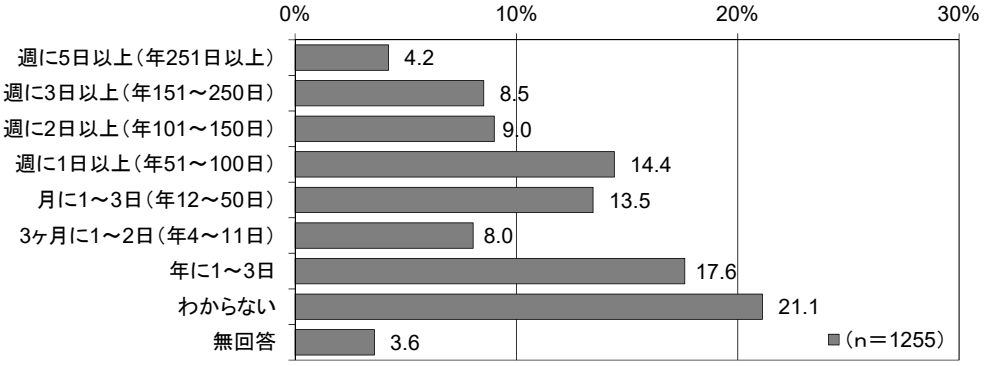
4　日頃の運動やスポーツについて

問５　運動・スポーツの頻度

あなたが、この１年間に運動やスポーツをした日にちは、およそ何日ですか。（１つ選択）

「わからない」（21.1%）が 2 割以上で最も高く、次いで「年に 1～3 日」（17.6%）、「週に 1 日以上（年 51～100 日）」（14.4%）、「月に 1～3 日（年 12～50 日）」（13.5%）がそれぞれ 1 割以上となっています。

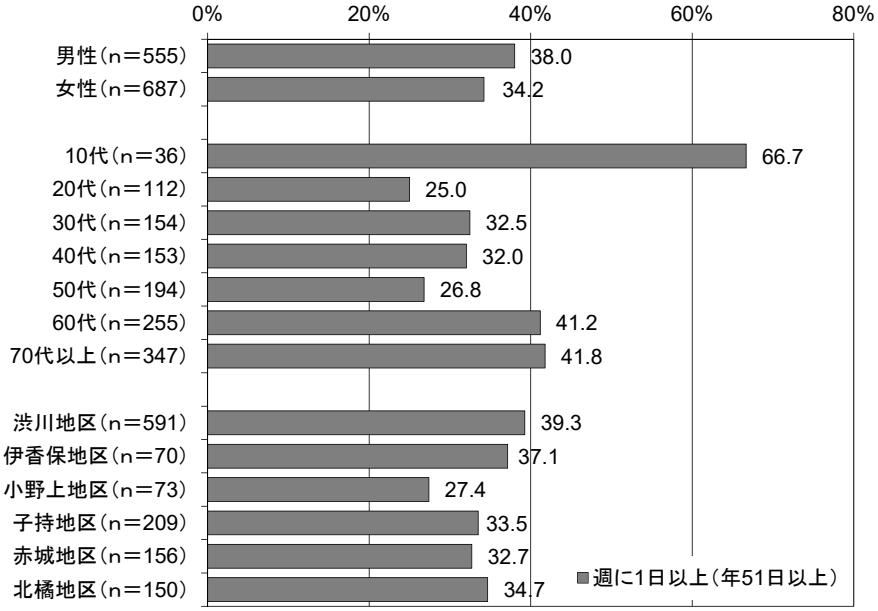
週に 1 日以上（年 51 日以上）を合わせると、3 割以上（36.1%）となっています。



属性別に見ると、性別では大きな差は見られませんが、男性は女性より運動やスポーツの頻度が若干高い傾向がうかがえます。年代別では 10 代で運動やスポーツの頻度が比較的高くなっています。地区別では大きな差は見られません。

0%
20%
40%
60%
80%
100%
男性（n＝555）
6.1 7.2 9.0 15.7 15.0 8.8 18.9 16.4 2.9
女性（n＝687）
2.8 9.6 8.9 13.0 12.4 7.6 16.6 25.2 4.1
10代（n＝36）
13.9 13.9 16.7 22.2 19.4 8.3 2.8 2.8
20代（n＝112）
4.5 2.7 4.5 13.4 22.3 10.7 14.3 27.7
30代（n＝154）
1.3 5.2 10.4 15.6 15.6 13.0 18.2 20.8
40代（n＝153）
2.0 4.6 7.2 18.3 17.0 7.8 22.9 18.3 2.0
50代（n＝194）
2.1 5.2 6.7 12.9 14.9 8.2 25.3 22.7 2.1
60代（n＝255）
4.7 14.5 9.4 12.5 8.2 7.8 18.8 20.0 3.9
70代以上（n＝347）
6.1 10.7 11.0 14.1 10.4 5.2 12.7 22.5 7.5
渋川地区（n＝591）
4.4 8.8 8.8 17.3 12.0 7.4 16.2 21.8 3.2
伊香保地区（n＝70）
2.9 12.9 8.6 12.9 5.7 7.1 24.3 20.0 5.7
小野上地区（n＝73）
4.1 5.5 6.8 11.0 15.1 12.3 17.8 20.5 6.8
子持地区（n＝209）
5.7 5.7 7.2 14.8 15.8 7.2 20.6 20.6 2.4
赤城地区（n＝156）
1.3 11.5 13.5 6.4 14.7 7.7 17.3 24.4 3.2
北橋地区（n＝150）
4.7 7.3 9.3 13.3 16.7 10.7 16.7 17.3 4.0
週に5日以上（年251日以上）
週に3日以上（年151～250日）
週に2日以上（年101～150日）
週に1日以上（年51～100日）
月に1～3日（年12～50日）
3ヶ月に1～2日（年4～11日）
年に1～3日
わからない
無回答

週に 1 日以上（年 51 日以上）を合わせると、年代別で相違が見られ、10 代（66.7%）は約 7 割で特に高くなっています。また、20 代（25.0%）、50 代（26.8%）が 3 割未満、30 代（32.5%）、40 代（32.0%）が 3 割以上、60 代（41.2%）、70 代以上（41.8%）が 4 割以上となっています。地区別では小野上地区（27.4%）のみ 3 割未満となっています。

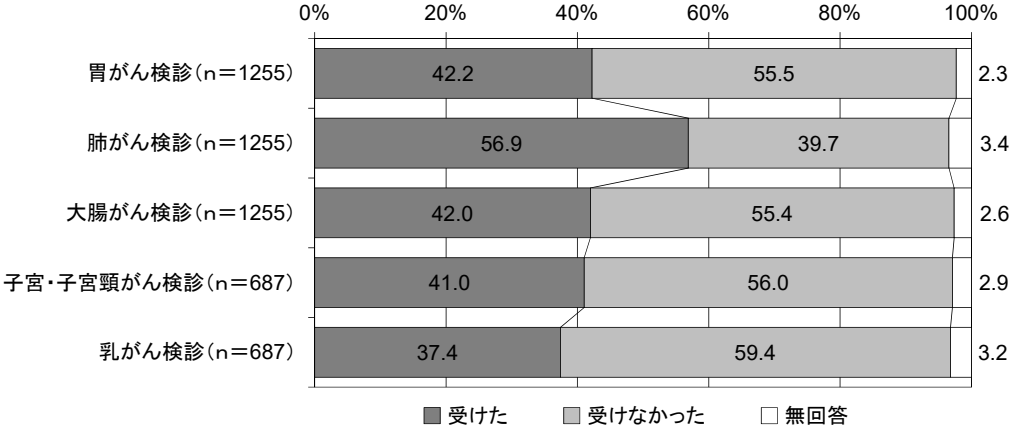


5　がん検診について

問６　がん検診の受診状況

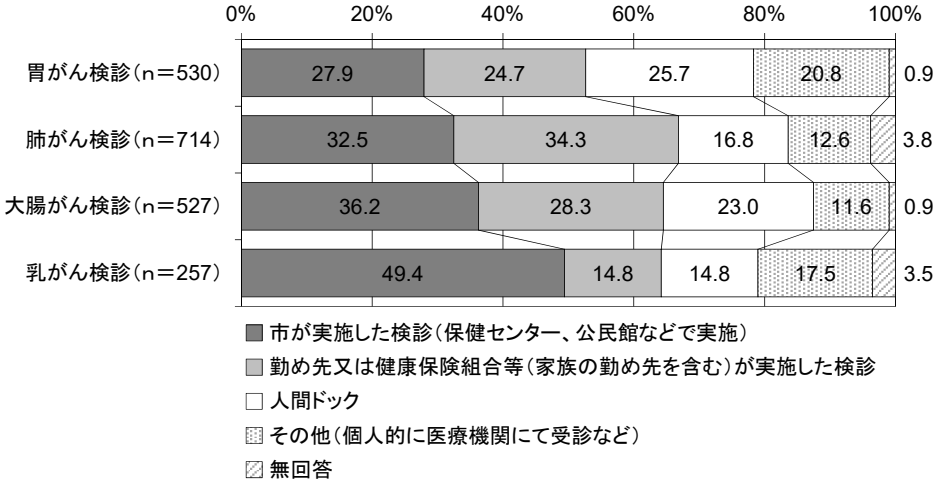
あなたは、平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに、次のがん検診を受けましたか。
検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。（それぞれ 1 つ選択）
（子宮・子宮頸がん検診、乳がん検診については女性のみ）

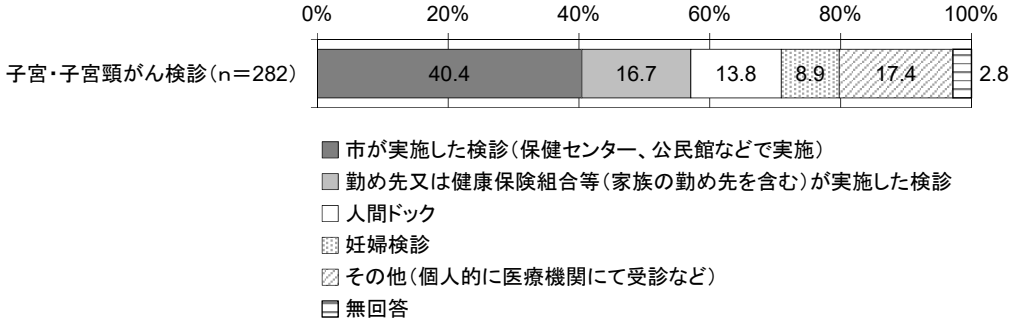
「受けた」は肺がん検診（56.9%）が約 6 割で最も高くなっています。次いで、胃がん検診（42.2%）、大腸がん検診（42.0%）、子宮・子宮頸がん検診（41.0%）がいずれも 4 割以上、乳がん検診（37.4%）が約 4 割となっています。



「受けた」機会は、肺がん検診を除き、「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」が最も高くなっています。肺がん検診は「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（34.3%）が 3 割以上で最も高く、「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（32.5%）も同程度となっています。

「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」は、乳がん検診（49.4%）が約 5 割で最も高く、次いで、子宮・子宮頸がん検診（40.4%）が 4 割以上、大腸がん検診（36.2%）や肺がん検診（32.5%）が 3 割以上、胃がん検診（27.9%）が約 3 割となっています。また、胃がん検診はいずれの機会も 2 割以上で大きな差は見られません。



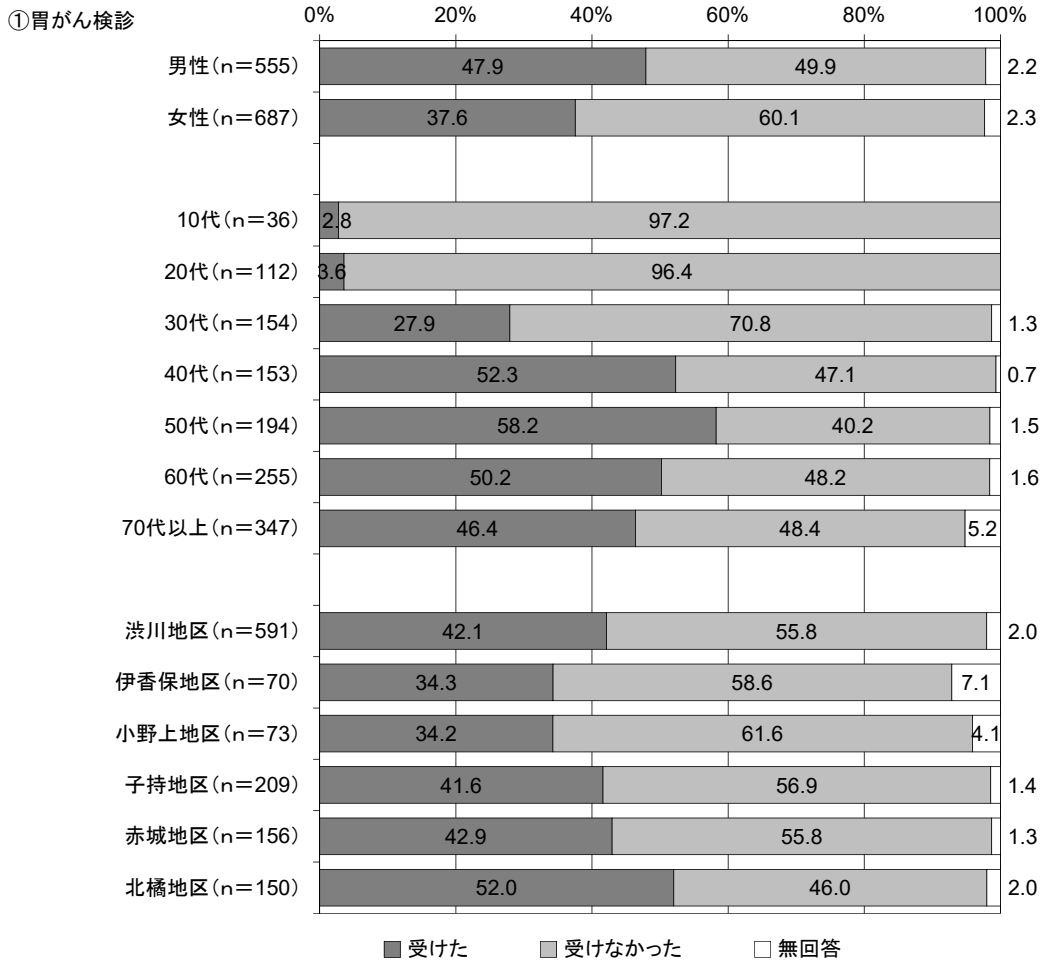


①胃がん検診（バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡（胃カメラ）による撮影など）

「受けた」について属性別に見ると、性別では男性（47.9%）が約 5 割、女性（37.6%）が約 4 割で、男性が女性より 10 ポイント以上高くなっています。

年代別では 50 代（58.2%）が約 6 割で最も高く、次いで 40 代（52.3%）、60 代（50.2%）が 5 割以上となっており、50 代をピークに、若い年代や高い年代ほど低くなる傾向がうかがえます。

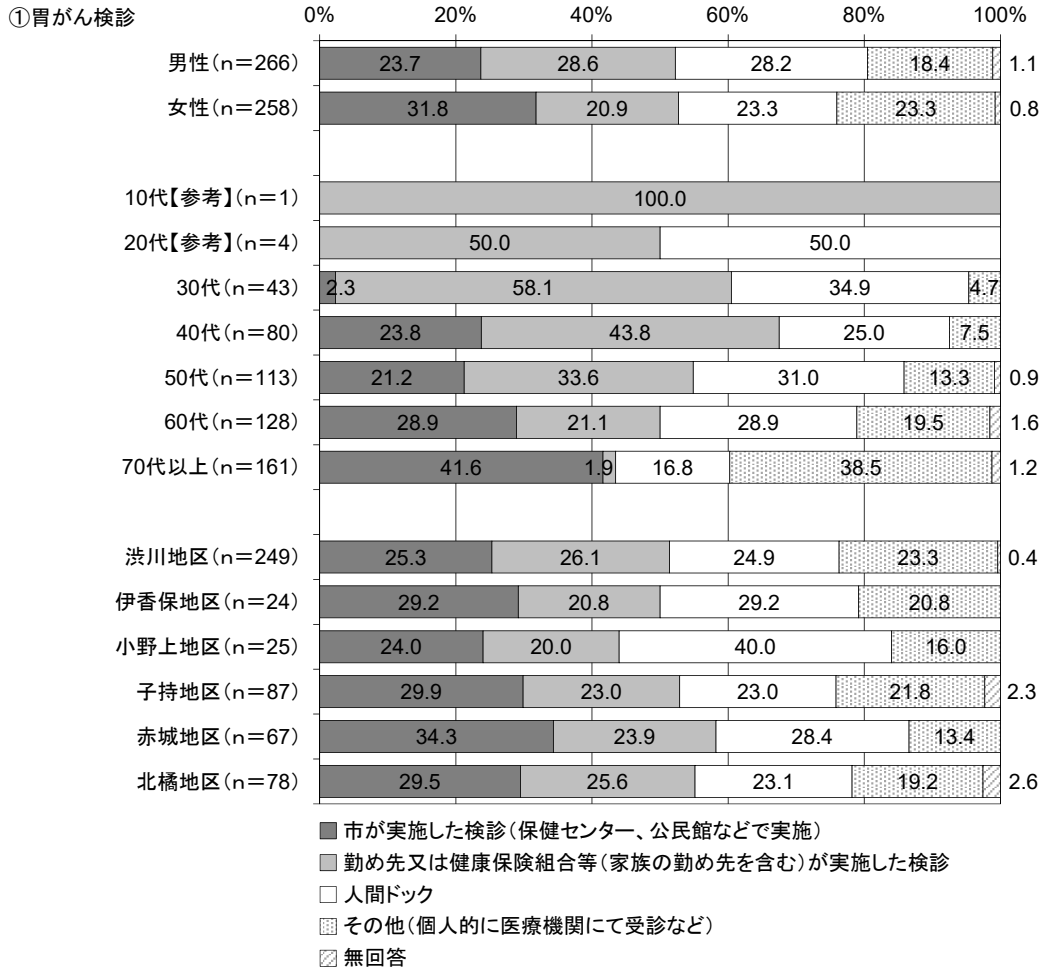
地区別では北橘地区（52.0%）が 5 割以上で最も高く、次いで渋川、子持、赤城の 3 地区が 4 割以上（それぞれ 42.1%、41.6%、42.9%）で同程度、伊香保、小野上の 2 地区が 3 割以上（それぞれ 34.3%、34.2%）で同程度となっています。



「受けた」機会について属性別に見ると、性別では男性は「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（28.6%）と「人間ドック」（28.2%）が約 3 割で同程度、女性は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（31.8%）が 3 割以上で最も高くなっています。

年代別では 30 代、40 代、50 代では「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（それぞれ 58.1%、43.8%、33.6%）が最も高く、50 代では「人間ドック」（31.0%）も同程度となっています。60 代では「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」「人間ドック」が約 3 割（28.9%で同値）、70 代以上では「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（41.6%）が 4 割以上で最も高く、70 代以上では「その他（個人的に医療機関にて受診など）」（38.5%）も同程度となっています。また、「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」は、概ね高い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

地区別では大きな差は見られませんが、その中で小野上地区では「人間ドック」（40.0%）、赤城地区は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（34.3%）が比較的高くなっています。



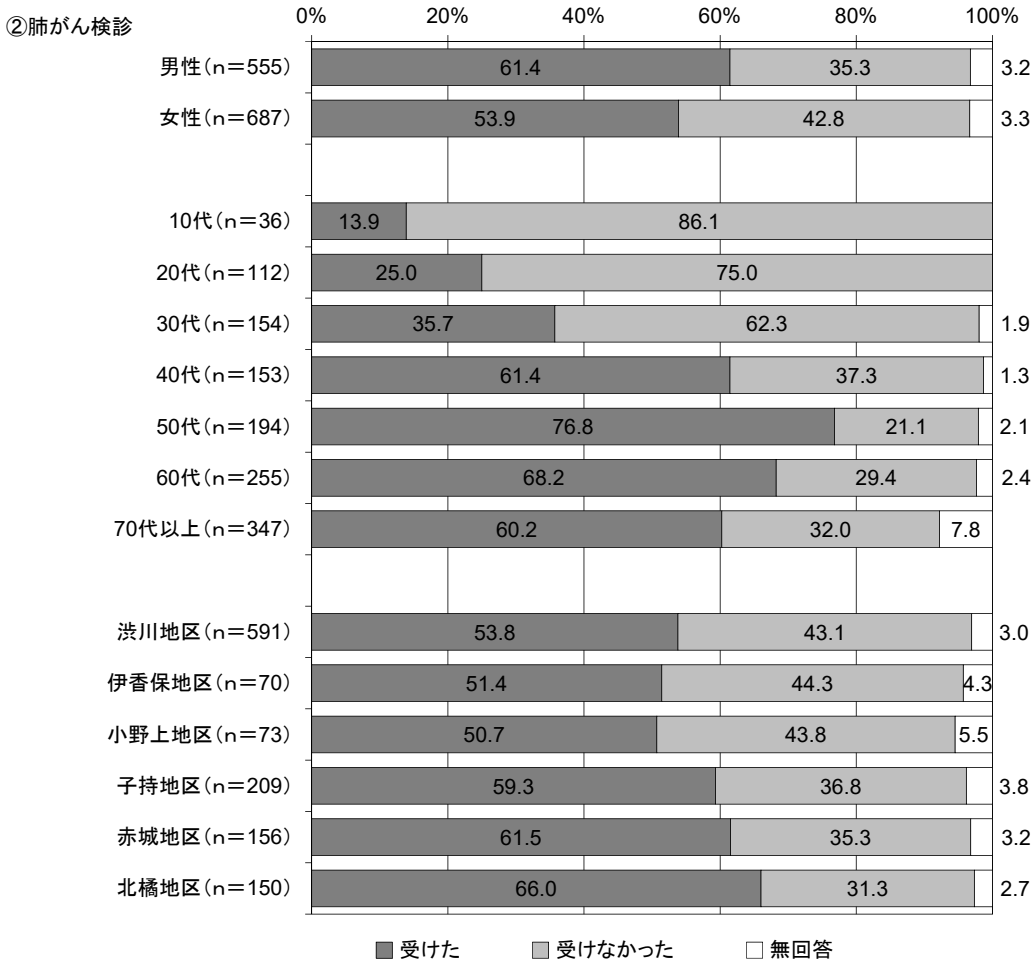
※10 代、20 代は該当者が 10 人未満であるため参考表示

②肺がん検診（胸のレントゲン撮影や喀痰（かくたん）検査など）

「受けた」について属性別に見ると、性別では男性（61.4%）が 6 割以上、女性（53.9%）が 5 割以上で、男性が女性より高くなっています。

年代別では 50 代（76.8%）が約 8 割で最も高く、次いで 60 代（68.2%）も約 7 割となっており、50 代をピークに、若い年代や高い年代ほど低くなる傾向がうかがえます。

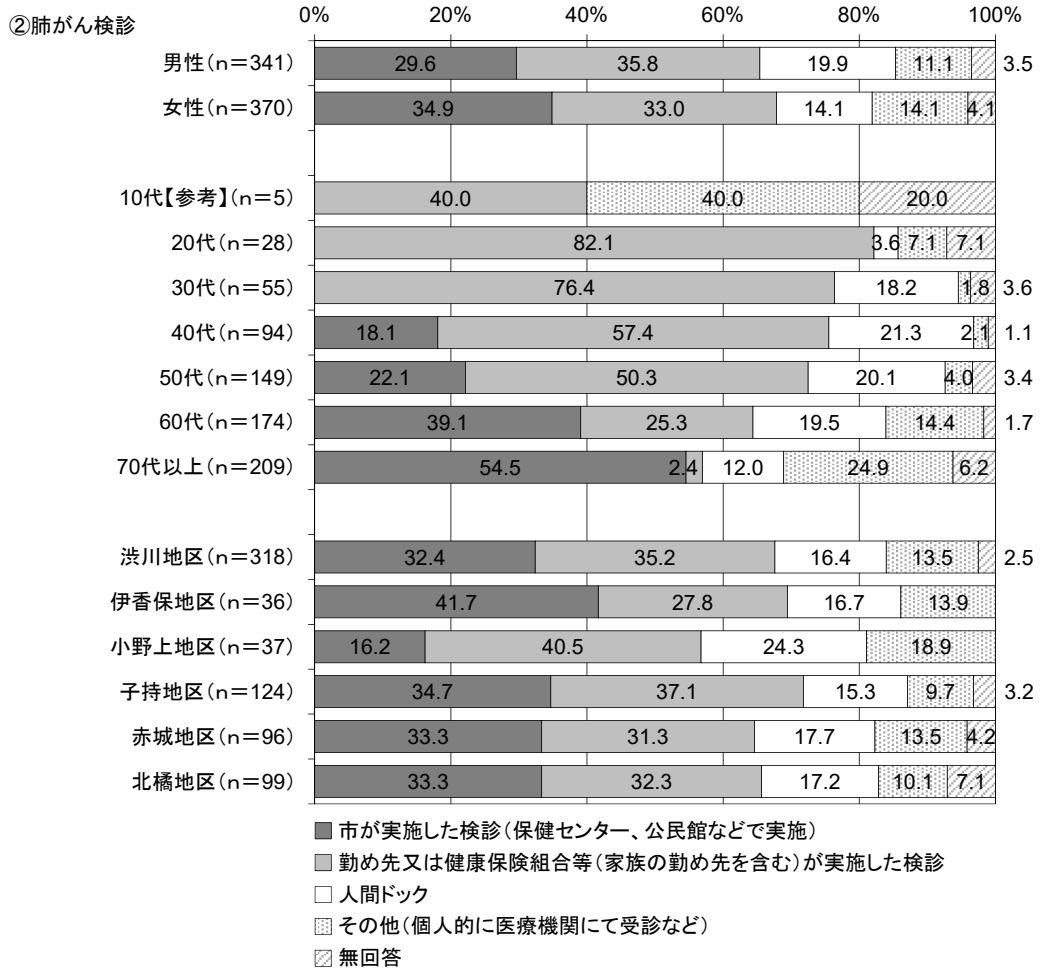
地区別では北橘地区（66.0%）が 6 割以上で最も高く、次いで赤城地区（61.5%）も 6 割以上、子持地区（59.3%）が約 6 割となっています。



「受けた」機会について属性別に見ると、性別では男性は「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（35.8%）が 3 割以上で最も高く、女性は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（それぞれ 34.9%、33.0%）が 3 割以上で同程度に高くなっています。

年代別では 20 代から 50 代では「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」が最も高く、特に 20 代（82.1%）は 8 割以上、30 代（76.4%）は 7 割以上となっています。60 代以上では「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」が最も高く、特に 70 代以上（54.5%）では 5 割以上となっています。また、「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」は、高い年代ほど高くなる一方、「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」は、若い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

地区別では渋川、子持、赤城、北橘の 4 地区では大きな差は見られませんが、伊香保地区では「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（41.7%）、小野上地区では「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（40.5%）がいずれも 4 割以上で最も高くなっています。



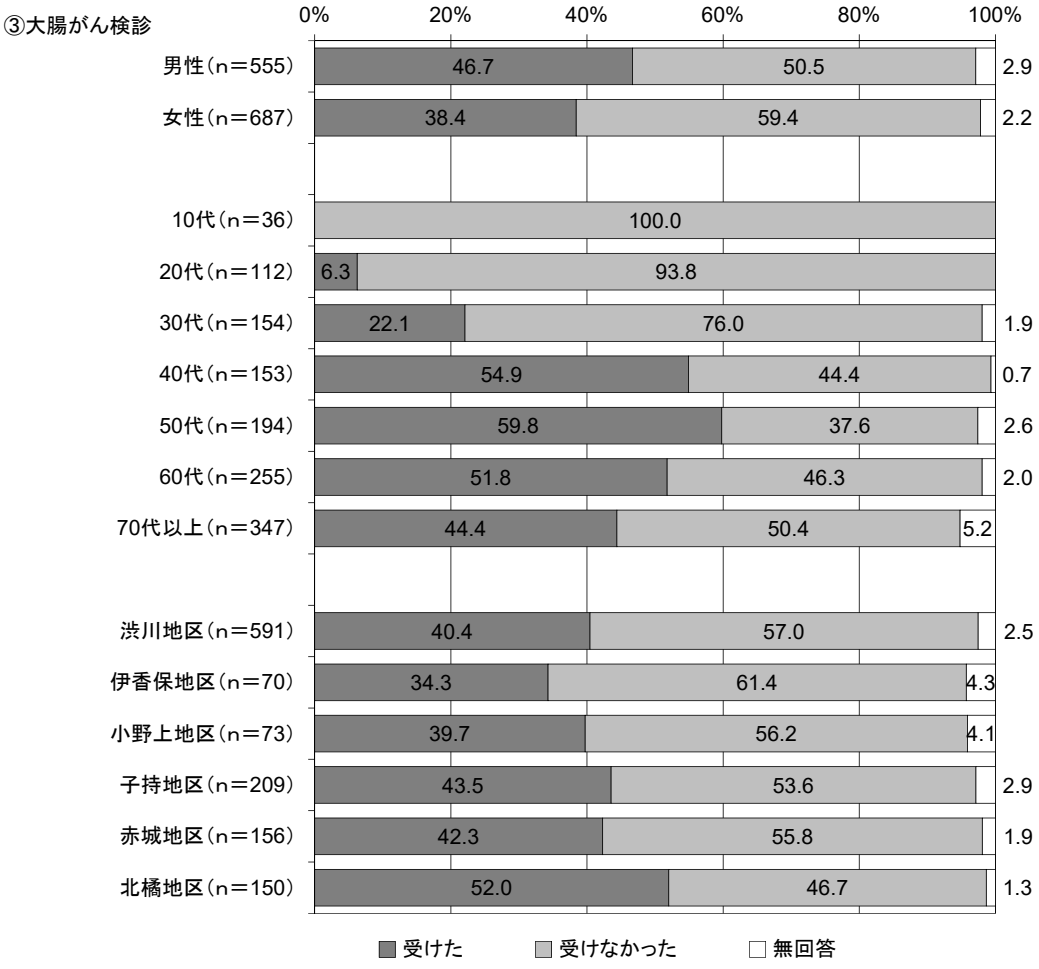
※10 代は該当者が 10 人未満であるため参考表示

③大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）など）

「受けた」について属性別に見ると、性別では男性（46.7%）が約 5 割、女性（38.4%）が約 4 割で、男性が女性より高くなっています。

年代別では 50 代（59.8%）が約 6 割で最も高く、次いで 40 代（54.9%）、60 代（51.8%）も 5 割以上となっており、50 代をピークに、若い年代や高い年代ほど低くなる傾向がうかがえます。

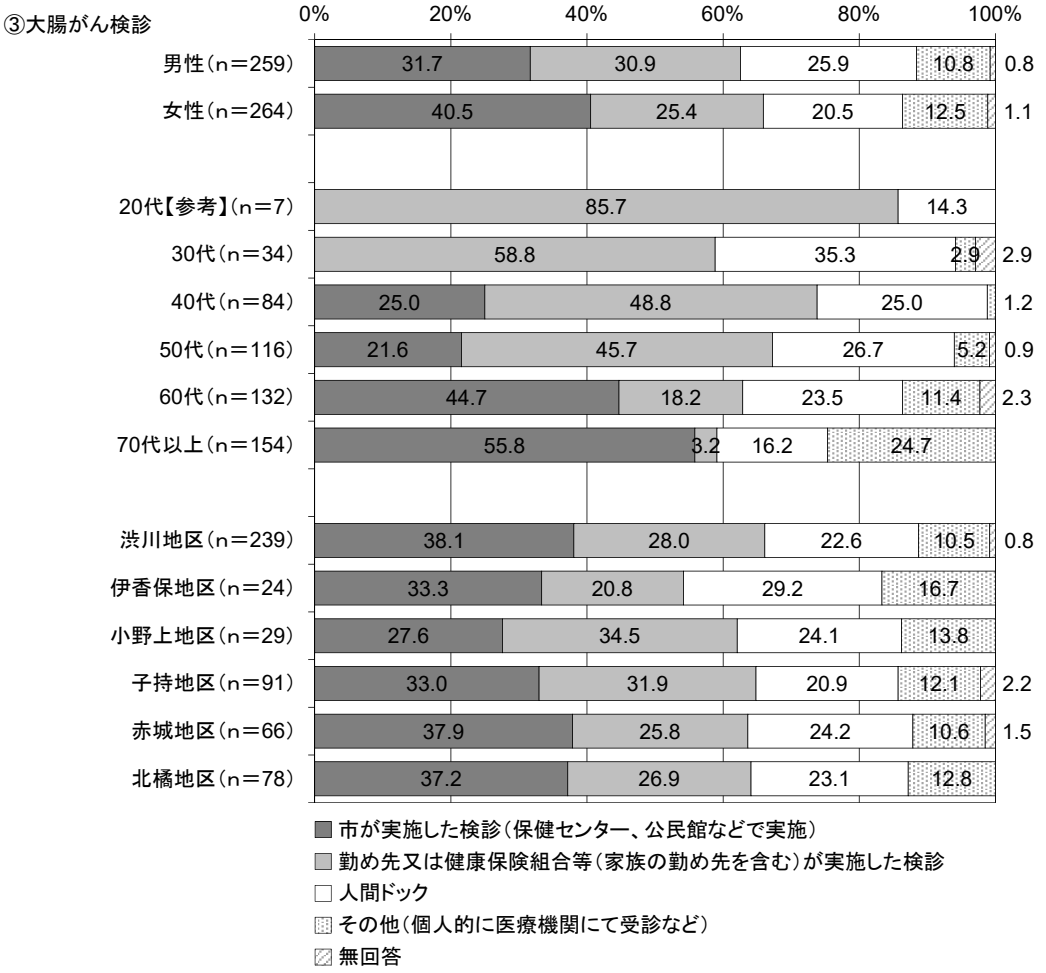
地区別では北橘地区（52.0%）が 5 割以上で最も高く、次いで渋川、子持、赤城の 3 地区が 4 割以上（それぞれ 40.4%、43.5%、42.3%）で同程度、小野上地区（39.7%）が約 4 割、伊香保地区（34.3%）が 3 割以上となっています。



「受けた」機会について属性別に見ると、性別では男性は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（それぞれ 31.7%、30.9%）が 3 割以上で同程度に高くなっています。女性は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（40.5%）が 4 割以上と最も高くなっています。

年代別では 30 代、40 代、50 代では「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（それぞれ 58.8%、48.8%、45.7%）、60 代、70 代以上では「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（それぞれ 44.7%、55.8%）がそれぞれ最も高くなっています。また、「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」は、概ね高い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

地区別では大きな差は見られませんが、その中で小野上地区は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（27.6%）が比較的低く、伊香保地区は「人間ドック」（29.2%）が比較的高くなっています。

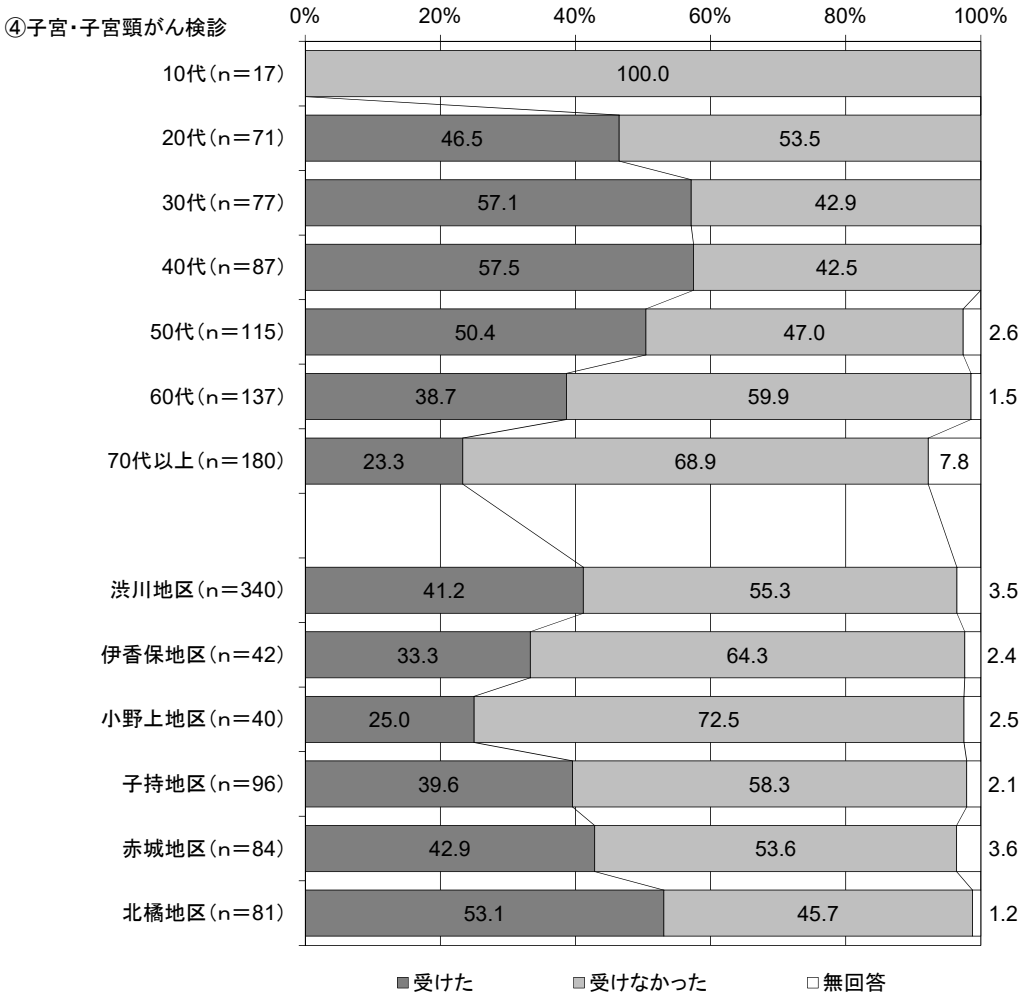


※10 代は該当者がいないため非表示、20 代は該当者が 10 人未満であるため参考表示

④子宮がん（子宮頸がん）検診（子宮の細胞診検査など）（女性のみ）

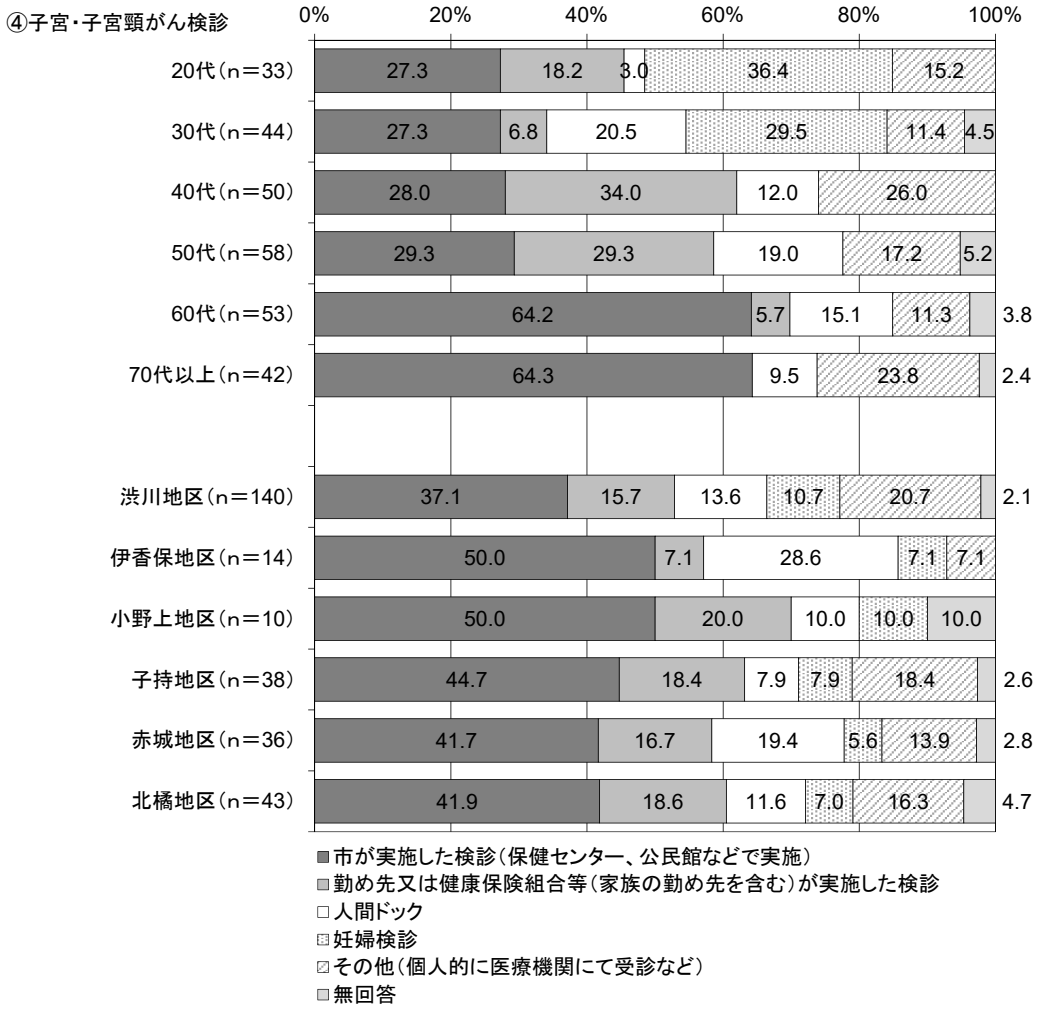
年代別では 40 代（57.5%）、30 代（57.1%）が約 6 割で同程度に高く、次いで 50 代（50.4%）が 5 割以上となっており、30 代、40 代をピークに、若い年代や高い年代ほど低くなる傾向がうかがえます。

地区別では北橋地区（53.1%）が 5 割以上で最も高く、次いで渋川、赤城の 2 地区が 4 割以上（それぞれ 41.2%、42.9%）で同程度、子持地区（39.6%）が約 4 割、伊香保地区（33.3%）が 3 割以上、小野上地区（25.0%）が 2 割以上となっています。



「受けた」機会について属性別に見ると、年代別では、20 代は「妊婦検診」（36.4%）が 3 割以上で最も高くなっています。30 代は「妊婦検診」「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（それぞれ 29.5%、27.3%）が約 3 割で同程度に高くなっています。40 代は「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（34.0%）が 3 割以上で最も高く、50 代は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（29.3%で同値）ともに約 3 割となっています。60 代、70 代以上は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」（それぞれ 64.2%、64.3%）が特に高く、6 割以上となっています。

地区別ではいずれも「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」が最も高く、伊香保、小野上の 2 地区（50.0%で同値）は 5 割、それ以外の地区は約 4 割となっています。

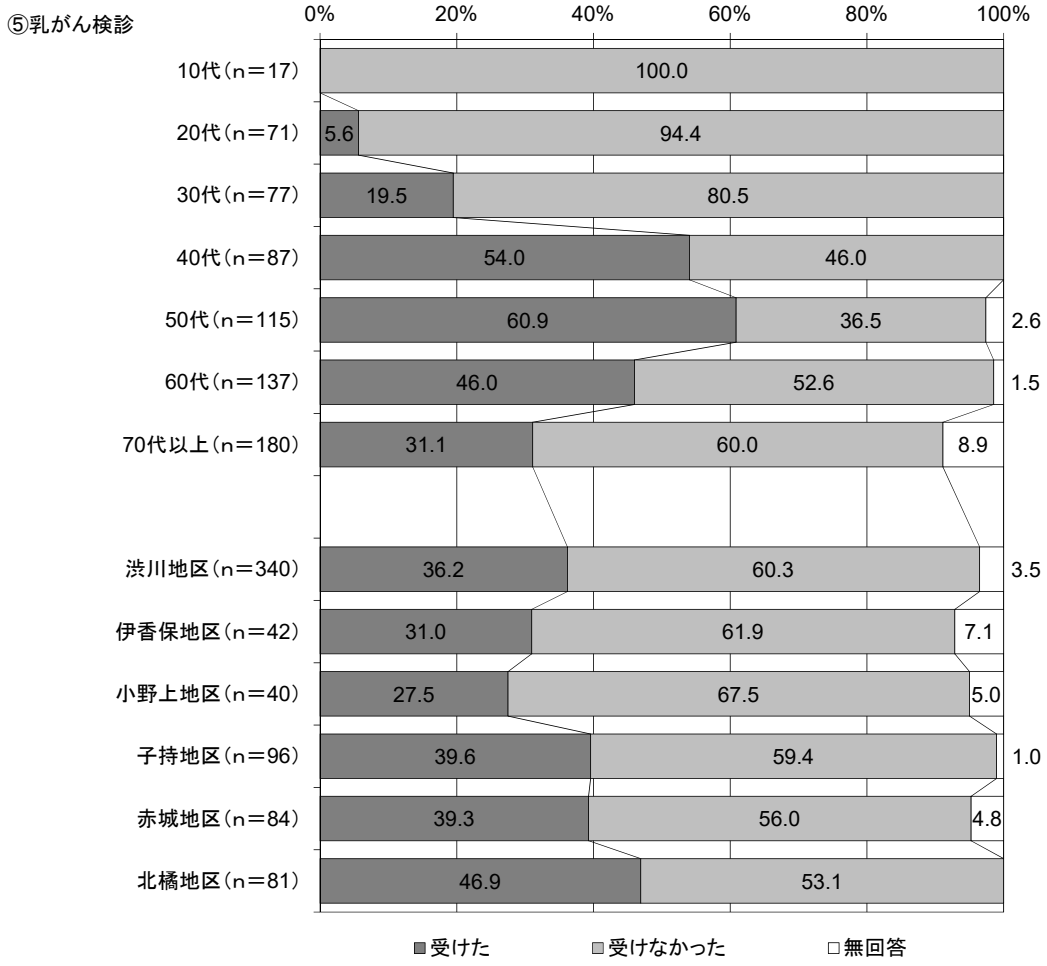


※10 代は該当者がいないため非表示

⑤乳がん検診（マンモグラフィ撮影や乳房超音波検査など）

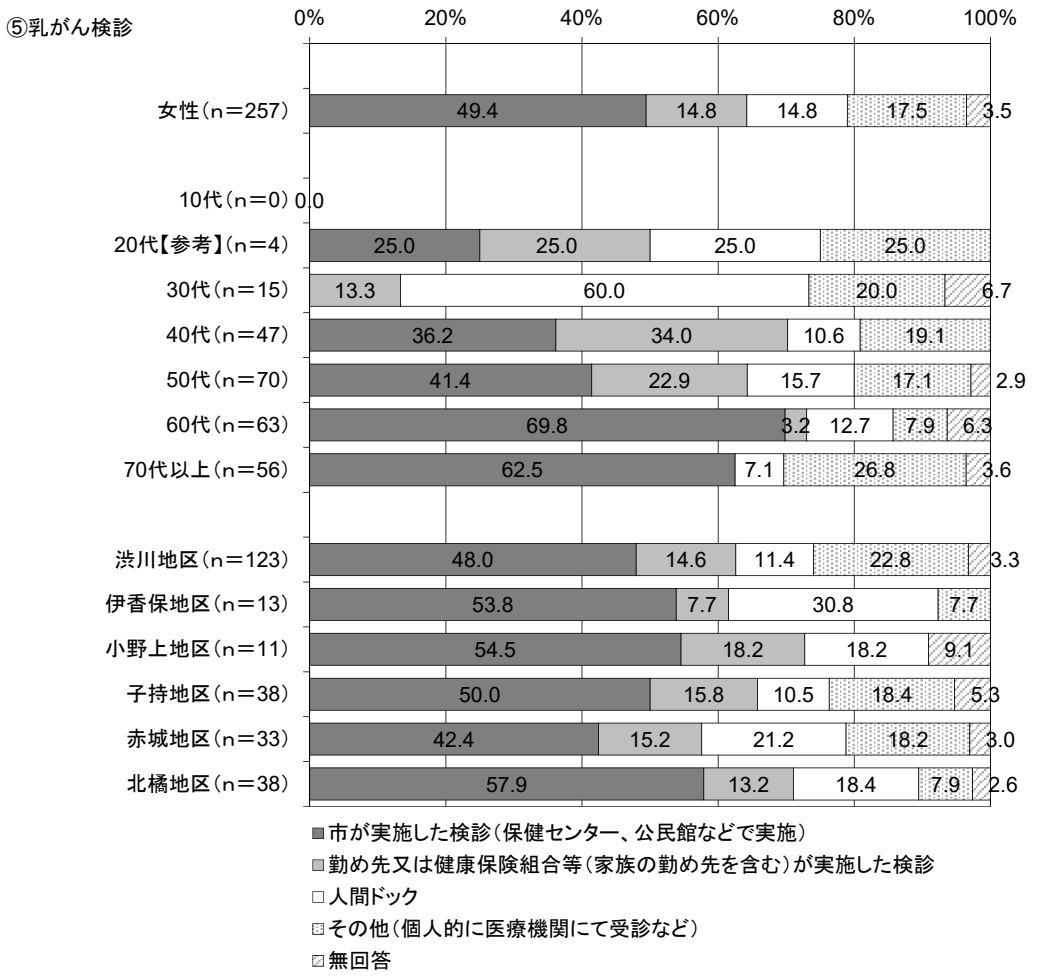
年代別では 50 代（60.9%）が 6 割以上最も高く、40 代（54.0%）も 5 割以上となっています。50 代をピークに、それよりも若い年代、高い年代ほど低くなる傾向がうかがえます。

地区別では北橘地区（46.9%）が約 5 割で最も高く、子持、赤城の 2 地区は約 4 割（それぞれ 39.6%、39.3%）で同程度、渋川、伊香保の 2 地区は 3 割以上（それぞれ 36.2%、31.0%）となっていますが、小野上地区（27.5%）は 3 割未満となっています。



受けた機会について属性別に見ると、年代別では、30 代は「人間ドック」（60.0%）が 6 割で最も高くなっています。40 代以上はいずれも「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」が最も高く、特に 60 代（69.8%）は約 7 割、70 代以上（62.5%）は 6 割以上となっています。また、40 代は「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」「勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」（それぞれ 36.2%、34.0%）が 3 割以上で同程度に高くなっています。

地区別ではいずれも「市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）」が最も高く、北橘地区（57.9%）では約 6 割、伊香保、小野上、子持の 3 地区（それぞれ 53.8%、54.5%、50.0%）では 5 割以上、渋川地区（48.0%）では約 5 割、赤城地区（42.4%）では 4 割以上となっています。



※10 代は該当者がいないため非表示、20 代は該当者が 10 人未満であるため参考表示

問６－２　検診を受けなかった理由

がん検診を受けなかった人にお伺いします。 差し支えなければ、検診を受けなかった理由をお書きください（自由記入）

302 人から記述をいただきました。主なものを以下に示します。なお、原則として原文のままとしています。

・会社が受けさせてくれなかったので、そのまま受けなかった。
・会社の健康診断の項目の中になかったから。
・仕事が自営のため、時間が取りにくい。
・人間ドックを受ける予定。
・受ける機会がない。また、受ける場所や日にちを知る機会がない。
・どこの病院に行けばよいのか分からなかったため。
・近くに病院がないから、乗り合いタクシーがあると助かります。
・車が運転できないので、行くことができない。
・公共で受けられるのはありがたいが、タイミングがいつも合わない。
・市の健診の申し込みから受診までの期間が空きすぎて、日程を忘れてしまう。
・通知が来たのかもしれないが、検診があったことすら気付いていない。あまり興味がなかった。胃カメラは少し気が引ける。
・どのような検診か分からなくて少し怖かったから。
・集団検診により、医師や検査者（人）の対応の悪さに恐怖心があるため。
・調子がよいので必要ではないと思った。
・前年に受け、特に問題ないと判断したため。
・他の病気で医療検査を受けていた。仕事の件でなかなか行けない。
・年齢的に受ける必要がないと感じたため。
・費用が高い。
・バリウムにより体調不良が心配。
・以前は子宮がんと乳がんが同じ日に検診を受けていました。乳がん検診がマンモグラフィに替わって 1 回受けましたが、ものすごく痛かったのでそれから受けていません。
・検診を申し込むのを忘れてしまった。1 年忘れてしまったら、乳がんなどは何年も間があくので、今は不安がある。
・乳がん検診は、市の検診で要検査を受けるように言われて、マンモグラフィをとったけど異常なかったので、その時から受けなくなりました。
・胃は除菌したため。大腸は良好。乳がん・子宮がん（健診）は高齢者なので
・対象年齢ではなかったため。乳がん検診は、近年若年層にも発症していることから、年齢を 30 才位から対象にしてほしい。

6　市政について

問７　住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと

あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。（自由記入）

610 人から意見をいただきました。これを現在の総合計画の 6 分野別に読み分けました。なお、複数の分野にまたがる内容についてはそれぞれの分野に整理、集計し、意見数は全 806 件となりました。

各分野に関する主な意見を以下に示します。なお、原則として原文のままとしています。

分野	意見数（件）
1　安全・安心、暮らし分野	116
2　健康、福祉、スポーツ分野	173
3　産業分野	132
4　都市基盤、自然環境分野	166
5　教育、文化分野	39
6　自治、協働、行財政分野	157
7　その他	23
合計	806

【1　安全・安心、暮らし分野】

・災害の少ない地域ですが、被難場所の特定を考える。

・高齢になった時など、防災連絡や救急時の安心な対応がしてもらえるような、人にやさしいまちづくりができると良いなあと思います。気軽に声をかけられる人づくりや人間性を高められると、もっと人口が増えたり、若い人が集まりやすくなると思うので、やさしさが必要かと思いました。

・安全・安心なまちづくり。登校ルート上の防犯カメラ等の設置。幹線道路や住宅地内にもいくつかの設置が必要。

・子ども達が安全に暮らせるような防犯対策。

・市の人口を増す政策を最重要政策とし早急に実行しなければ、近い将来限界集落になることは明らか。若い世代が出ていかない、子どもを持つ家族が移住して来てくれる住宅、教育環境を最優先する。

・人の住んでいない空き家が多く目につきます。雑草がいっぱいで、ちゃんと管理してほしいと思います。

・安全でおいしい水を市民全員に届けられるようにしたい。団地・マンション等以外で水圧が低く、タンクとポンプを利用しなければならない家庭をなくす（子ども達においしい水を飲ませたい）。ミネラルウォーターを買わなくても良いまちにしたい。他の市町村の方達から水がおいしいと言われるが、タンク利用の家庭では、夏場などはぬるい水です。そこに住んでいるのが悪いと言われればそれまでですが、本当に何とかしてもらいたいです。

【2　健康、福祉、スポーツ分野】

・健康診断やがん検診の受診率を上げる。乳がん検診の受診対象年齢の引き下げ。認知症予防の対策。

・子育てしやすい環境をつくり、若い人が子どもを産み育てるのをバックアップする。働きながら子育てできる、きめ細かい支援が必要。

・保育料 2 人目無料は、前から望んでいたのでありがたいです。共働き家庭で不規則なので、夜間保育、休日保育など子どもの環境を整えたい。

・子育ての面で、学校給食を無料にするよりも、中学までの医療費無料を高校まで延長を。

・軽スポーツが気軽にできる安全な場所がほしいです。健康のためにも子どもやお年寄りが一緒に参加できることをしたいです。

・市営の特別養護老人ホームなど高齢者介護・福祉の充実。

・弱者（障害者・高齢者等）に手厚い保護や補助など福祉面の向上。生活困窮者がいない社会をお願いしたい。

【3　産業分野】

・農地転用のスムーズ化。空いている農地を有効的に使っていくためにも、もっと短期間またはスムーズに転用できると良い。

・もっと若い世代の人達に移り住んでいただくよう努めたい。雇用を増やすため、会社等を誘致することが必要。

・少子高齢化が加速し、定年を迎えた退職者が増えていきます。高齢者は、文化財や資源と同様に労働の財源である。体を使った労働もあるが、経験で培った知恵を活かす労働もあり、楽しく働ける職場を考案したらどうかと思います。

・大型商業施設をつくり、市民が集まりやすく、県外からも多くの人が来やすくする。

・渋川市で唯一の観光旅行地である伊香保温泉を活性化するために、イベントを支援したり（補助金等)、PR 活動を行う必要があります。伊香保温泉が盛り上がれば、結果として市全体が潤うことになるので、もう少し力を入れてもいいと思います。

・最低賃金の値上げ、雇用確保。

【4　都市基盤、自然環境分野】

・利根川に橋を増やしたい。

・生活道路の整備（舗装がハガレ歩くのも大変)。新しい橋はいらない。

・高齢者が運転しなくてもよい交通機関の整備に力を入れたい。

・車の運転免許証を返納しても、住みやすいまちにすること。バス停を増やし、渋川を循環するバスをつくる。渋川全体にバスが通るようにする。

・渋川市内にある鉄道、バス等の公共交通機関の利用者が少なくなっているが、逆手に取って車中心の観光だけではなく、公共交通機関を利用した観光を強化し、それに伴う、主要幹線（ライフライン)の道路や橋りょうの整備が､住みやすいまちづくりになるかと思われます。

・市の中心に大きな公園をつくり、周りに保育施設、老人施設、病院、スーパーをつくる。

・生ごみのリサイクル強化、草・木ごみの減量。

【5　教育、文化分野】

・将来のある子ども達、特に学校教育の充実を図りたい。子どもを大切にすることが市の発展につながると思う。

・廃校を活用して英語教育に力を入れる。

・学生（高校生）の通学の利便性を向上させたい。また、放課後の自由な時間を勉学にあてられるような環境をつくることで、優秀な人材を育成していきたい。

・子どもの健全な育成。

・定年後の充実した生活のために、仕事や学習の機会を行政が力を入れる。高齢者の生きがいづくりのために力を入れる。

・スポーツの充実は大切です。充実していると思います。その一方音楽イベントなど芸術、文化面でまだ足りてない気がします。豊かな自然を活かした音楽イベントなどを充実させていただきたい。

・歴史的価値の重要性や文化財の保護により一層努めたい。

【6　自治、協働、行財政分野】

・地域ごとの関わりを多くして、市民としての交流を深めたいです。いろいろな所でコミュニティをつくって、市民が支え合いながら生活していけたら、自分にかかる負担や不安も減らしていけると思います。

・合併後、地域での差別などが少なくなればよいと思う。

・年齢や性別に関係なくいつでも挑戦できる環境つくり。

・まずは市職員の士気を上げたい。勤務時間、ある仕事をただこなすだけでなく、地域の人にどうすれば喜ばれるかとか、役に立つとか。市役所や支所に訪れた方に笑顔で挨拶など、小さなことですが、すごく大切だと思う。

・市役所、行政センターを整理して無駄な人件費、光熱費等を削減する（適切な規模にする）。

・市民意識調査により幅広く市民の声を聞こうという試みに賛同いたします。今後もやすらぎとふれあいに満ちた渋川市となるよう、若者が魅力を感じるような、若者を引き寄せるような、より開かれた活力ある渋川市の市政運営をお願いいたします。

【7　その他】

・50 年先、100 年先を見据えた都市像を明確にする。人口減対策。目先の対処療法も必要であるが、真の要因を分析し、渋川市に合った具体案を早期にたてること。

・老若に関わらず、渋川市民で良かったと誇れるまちづくりを目指す。

・主張の観点は人それぞれ違うので、偏りのない、バランスのとれた市政を目指す。

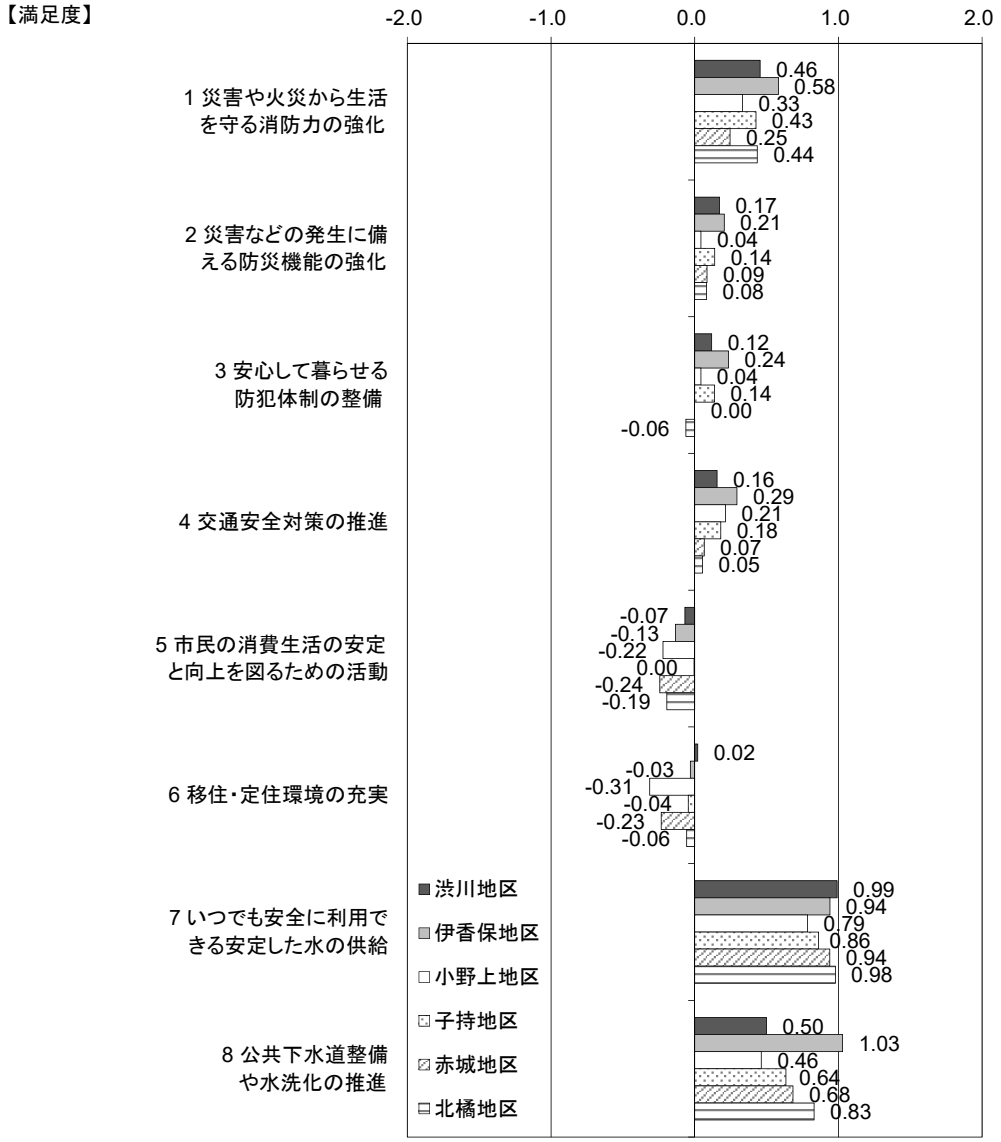
・女性なので、家の内のことが一番。市政についてまで頭が回わらない。自分勝手だと思うが、自分の生活でいっぱいです。

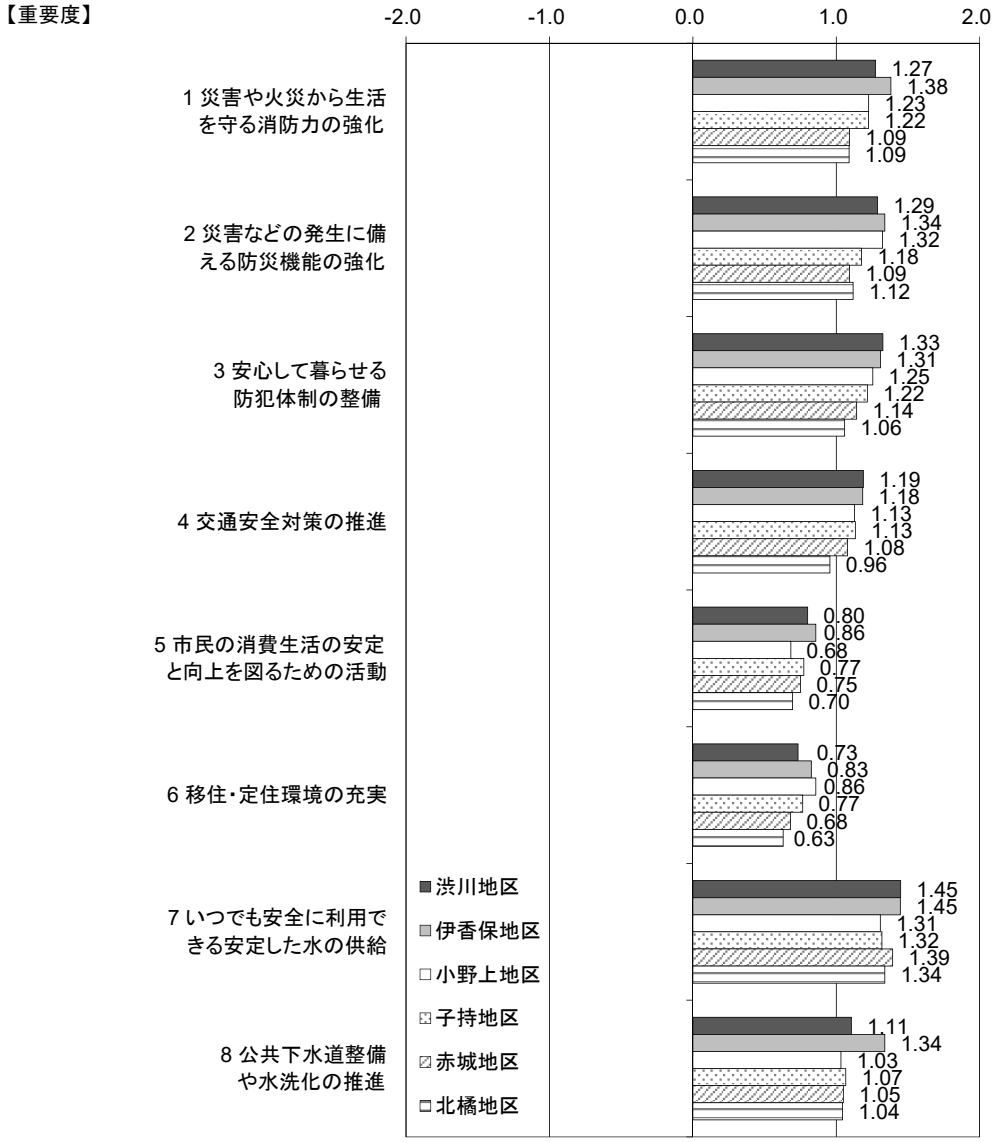
・考えたことがありません。

資料

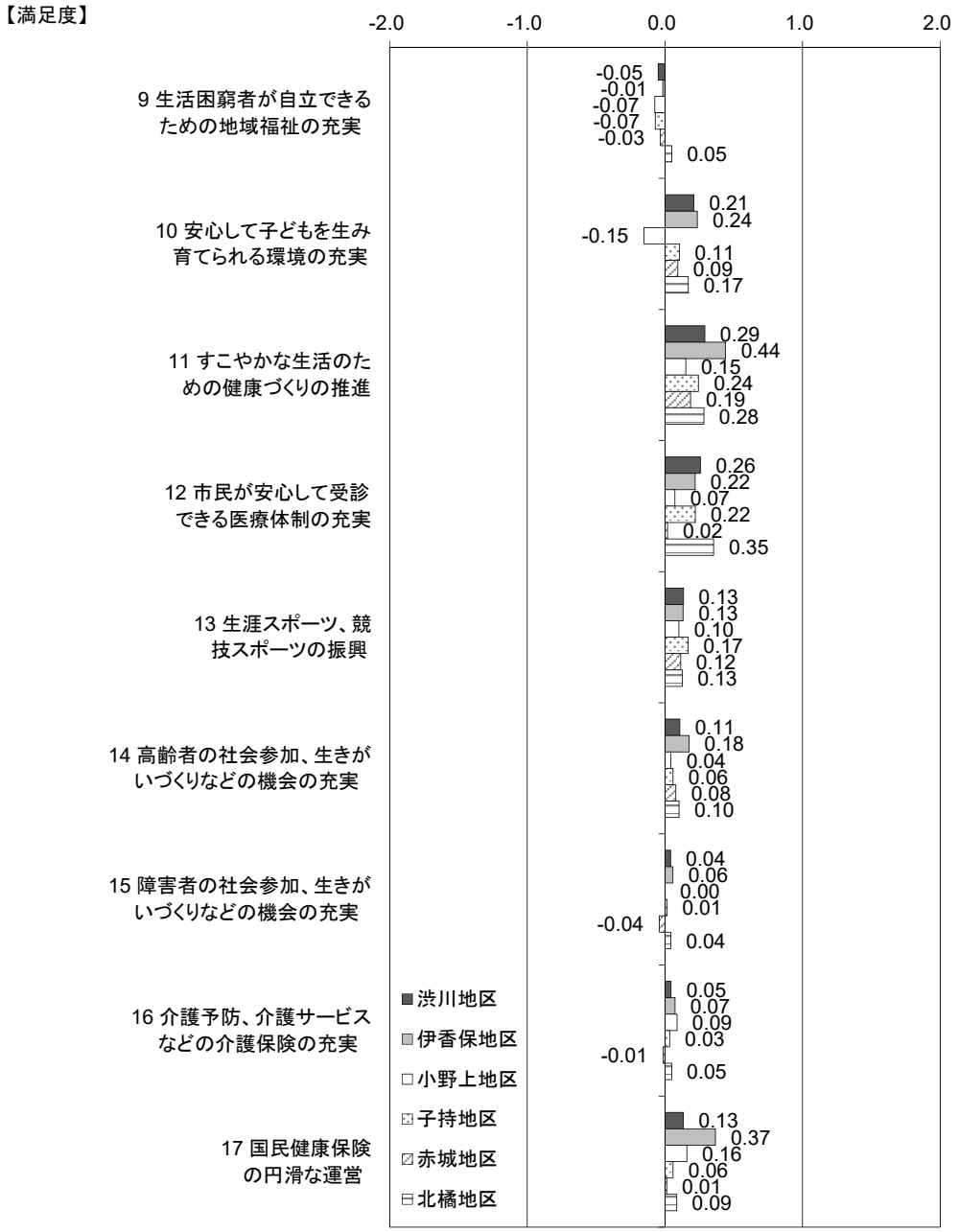
１．４８項目の居住地区別満足度・重要度（加重平均値）

（１）安全・安心、暮らし分野

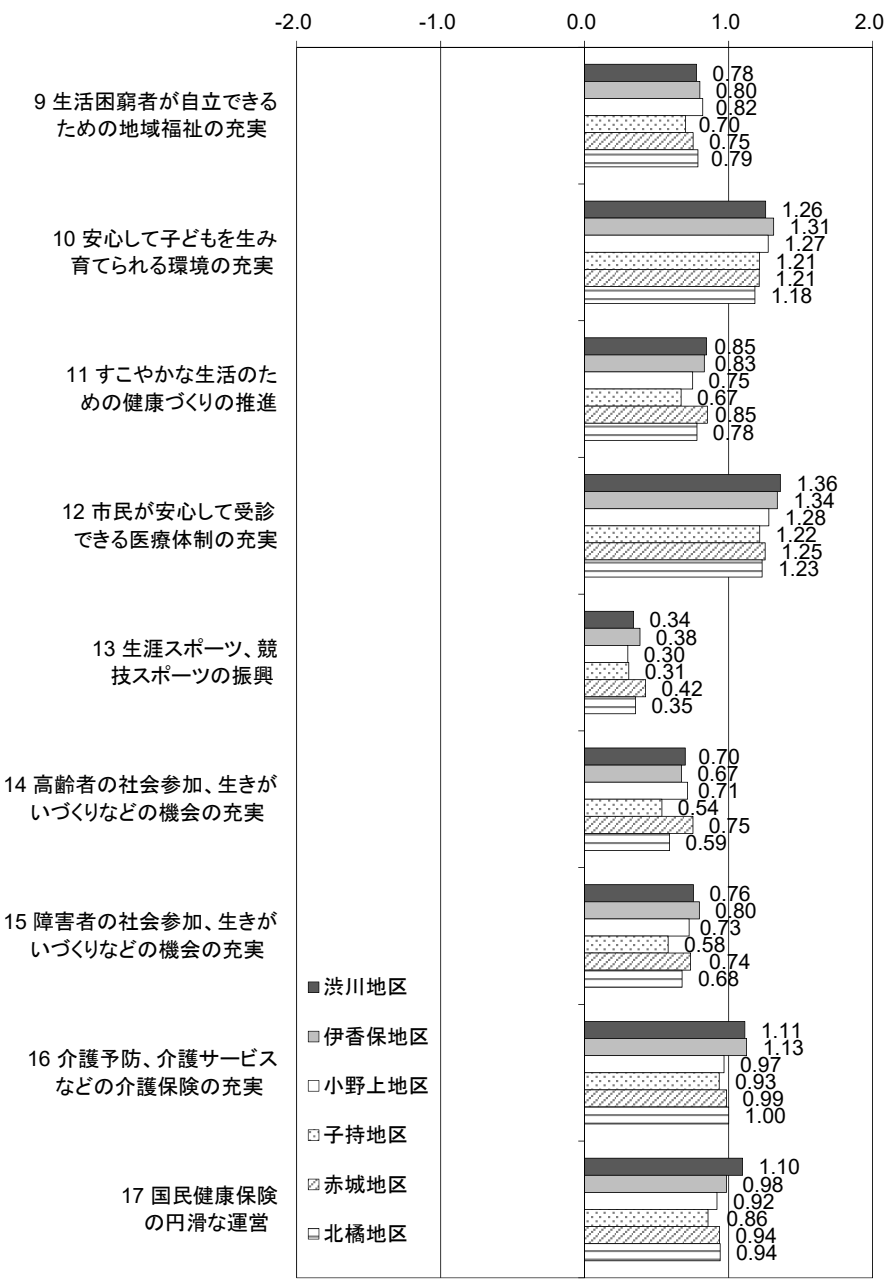



【重要度】
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化
1.27
1.38
1.23
1.22
1.09
1.09
2 災害などの発生に備える防災機能の強化
1.29
1.34
1.32
1.18
1.09
1.12
3 安心して暮らせる防犯体制の整備
1.33
1.31
1.25
1.22
1.14
1.06
4 交通安全対策の推進
1.19
1.18
1.13
1.13
1.08
0.96
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動
0.80
0.86
0.68
0.77
0.75
0.70
6 移住・定住環境の充実
0.73
0.83
0.86
0.77
0.68
0.63
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給
1.45
1.45
1.31
1.32
1.39
1.34
8 公共下水道整備や水洗化の推進
1.11
1.34
1.03
1.07
1.05
1.04
渋川地区
伊香保地区
小野上地区
子持地区
赤城地区
北橘地区

（２）健康、福祉、スポーツ分野

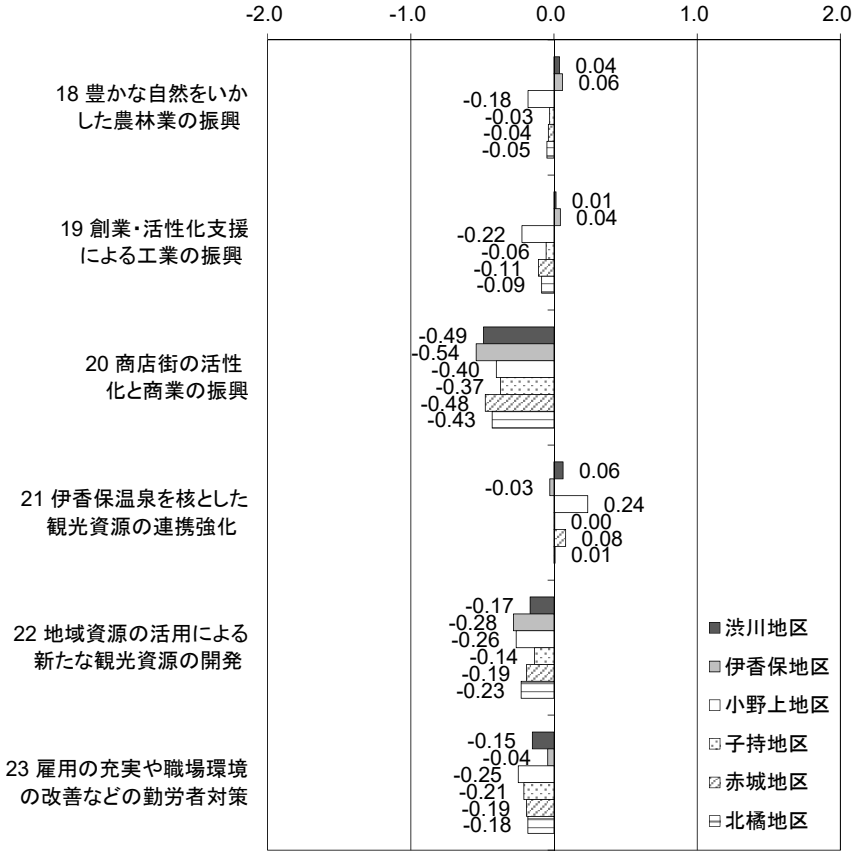


【重要度】

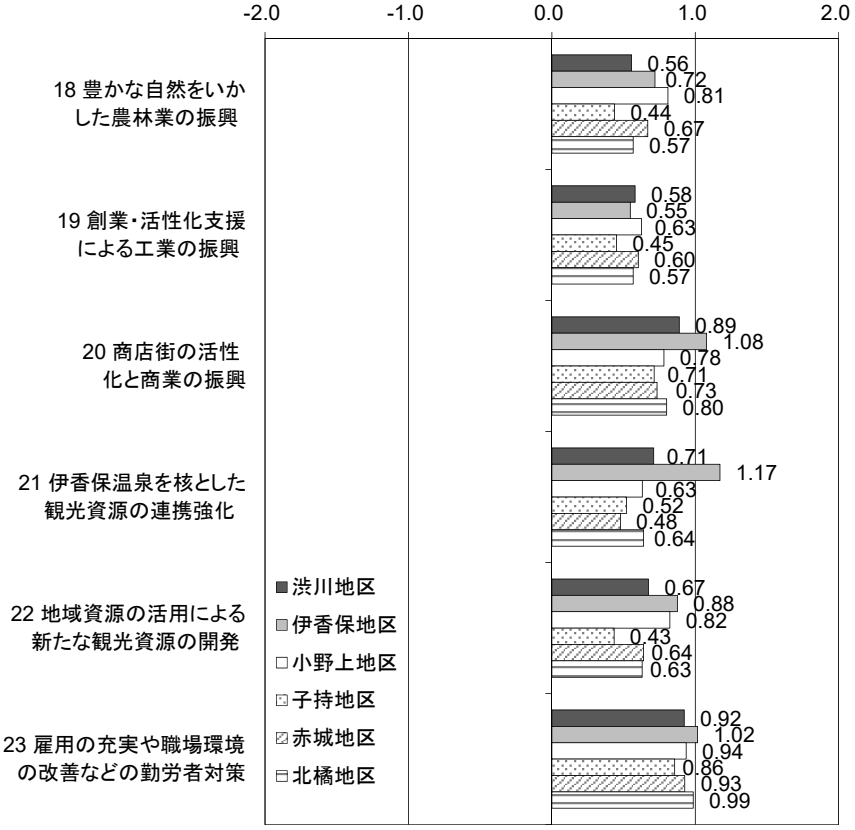

-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実
0.78
0.80
0.82
0.70
0.75
0.79
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実
1.26
1.31
1.27
1.21
1.21
1.18
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進
0.85
0.83
0.75
0.67
0.85
0.78
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実
1.36
1.34
1.28
1.22
1.25
1.23
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興
0.34
0.38
0.30
0.31
0.42
0.35
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
0.70
0.67
0.71
0.54
0.75
0.59
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
0.76
0.80
0.73
0.58
0.74
0.68
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実
1.11
1.13
0.97
0.93
0.99
1.00
17 国民健康保険の円滑な運営
1.10
0.98
0.92
0.86
0.94
0.94
渋川地区
伊香保地区
小野上地区
子持地区
赤城地区
北橘地区

（３）産業分野

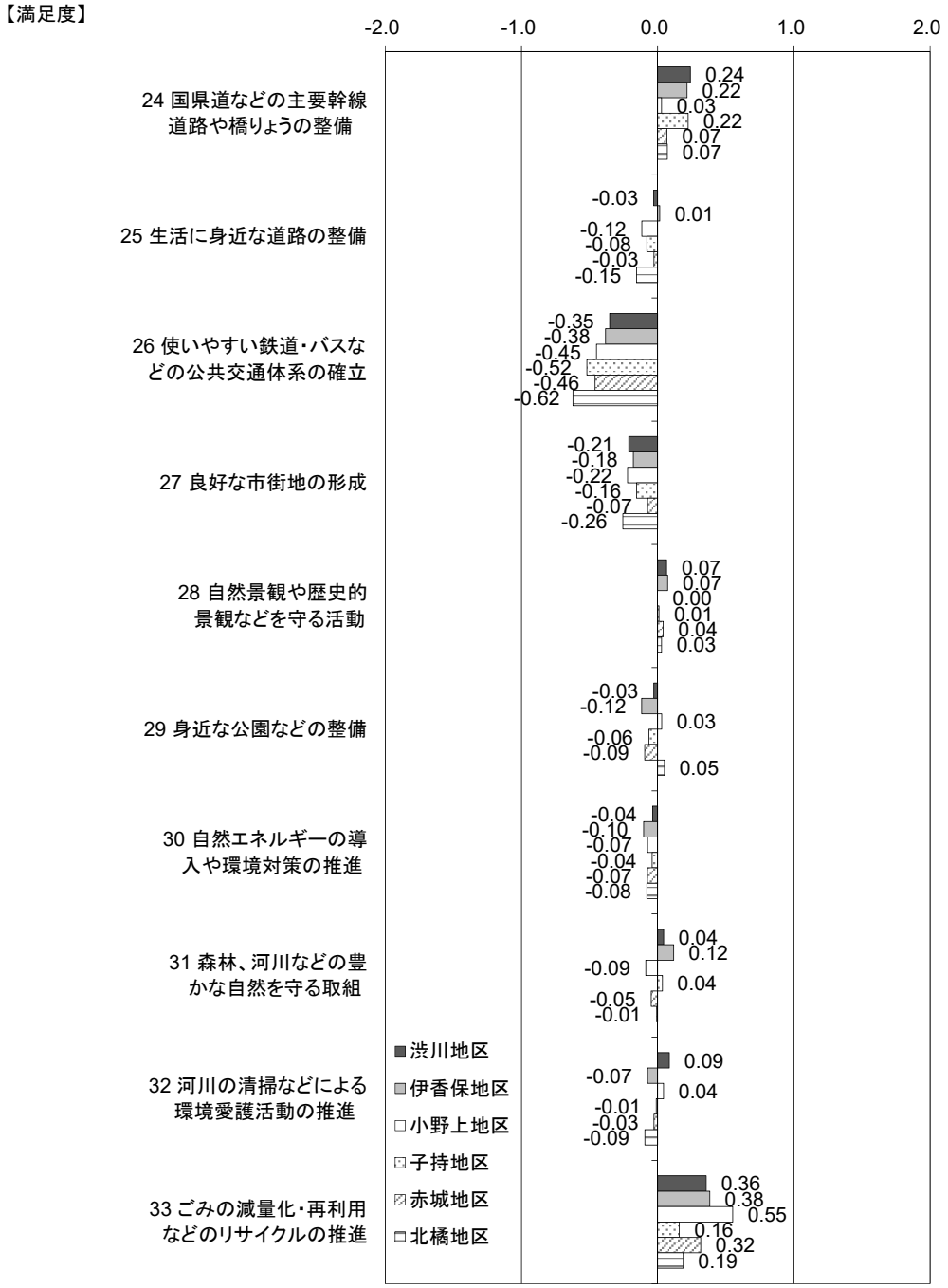
【満足度】



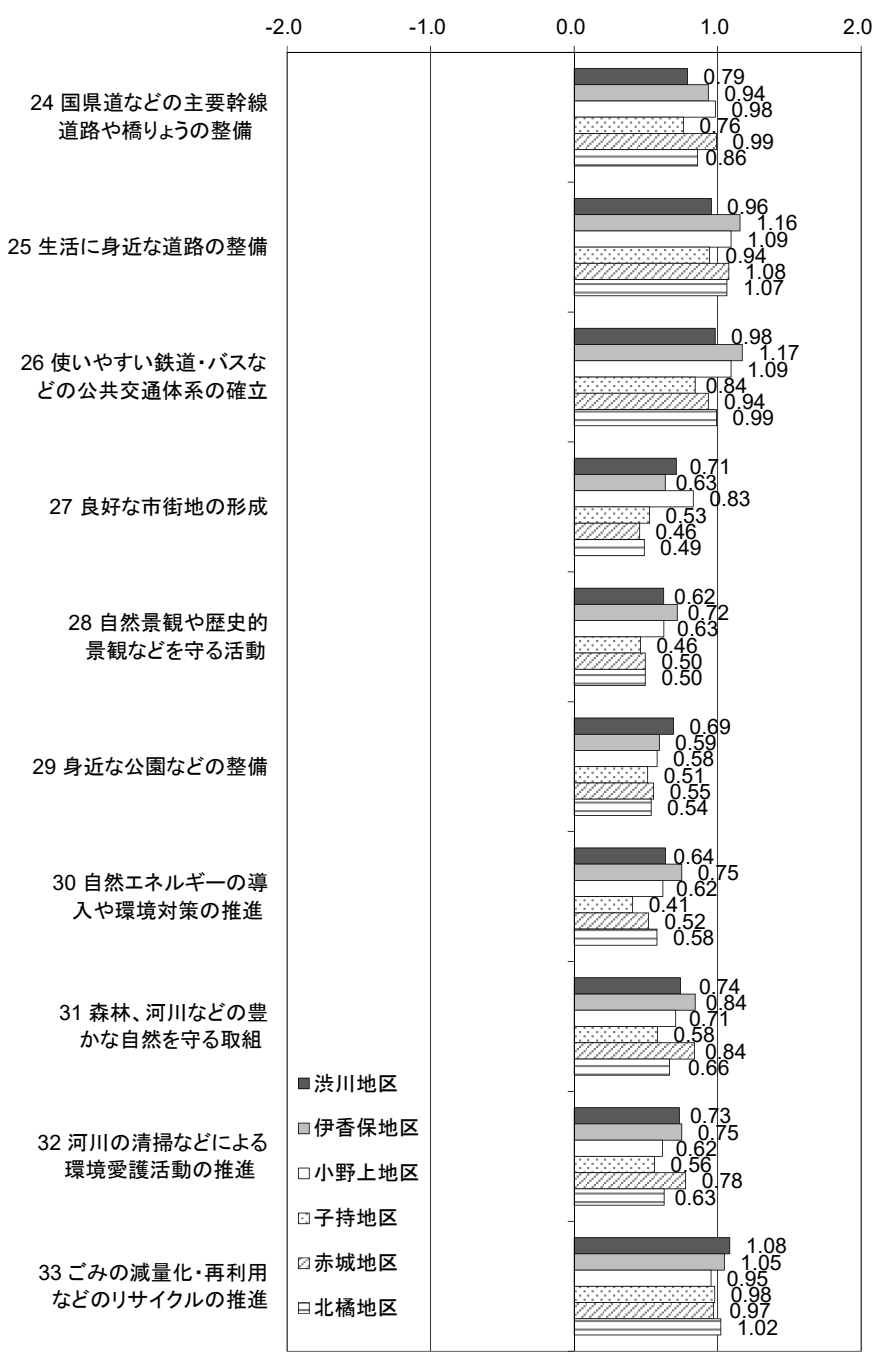
【重要度】



（４）都市基盤・自然環境分野

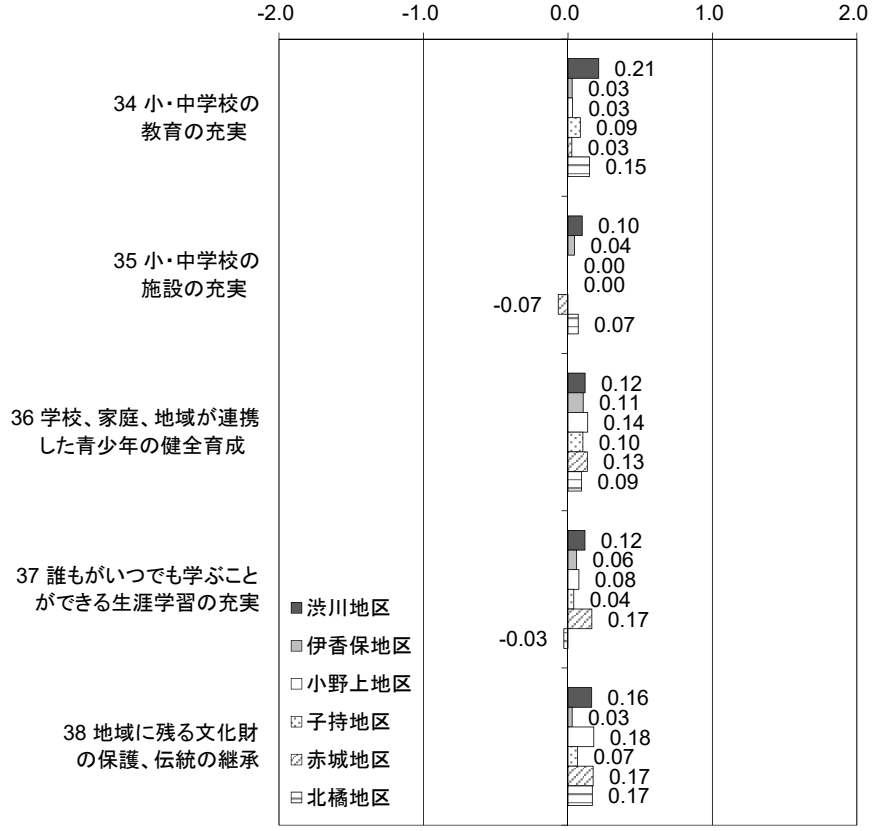


【重要度】

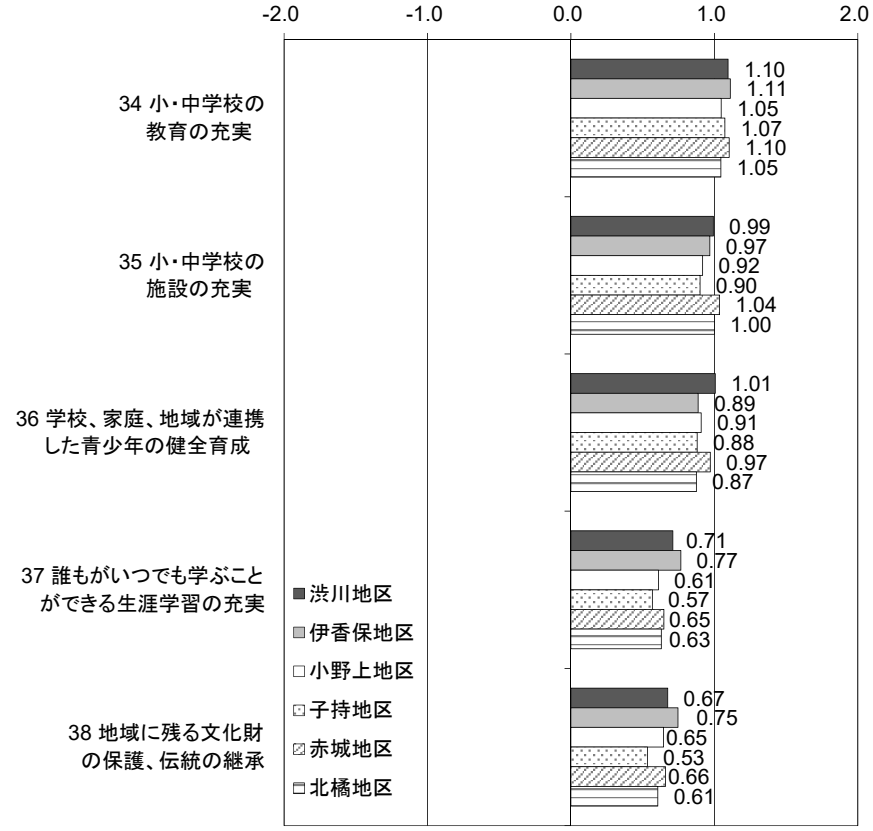

-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
24 国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備
0.79
0.94
0.98
0.76
0.99
0.86
25 生活に身近な道路の整備
0.96
1.16
1.09
0.94
1.08
1.07
26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
0.98
1.17
1.09
0.84
0.94
0.99
27 良好な市街地の形成
0.71
0.63
0.83
0.53
0.46
0.49
28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
0.62
0.72
0.63
0.46
0.50
0.50
29 身近な公園などの整備
0.69
0.59
0.58
0.51
0.55
0.54
30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
0.64
0.75
0.62
0.41
0.52
0.58
31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
0.74
0.84
0.71
0.58
0.84
0.66
32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
0.73
0.75
0.62
0.56
0.78
0.63
33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
1.08
1.05
0.95
0.98
0.97
1.02
渋川地区
伊香保地区
小野上地区
子持地区
赤城地区
北橘地区

（５）教育・文化分野

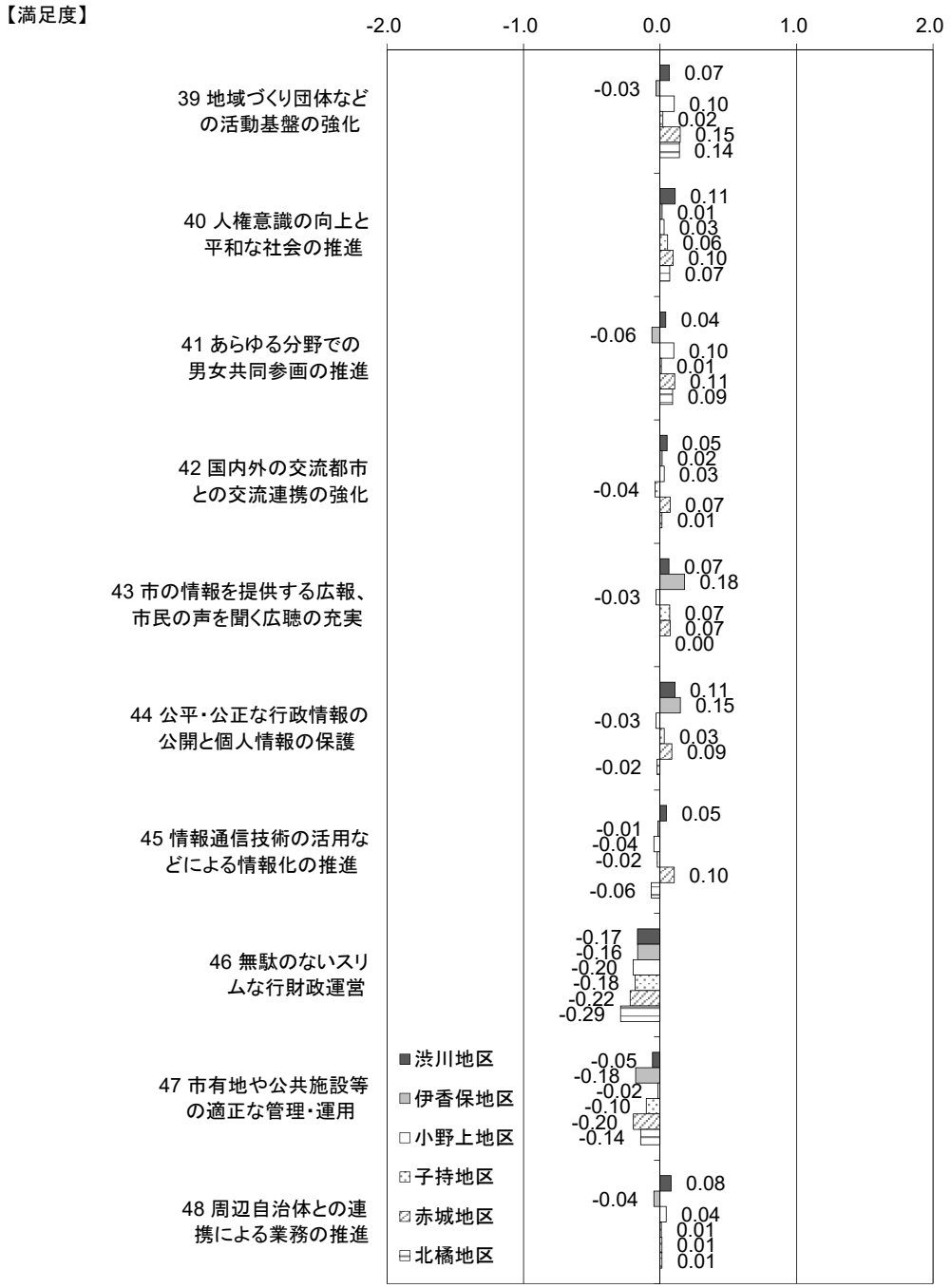
【満足度】

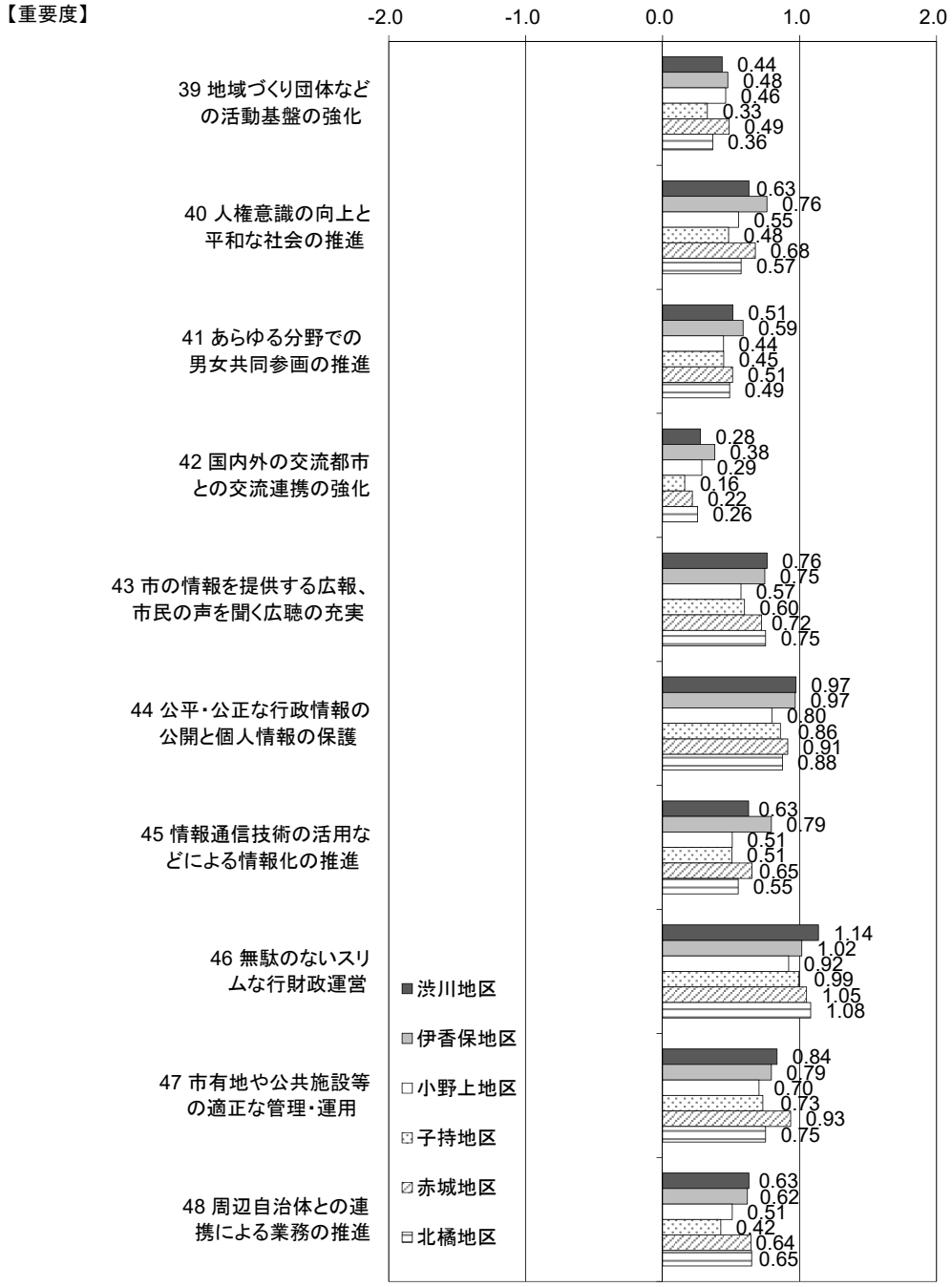


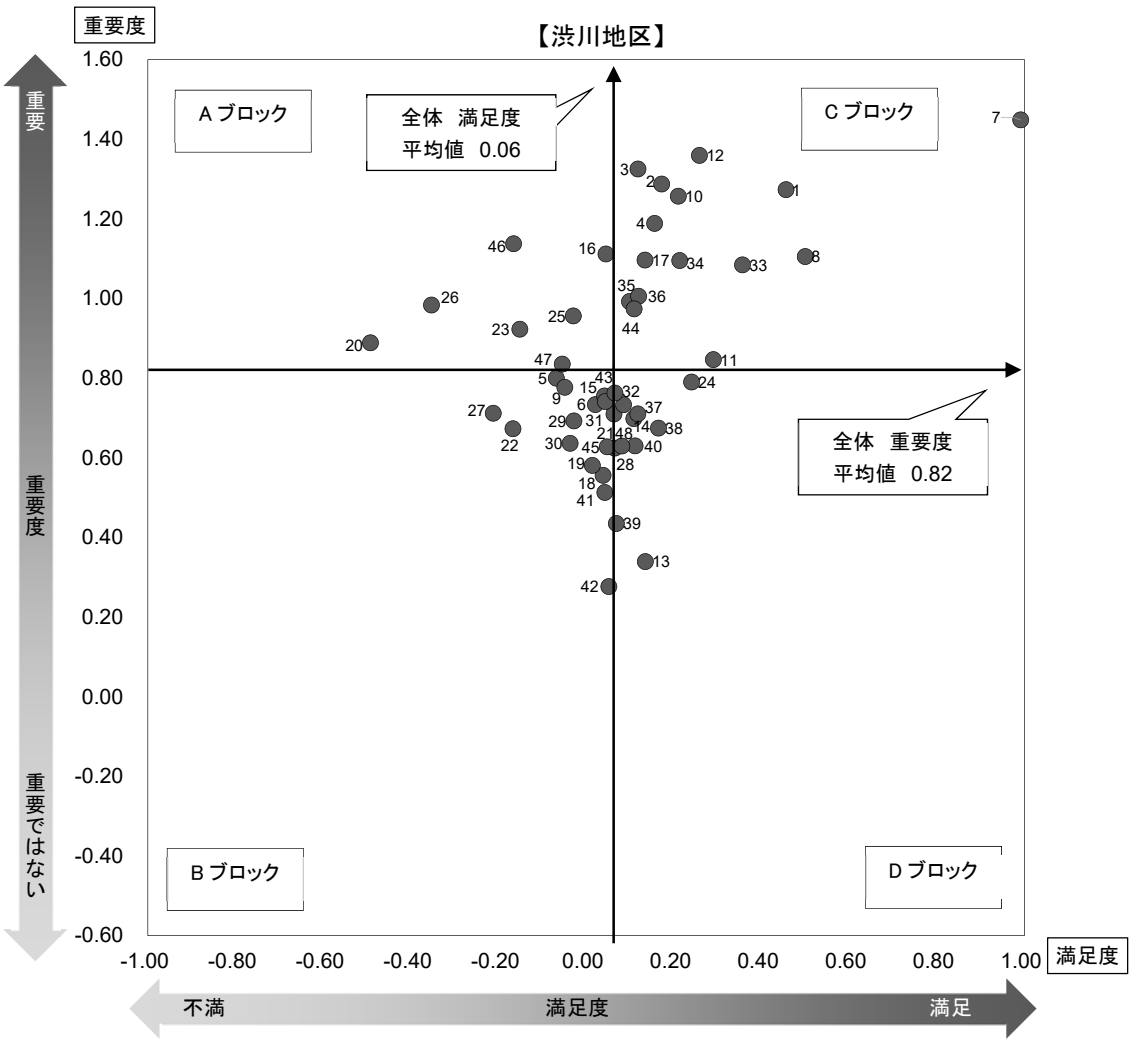
【重要度】



（６）自治、協働分野

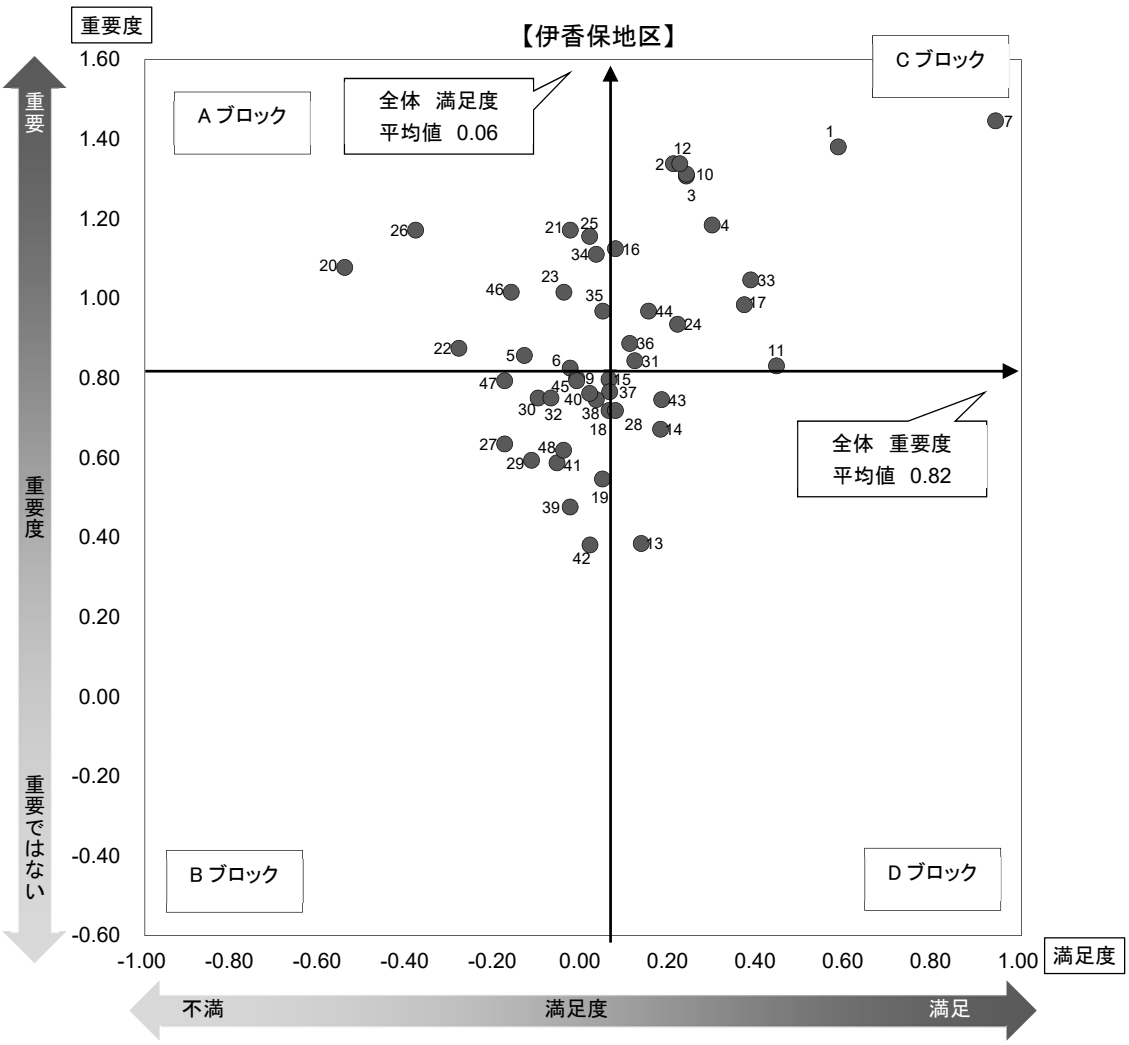

【満足度】
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
0.07
-0.03
0.10
0.02
0.15
0.14
40 人権意識の向上と平和な社会の推進
0.11
0.01
0.03
0.06
0.10
0.07
41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
0.04
-0.06
0.10
0.01
0.11
0.09
42 国内外の交流都市との交流連携の強化
0.05
0.02
0.03
-0.04
0.07
0.01
43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
0.07
0.18
-0.03
0.07
0.07
0.00
44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
0.11
0.15
-0.03
0.03
0.09
-0.02
45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
0.05
-0.01
-0.04
-0.02
0.10
-0.06
46 無駄のないスリムな行財政運営
-0.17
-0.16
-0.20
-0.18
-0.22
-0.29
47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
-0.05
-0.18
-0.02
-0.10
-0.20
-0.14
48 周辺自治体との連携による業務の推進
0.08
-0.04
0.04
0.01
0.01
0.01
渋川地区
伊香保地区
小野上地区
子持地区
赤城地区
北橘地区


【重要度】
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
0.44
0.48
0.46
0.33
0.49
0.36
40 人権意識の向上と平和な社会の推進
0.63
0.76
0.55
0.48
0.68
0.57
41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
0.51
0.59
0.44
0.45
0.51
0.49
42 国内外の交流都市との交流連携の強化
0.28
0.38
0.29
0.16
0.22
0.26
43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
0.76
0.75
0.57
0.60
0.72
0.75
44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
0.97
0.97
0.80
0.86
0.91
0.88
45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
0.63
0.79
0.51
0.51
0.65
0.55
46 無駄のないスリムな行財政運営
1.14
1.02
0.92
0.99
1.05
1.08
47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
0.84
0.79
0.70
0.73
0.93
0.75
48 周辺自治体との連携による業務の推進
0.63
0.62
0.51
0.42
0.64
0.65
渋川地区
伊香保地区
小野上地区
子持地区
赤城地区
北橘地区



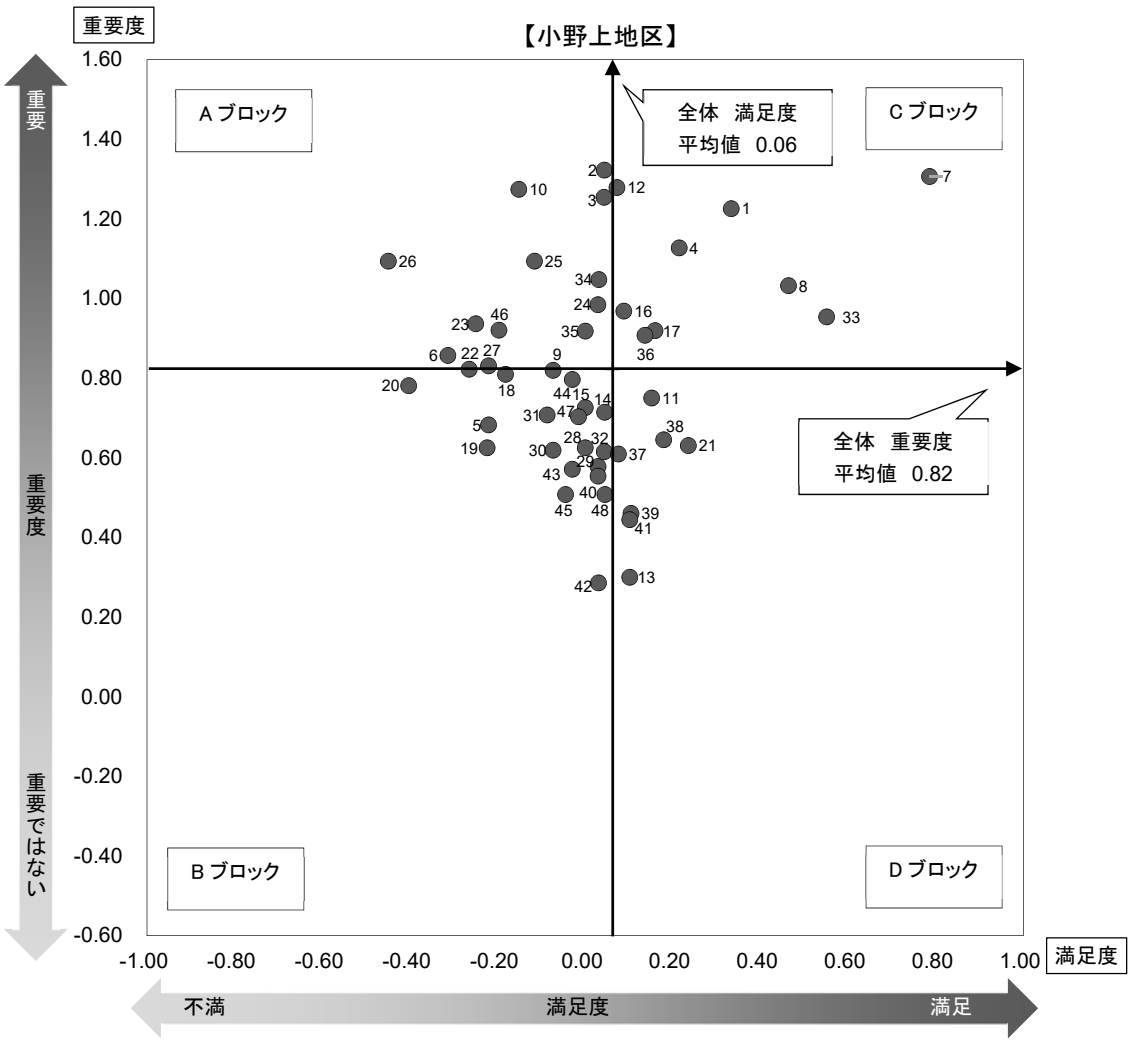
渋川地区　　満足度平均値 0.08	重要度平均値 0.85

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



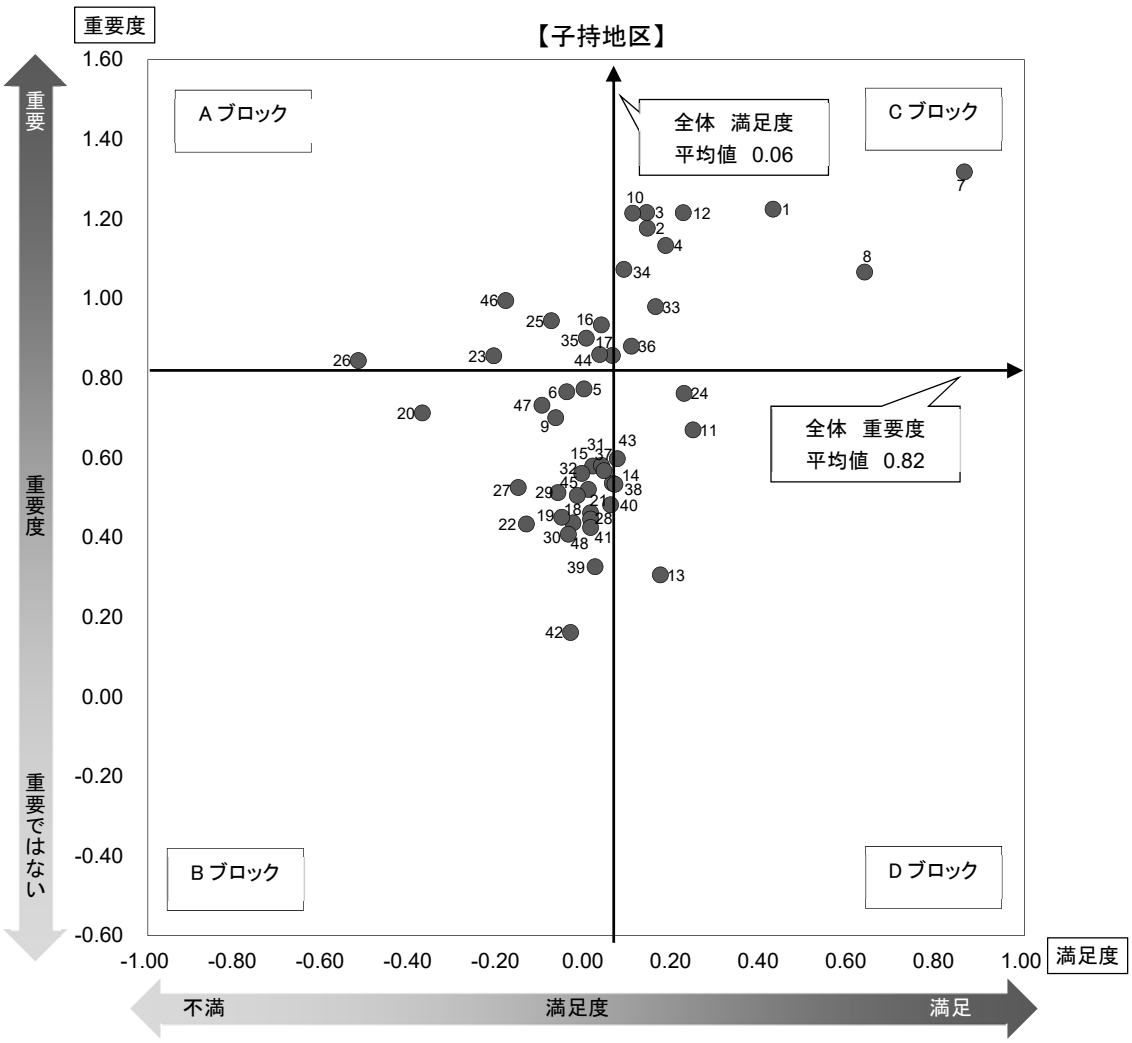
伊香保地区　　満足度平均値 0.09	重要度平均値 0.91

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



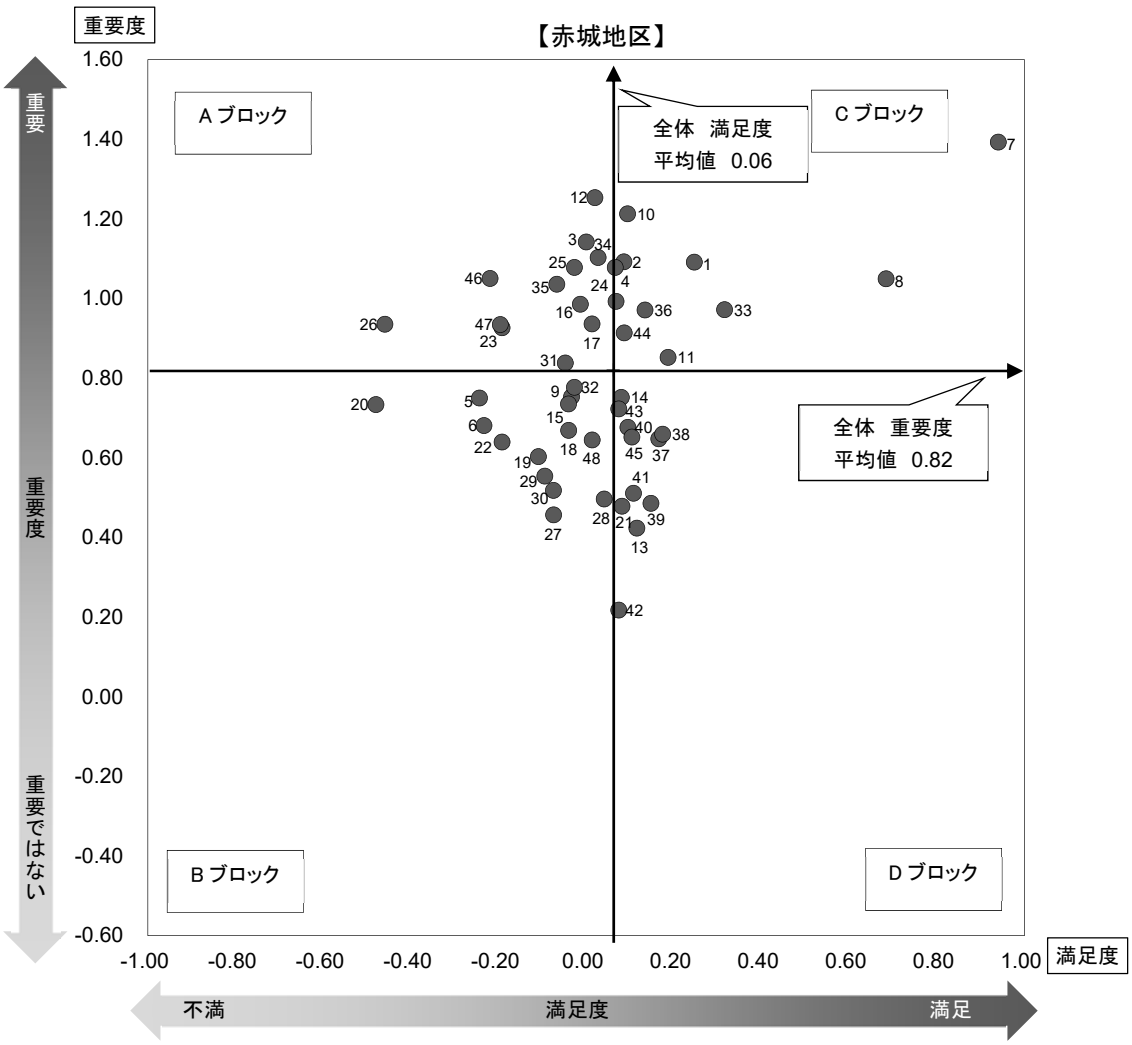
小野上地区　　満足度平均値　0.02	重要度平均値　0.82

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



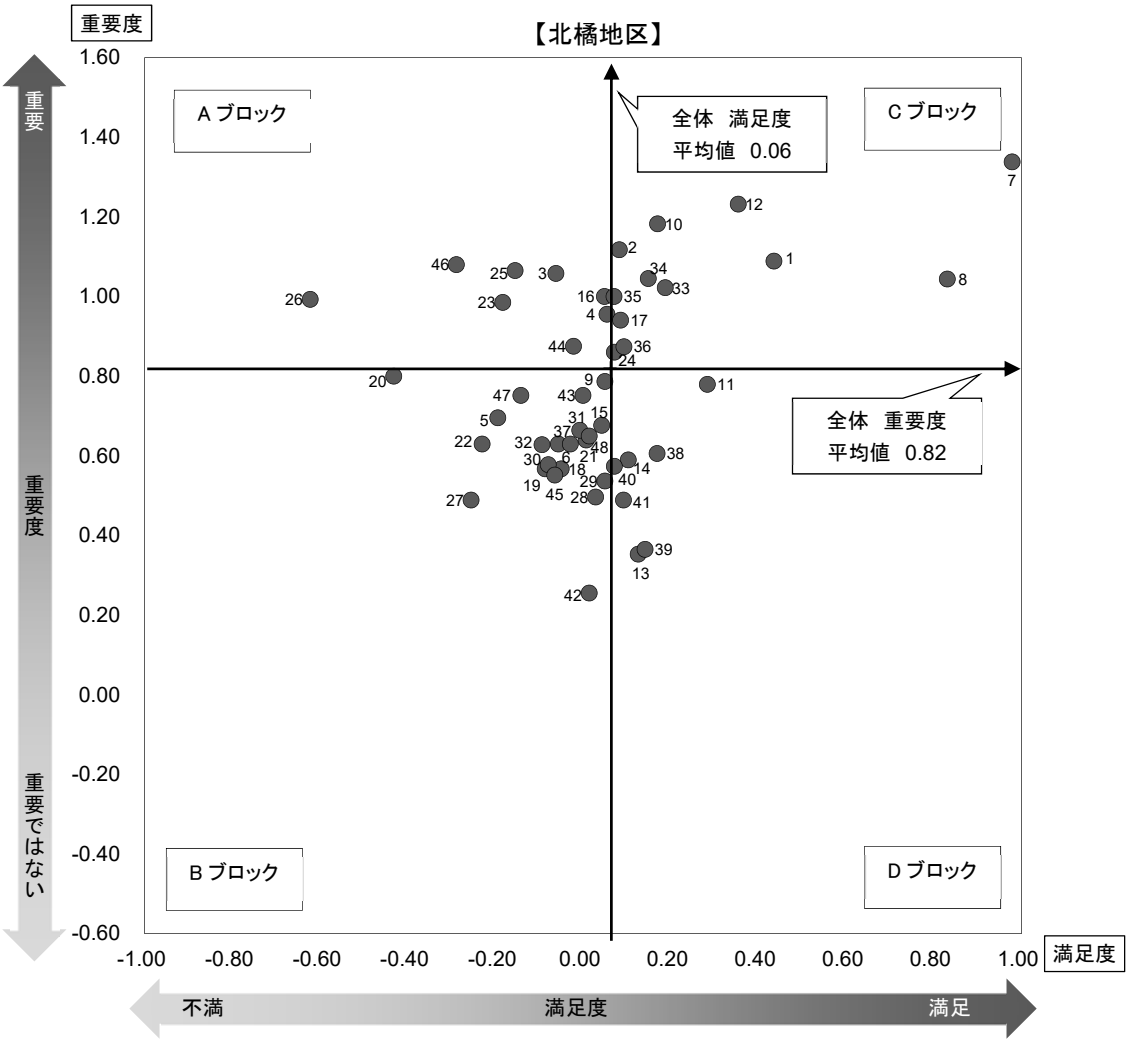
子持地区　　満足度平均値 0.04	重要度平均値 0.73

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



赤城地区　　満足度平均値 0.03	重要度平均値 0.81

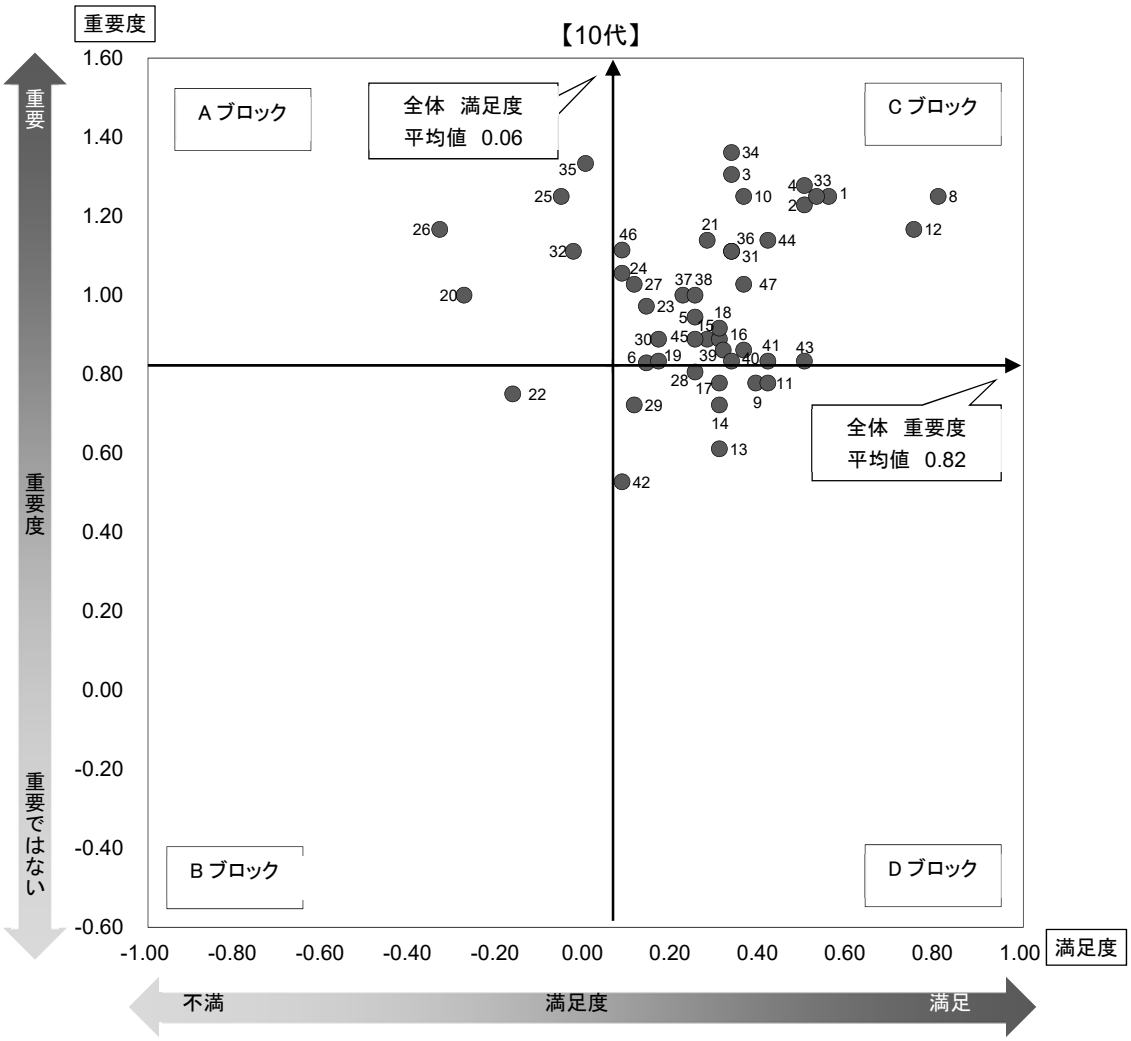
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



北橘地区　　満足度平均値 0.04	重要度平均値 0.78

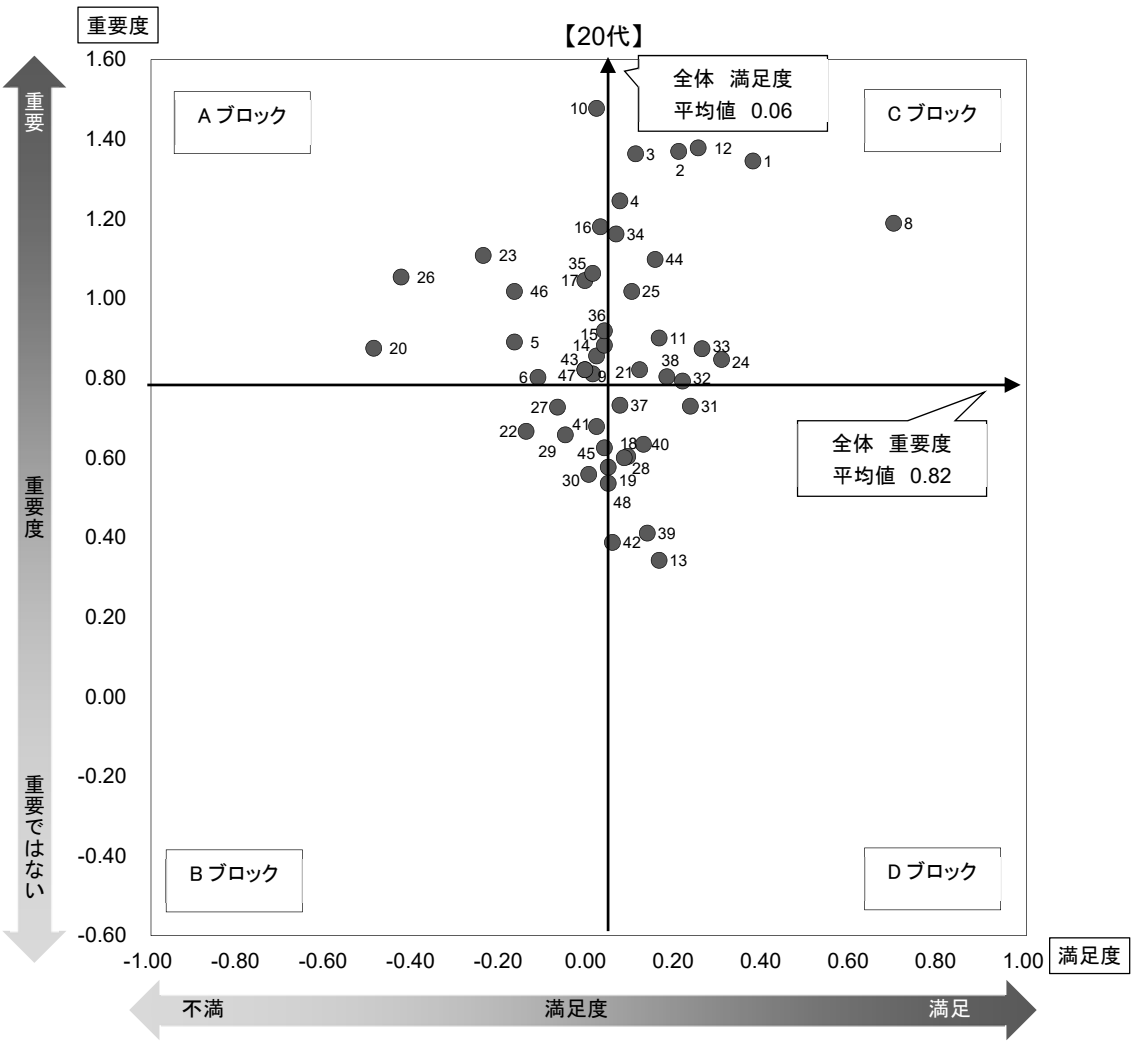
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

２．４８項目の年代別満足度・重要度（加重平均値）



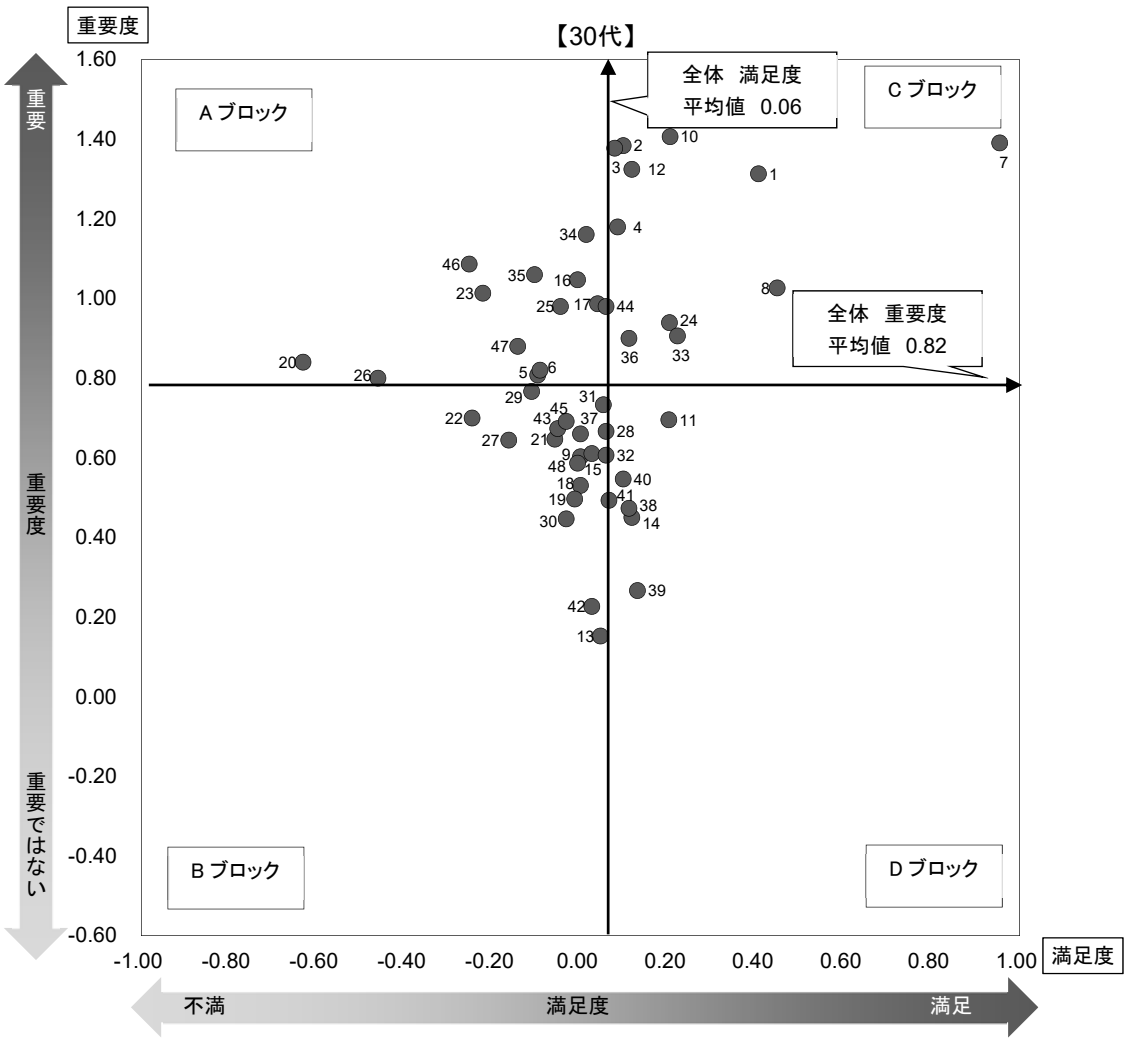
10 代　　満足度平均値　0.28	重要度平均値　1.00

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



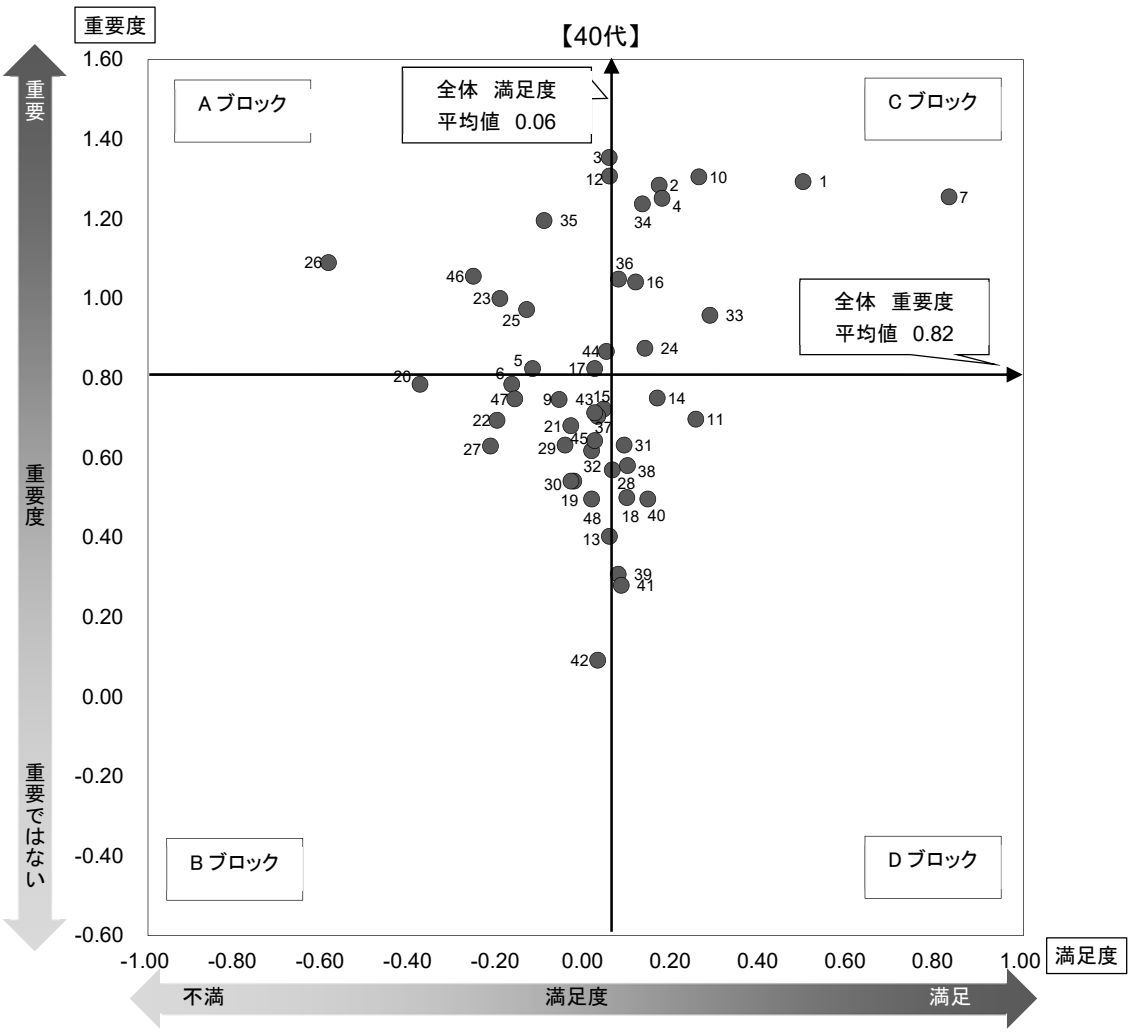
20 代　　満足度平均値　0.08	重要度平均値　0.89

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線　道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



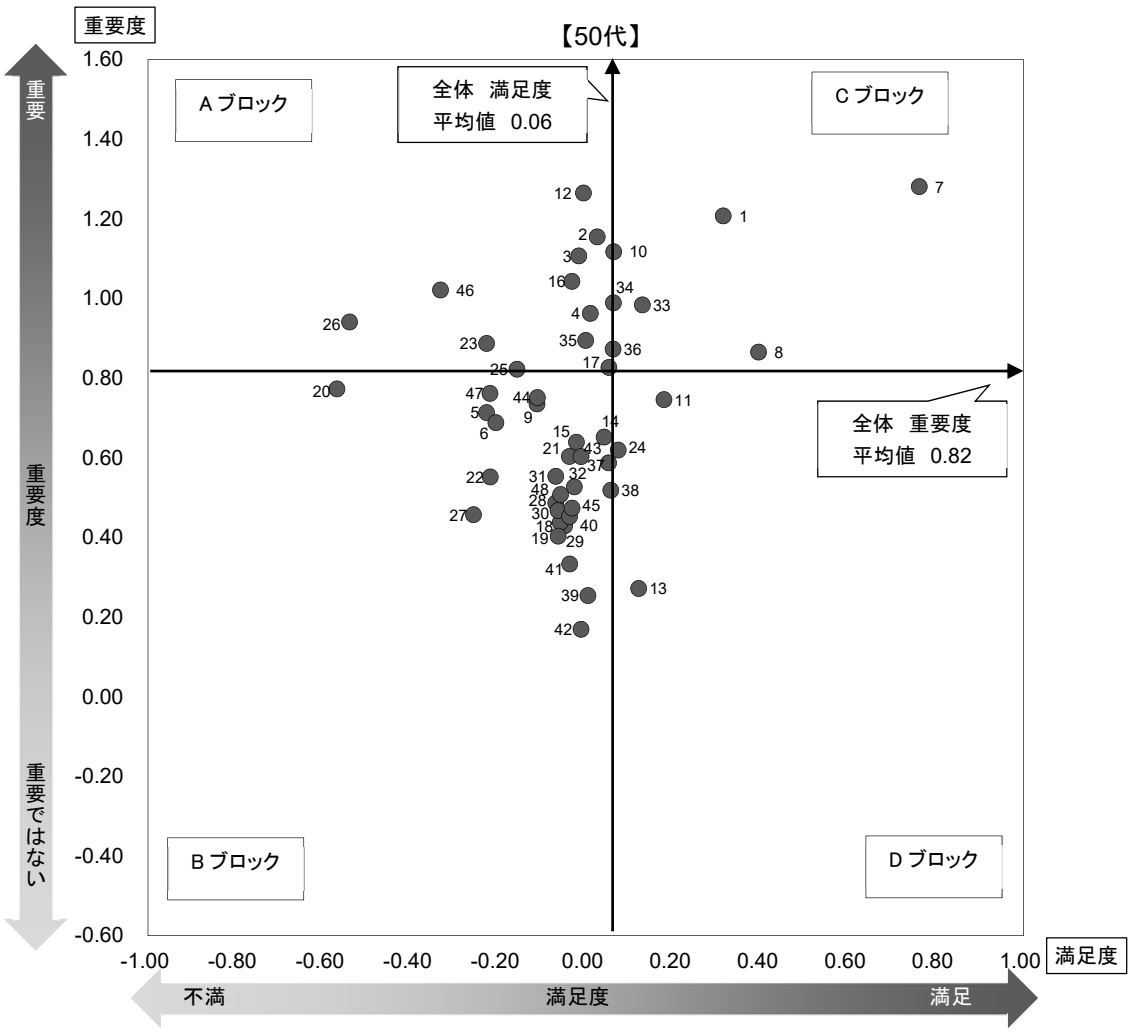
30 代　　満足度平均値　0.03	重要度平均値　0.81

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線　道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



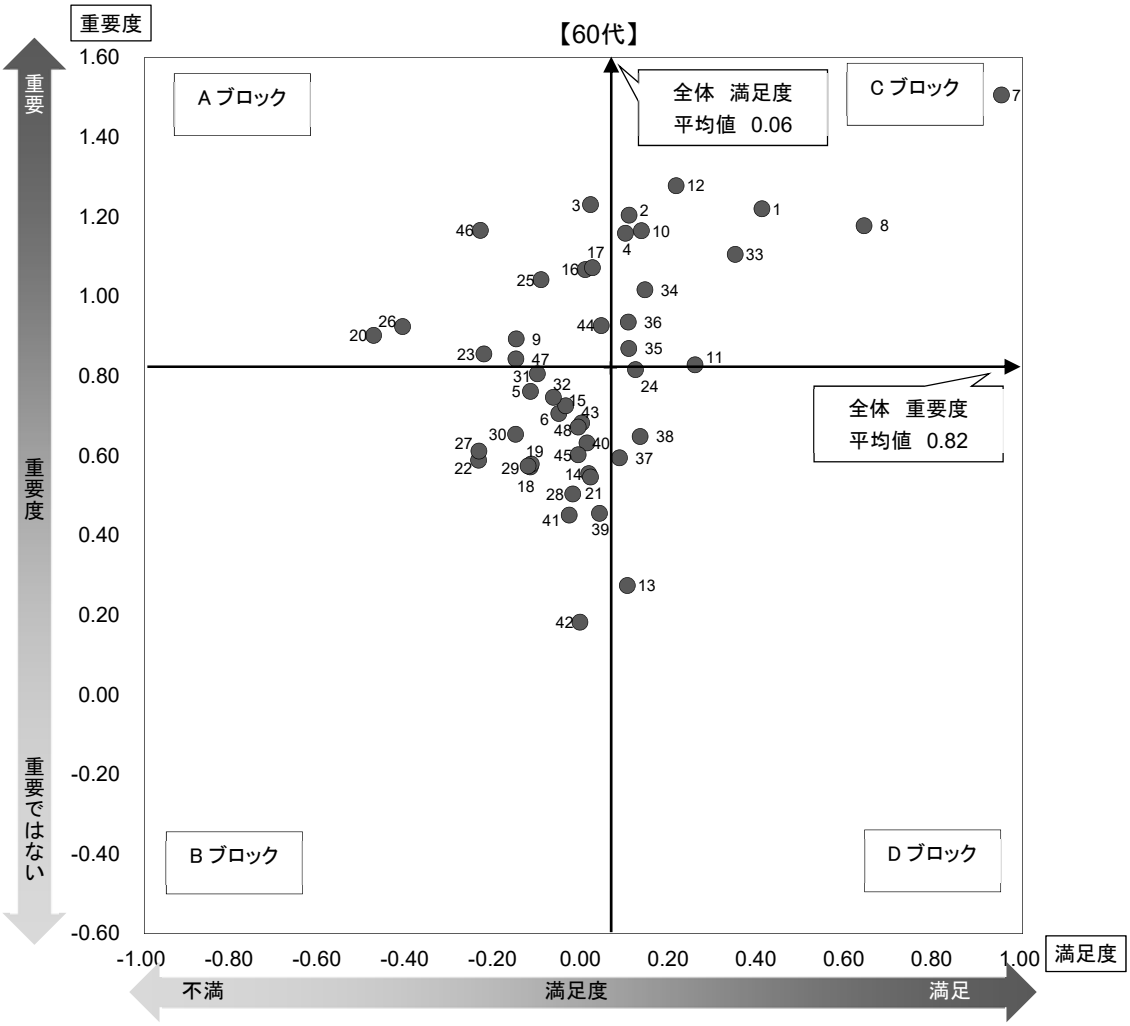
40 代	満足度平均値 0.04	重要度平均値 0.81

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



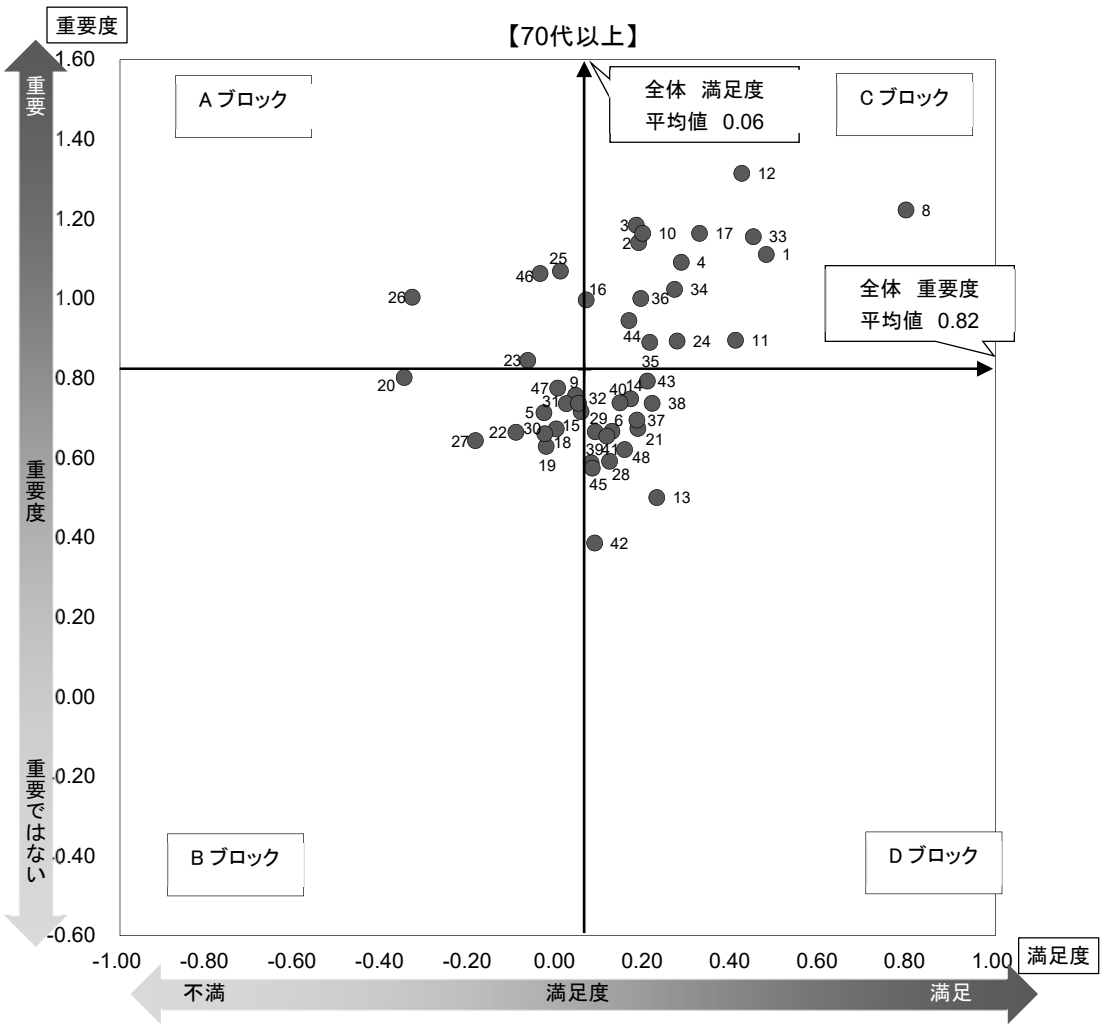
50 代　　満足度平均値 -0.03	重要度平均値 0.72

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



60 代	満足度平均値 0.02	重要度平均値 0.82

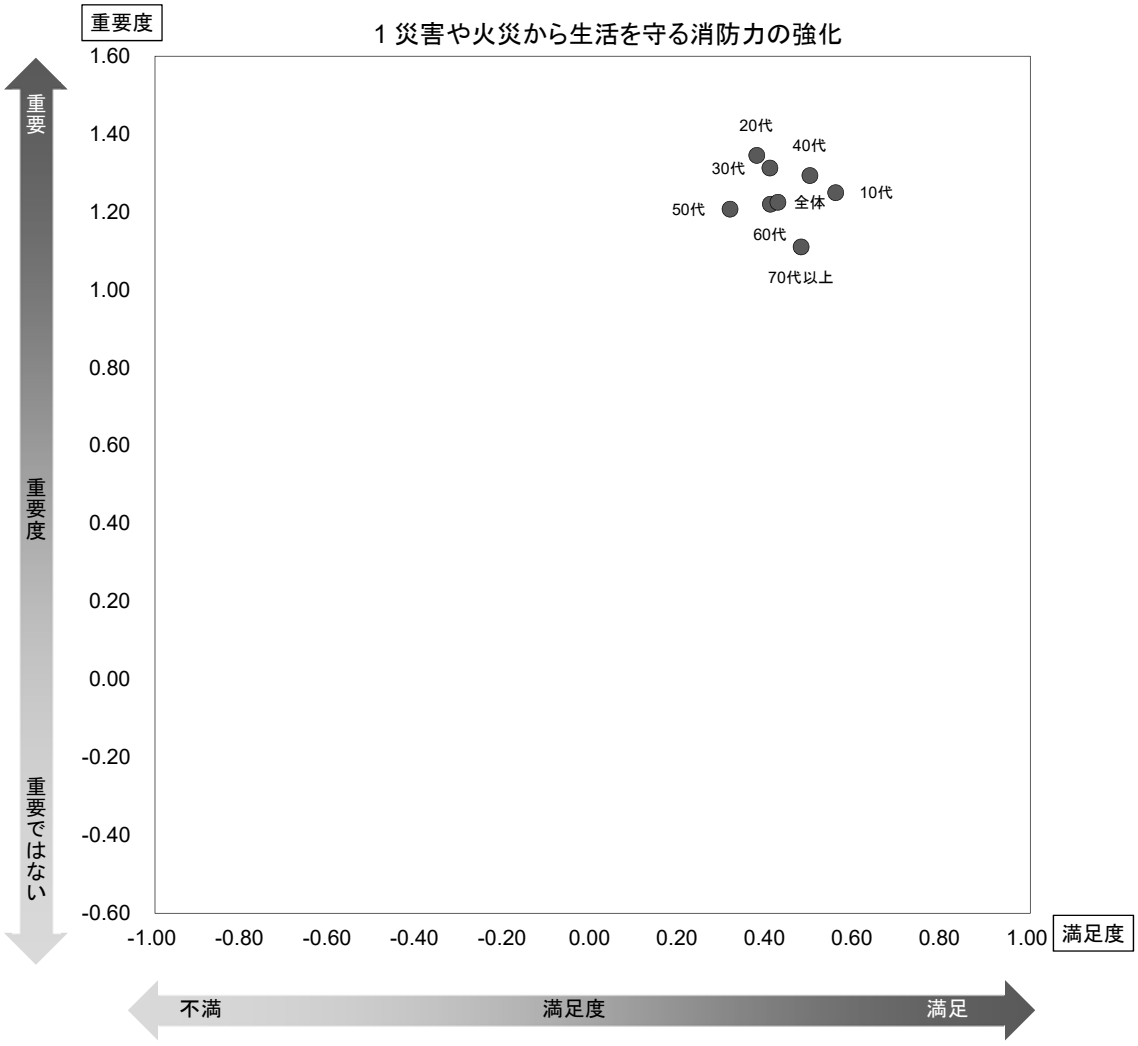
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

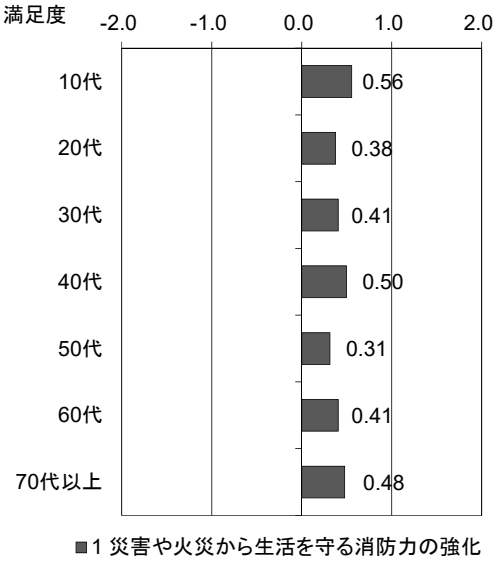


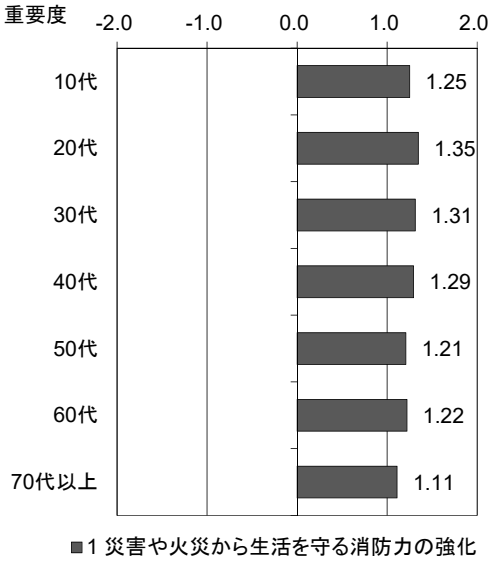
70 代以上　　満足度平均値　0.15	重要度平均値　0.85

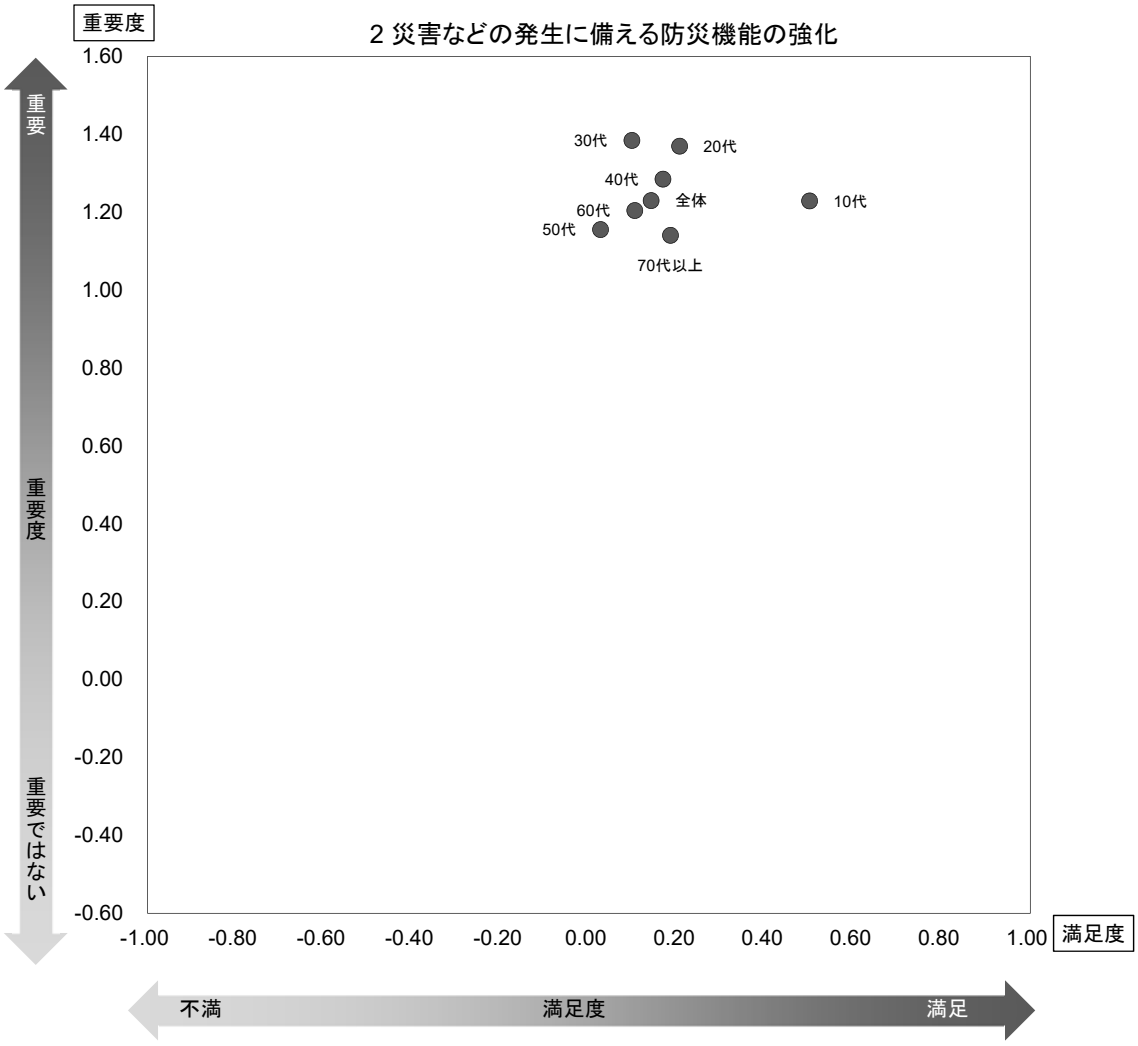
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線　道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

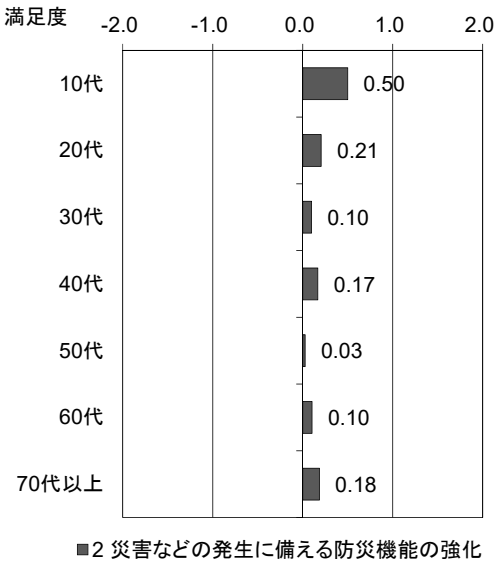
３．４８項目の項目別・年代別満足度・重要度（加重平均値）

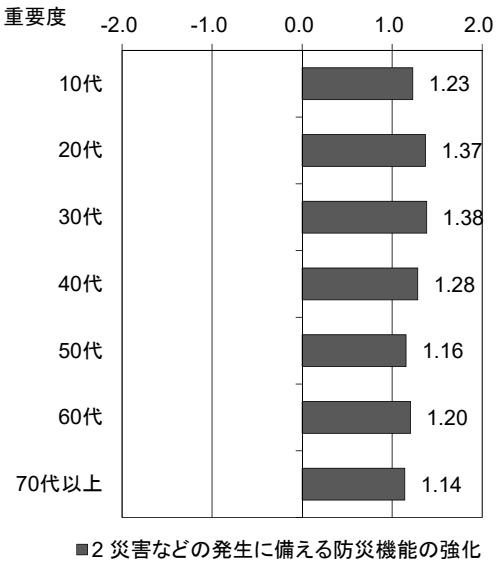


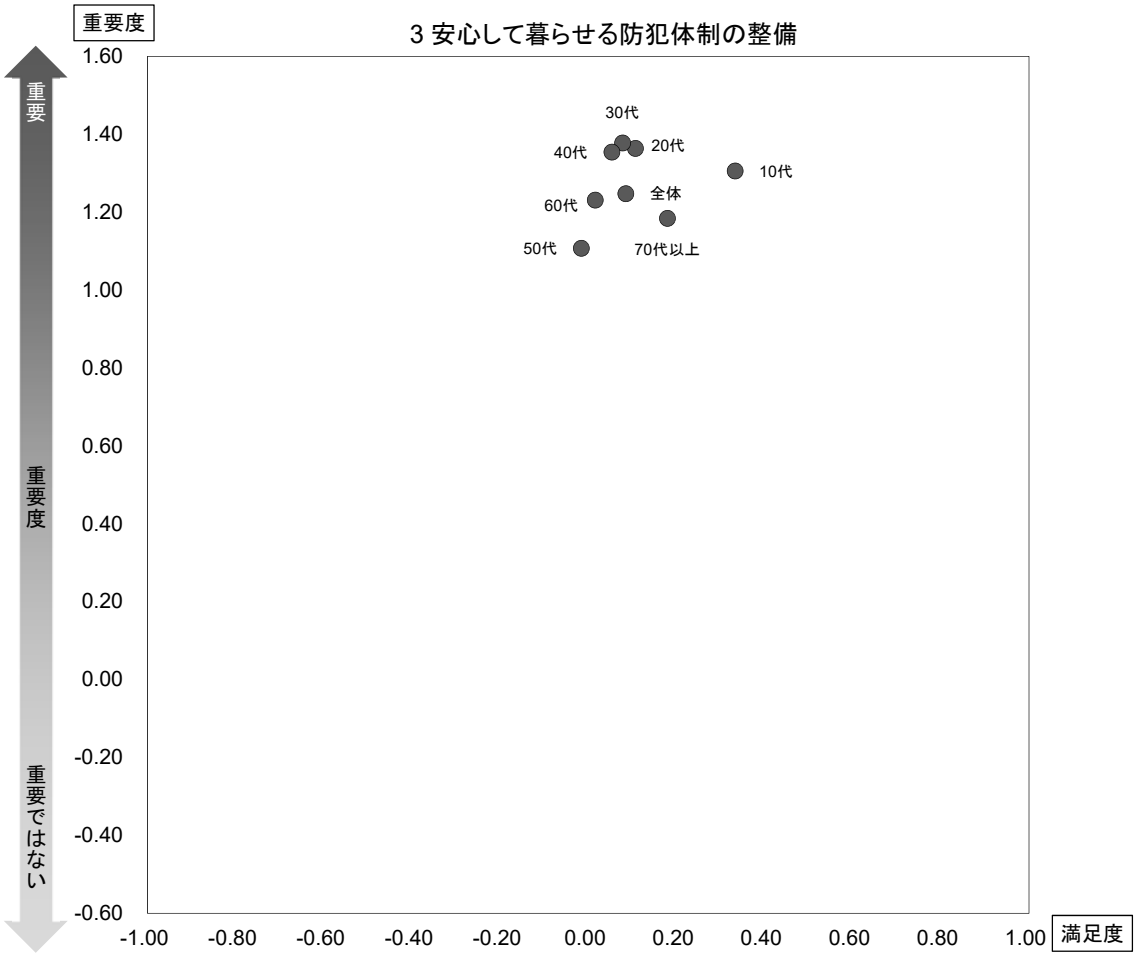


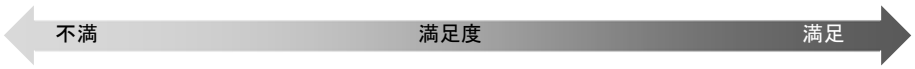


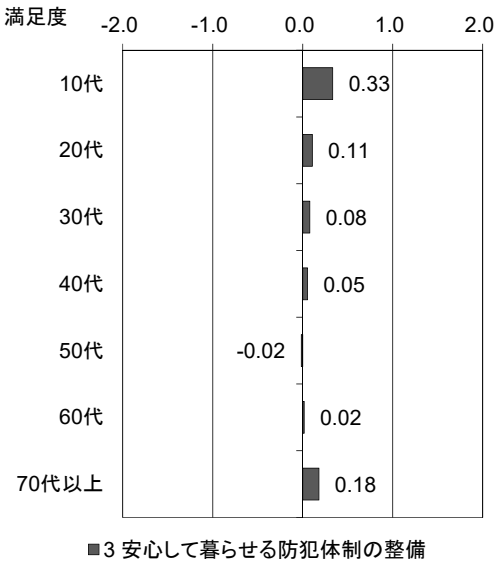

2 災害などの発生に備える防災機能の強化
重要度
満足度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
30代
20代
40代
全体
10代
60代
50代
70代以上
不満
満足度
満足

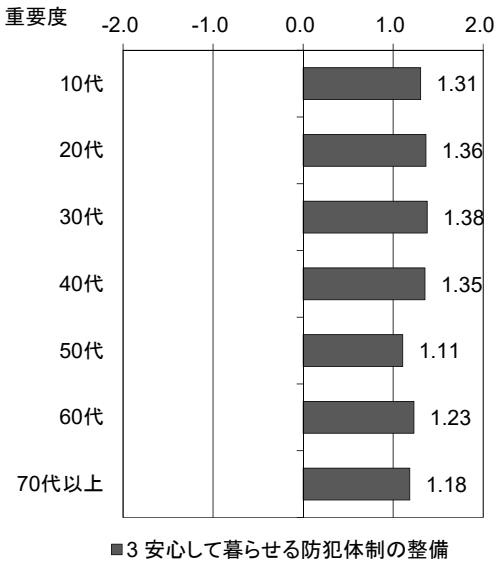

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.50
0.21
0.10
0.17
0.03
0.10
0.18
2 災害などの発生に備える防災機能の強化

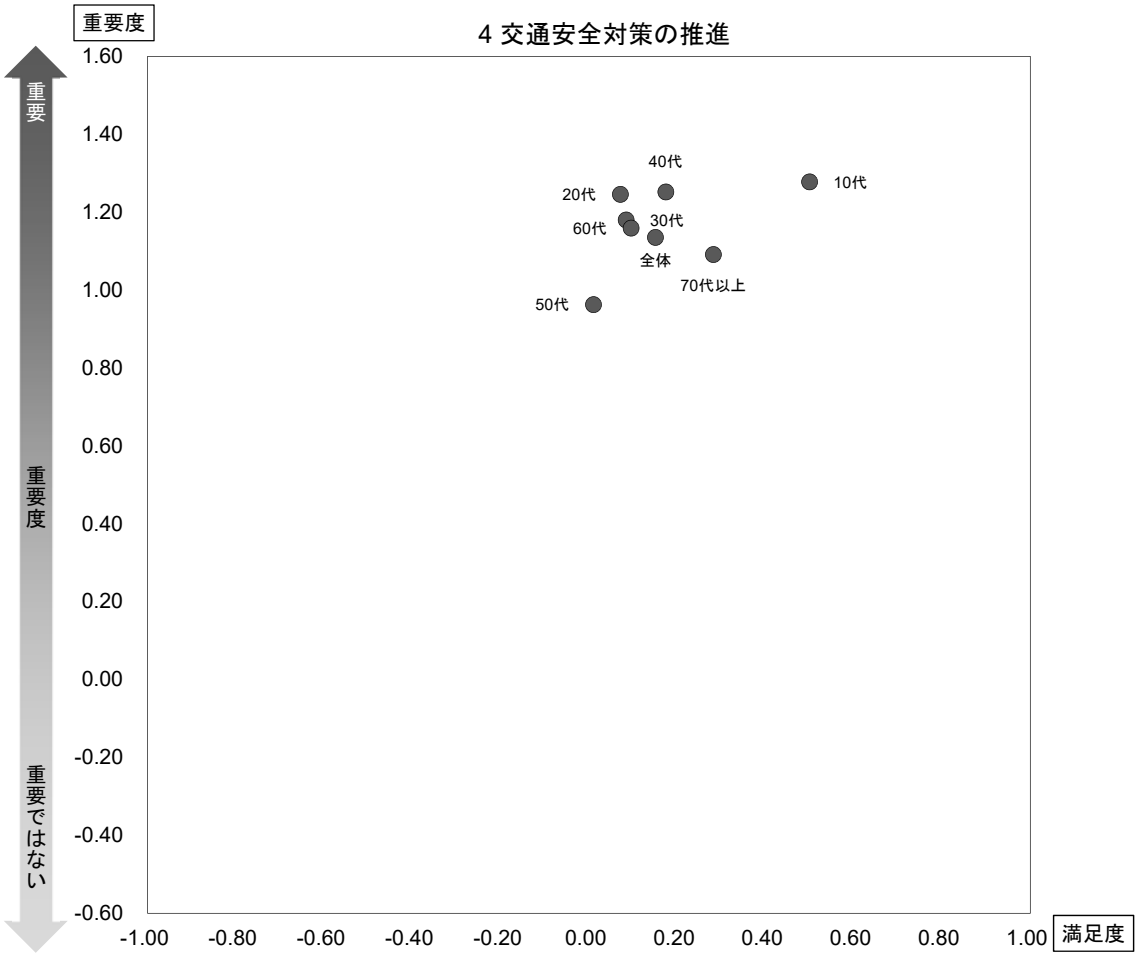

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.23
1.37
1.38
1.28
1.16
1.20
1.14
2 災害などの発生に備える防災機能の強化

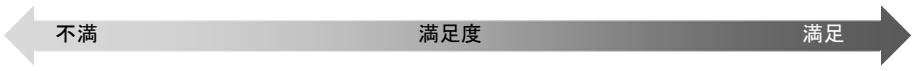

3 安心して暮らせる防犯体制の整備
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
30代
40代
20代
10代
全体
60代
50代
70代以上
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

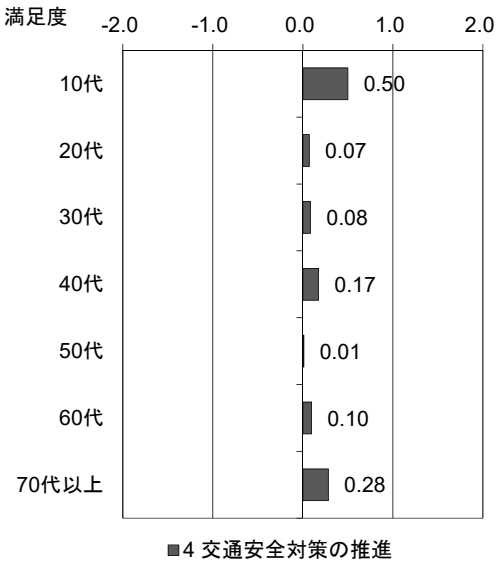

不満
満足度
満足

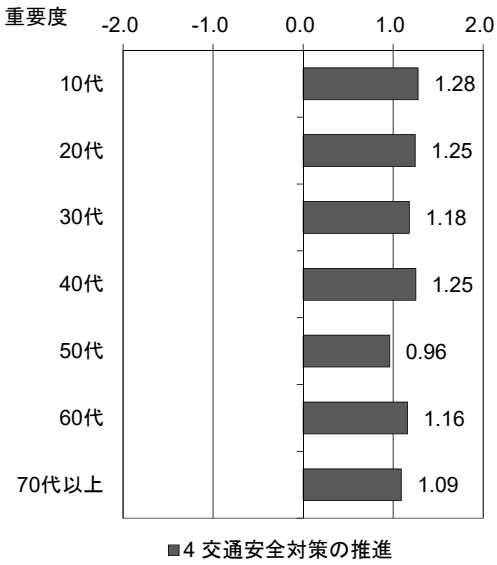

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.33
0.11
0.08
0.05
-0.02
0.02
0.18
■3 安心して暮らせる防犯体制の整備

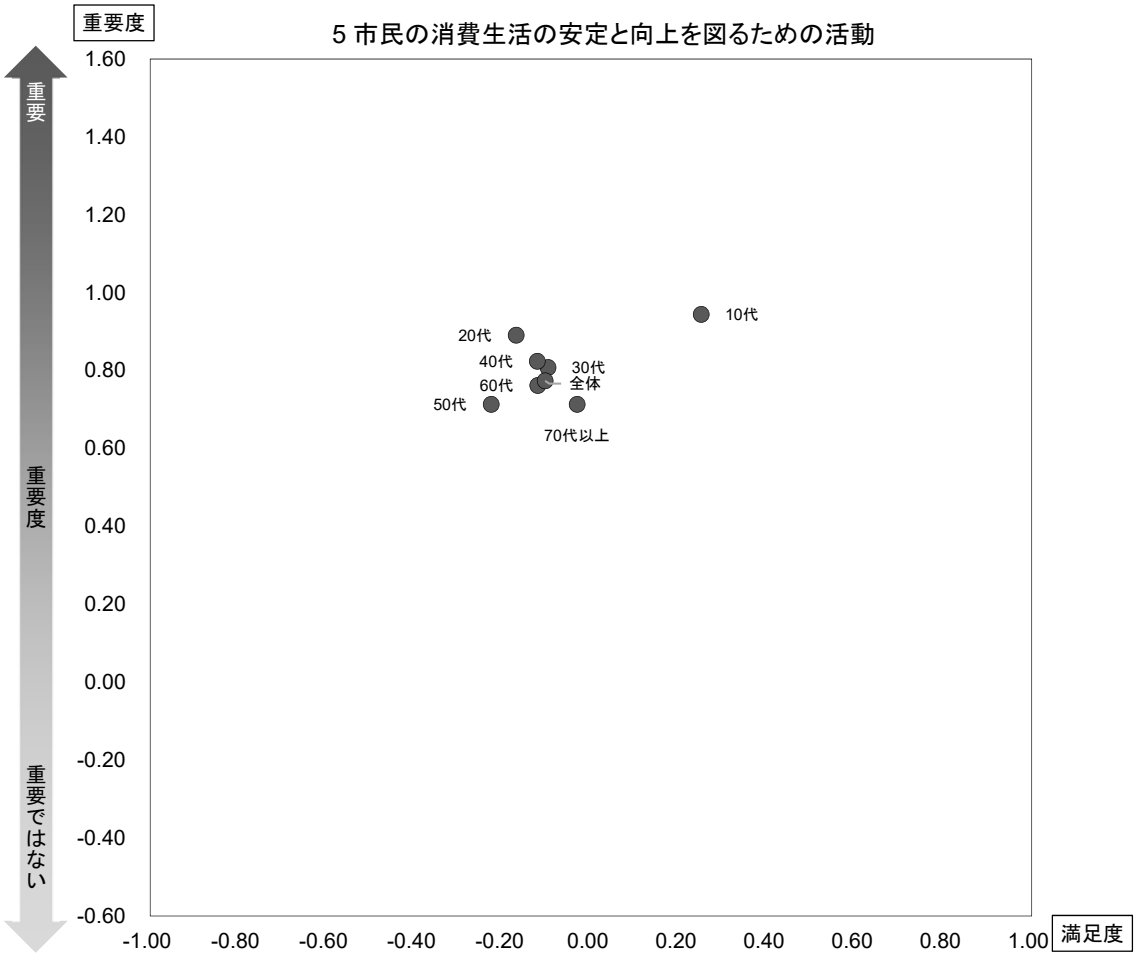

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.31
1.36
1.38
1.35
1.11
1.23
1.18
■3 安心して暮らせる防犯体制の整備

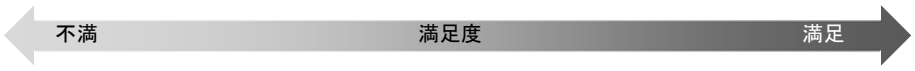

4 交通安全対策の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
40代
10代
20代
60代
30代
全体
70代以上
50代

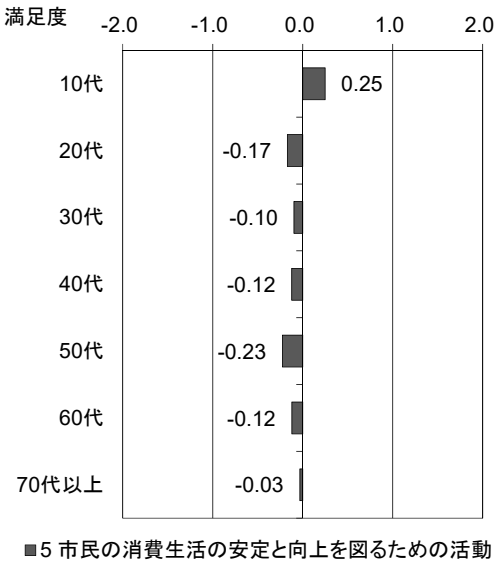

不満
満足度
満足

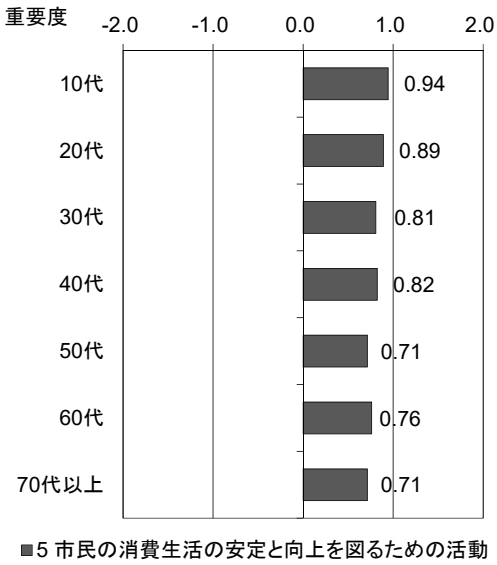

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.50
0.07
0.08
0.17
0.01
0.10
0.28
4 交通安全対策の推進

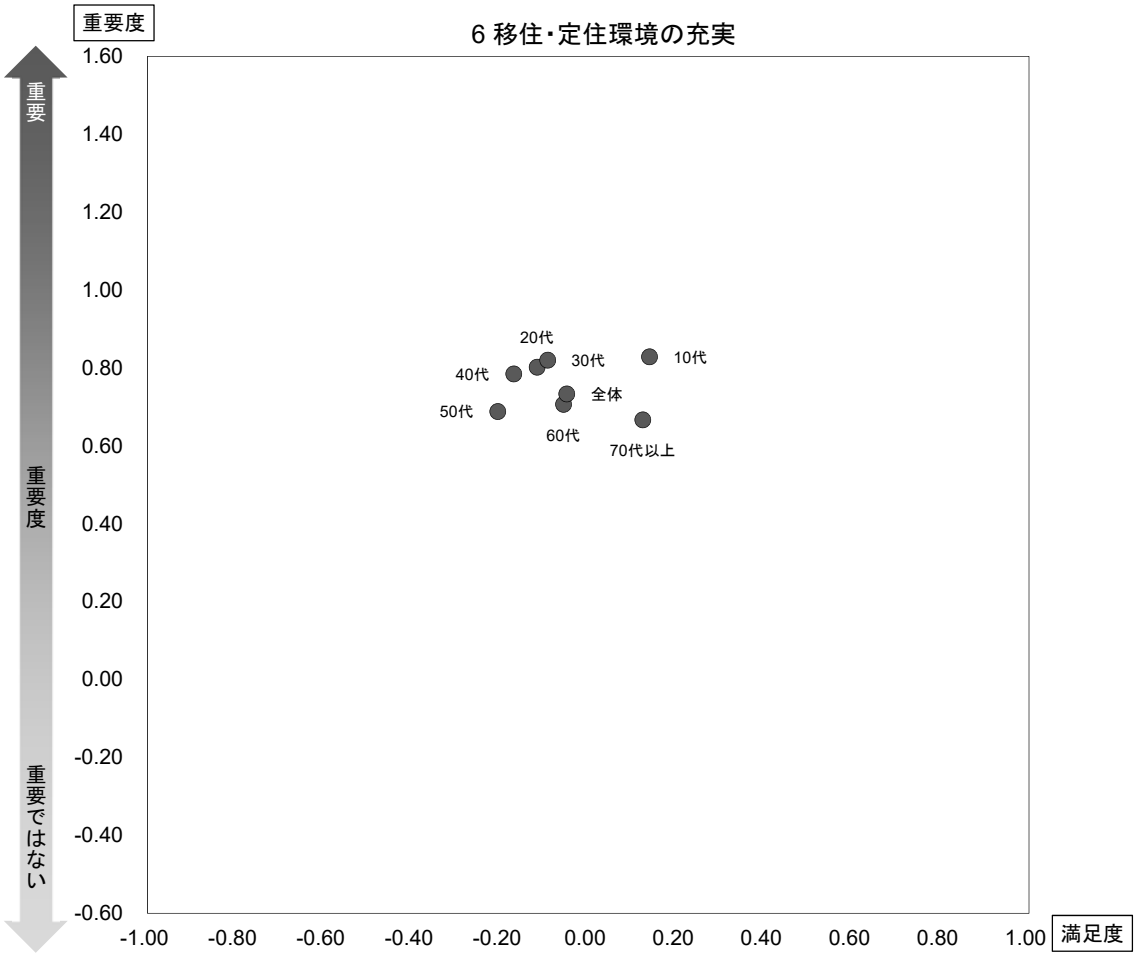

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.28
1.25
1.18
1.25
0.96
1.16
1.09
4 交通安全対策の推進

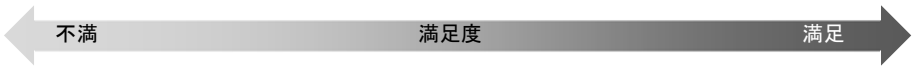

5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
20代
40代
30代
60代
全体
50代
70代以上

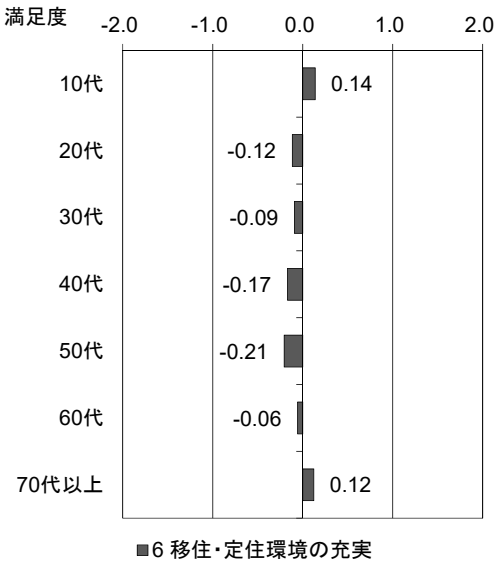

不満
満足度
満足

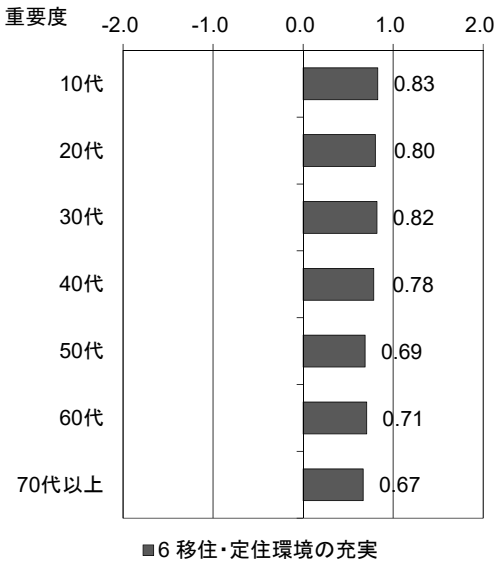

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.25
-0.17
-0.10
-0.12
-0.23
-0.12
-0.03
■5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動

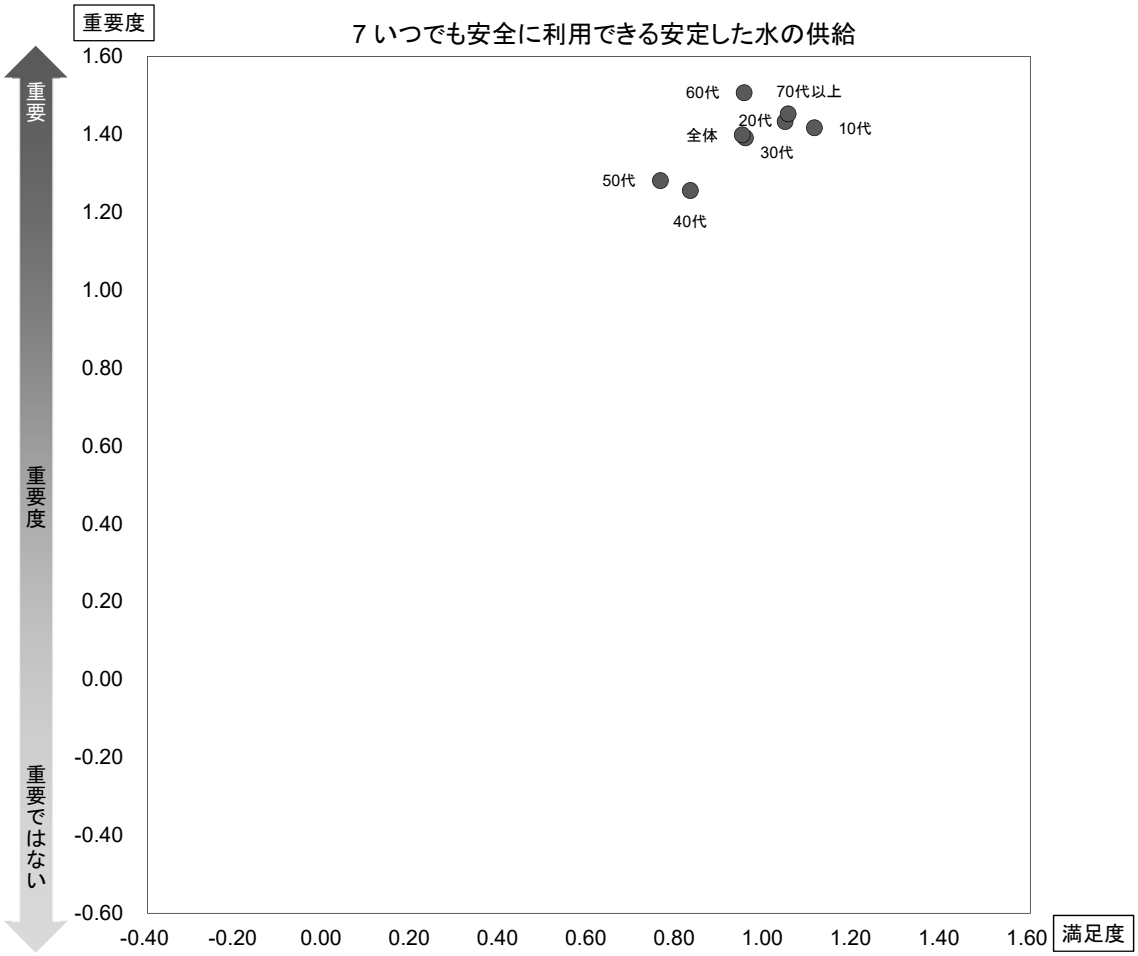

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.94
0.89
0.81
0.82
0.71
0.76
0.71
■5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動

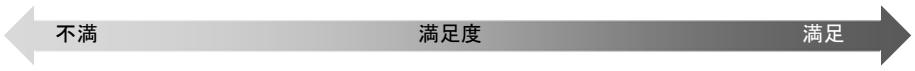

6 移住・定住環境の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
20代
30代
10代
40代
全体
50代
60代
70代以上
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

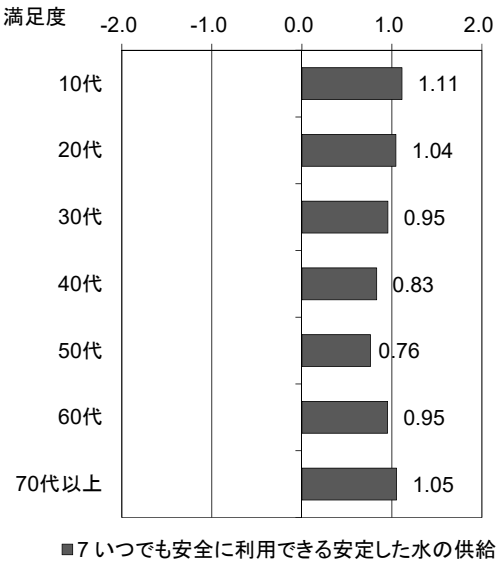

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.14
-0.12
-0.09
-0.17
-0.21
-0.06
0.12
■6 移住・定住環境の充実

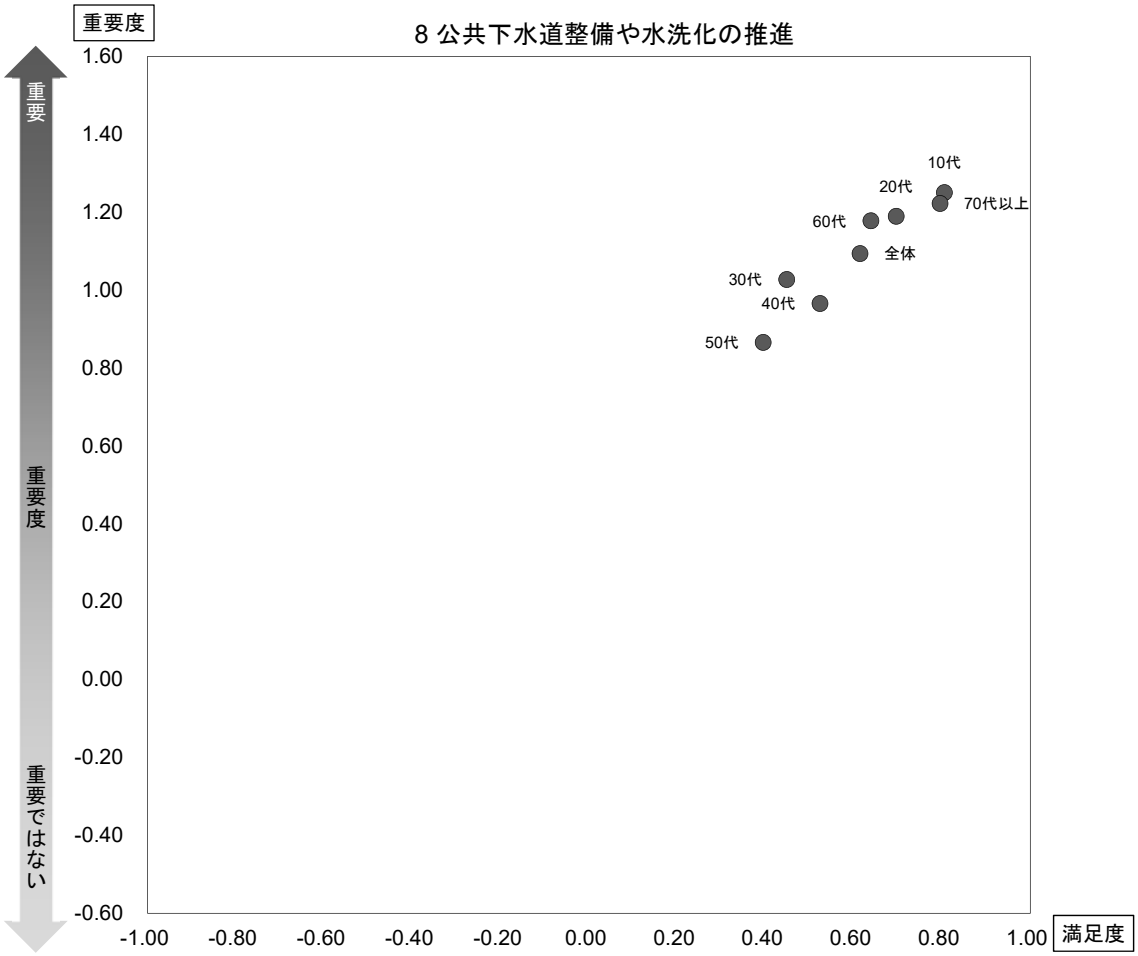

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.83
0.80
0.82
0.78
0.69
0.71
0.67
■6 移住・定住環境の充実

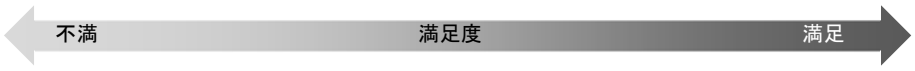

7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給
重要度
満足度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
1.20
1.40
1.60
60代
70代以上
20代
10代
全体
30代
50代
40代

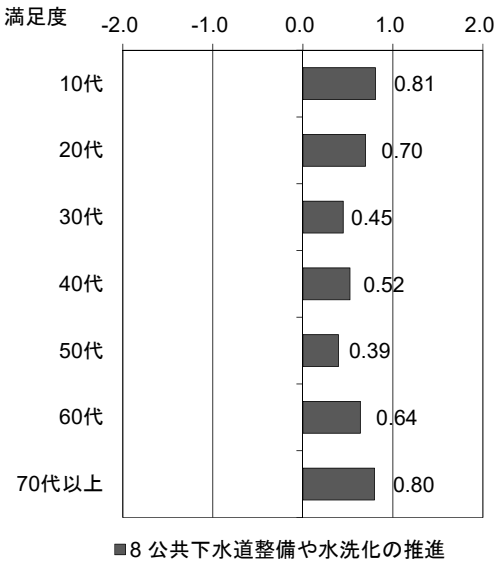

不満
満足度
満足

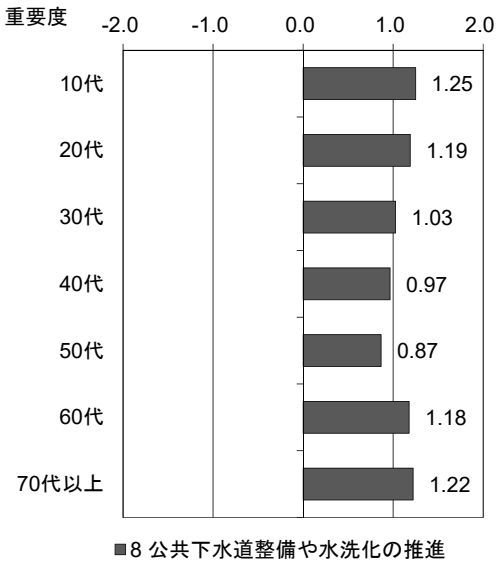

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.11
1.04
0.95
0.83
0.76
0.95
1.05
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給

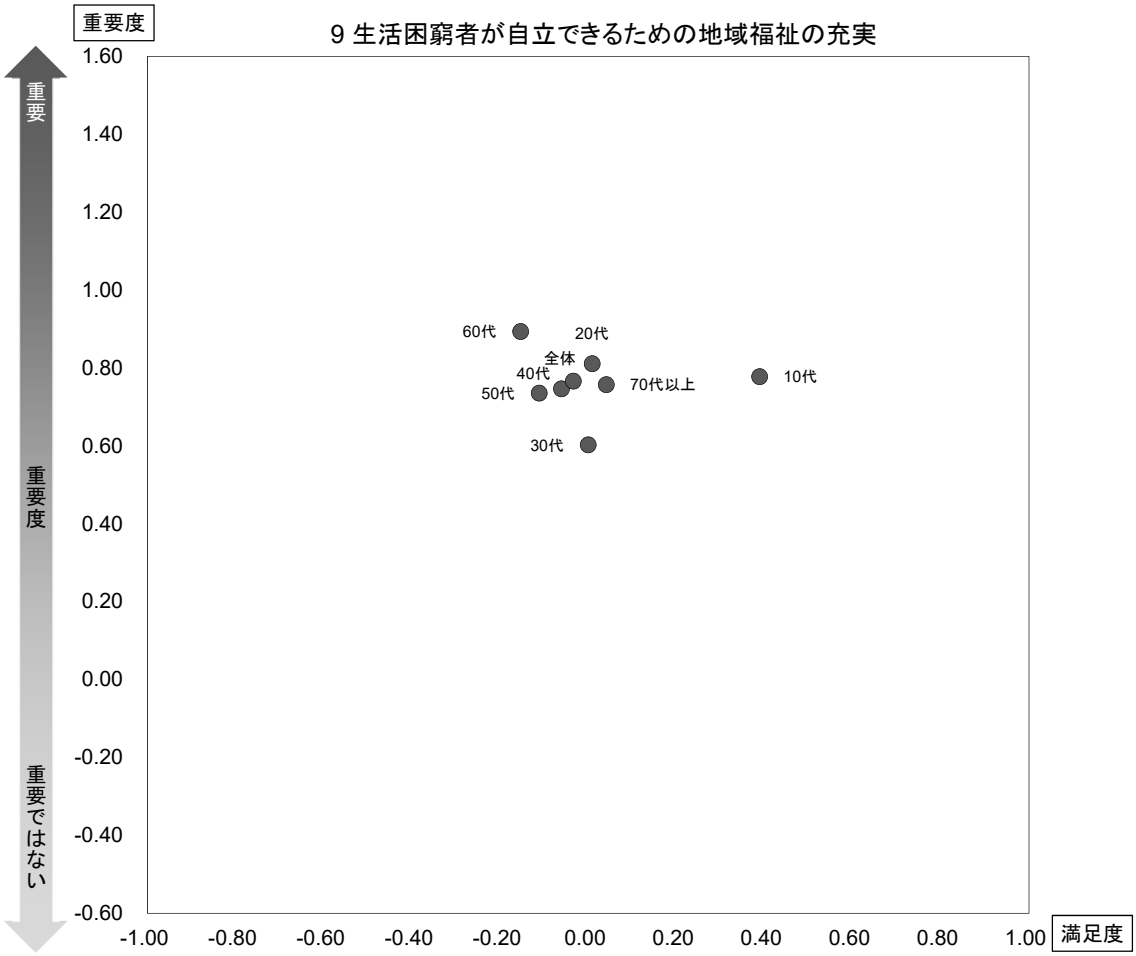
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.42
1.43
1.39
1.26
1.28
1.51
1.45
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給

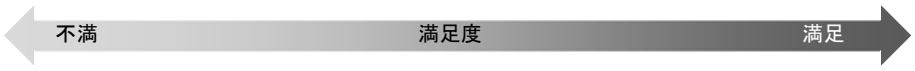

8 公共下水道整備や水洗化の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
20代
70代以上
60代
全体
30代
40代
50代

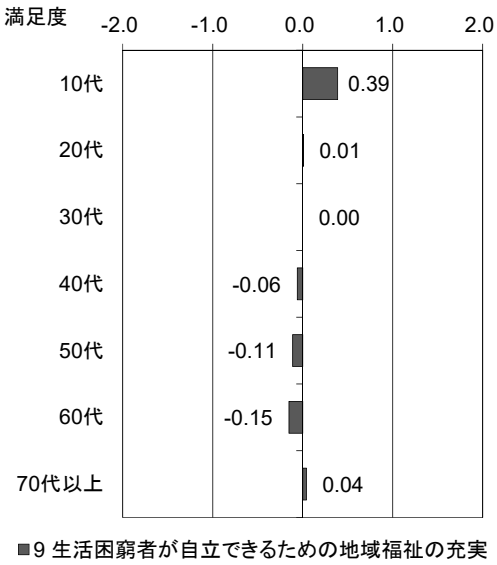

不満
満足度
満足

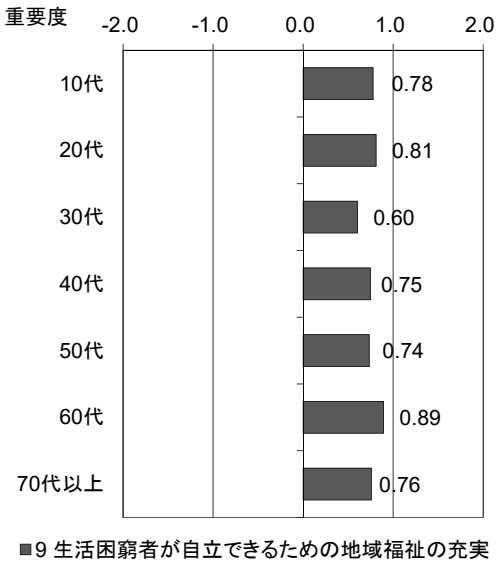

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.81
0.70
0.45
0.52
0.39
0.64
0.80
■8 公共下水道整備や水洗化の推進

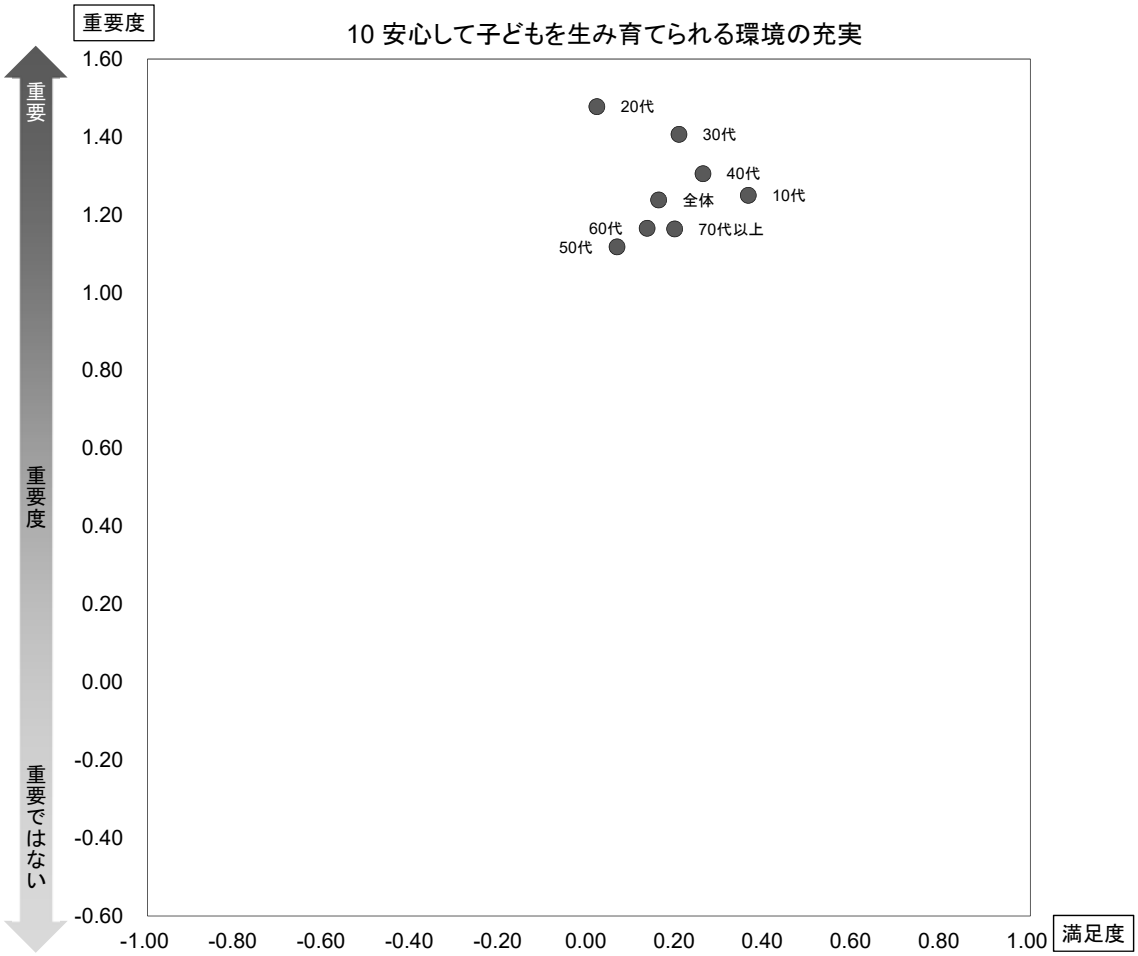

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.25
1.19
1.03
0.97
0.87
1.18
1.22
■8 公共下水道整備や水洗化の推進

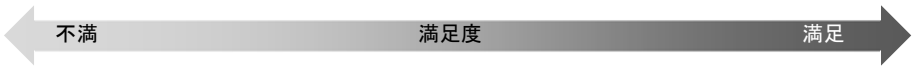

9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
満足度
60代
20代
全体
40代
50代
70代以上
10代
30代
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00

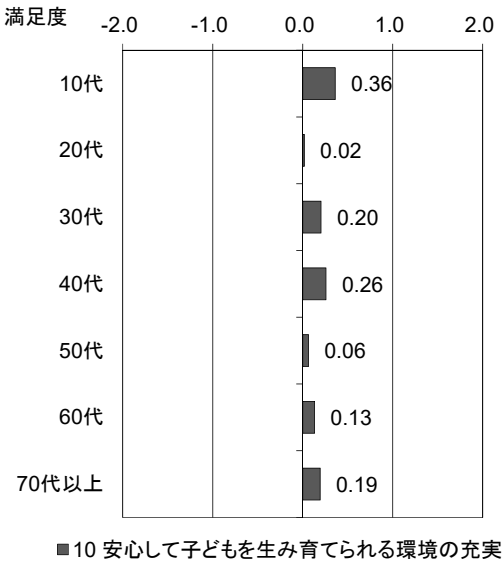

不満
満足度
満足

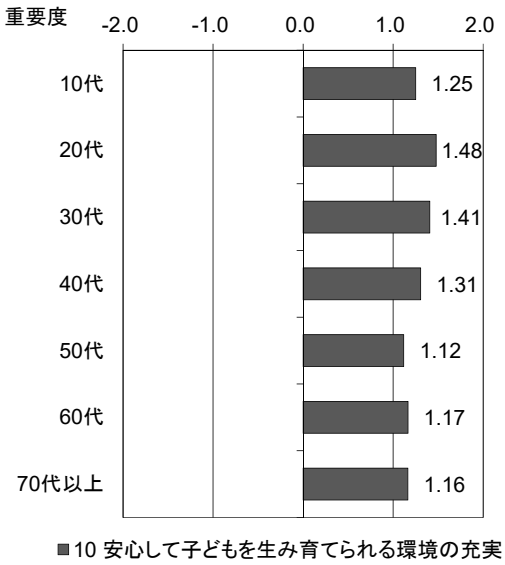

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.39
0.01
0.00
-0.06
-0.11
-0.15
0.04
■9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実

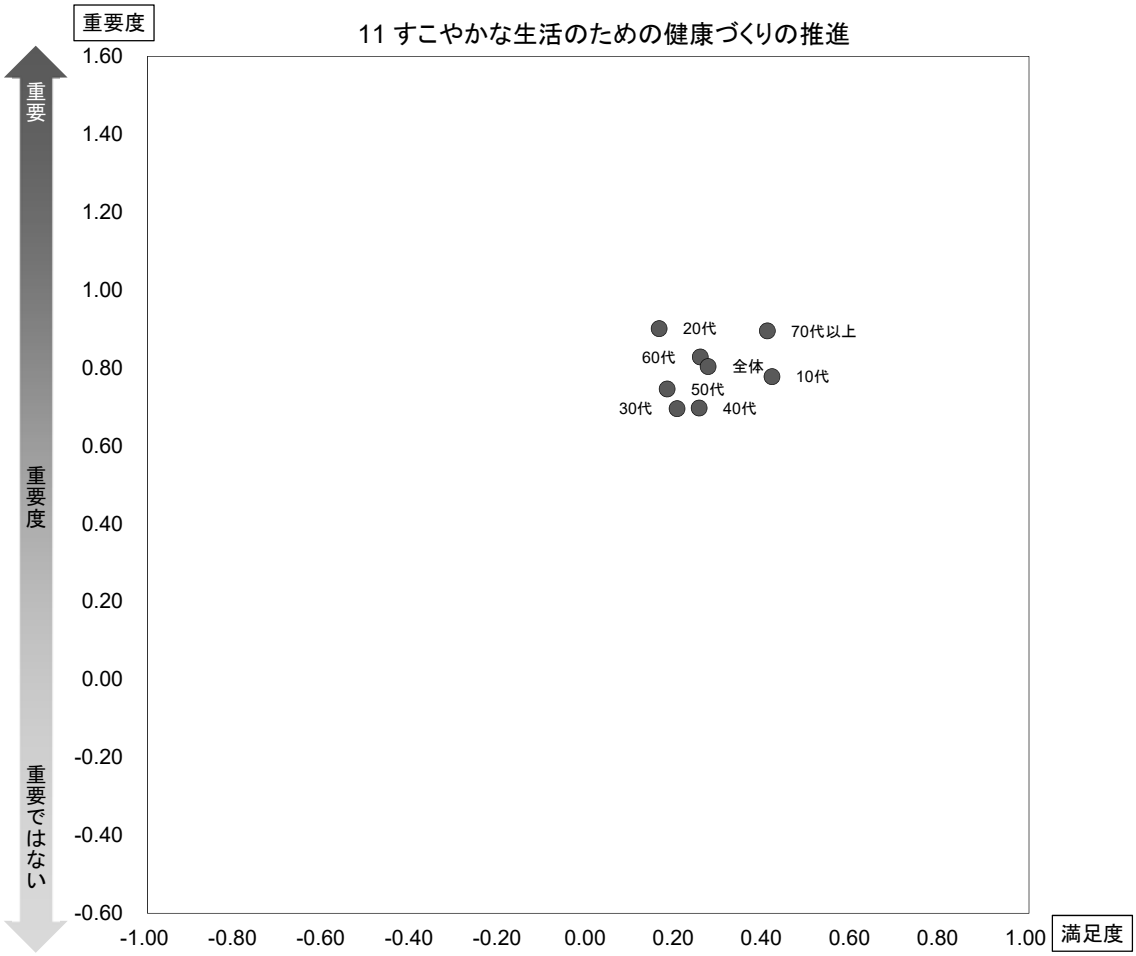

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.78
0.81
0.60
0.75
0.74
0.89
0.76
■9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実

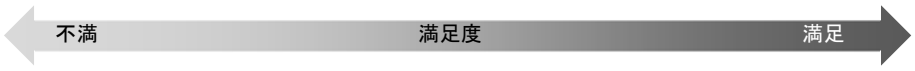

10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
満足度
20代
30代
40代
10代
全体
60代
70代以上
50代
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00

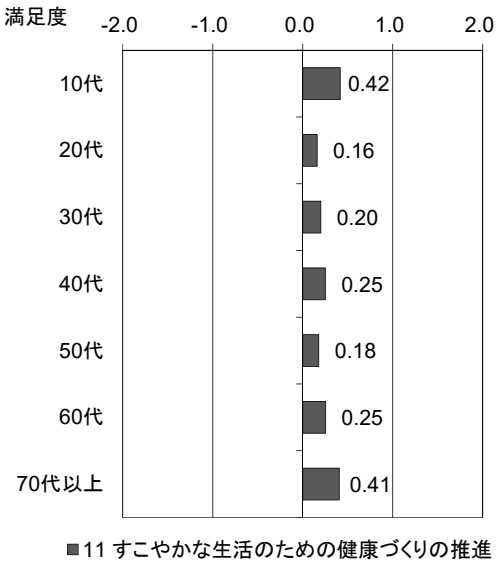

不満
満足度
満足

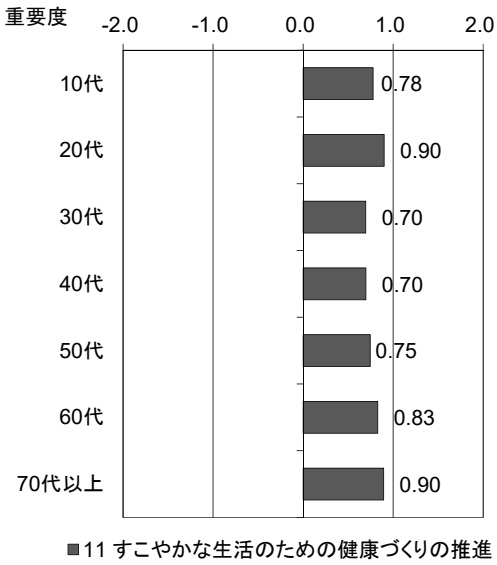

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.36
0.02
0.20
0.26
0.06
0.13
0.19
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実

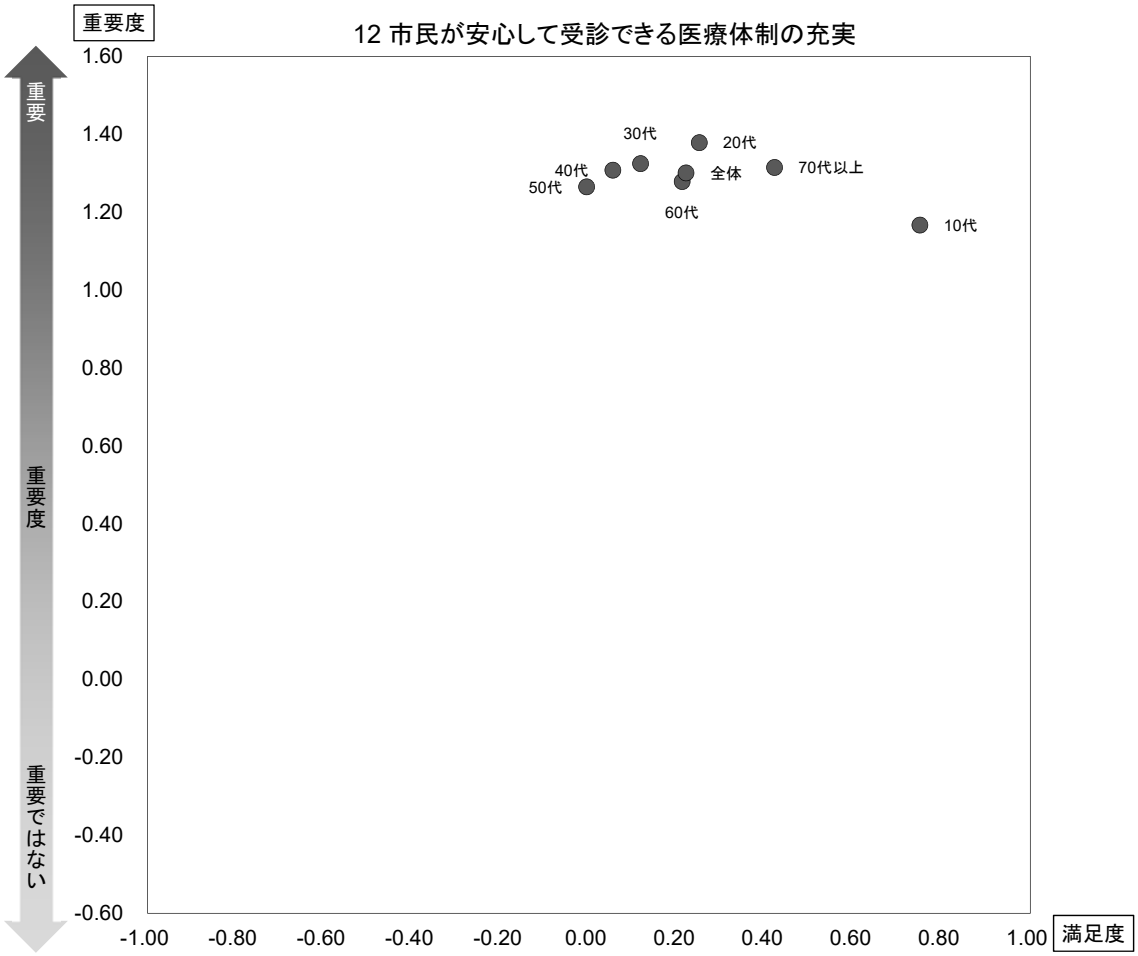

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.25
1.48
1.41
1.31
1.12
1.17
1.16
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実

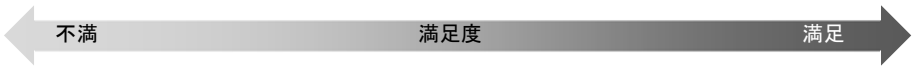

11 すこやかな生活のための健康づくりの推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
20代
70代以上
60代
全体
10代
50代
30代
40代

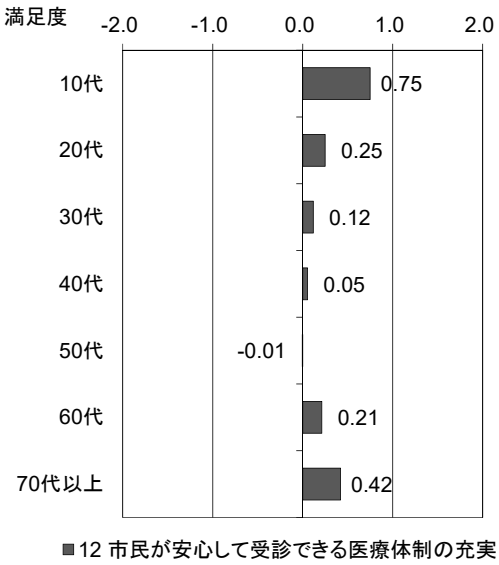

不満
満足度
満足

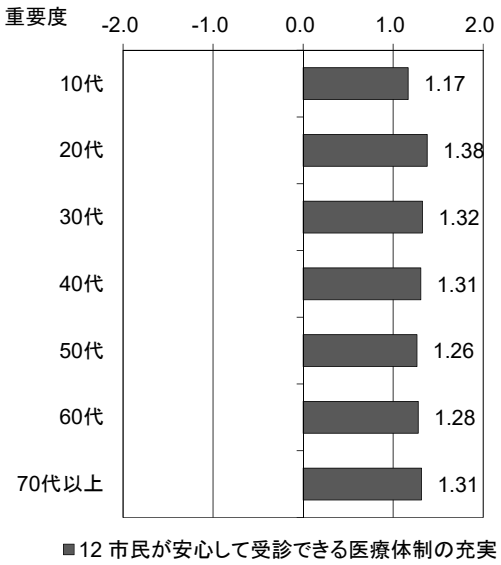

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.42
0.16
0.20
0.25
0.18
0.25
0.41
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進

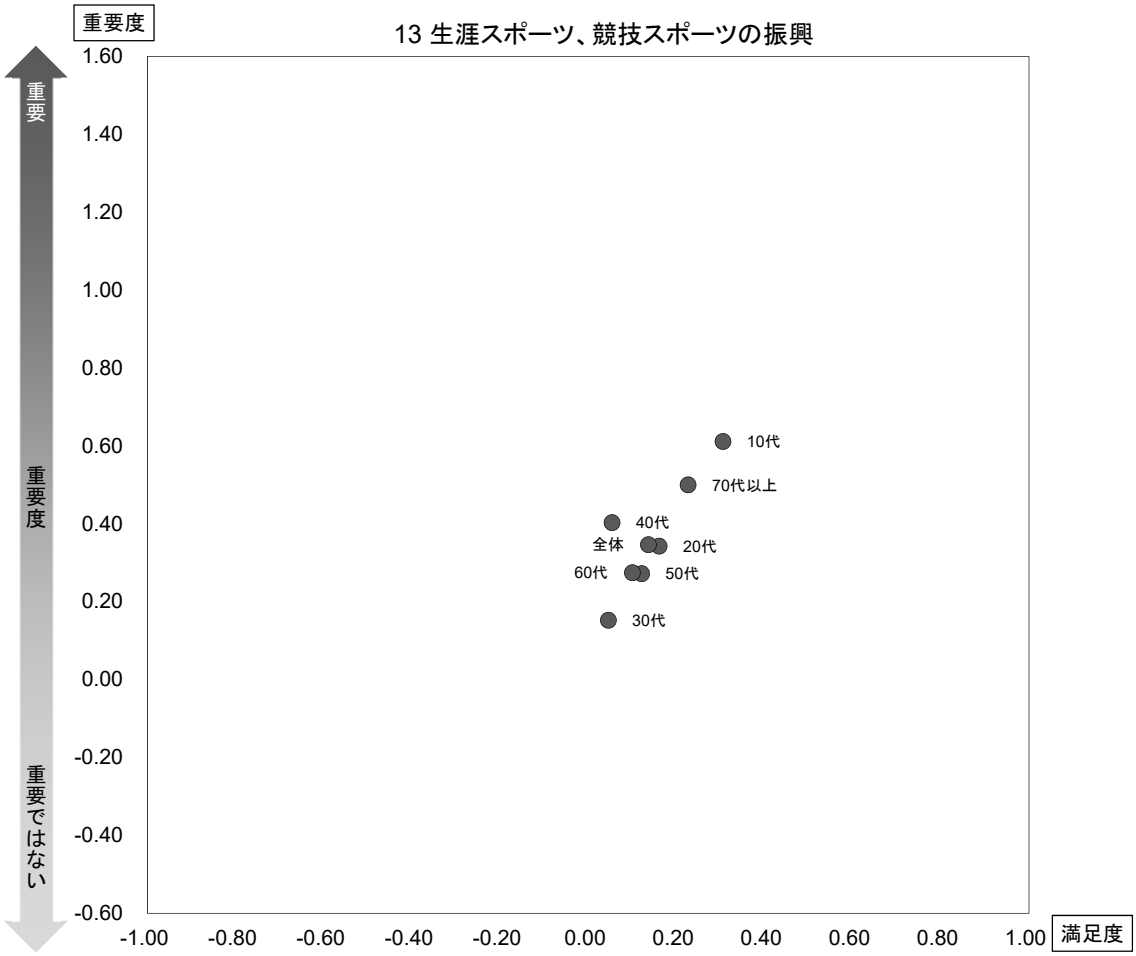

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.78
0.90
0.70
0.70
0.75
0.83
0.90
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進

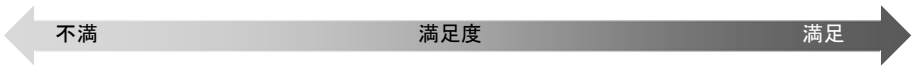

12 市民が安心して受診できる医療体制の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
30代
20代
40代
全体
70代以上
50代
60代
10代

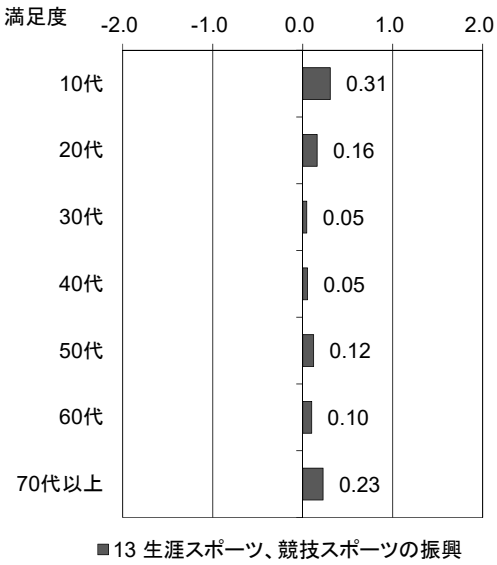

不満
満足度
満足

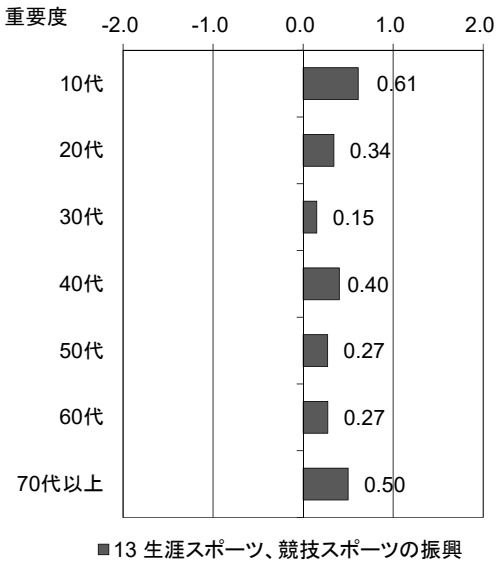

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.75
0.25
0.12
0.05
-0.01
0.21
0.42
■12 市民が安心して受診できる医療体制の充実

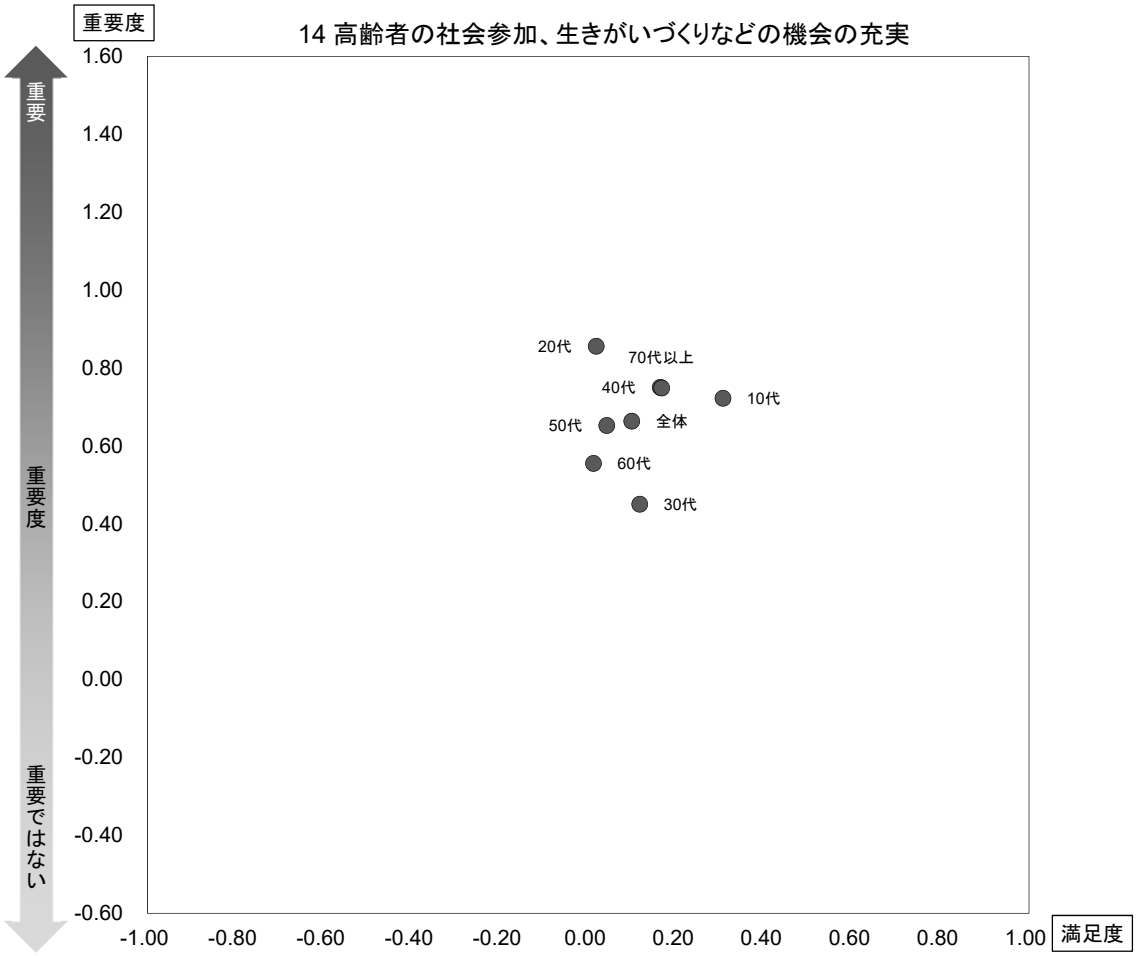

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.17
1.38
1.32
1.31
1.26
1.28
1.31
■12 市民が安心して受診できる医療体制の充実

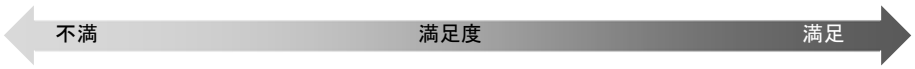

13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
70代以上
40代
全体
20代
60代
50代
30代

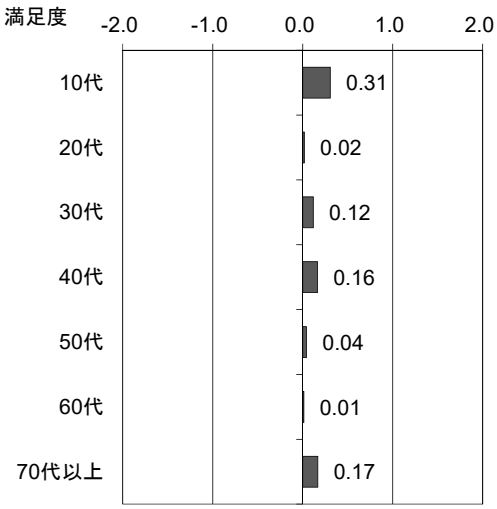

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.31
0.16
0.05
0.05
0.12
0.10
0.23
■13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興

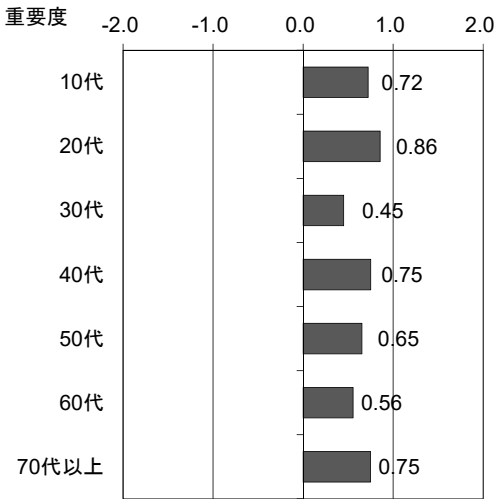

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.61
0.34
0.15
0.40
0.27
0.27
0.50
■13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興



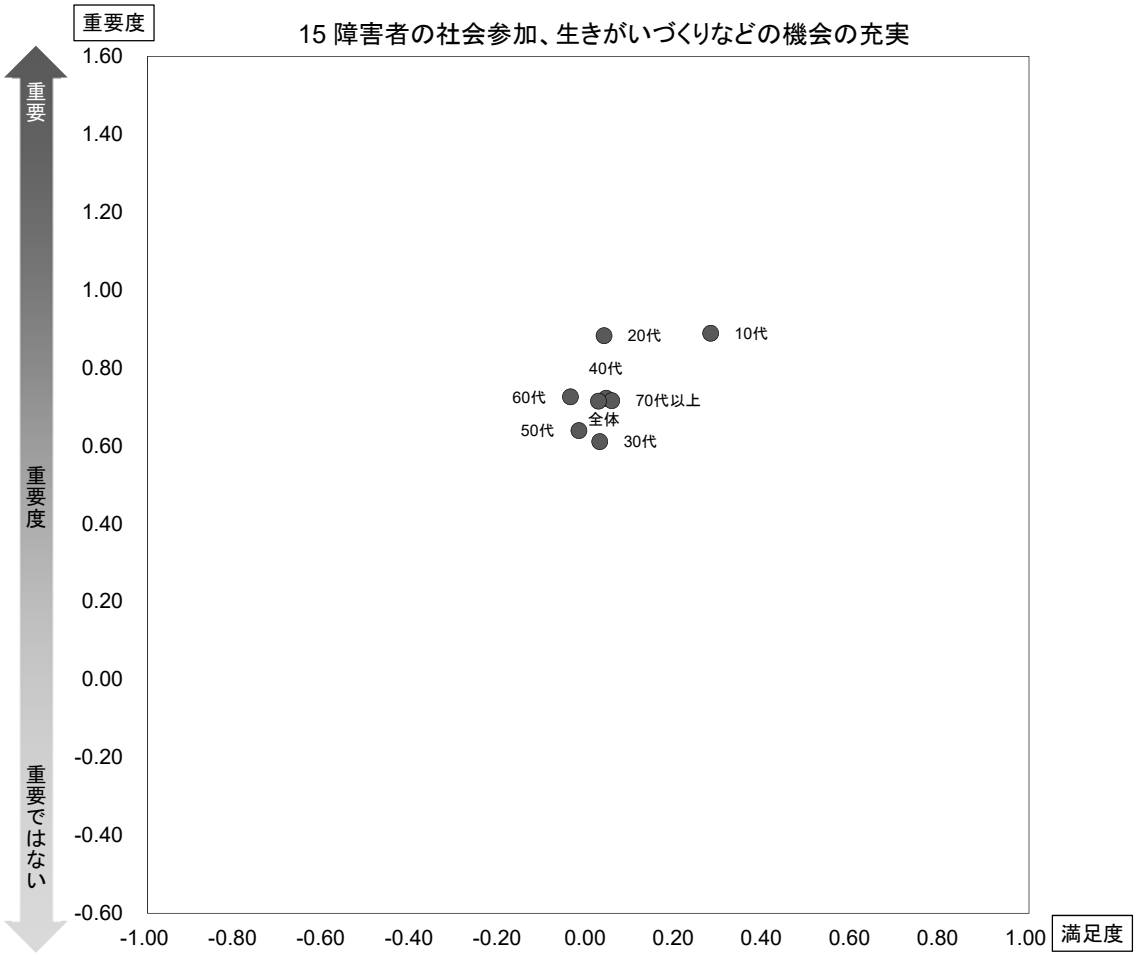


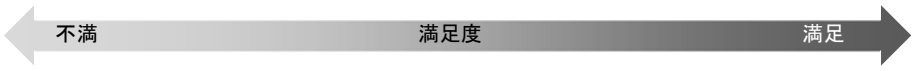


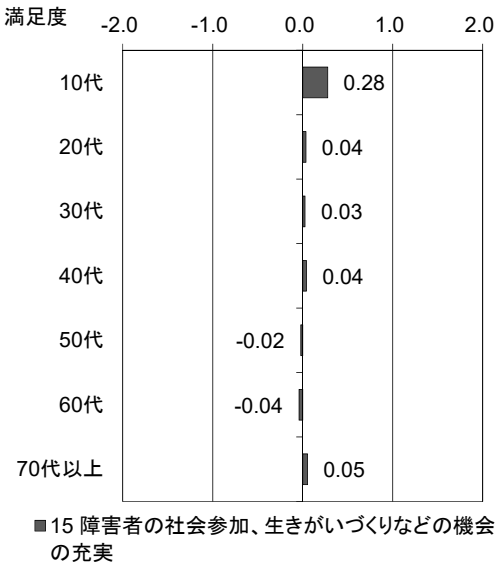
■14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実

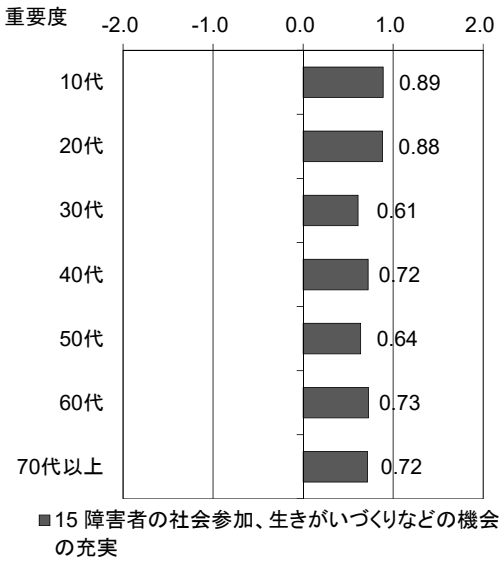


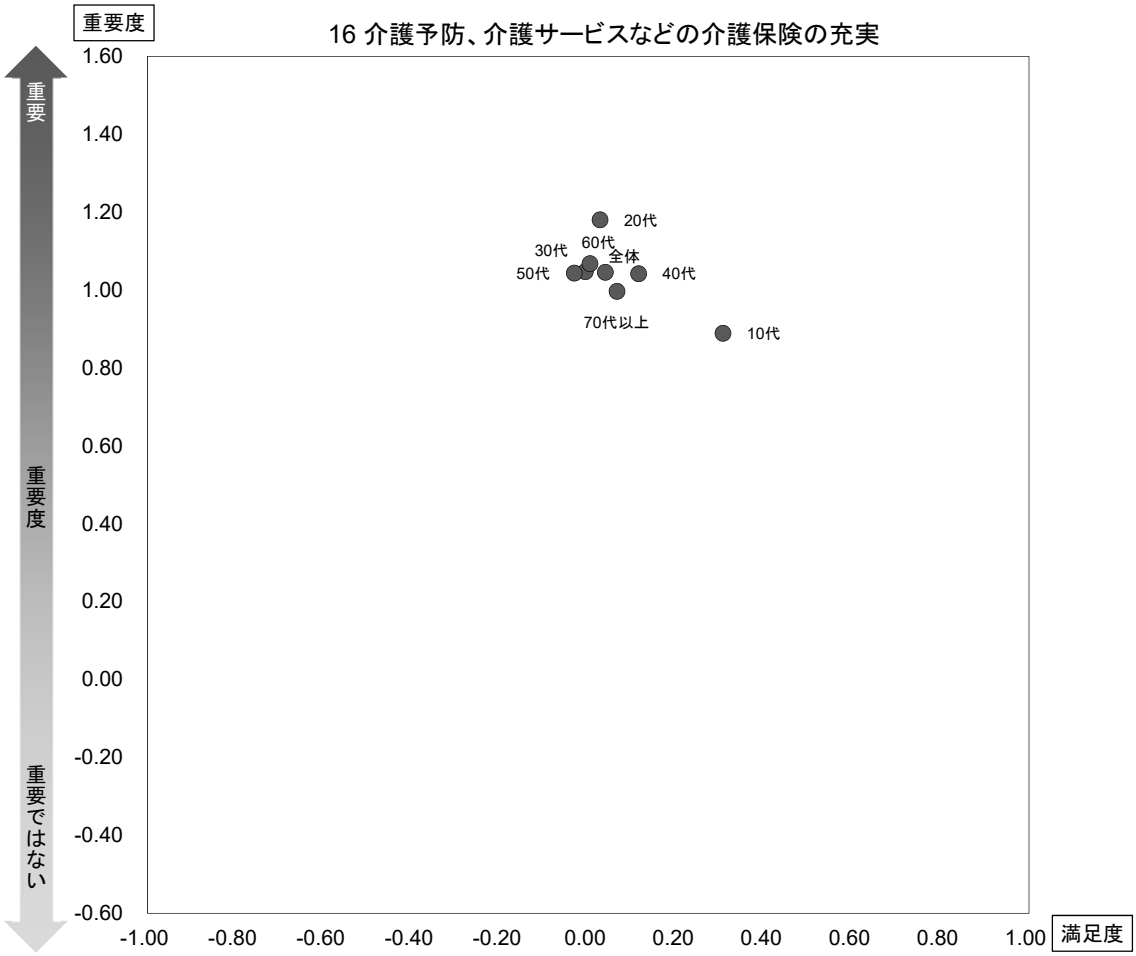
■14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実

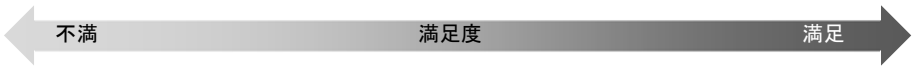

15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
重要度
満足度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
20代
10代
40代
60代
70代以上
全体
50代
30代

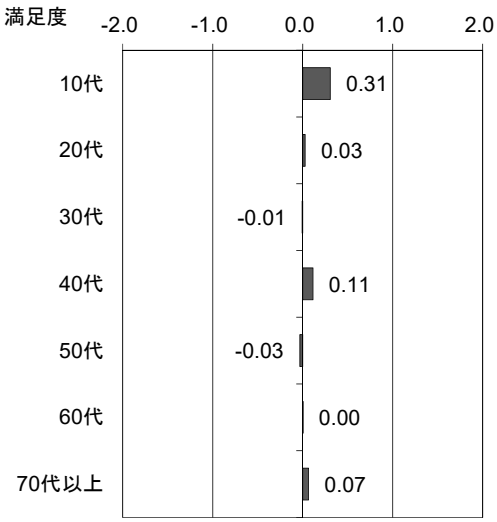

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.28
0.04
0.03
0.04
-0.02
-0.04
0.05
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実


重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.89
0.88
0.61
0.72
0.64
0.73
0.72
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実

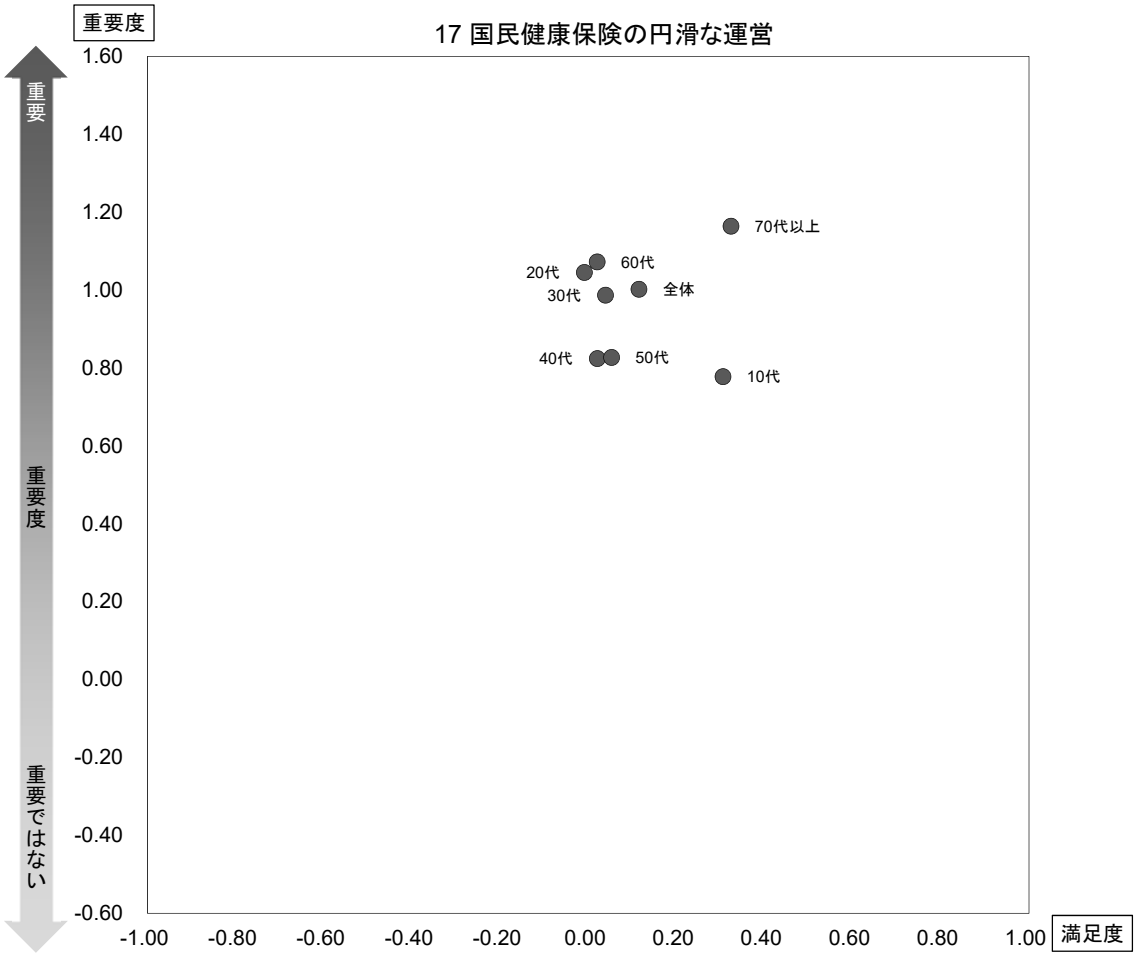


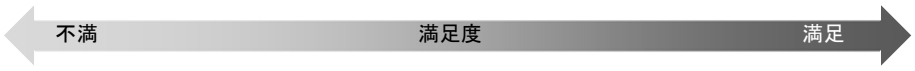


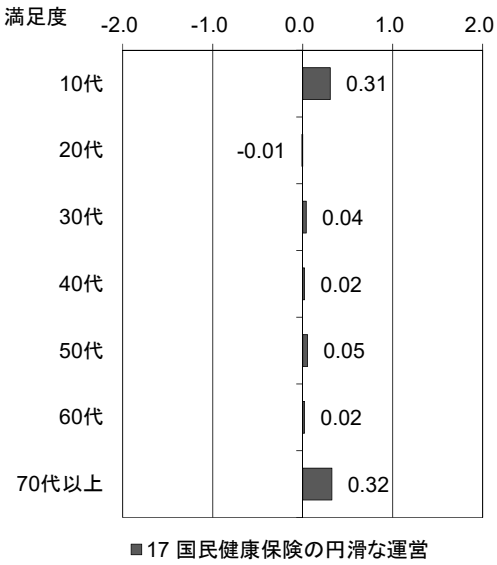


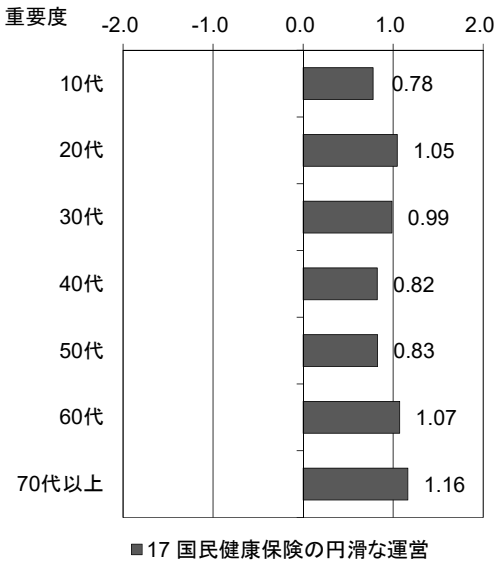
■16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実

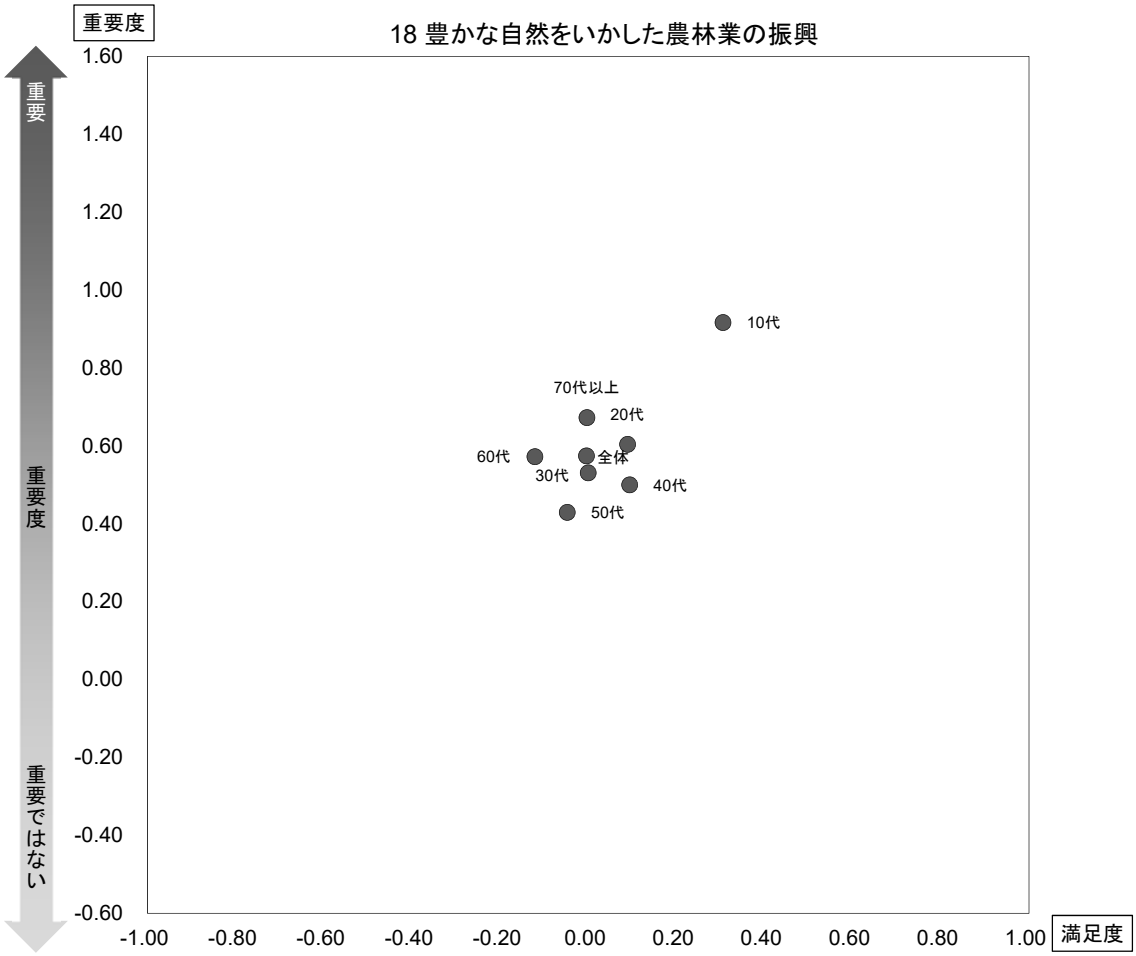
■16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実

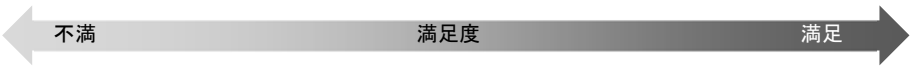

17 国民健康保険の円滑な運営
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
70代以上
60代
20代
30代
全体
40代
50代
10代

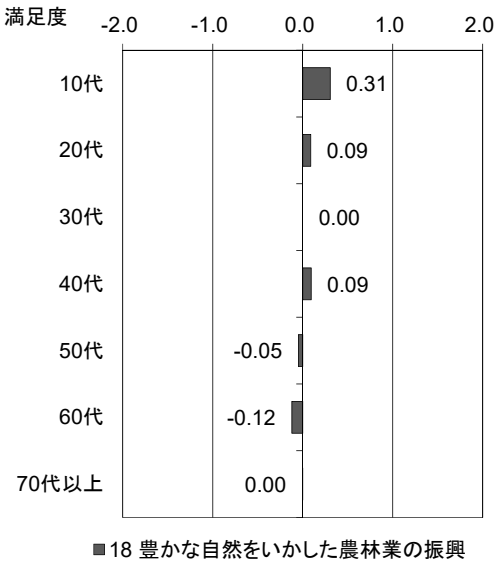

不満
満足度
満足

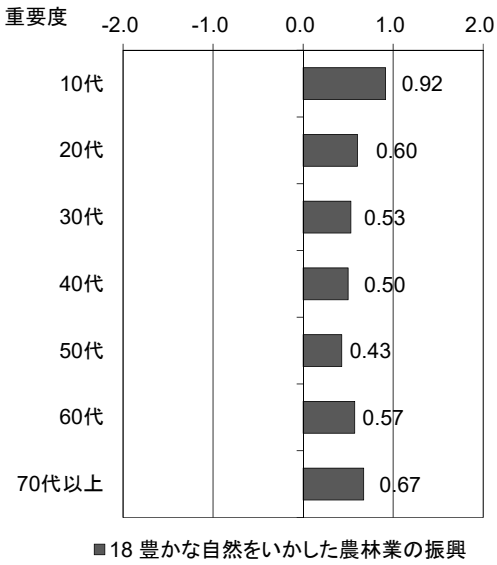

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.31
-0.01
0.04
0.02
0.05
0.02
0.32
17 国民健康保険の円滑な運営

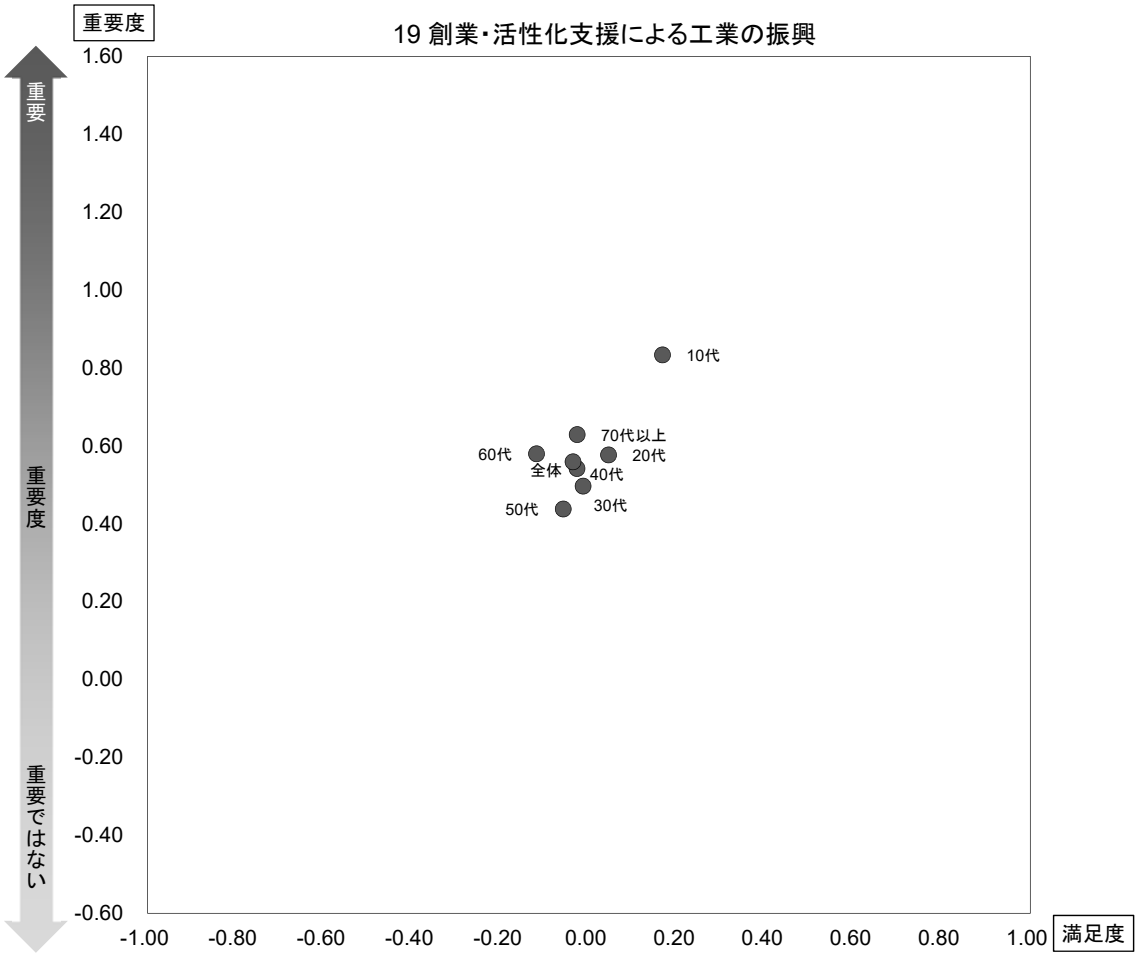

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.78
1.05
0.99
0.82
0.83
1.07
1.16
17 国民健康保険の円滑な運営

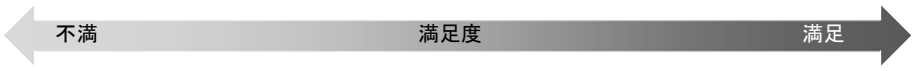

18 豊かな自然をいかした農林業の振興
重要度
重要
重要度
重要ではない
満足度
10代
70代以上
20代
60代
全体
30代
40代
50代
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00

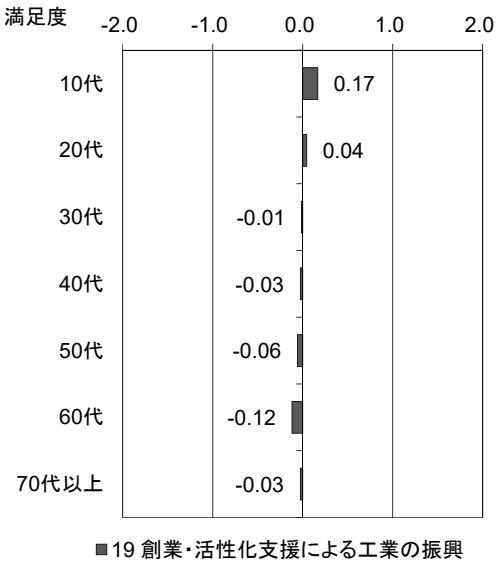

不満
満足度
満足

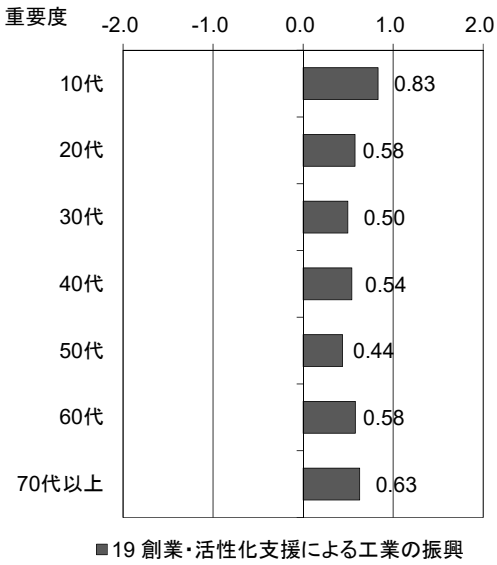

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.31
0.09
0.00
0.09
-0.05
-0.12
0.00
18 豊かな自然をいかした農林業の振興

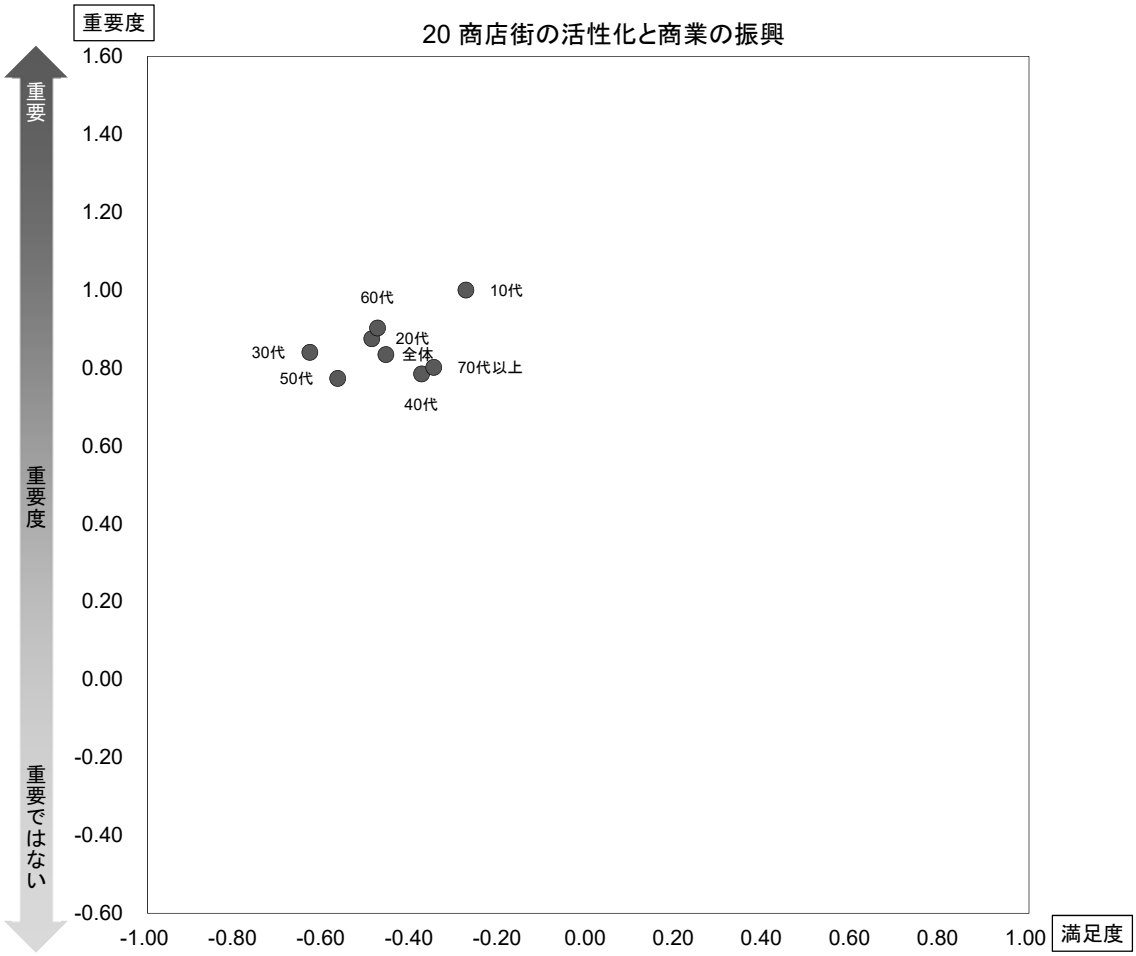

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.92
0.60
0.53
0.50
0.43
0.57
0.67
18 豊かな自然をいかした農林業の振興

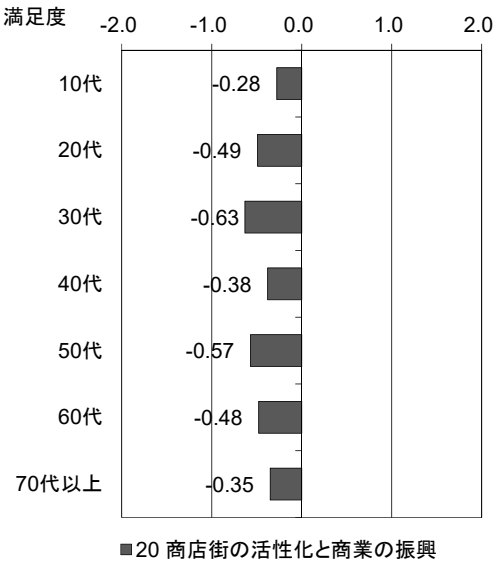

19 創業・活性化支援による工業の振興
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
70代以上
60代
20代
全体
40代
50代
30代

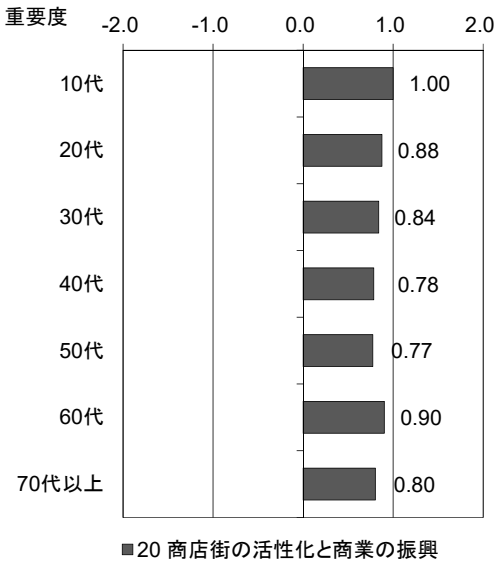

不満
満足度
満足

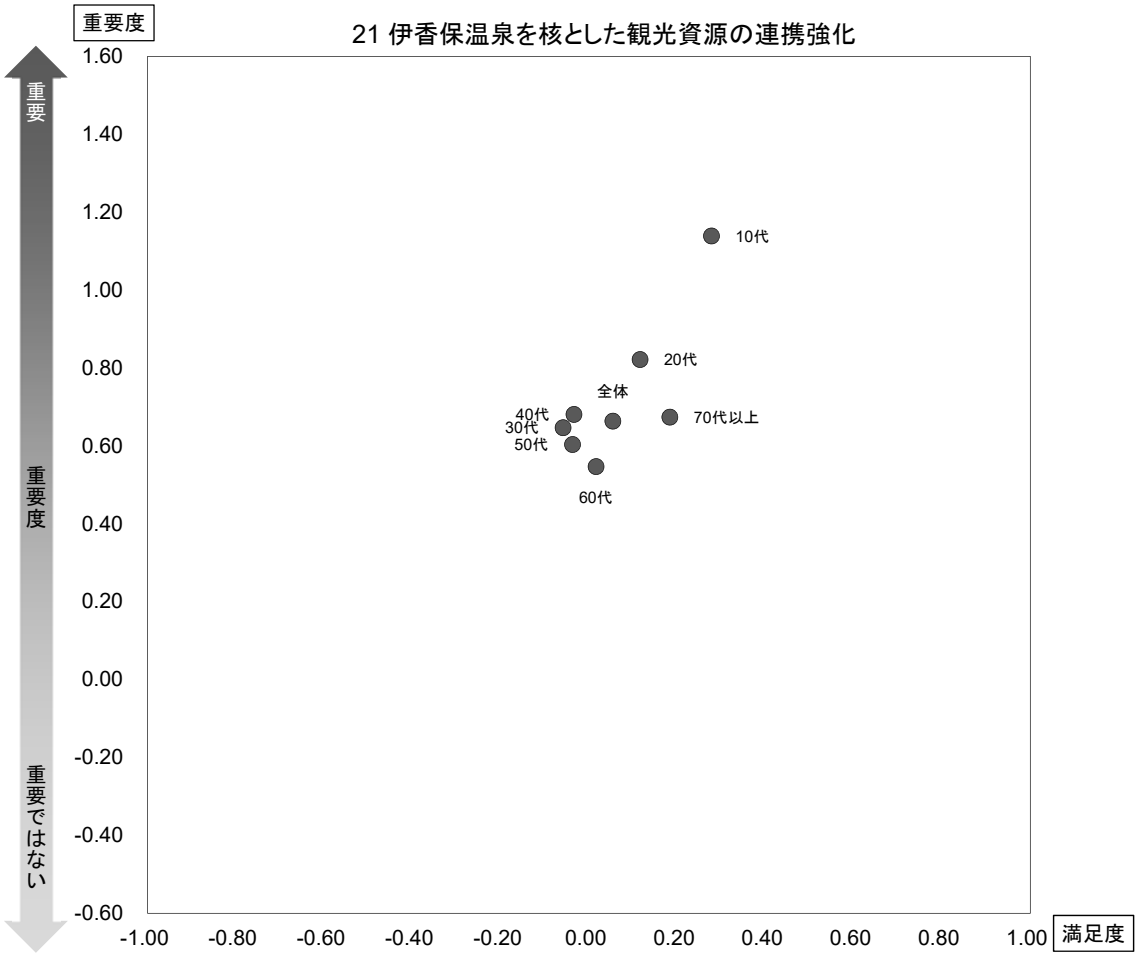

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.17
0.04
-0.01
-0.03
-0.06
-0.12
-0.03
19 創業・活性化支援による工業の振興

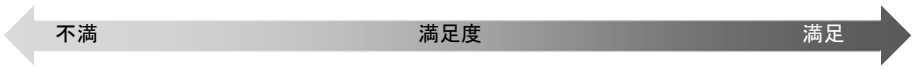

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.83
0.58
0.50
0.54
0.44
0.58
0.63
19 創業・活性化支援による工業の振興

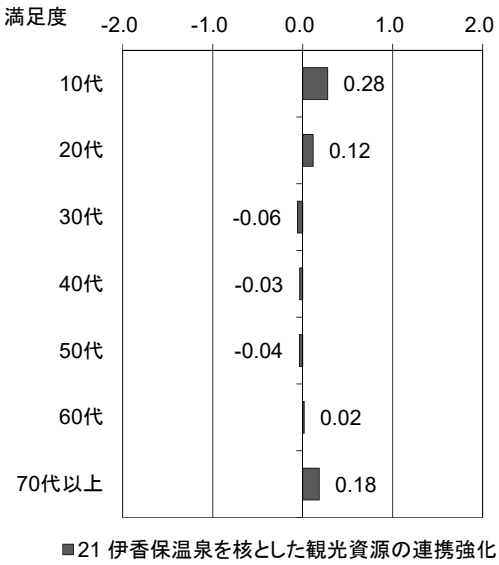

20 商店街の活性化と商業の振興
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
60代
20代
全体
30代
50代
70代以上
40代
不満
満足度
満足

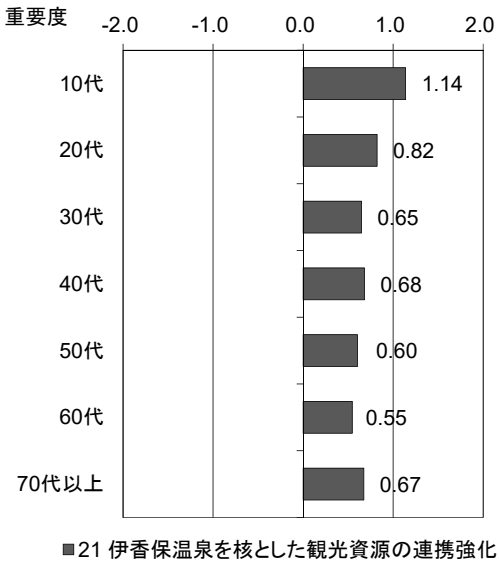

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 -0.28
20代 -0.49
30代 -0.63
40代 -0.38
50代 -0.57
60代 -0.48
70代以上 -0.35
20 商店街の活性化と商業の振興

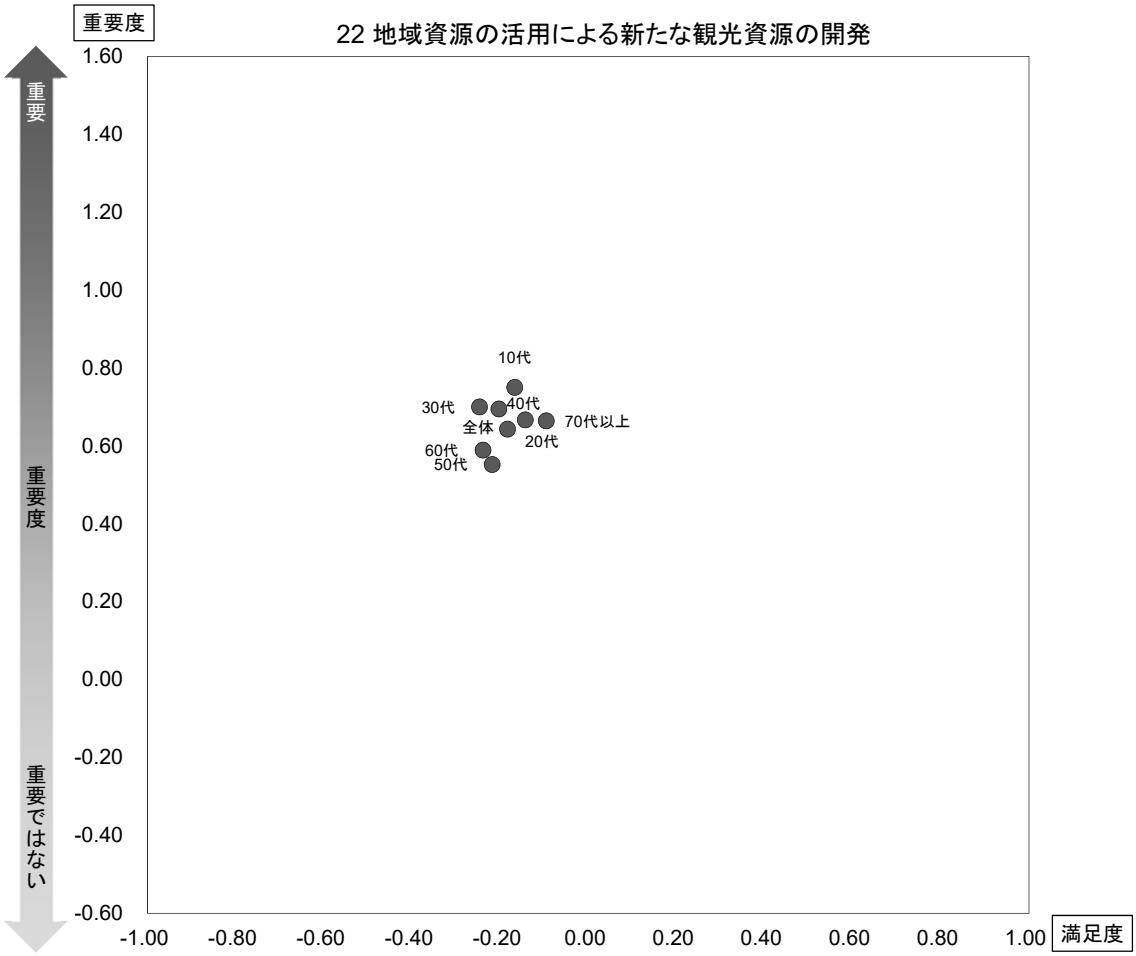

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 1.00
20代 0.88
30代 0.84
40代 0.78
50代 0.77
60代 0.90
70代以上 0.80
20 商店街の活性化と商業の振興

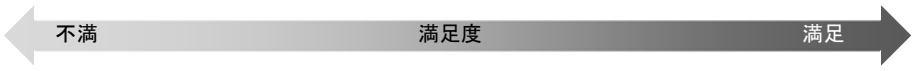

21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
20代
全体
40代
30代
50代
60代
70代以上

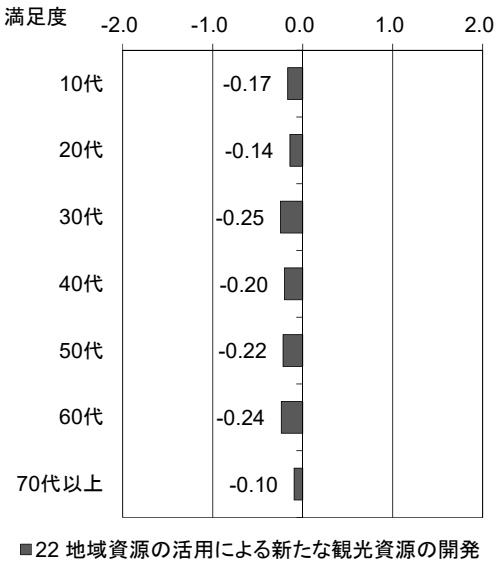

不満
満足度
満足

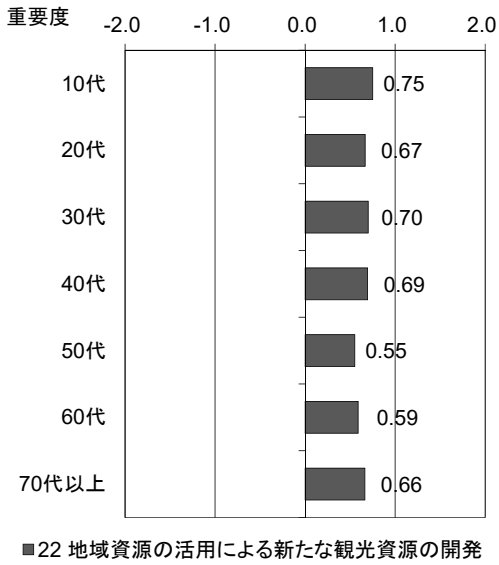

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.28
0.12
-0.06
-0.03
-0.04
0.02
0.18
■21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化

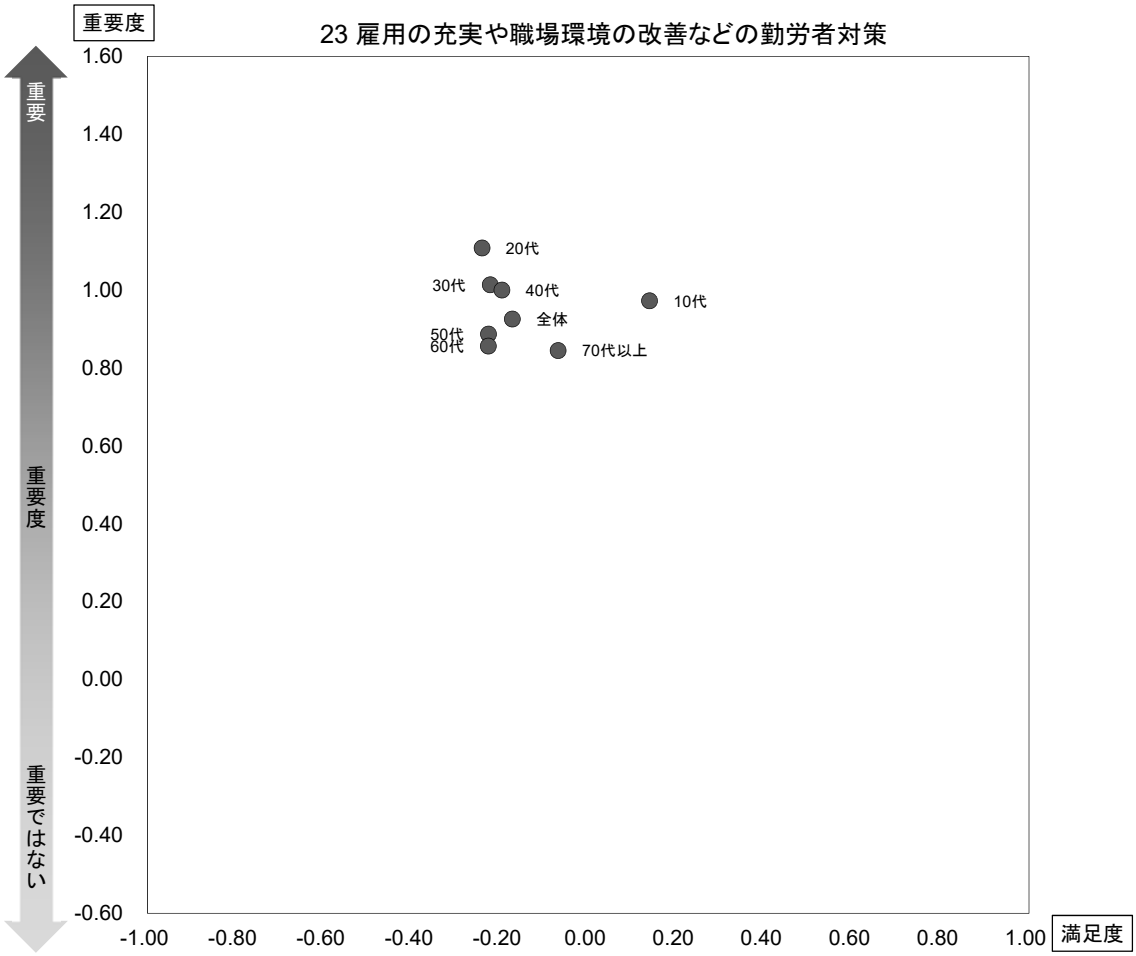

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.14
0.82
0.65
0.68
0.60
0.55
0.67
■21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化

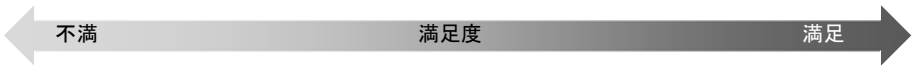

22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
30代
40代
全体
70代以上
20代
60代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

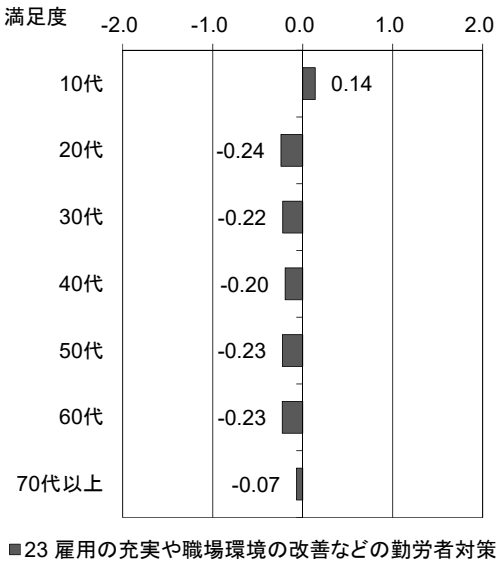

不満
満足度
満足

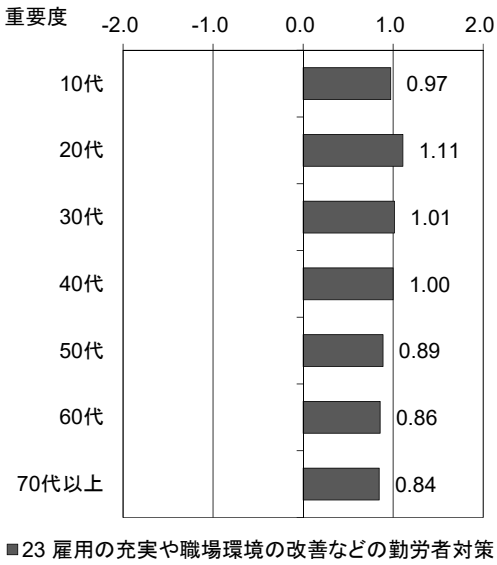

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
-0.17
20代
-0.14
30代
-0.25
40代
-0.20
50代
-0.22
60代
-0.24
70代以上
-0.10
■22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発

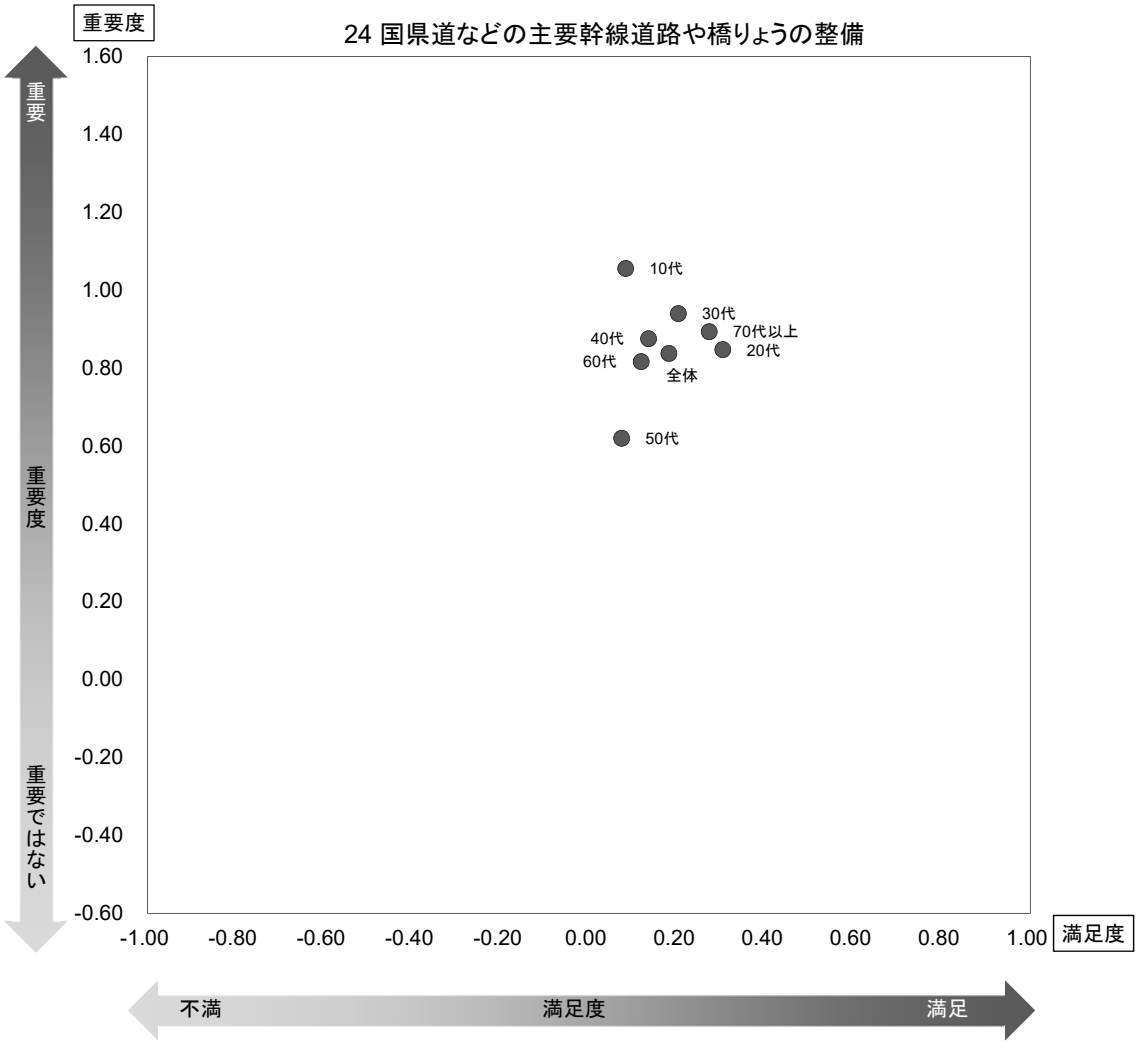

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
0.75
20代
0.67
30代
0.70
40代
0.69
50代
0.55
60代
0.59
70代以上
0.66
■22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発

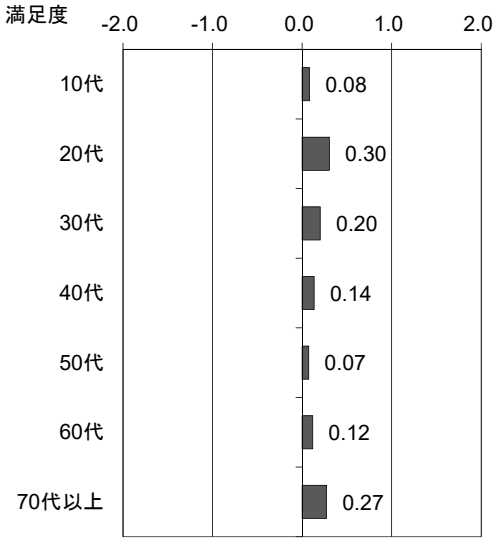

23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策
重要度
重要
重要度
重要ではない
満足度
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
20代
30代
40代
10代
全体
50代
60代
70代以上


不満
満足度
満足

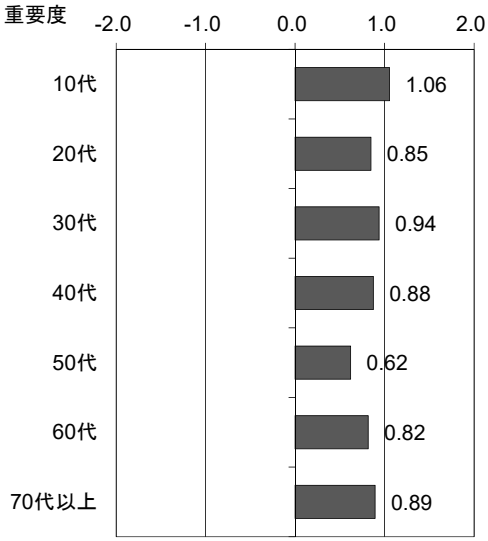

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.14
-0.24
-0.22
-0.20
-0.23
-0.23
-0.07
■23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策


重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.97
1.11
1.01
1.00
0.89
0.86
0.84
■23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策

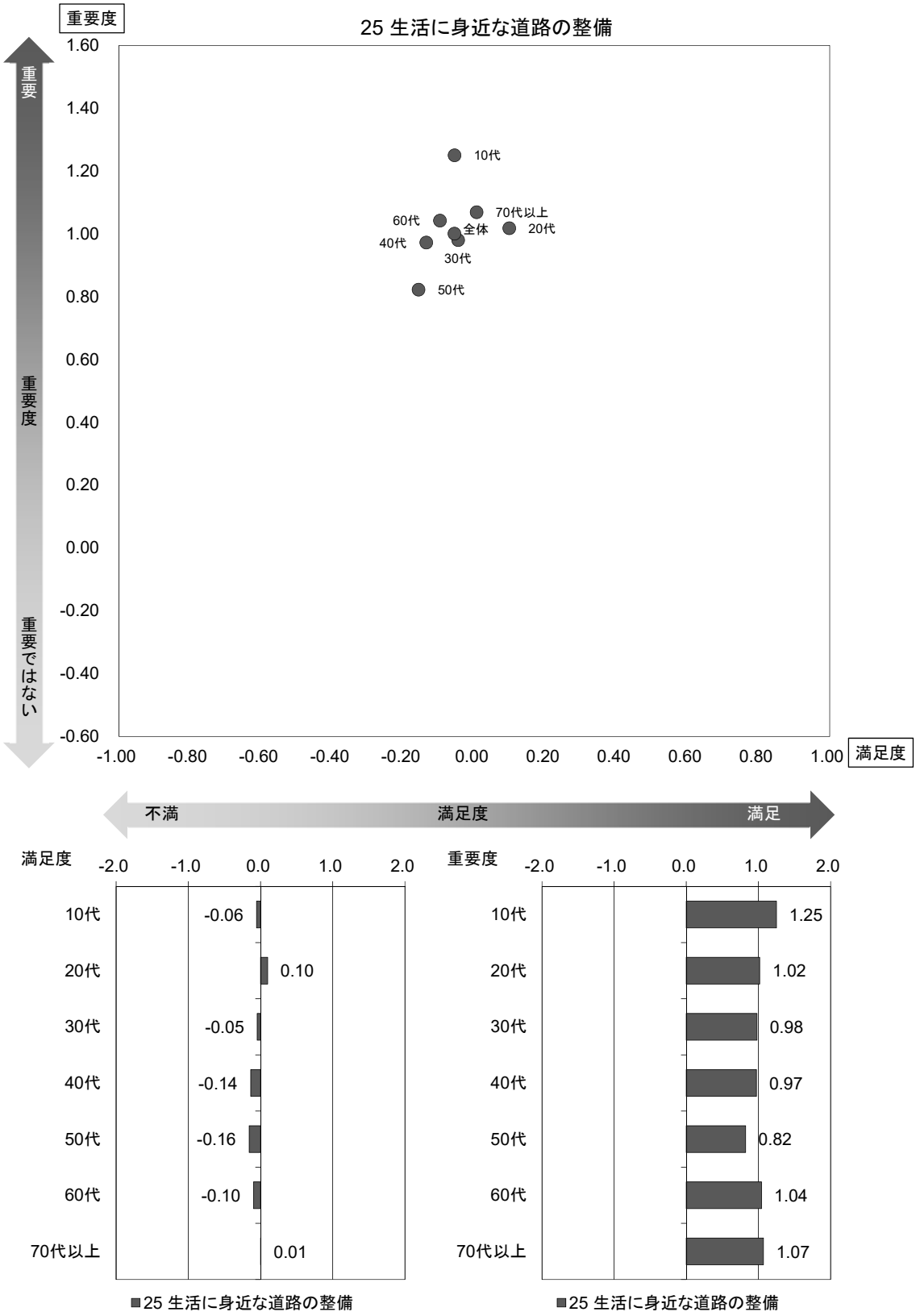


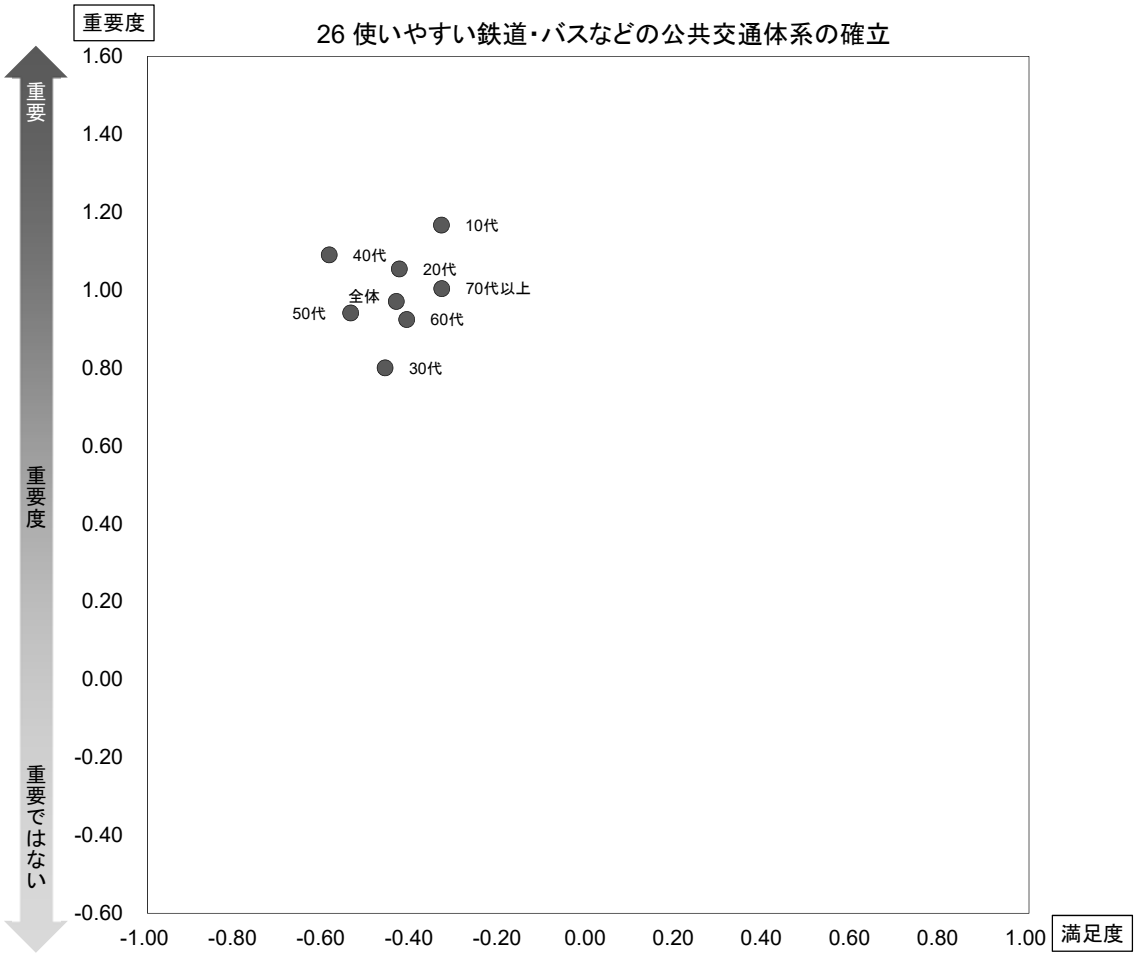


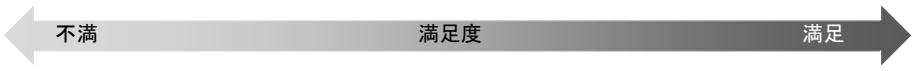
■24 国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備

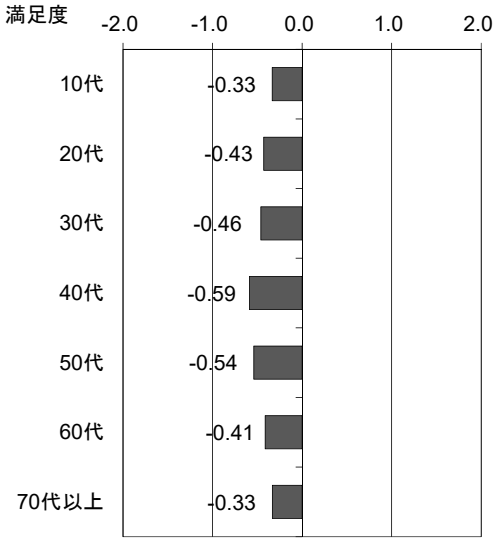


■24 国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備

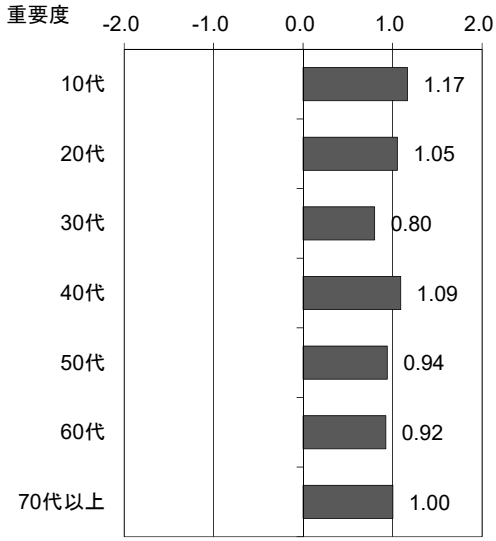

25 生活に身近な道路の整備
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
70代以上
60代
全体
20代
40代
30代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
-0.06
0.10
-0.05
-0.14
-0.16
-0.10
0.01
■25 生活に身近な道路の整備
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.25
1.02
0.98
0.97
0.82
1.04
1.07
■25 生活に身近な道路の整備



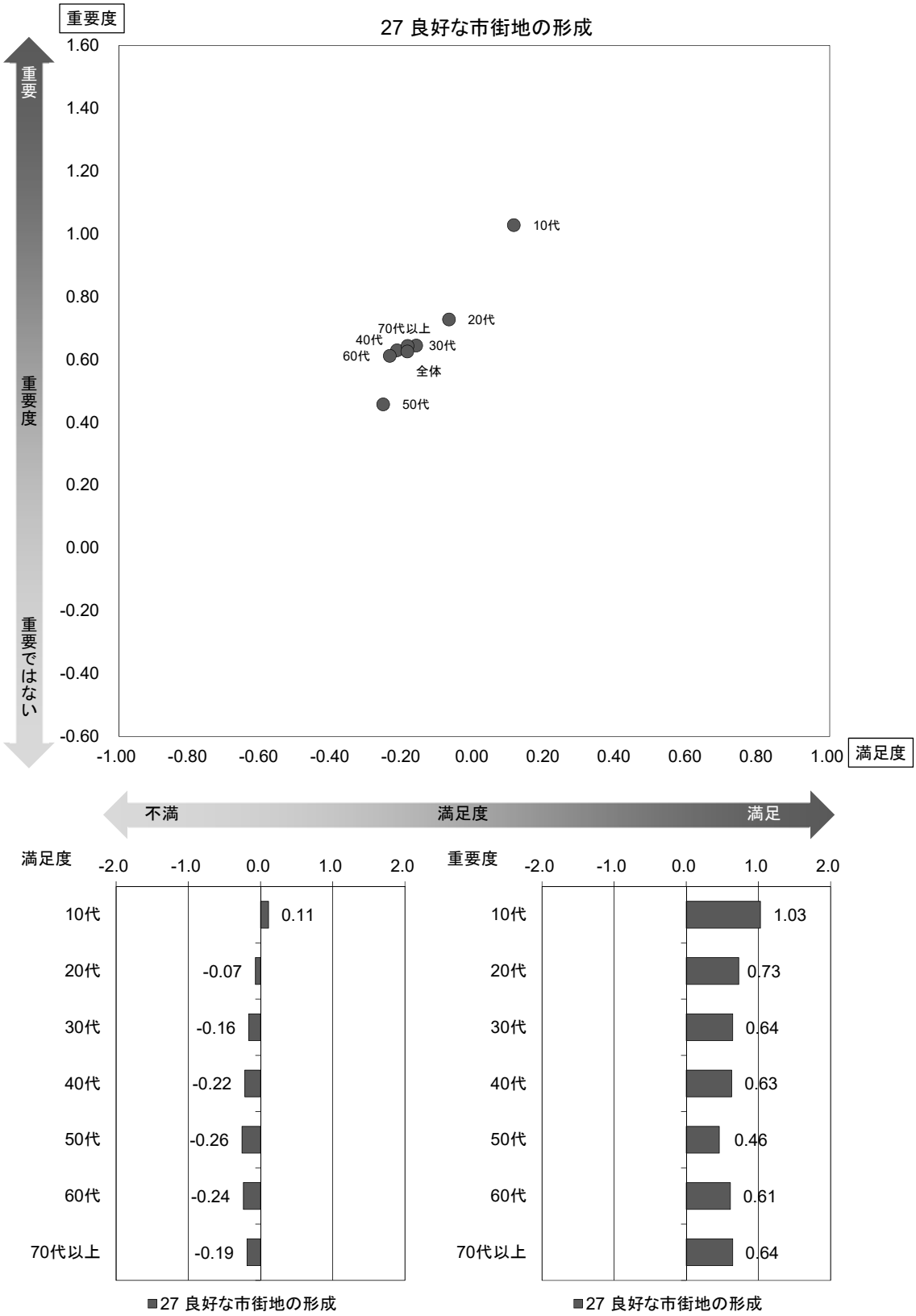


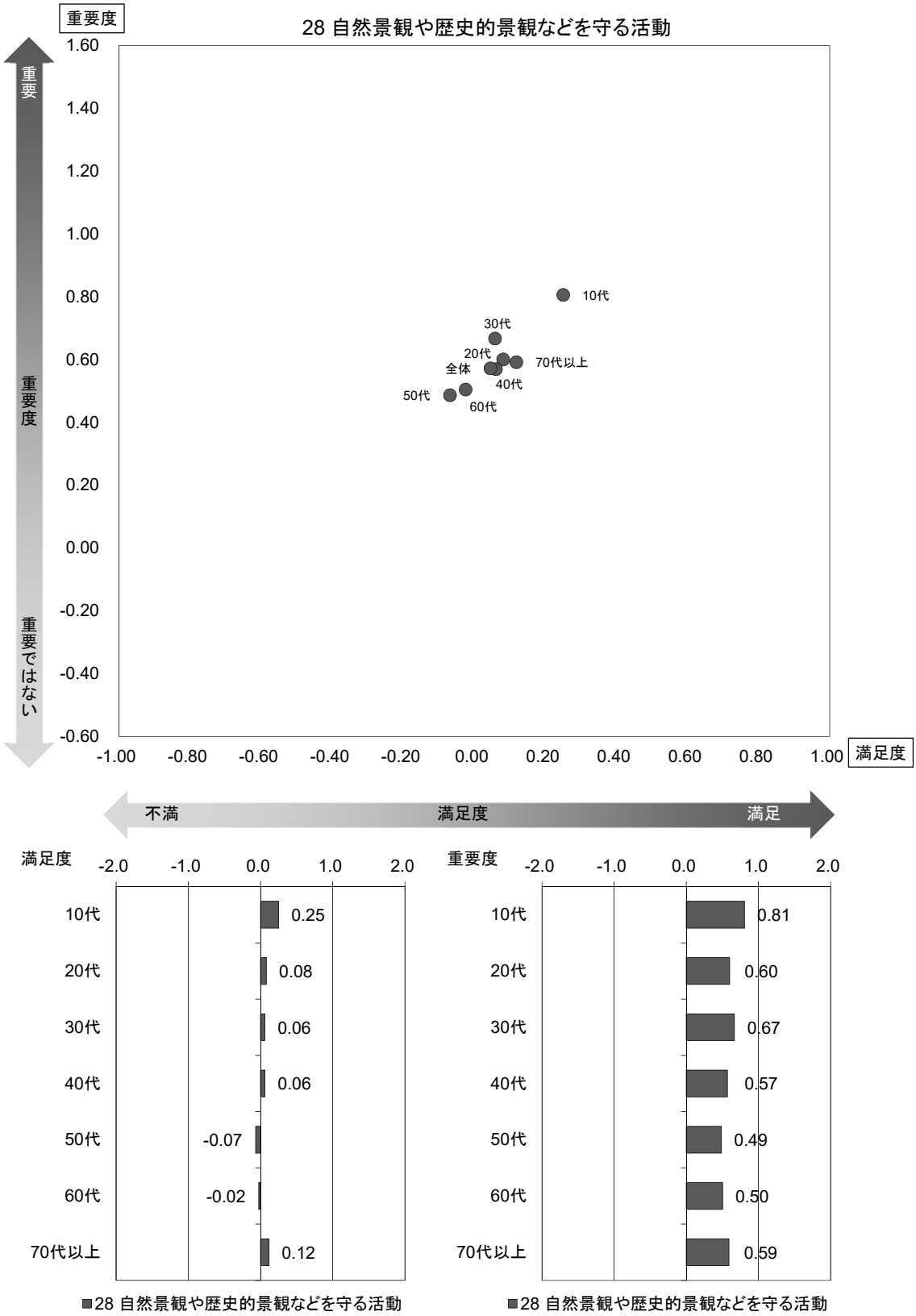


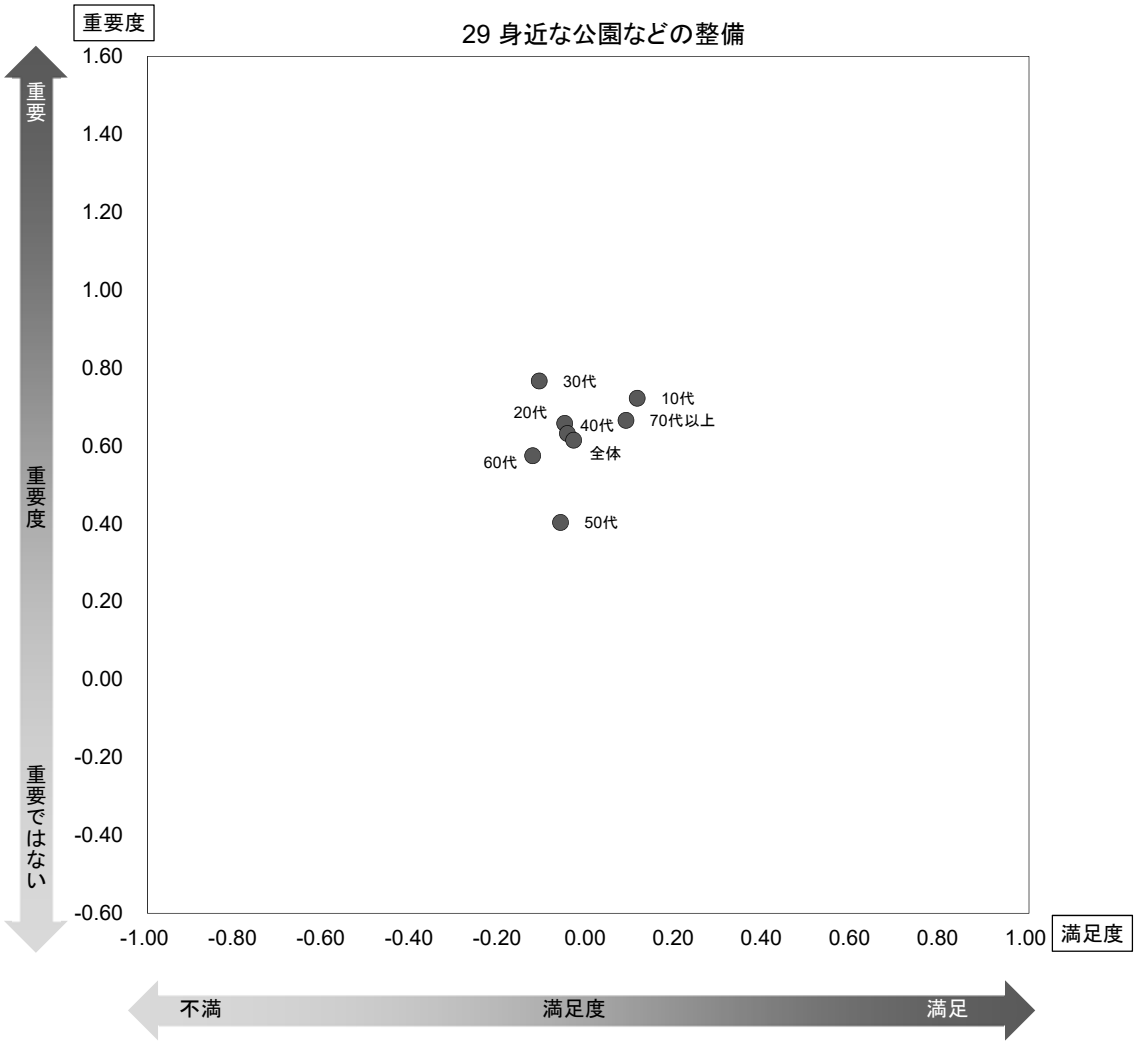
■26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立

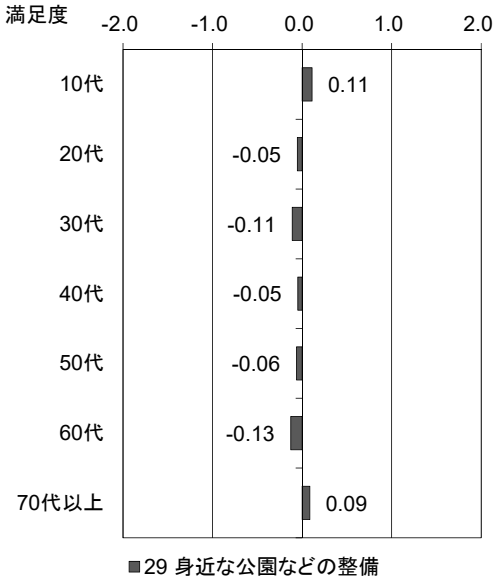


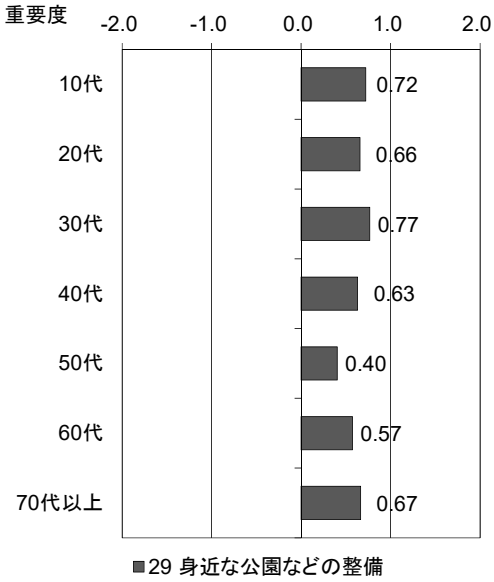
■26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立

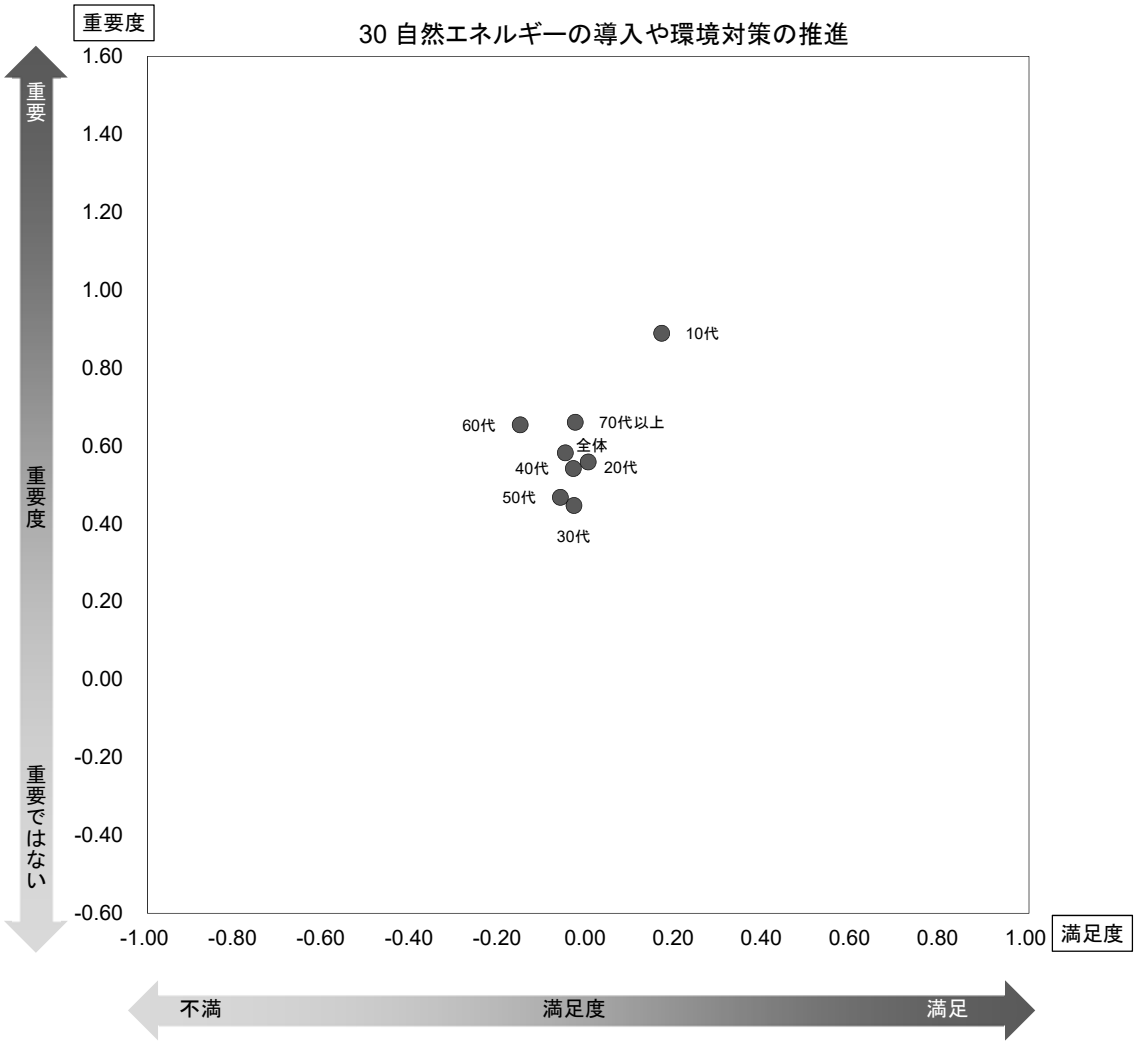

27 良好な市街地の形成
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
20代
70代以上
40代
30代
60代
全体
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.11
-0.07
-0.16
-0.22
-0.26
-0.24
-0.19
■27 良好な市街地の形成
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.03
0.73
0.64
0.63
0.46
0.61
0.64
■27 良好な市街地の形成

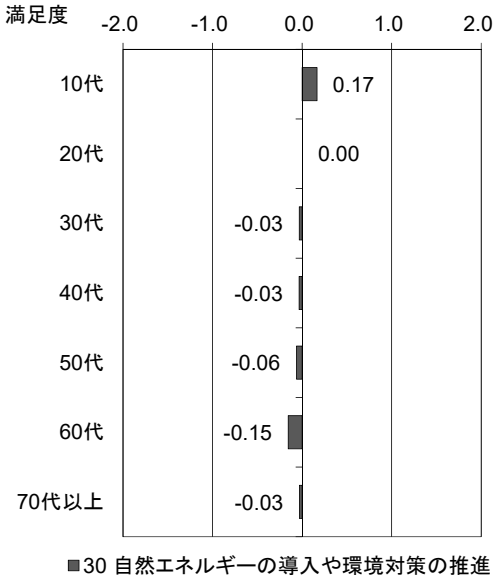

28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
30代
20代
全体
70代以上
40代
50代
60代
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 0.25
20代 0.08
30代 0.06
40代 0.06
50代 -0.07
60代 -0.02
70代以上 0.12
28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 0.81
20代 0.60
30代 0.67
40代 0.57
50代 0.49
60代 0.50
70代以上 0.59
28 自然景観や歴史的景観などを守る活動

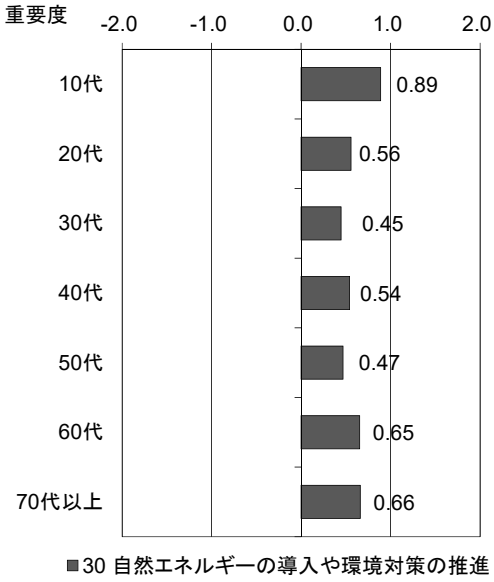

29 身近な公園などの整備
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
30代
10代
20代
40代
70代以上
全体
60代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足

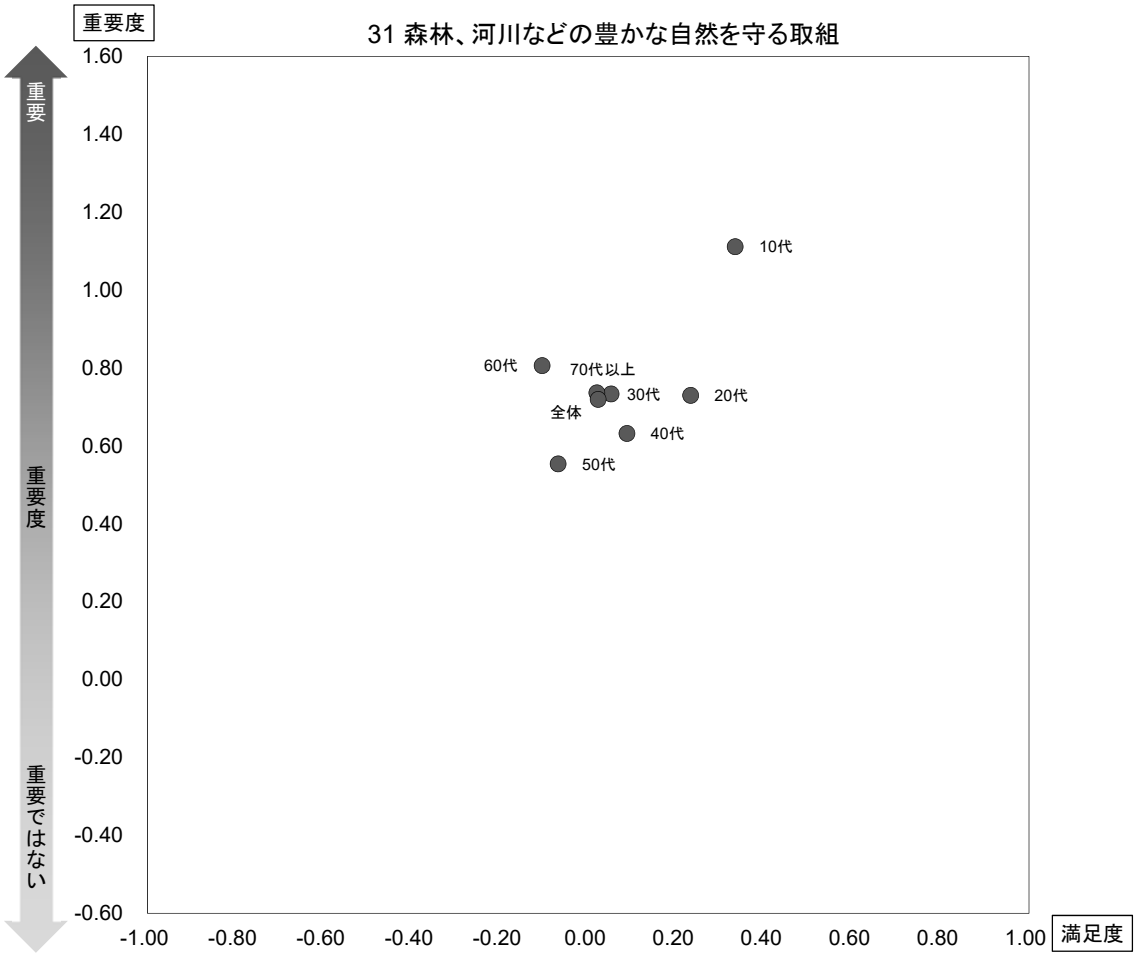

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.11
-0.05
-0.11
-0.05
-0.06
-0.13
0.09
29 身近な公園などの整備

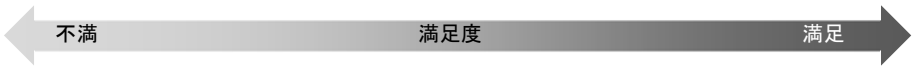

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.72
0.66
0.77
0.63
0.40
0.57
0.67
29 身近な公園などの整備

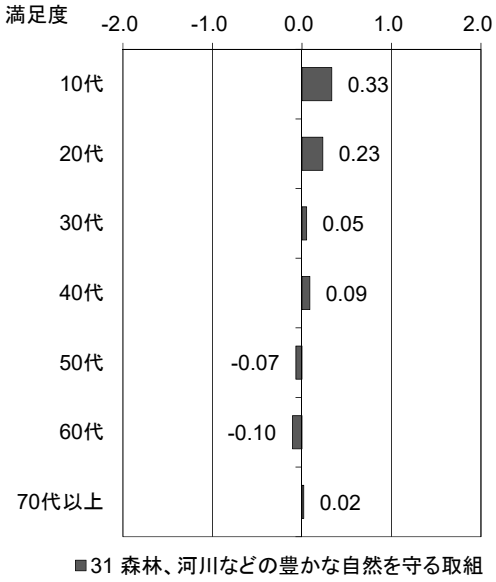

30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
60代
70代以上
全体
40代
20代
50代
30代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足

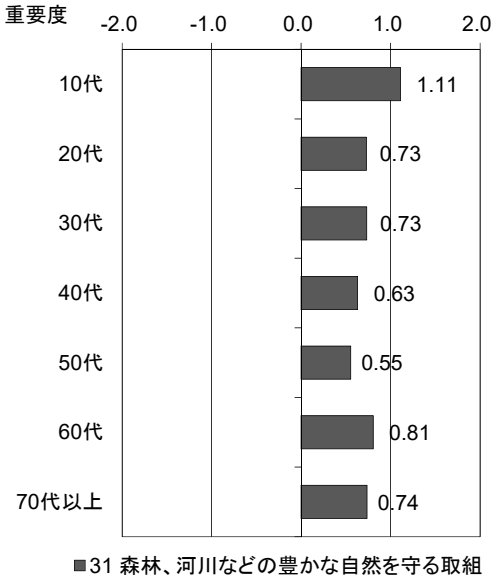

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.17
0.00
-0.03
-0.03
-0.06
-0.15
-0.03
30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進

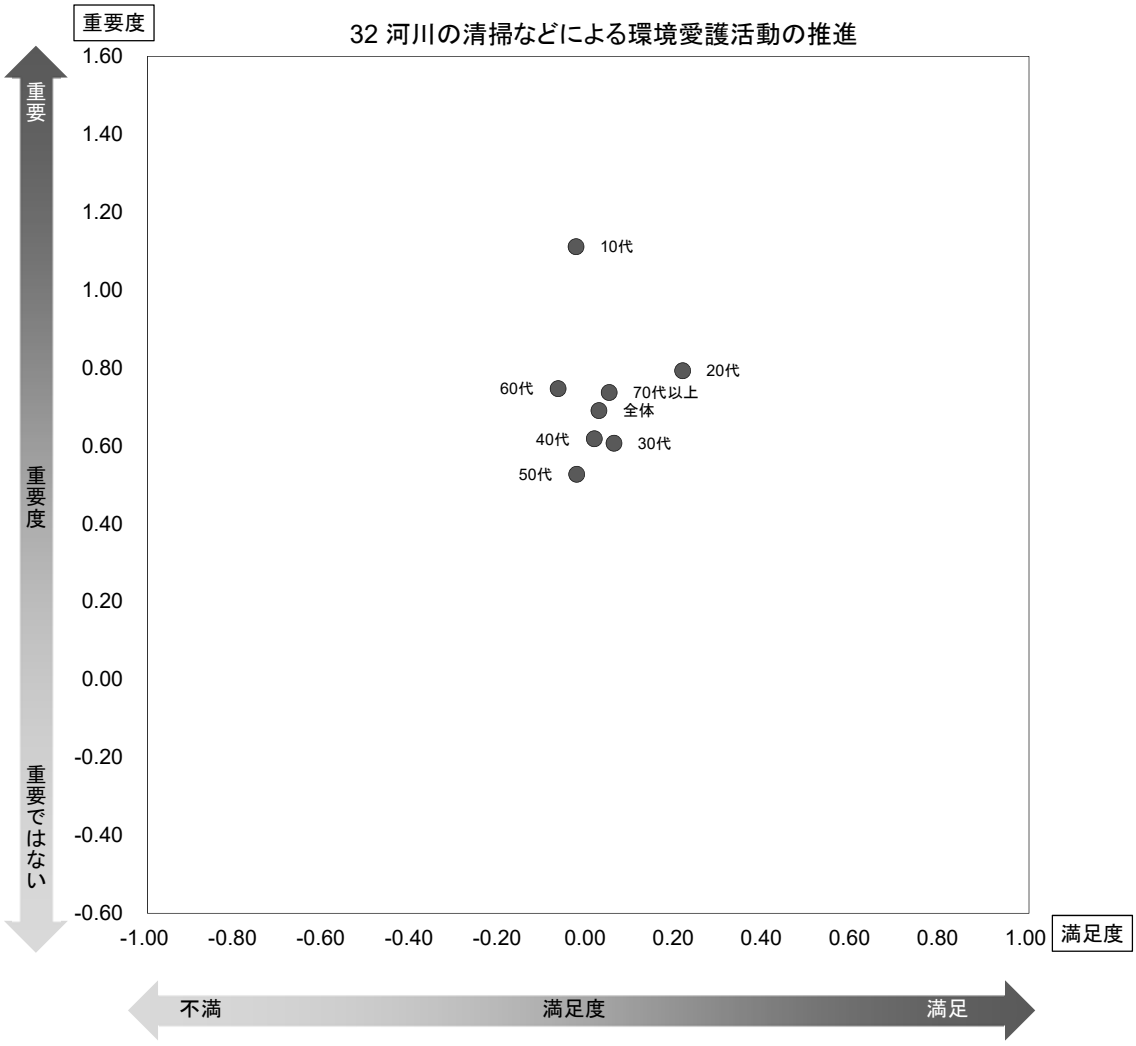

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.89
0.56
0.45
0.54
0.47
0.65
0.66
30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進

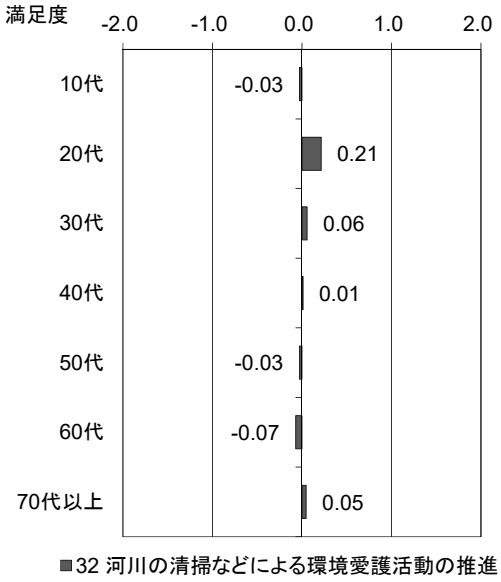

31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
60代
70代以上
30代
20代
全体
40代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

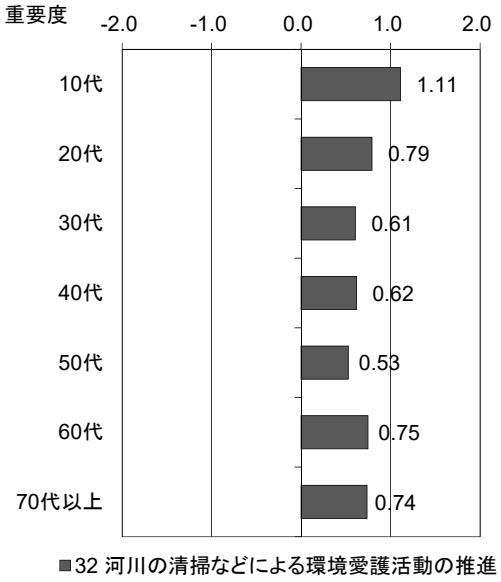

不満
満足度
満足

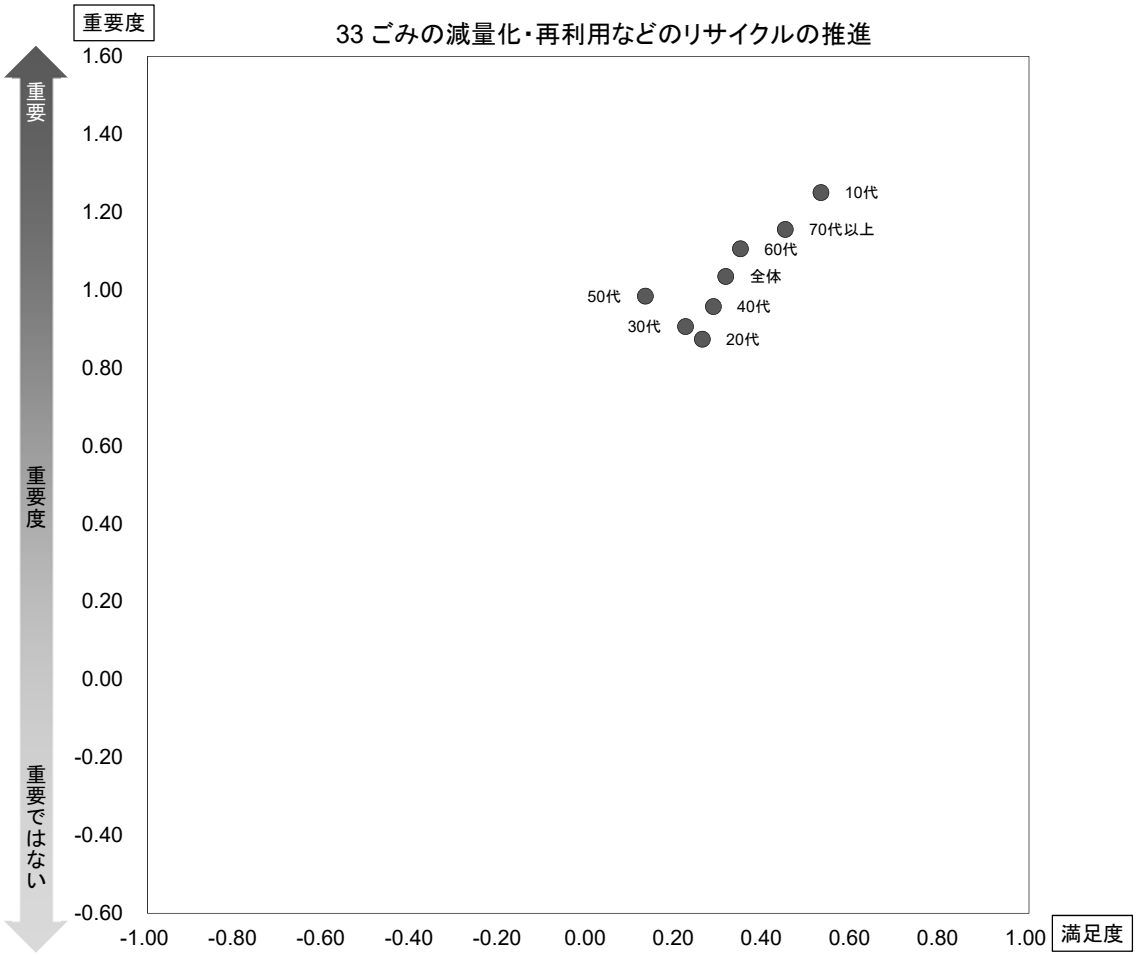

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.33
0.23
0.05
0.09
-0.07
-0.10
0.02
■31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組

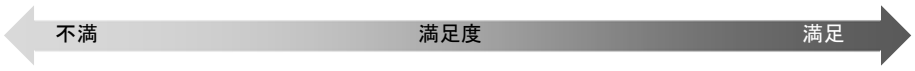

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.11
0.73
0.73
0.63
0.55
0.81
0.74
■31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組

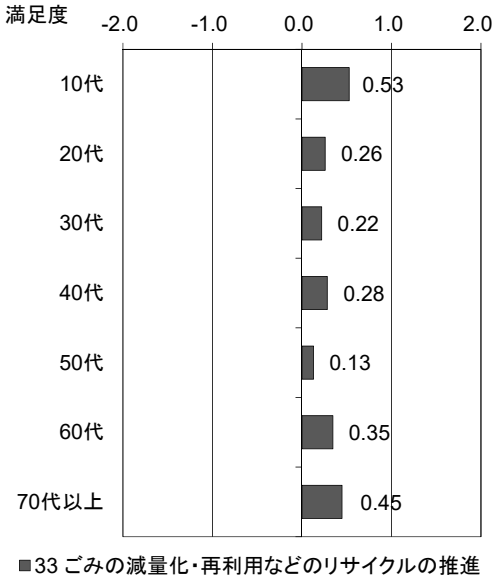

32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
20代
60代
70代以上
全体
40代
30代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足

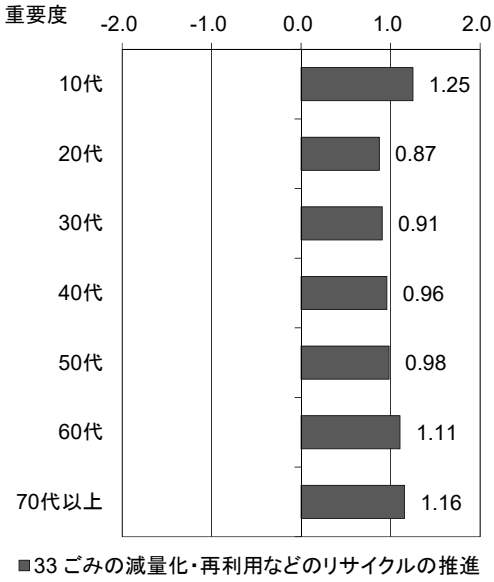

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
-0.03
0.21
0.06
0.01
-0.03
-0.07
0.05
■32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進

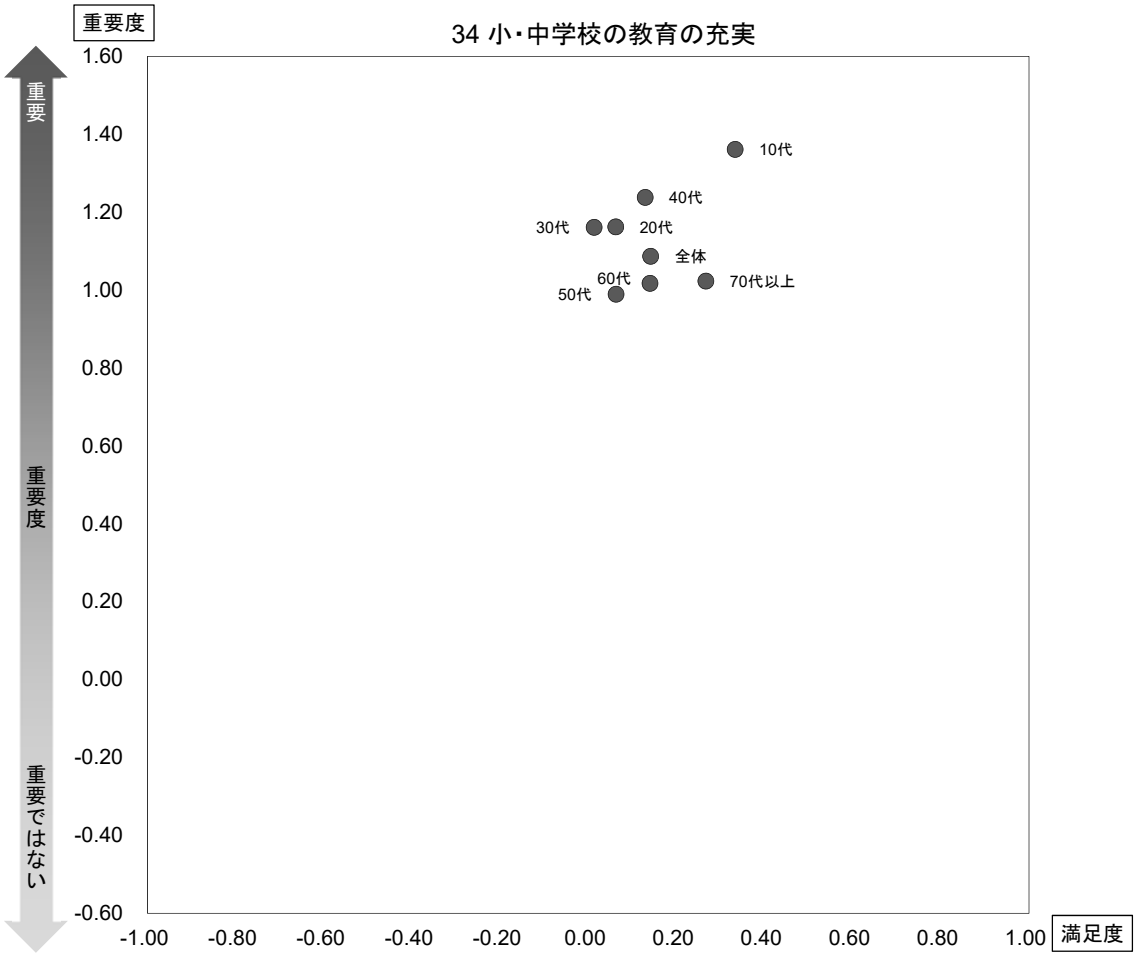

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.11
0.79
0.61
0.62
0.53
0.75
0.74
■32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進

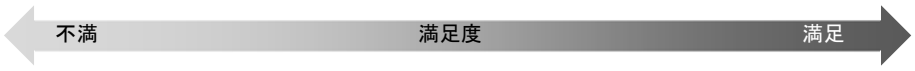

33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
70代以上
60代
全体
50代
40代
30代
20代

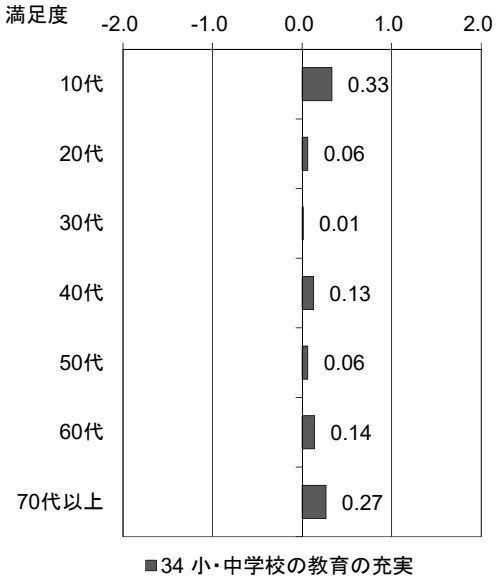

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.53
0.26
0.22
0.28
0.13
0.35
0.45
■33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進

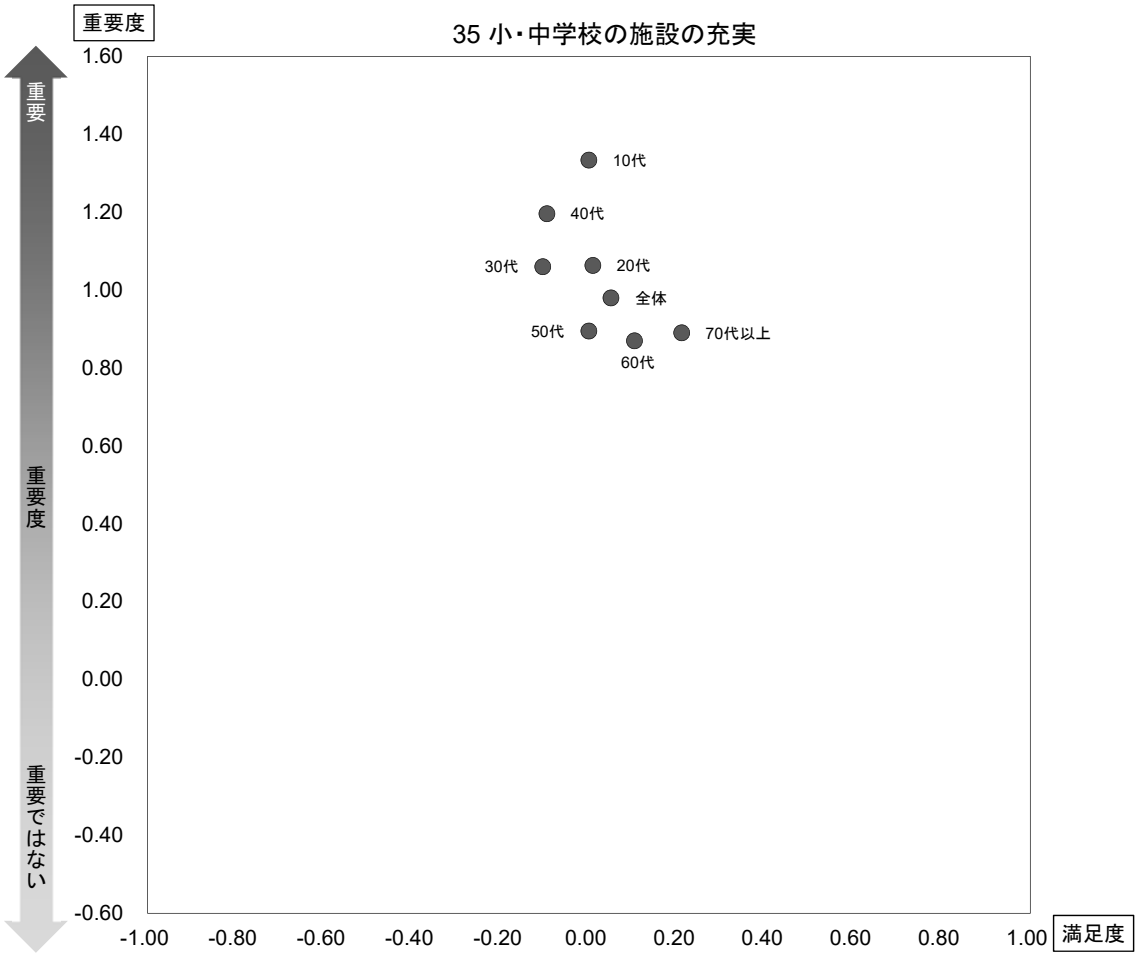

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.25
0.87
0.91
0.96
0.98
1.11
1.16
■33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進

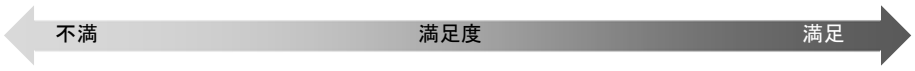

34 小・中学校の教育の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
40代
30代
20代
全体
60代
70代以上
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

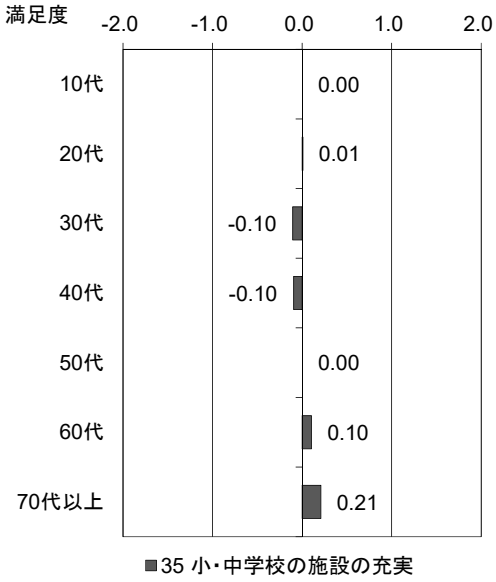

不満
満足度
満足

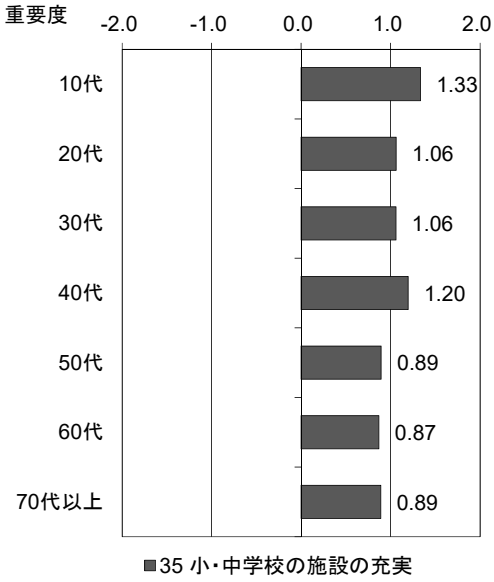

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.33
0.06
0.01
0.13
0.06
0.14
0.27
34 小・中学校の教育の充実

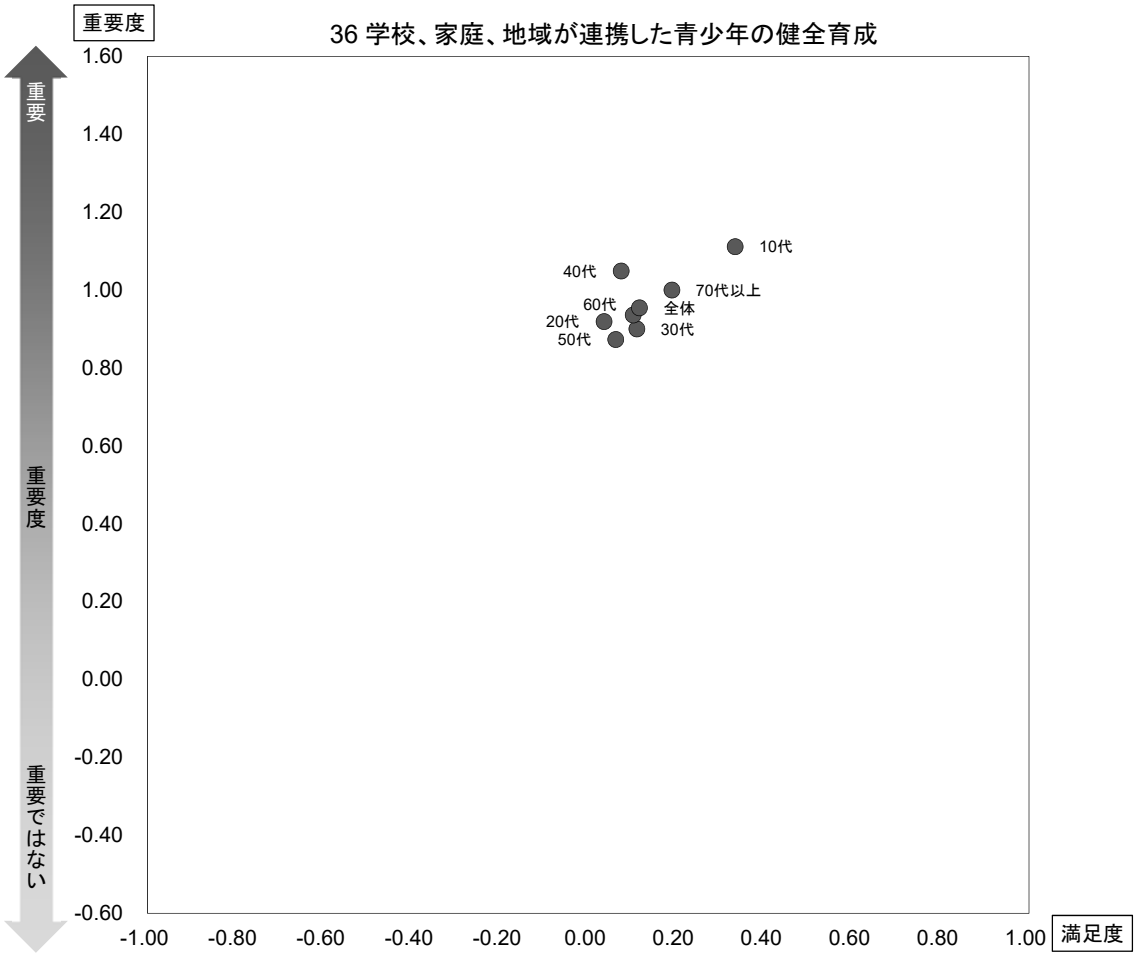
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.36
1.16
1.16
1.24
0.99
1.02
1.02
34 小・中学校の教育の充実

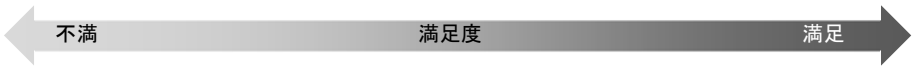

35 小・中学校の施設の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
40代
30代
20代
全体
50代
70代以上
60代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

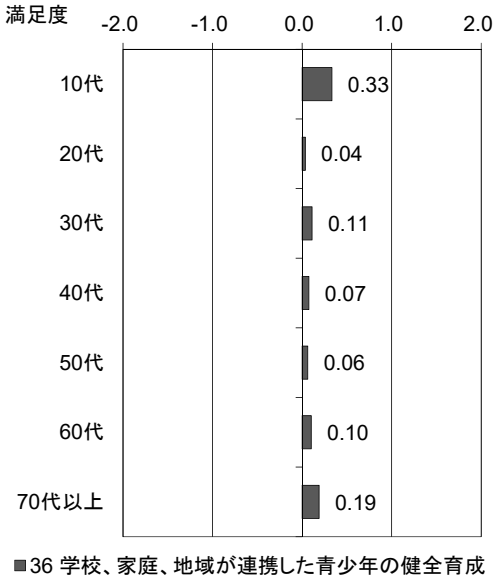

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.00
0.01
-0.10
-0.10
0.00
0.10
0.21
35 小・中学校の施設の充実

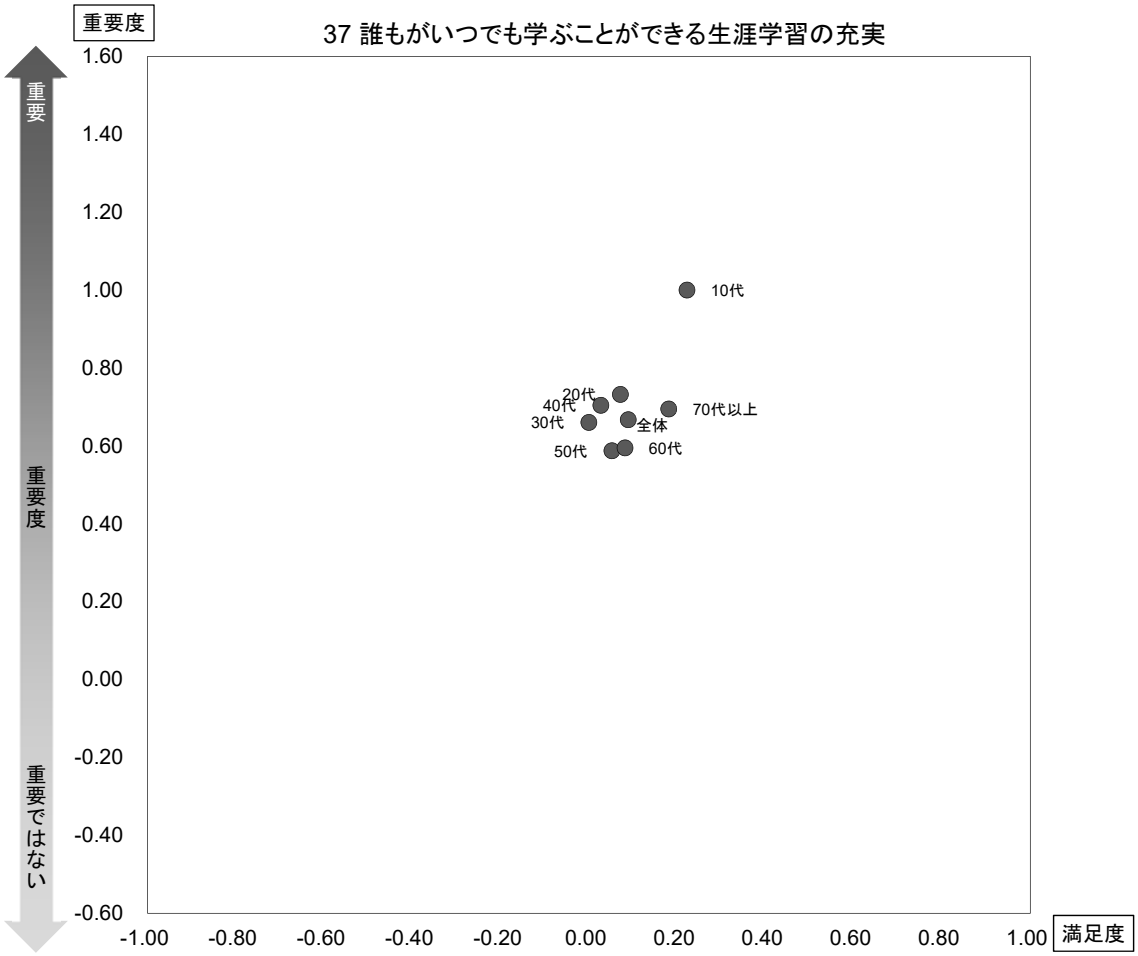

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.33
1.06
1.06
1.20
0.89
0.87
0.89
35 小・中学校の施設の充実

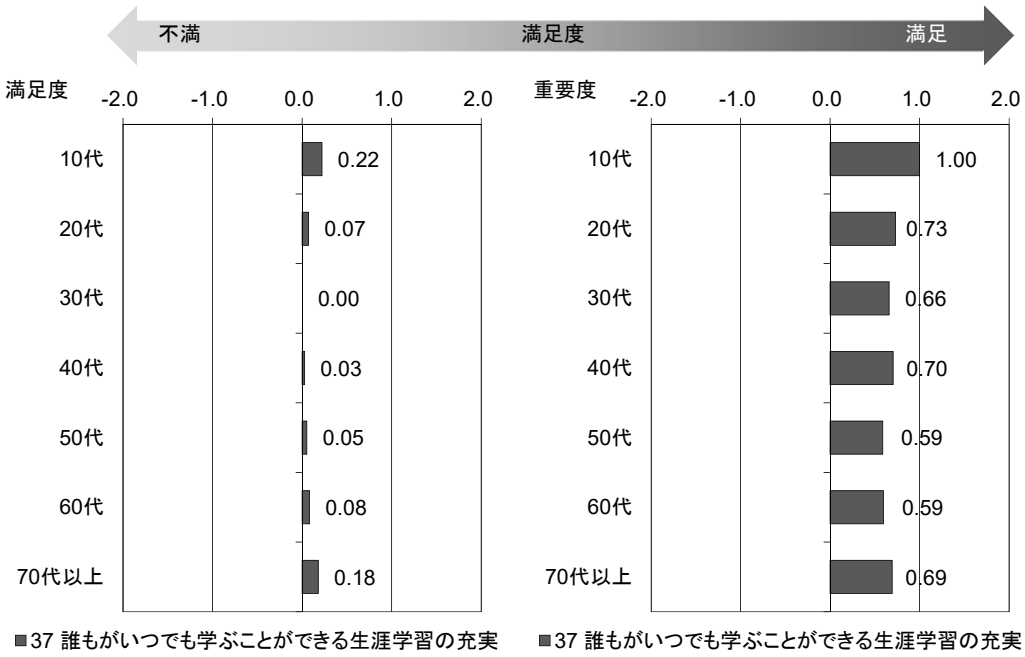

36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
40代
70代以上
60代
全体
20代
30代
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

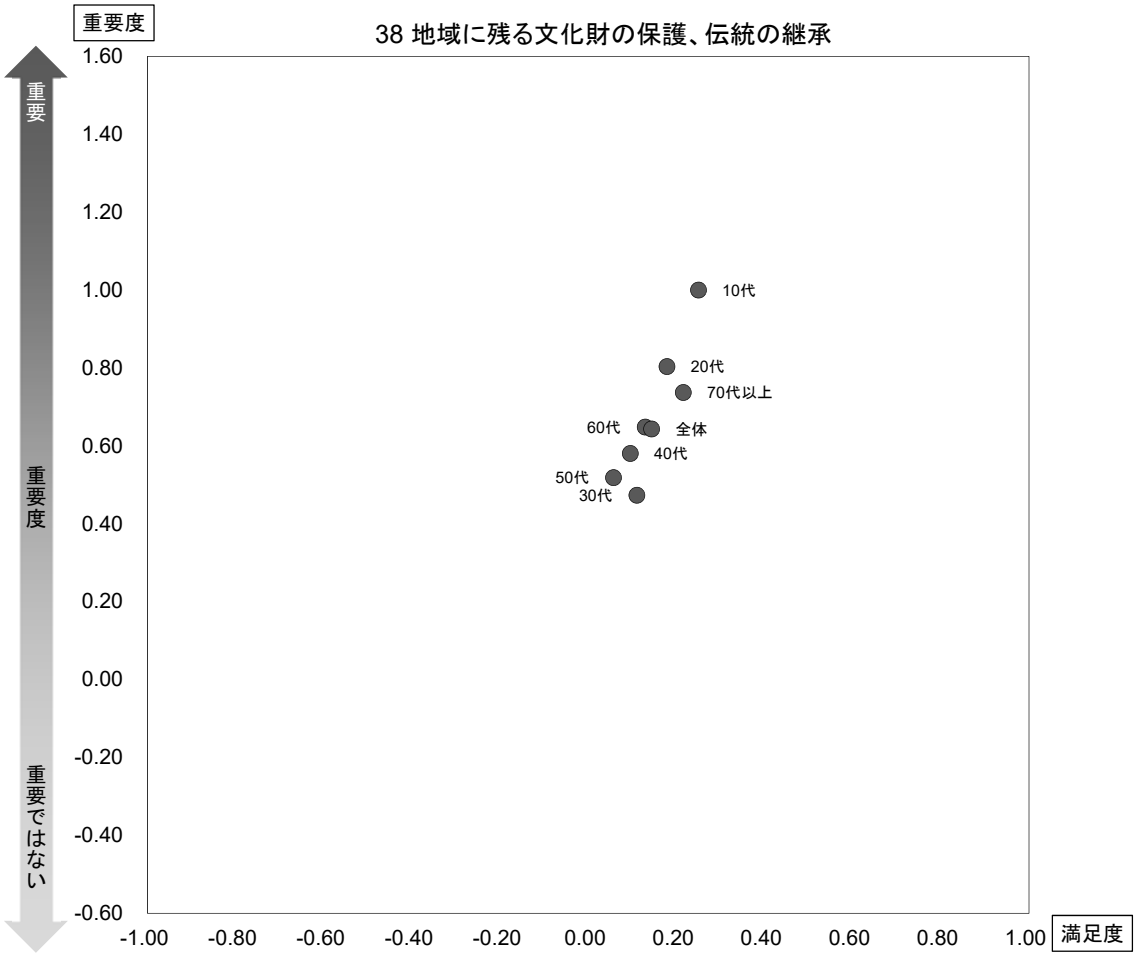

不満
満足度
満足

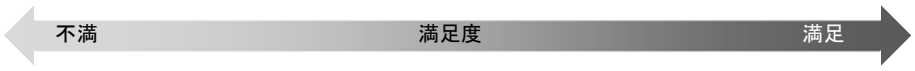

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.33
0.04
0.11
0.07
0.06
0.10
0.19
■36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成

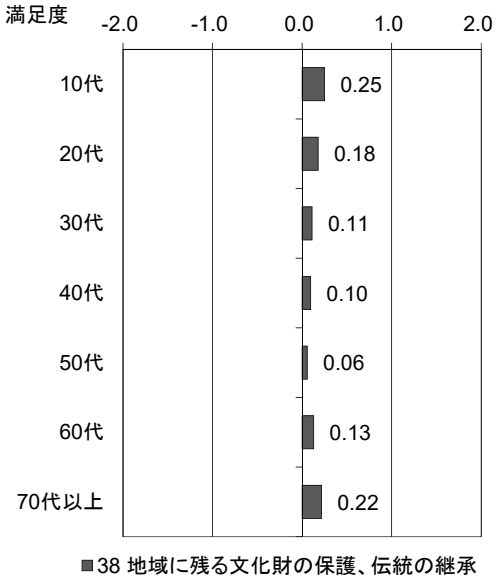
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.11
0.92
0.90
1.05
0.87
0.94
1.00
■36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成

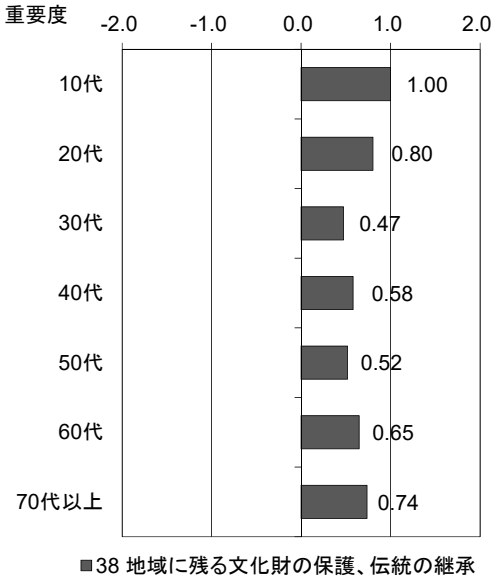

37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
満足度
10代
20代
40代
30代
全体
70代以上
50代
60代

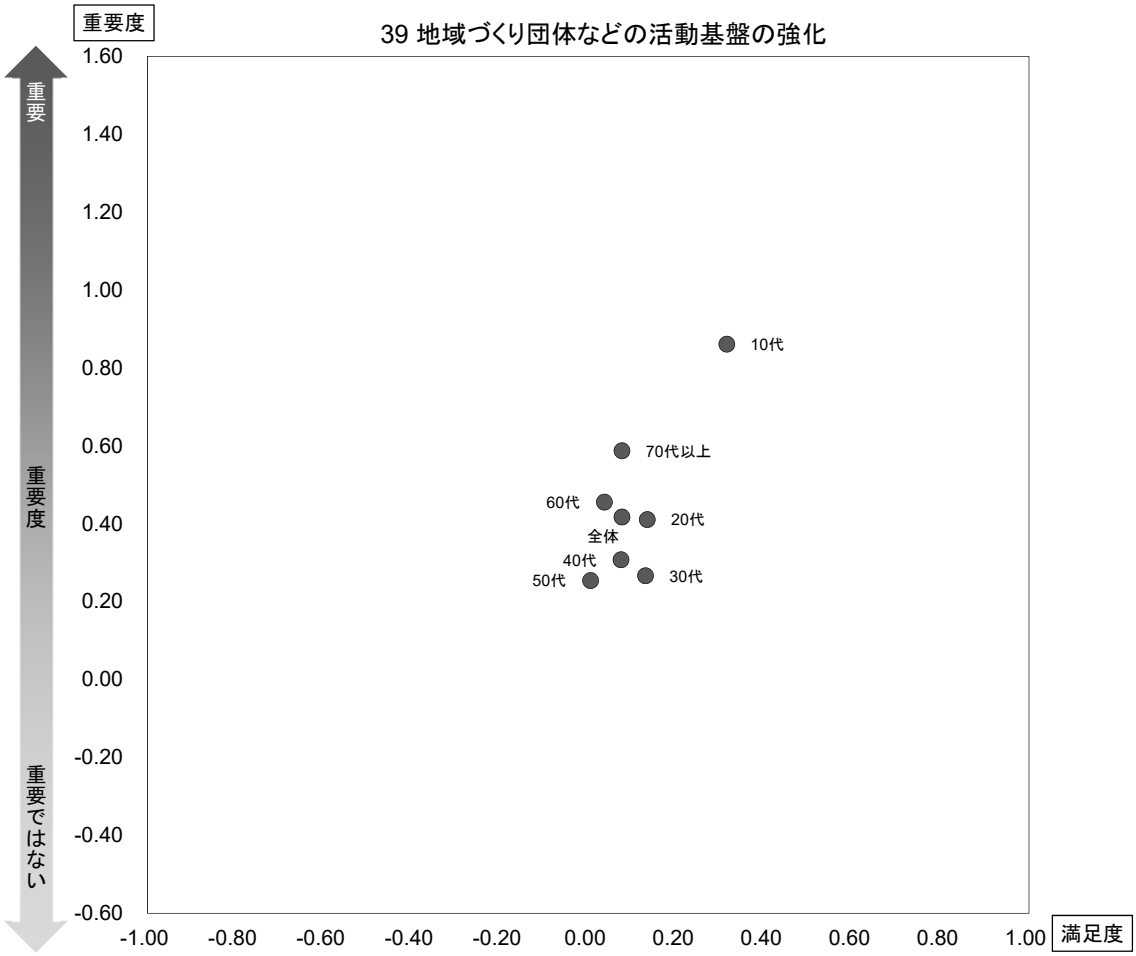

不満
満足度
満足
満足度
10代 0.22
20代 0.07
30代 0.00
40代 0.03
50代 0.05
60代 0.08
70代以上 0.18
■37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
重要度
10代 1.00
20代 0.73
30代 0.66
40代 0.70
50代 0.59
60代 0.59
70代以上 0.69
■37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実

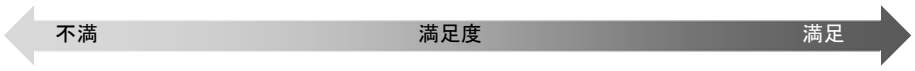

38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
20代
70代以上
60代
全体
40代
50代
30代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

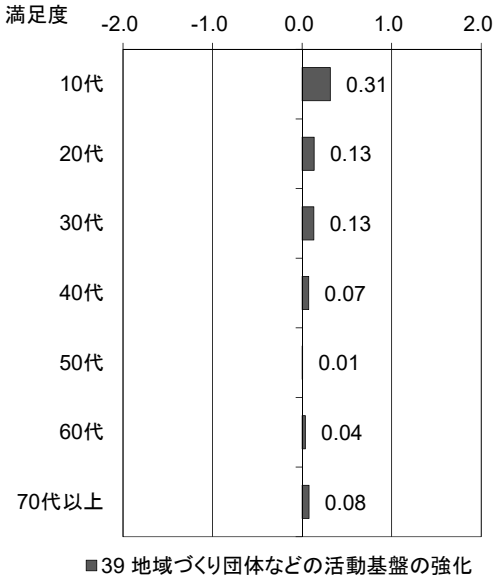

不満
満足度
満足

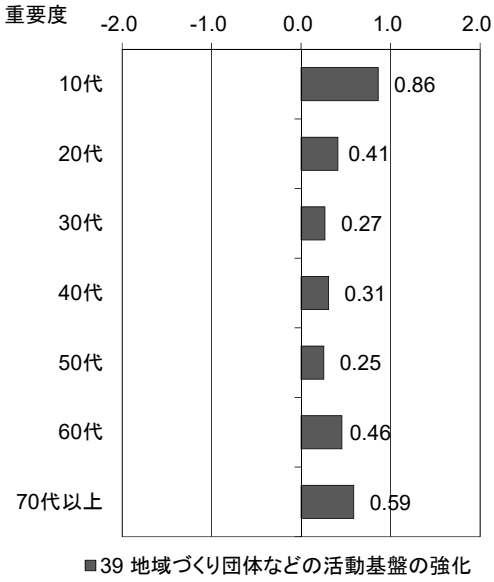

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.25
0.18
0.11
0.10
0.06
0.13
0.22
■38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承

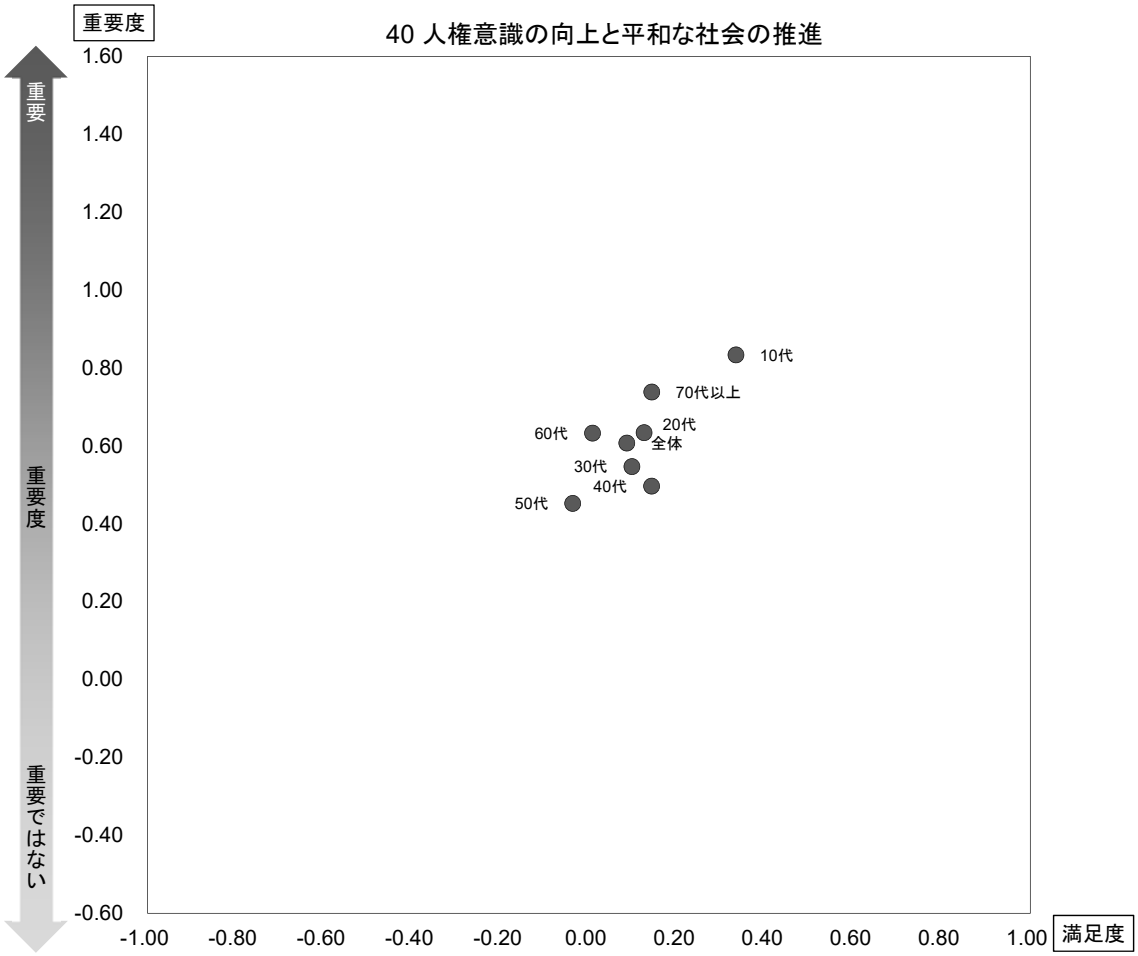

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.00
0.80
0.47
0.58
0.52
0.65
0.74
■38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承

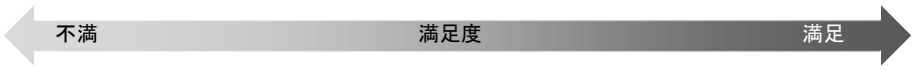

39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
70代以上
60代
20代
全体
40代
50代
30代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度

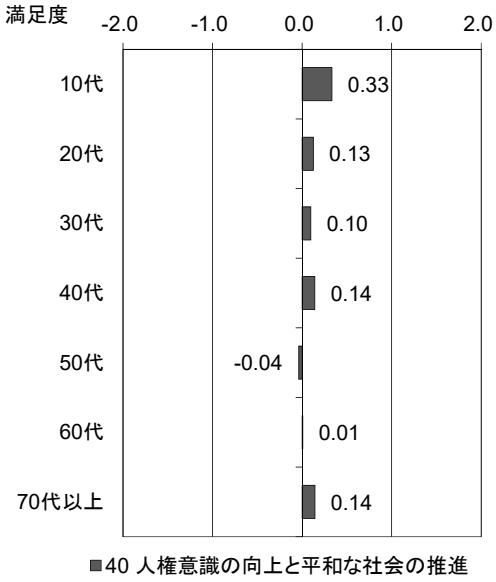

不満
満足度
満足

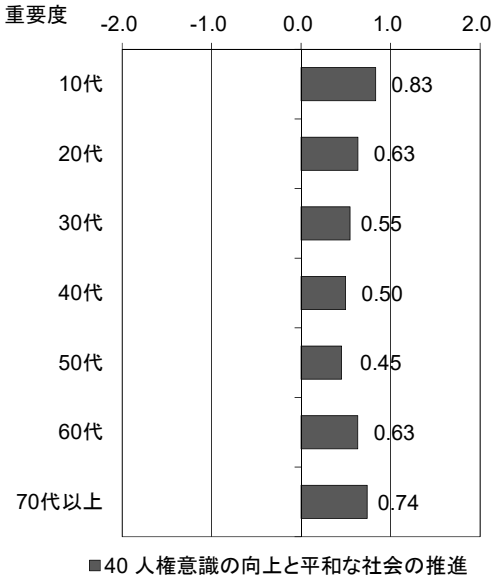

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
0.31
20代
0.13
30代
0.13
40代
0.07
50代
0.01
60代
0.04
70代以上
0.08
■39 地域づくり団体などの活動基盤の強化

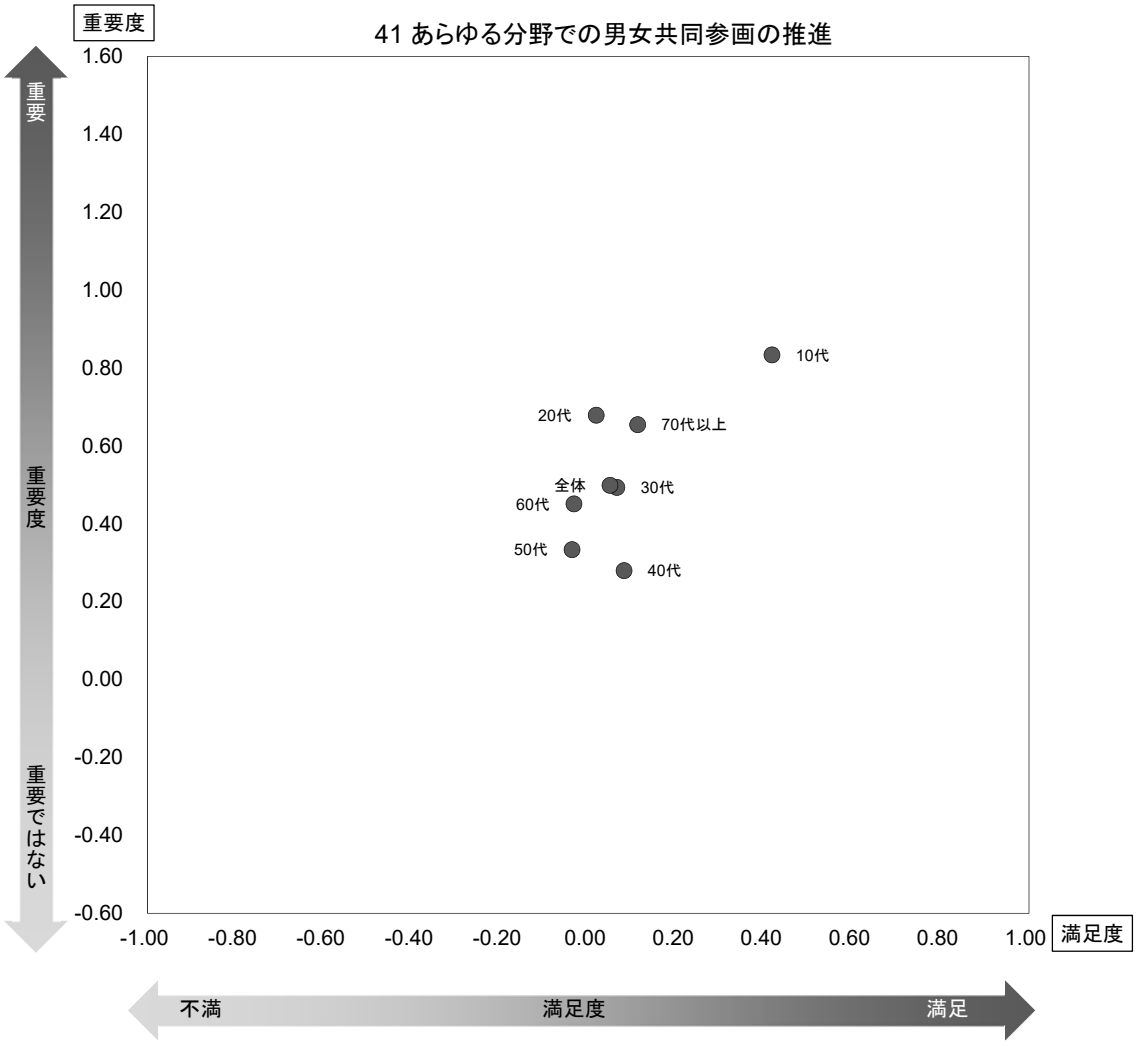

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
0.86
20代
0.41
30代
0.27
40代
0.31
50代
0.25
60代
0.46
70代以上
0.59
■39 地域づくり団体などの活動基盤の強化

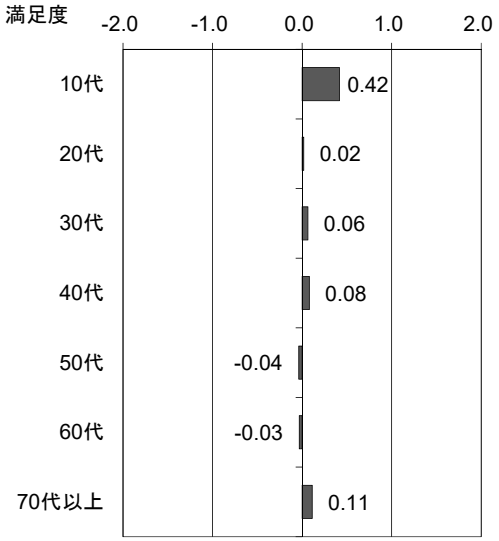

40 人権意識の向上と平和な社会の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
70代以上
20代
60代
全体
30代
40代
50代


不満
満足度
満足

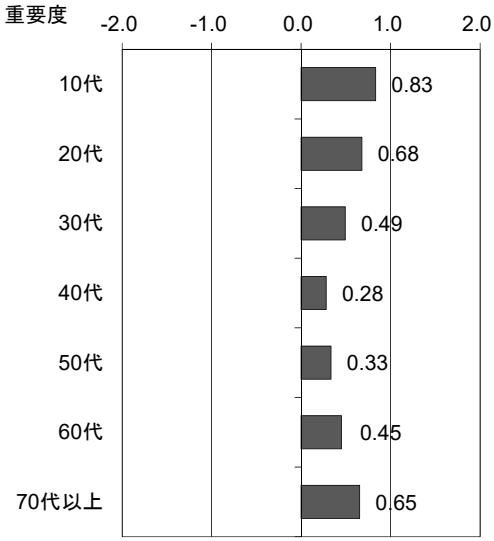

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.33
0.13
0.10
0.14
-0.04
0.01
0.14
■40 人権意識の向上と平和な社会の推進


重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.83
0.63
0.55
0.50
0.45
0.63
0.74
■40 人権意識の向上と平和な社会の推進

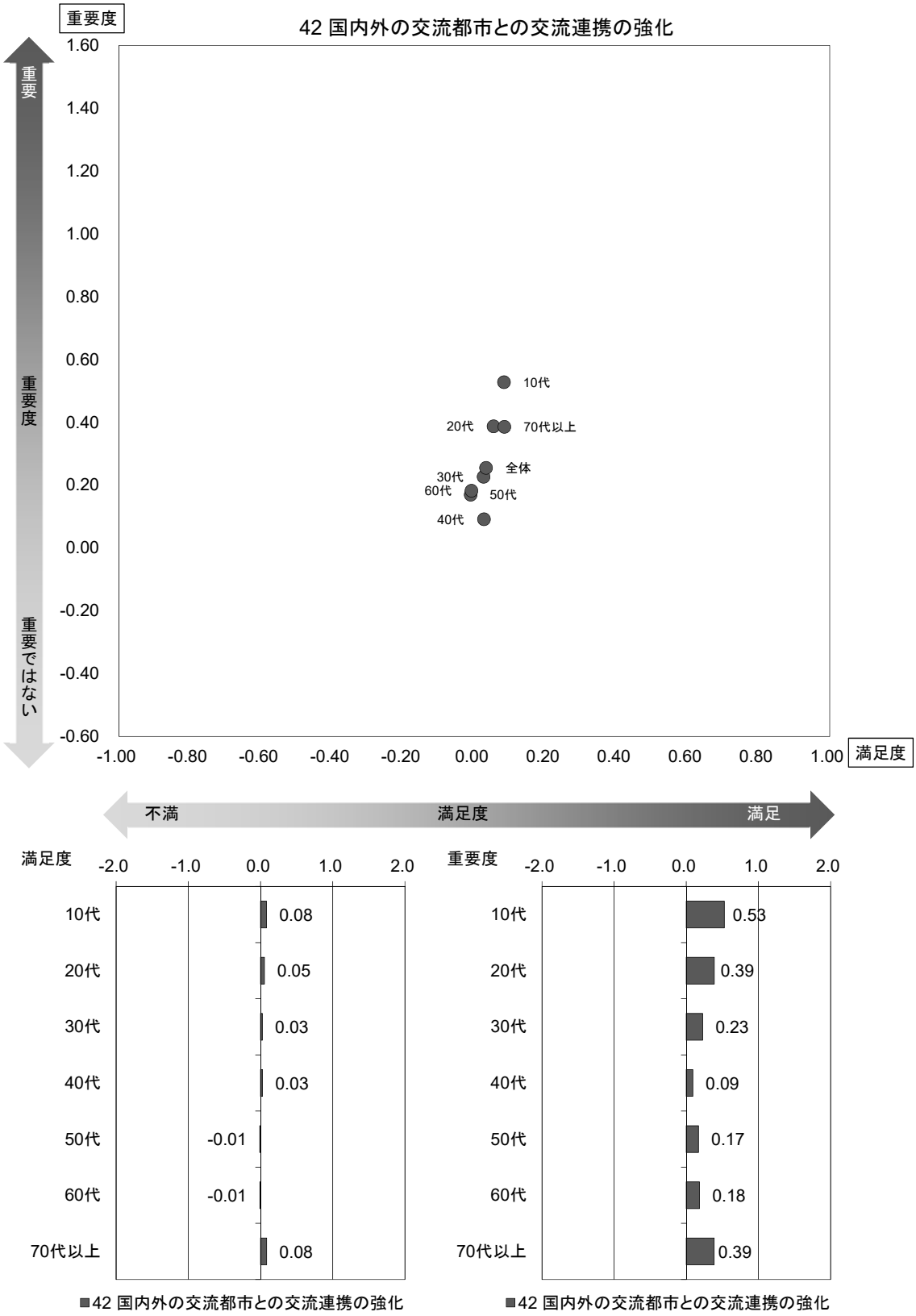


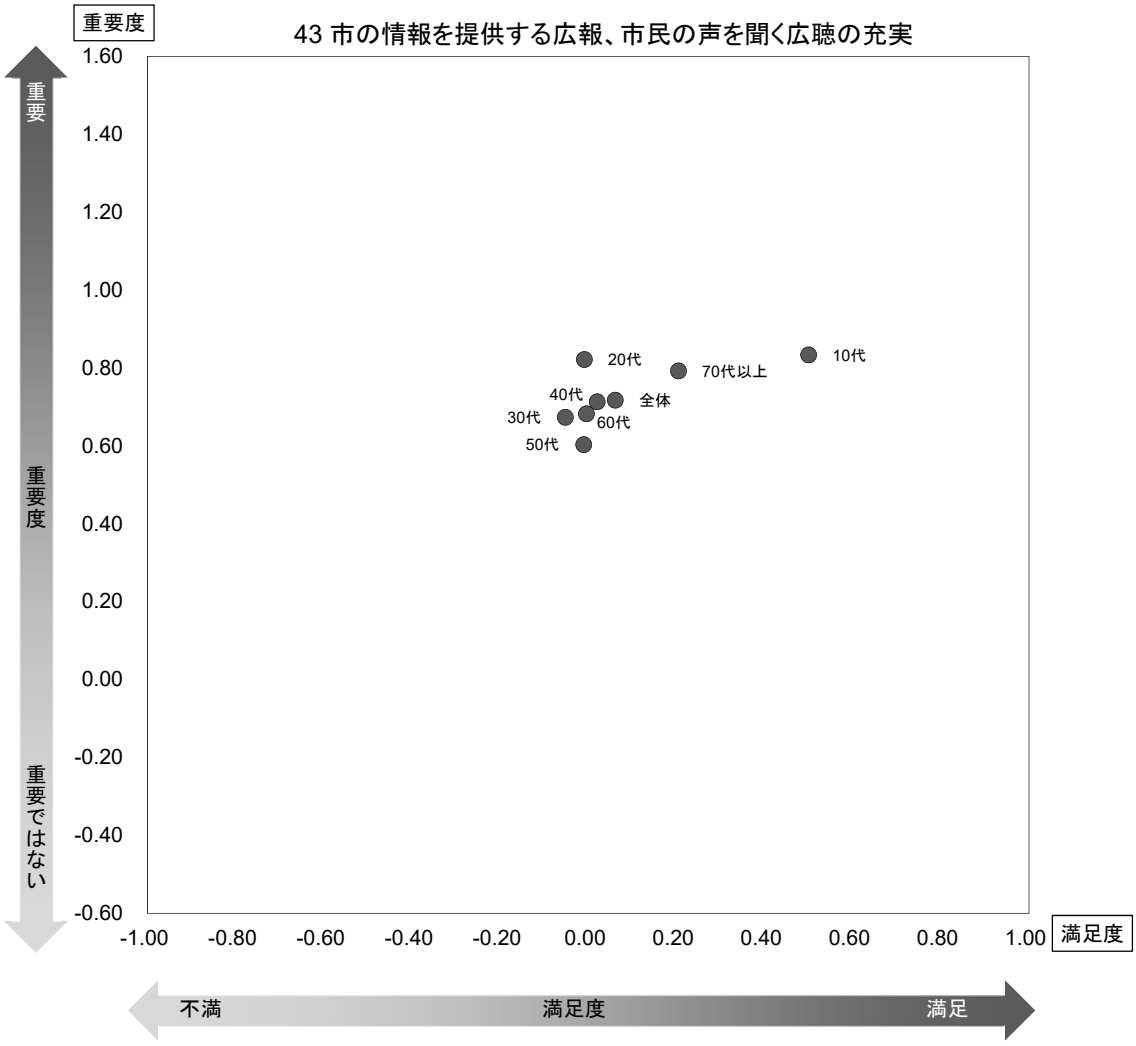


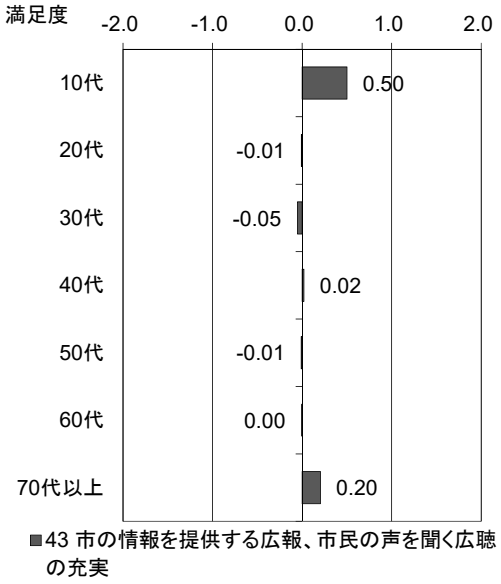
■41 あらゆる分野での男女共同参画の推進

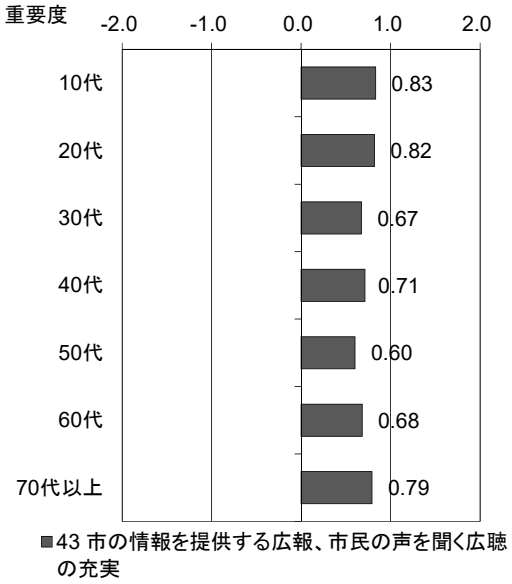


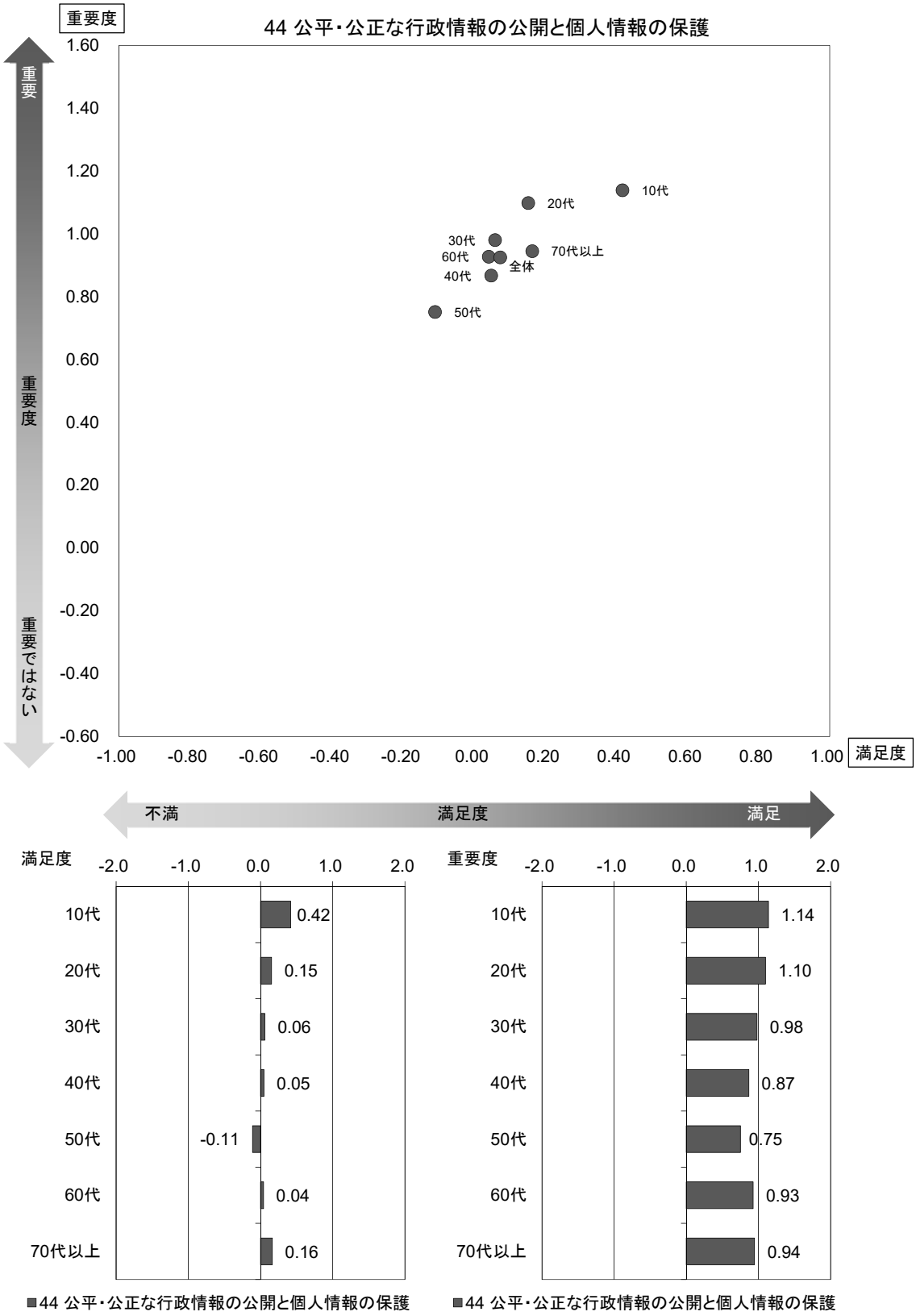
■41 あらゆる分野での男女共同参画の推進

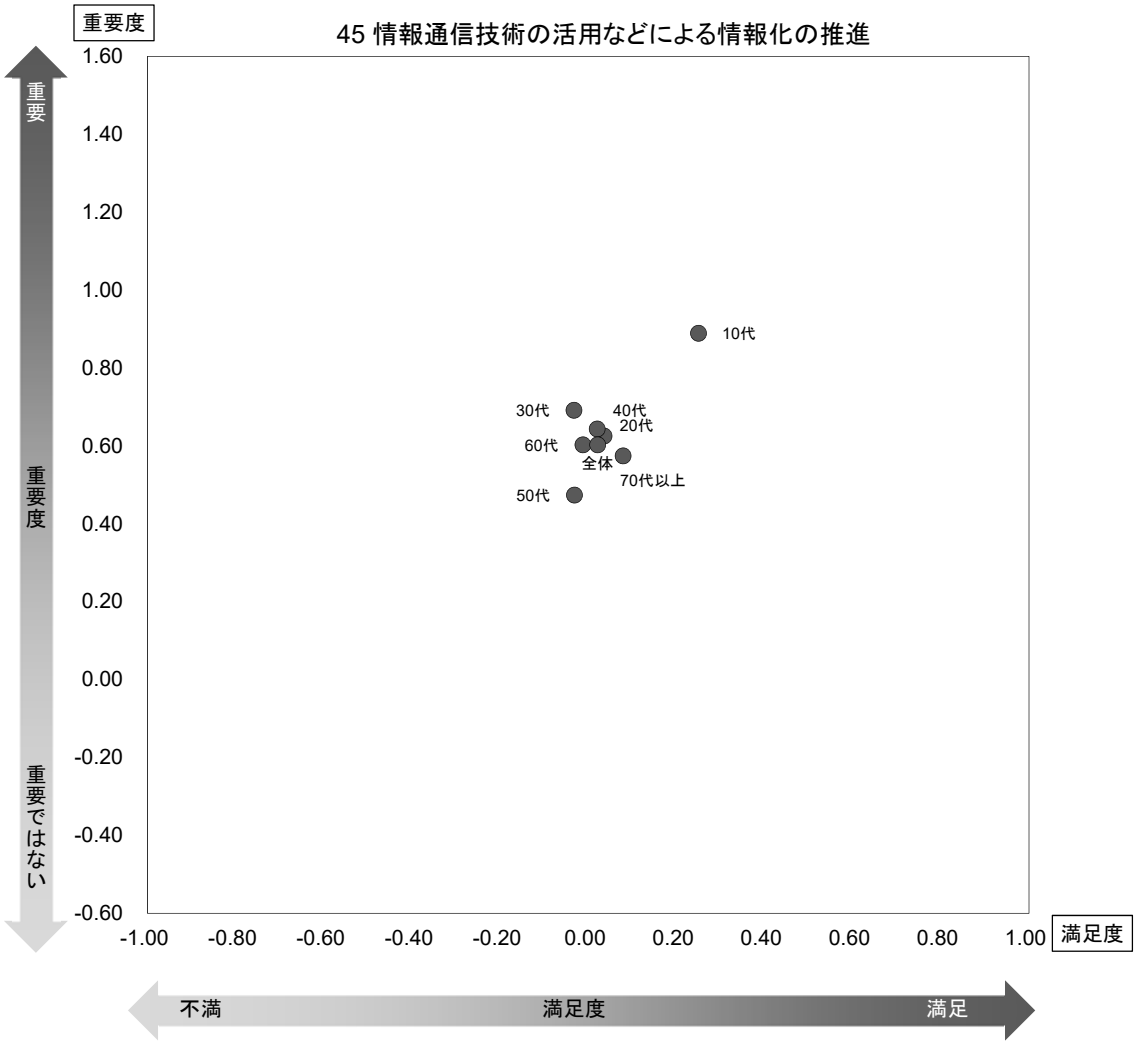

42 国内外の交流都市との交流連携の強化
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
20代
70代以上
全体
30代
60代
50代
40代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.08
0.05
0.03
0.03
-0.01
-0.01
0.08
■42 国内外の交流都市との交流連携の強化
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.53
0.39
0.23
0.09
0.17
0.18
0.39
■42 国内外の交流都市との交流連携の強化

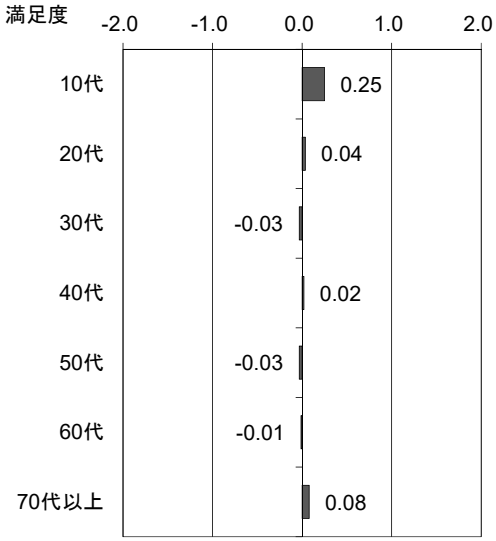

43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
20代
70代以上
40代
全体
30代
60代
50代
不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 0.50
20代 -0.01
30代 -0.05
40代 0.02
50代 -0.01
60代 0.00
70代以上 0.20
■43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実

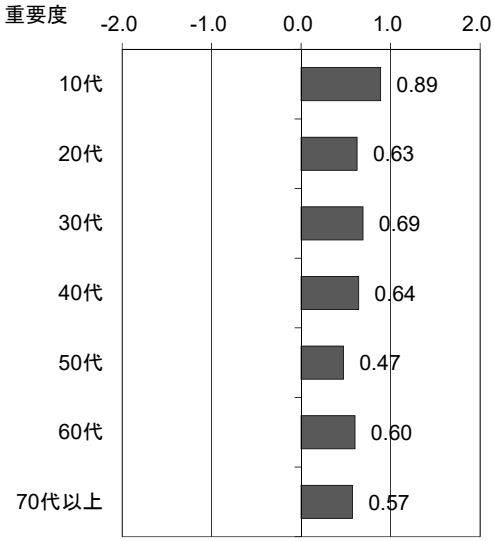

重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 0.83
20代 0.82
30代 0.67
40代 0.71
50代 0.60
60代 0.68
70代以上 0.79
■43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実


44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
10代
20代
30代
60代
40代
全体
70代以上
50代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 0.42
20代 0.15
30代 0.06
40代 0.05
50代 -0.11
60代 0.04
70代以上 0.16
■44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代 1.14
20代 1.10
30代 0.98
40代 0.87
50代 0.75
60代 0.93
70代以上 0.94
■44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護

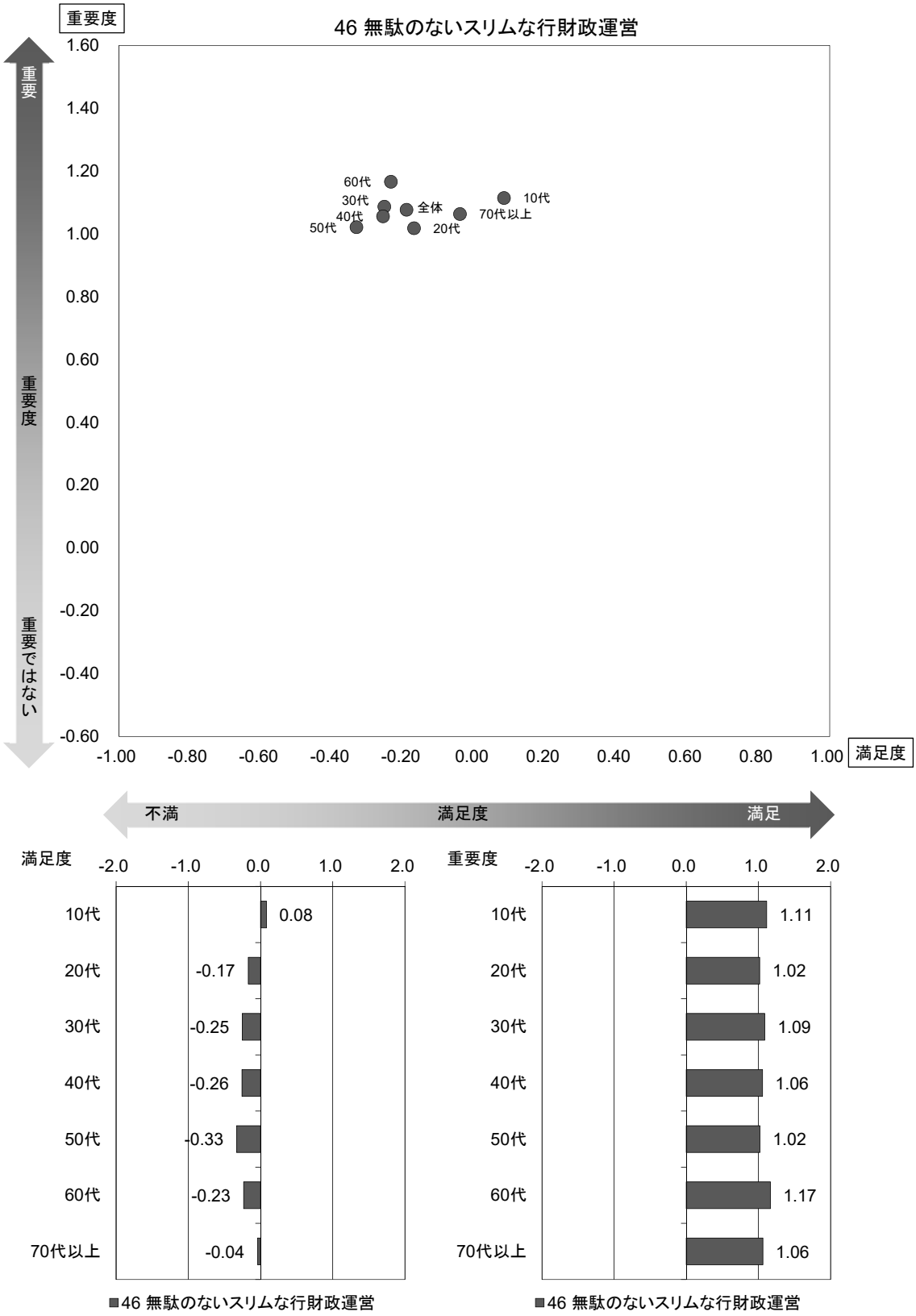


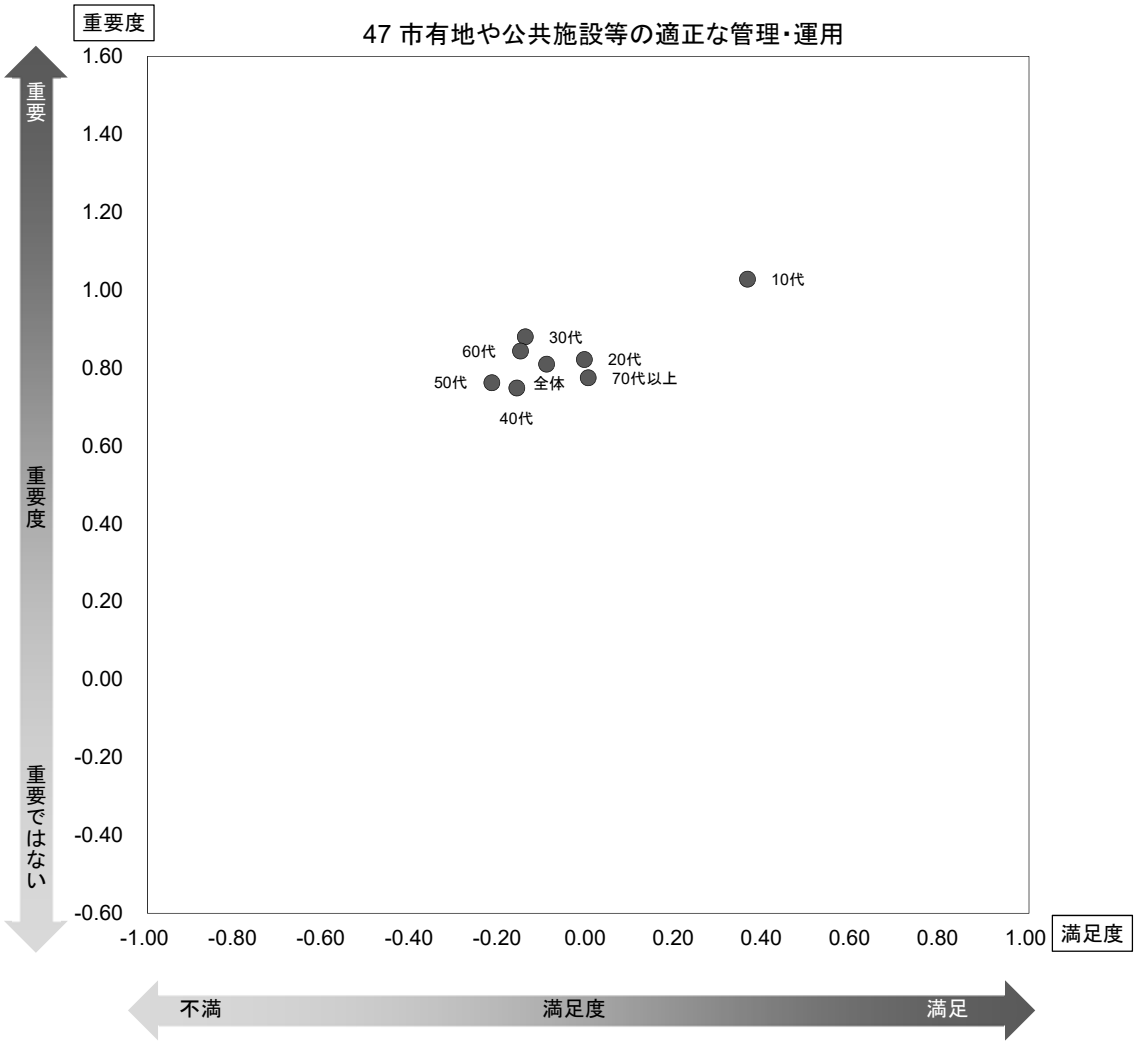


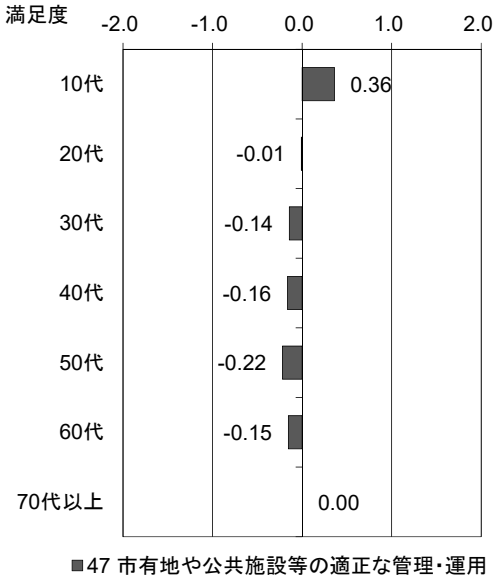
■45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進

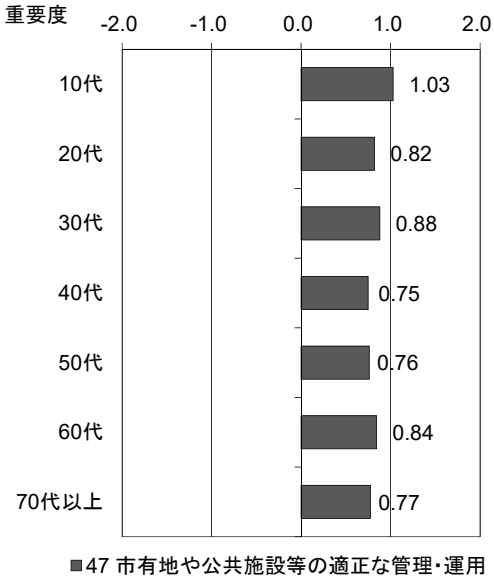


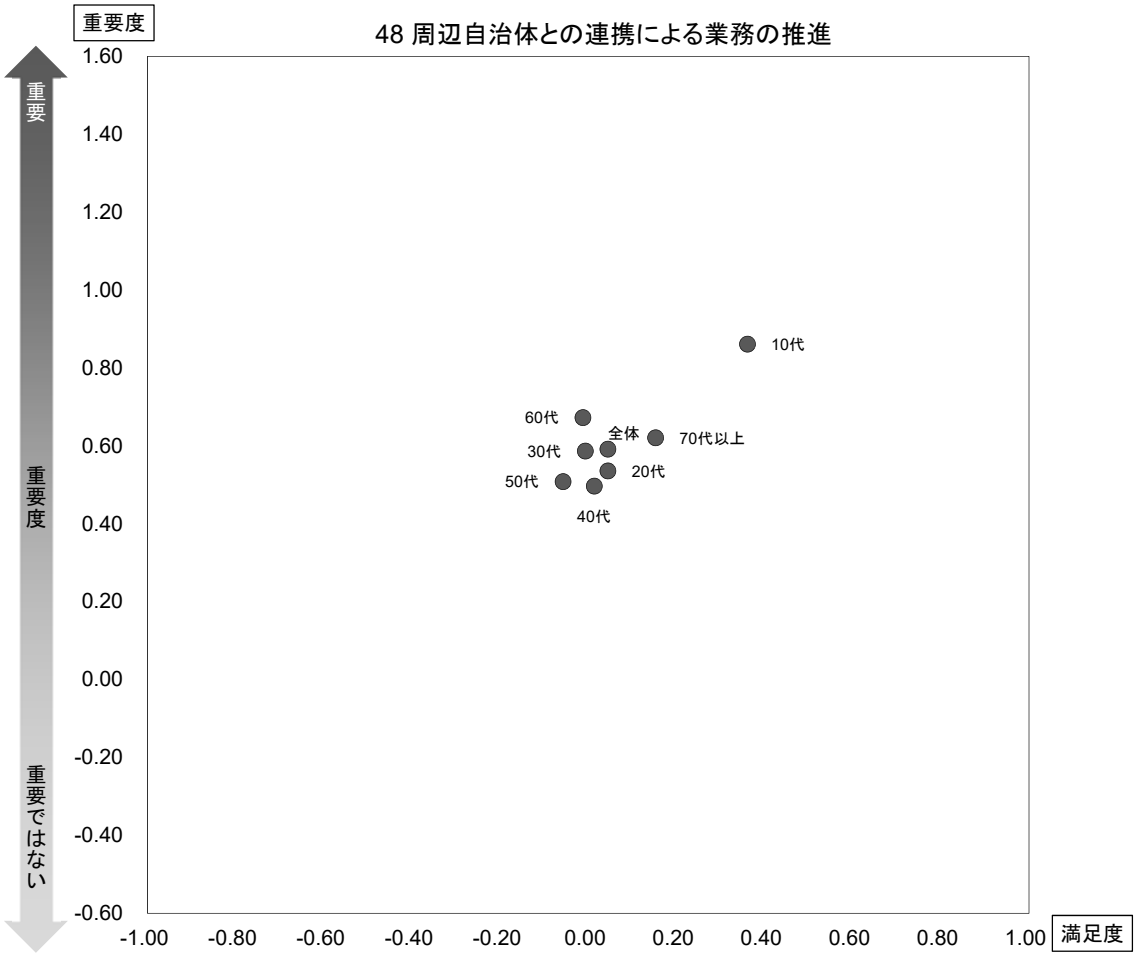
■45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進

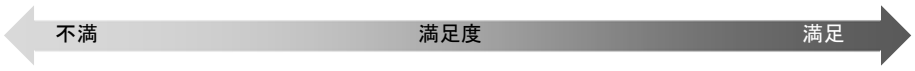

46 無駄のないスリムな行財政運営
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
60代
30代
40代
50代
全体
20代
70代以上
10代
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
不満
満足度
満足
満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.08
-0.17
-0.25
-0.26
-0.33
-0.23
-0.04
46 無駄のないスリムな行財政運営
重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.11
1.02
1.09
1.06
1.02
1.17
1.06
46 無駄のないスリムな行財政運営

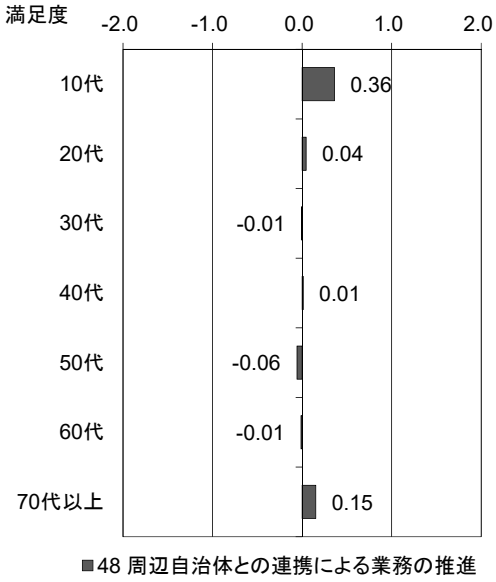

47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
30代
60代
20代
50代
全体
70代以上
40代
不満
満足度
満足

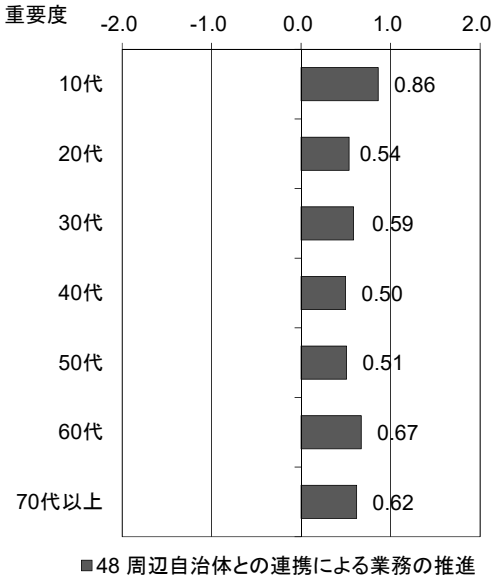

満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.36
-0.01
-0.14
-0.16
-0.22
-0.15
0.00
■47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用


重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
1.03
0.82
0.88
0.75
0.76
0.84
0.77
■47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用


48 周辺自治体との連携による業務の推進
重要度
重要
重要度
重要ではない
1.60
1.40
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
-0.20
-0.40
-0.60
-1.00
-0.80
-0.60
-0.40
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
満足度
10代
60代
全体
70代以上
30代
20代
50代
40代

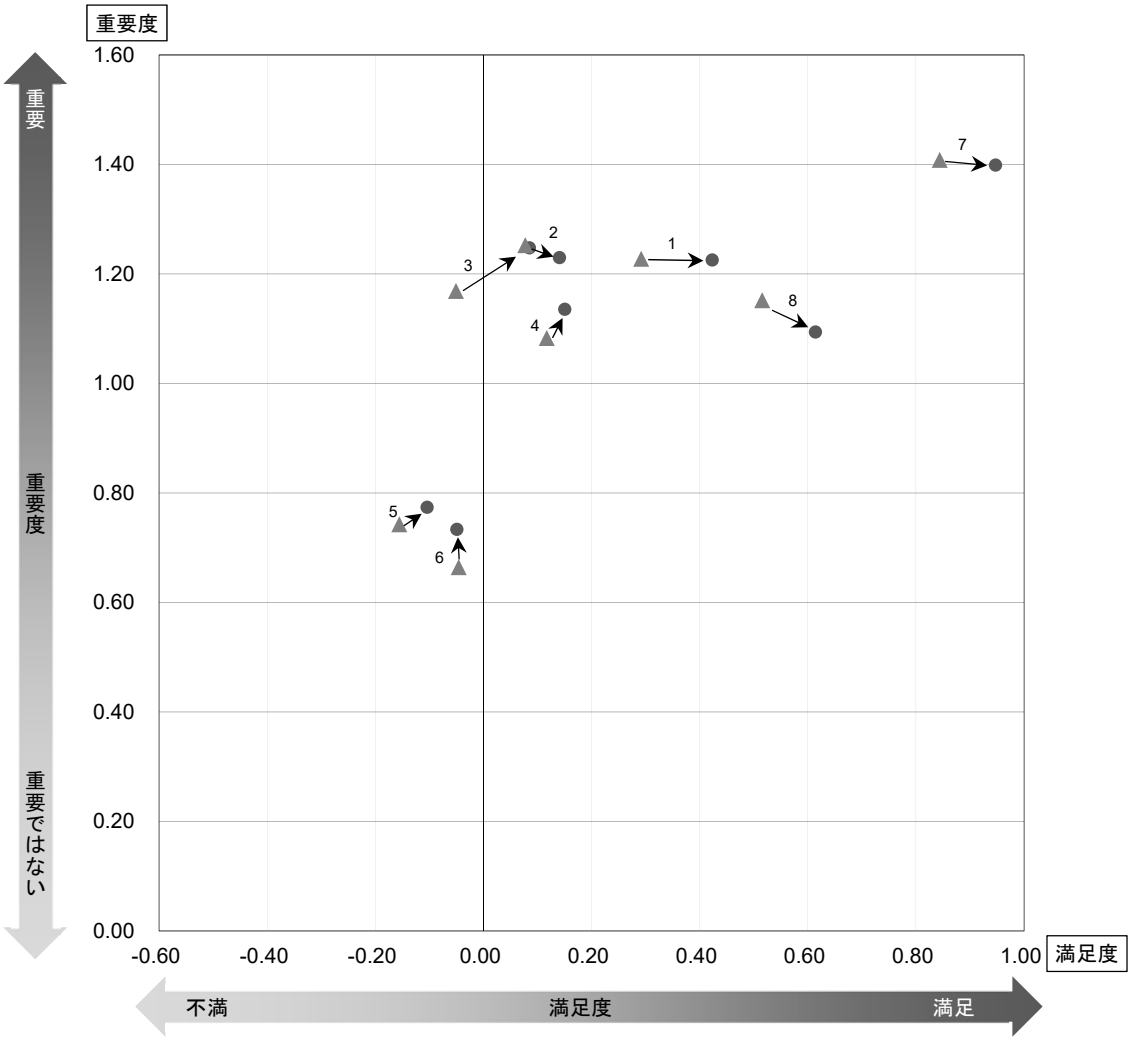

不満
満足度
満足


満足度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.36
0.04
-0.01
0.01
-0.06
-0.01
0.15
■48 周辺自治体との連携による業務の推進


重要度
-2.0
-1.0
0.0
1.0
2.0
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
0.86
0.54
0.59
0.50
0.51
0.67
0.62
■48 周辺自治体との連携による業務の推進

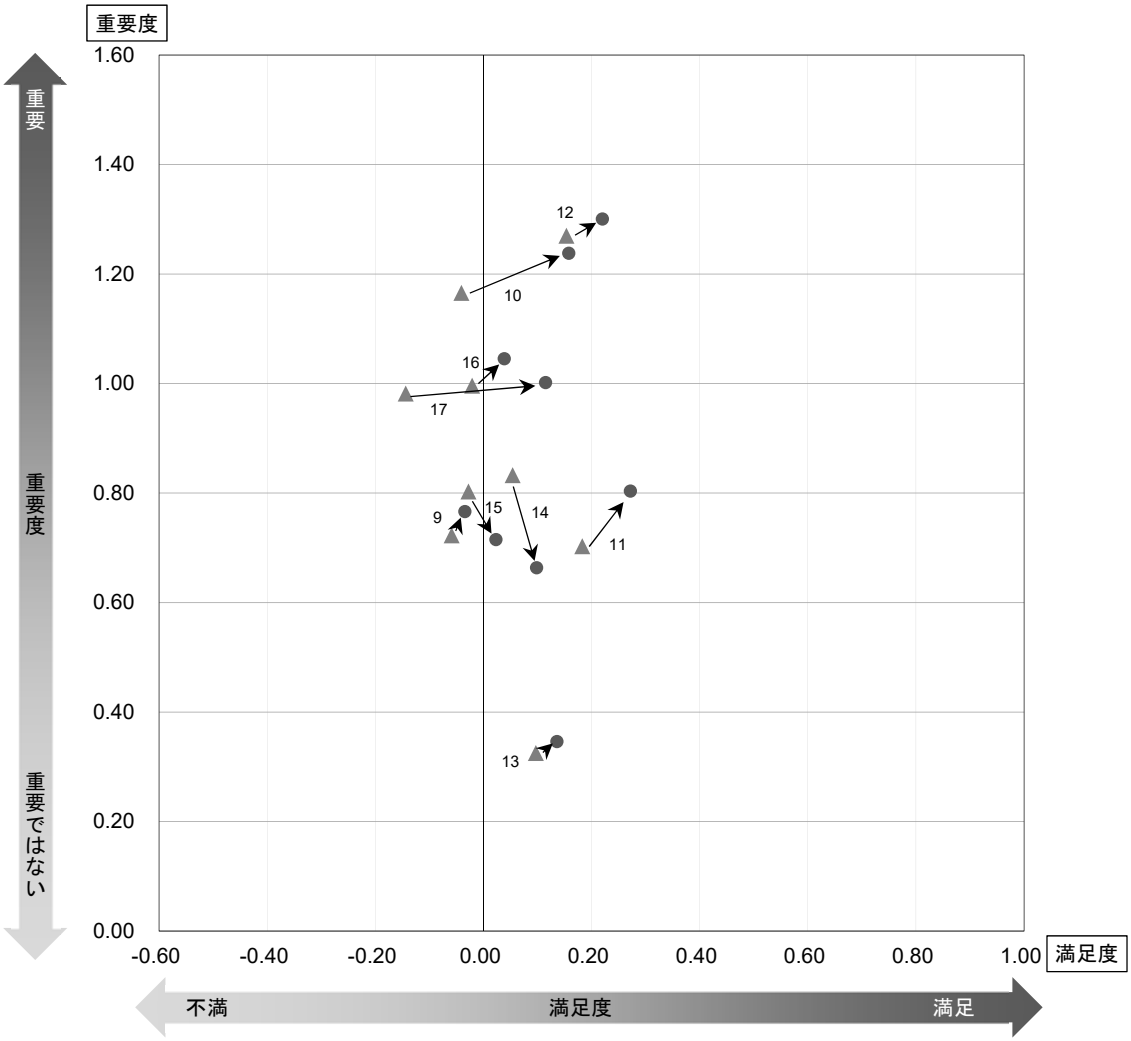
４．分野別満足度・重要度の経年変化（加重平均値）

（１）安全・安心、暮らし分野



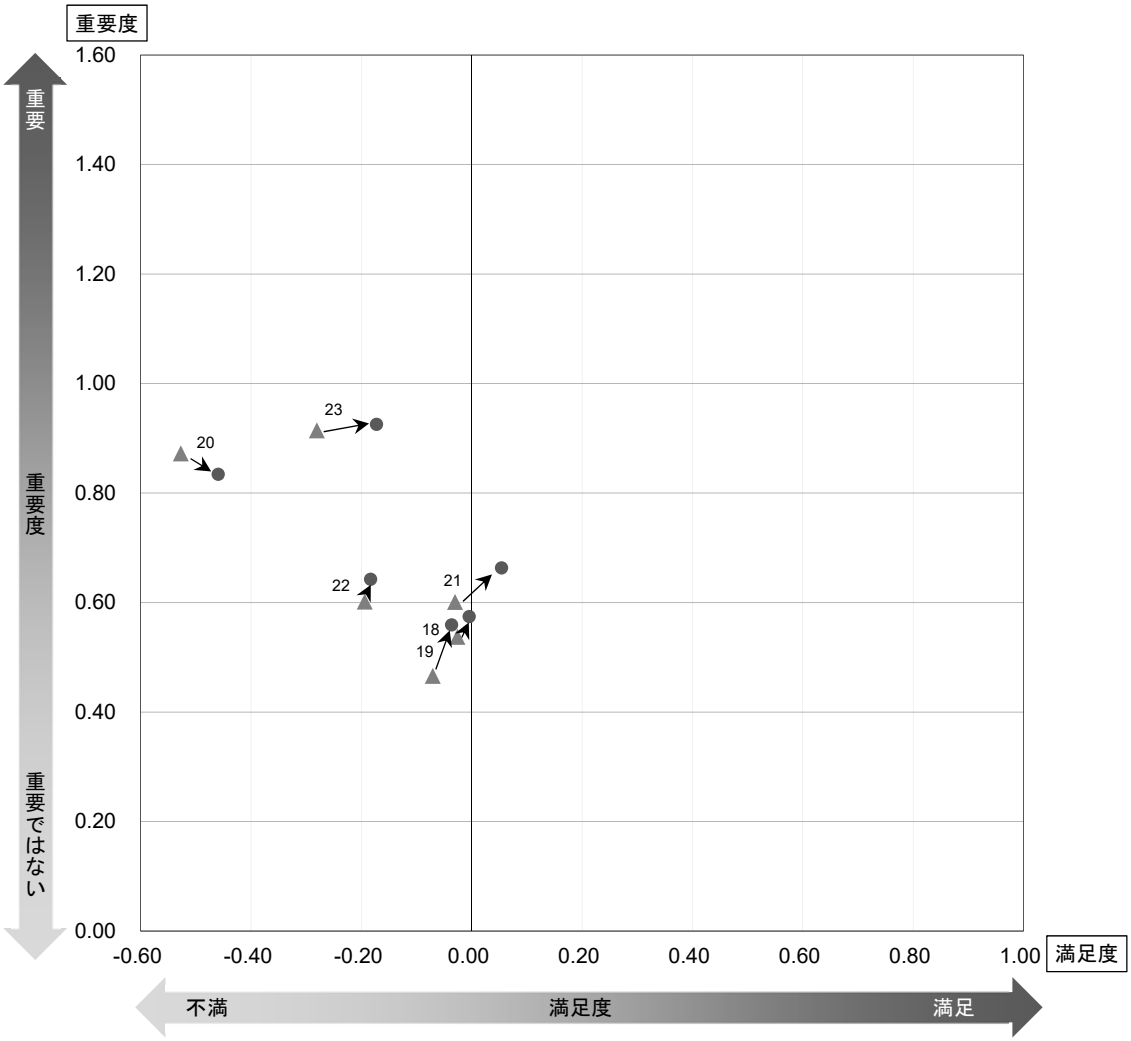
	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	0.42	1.23	0.29	1.23
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	0.14	1.23	0.08	1.25
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	0.09	1.25	-0.05	1.17
4 交通安全対策の推進	0.15	1.14	0.12	1.08
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	-0.10	0.77	-0.16	0.74
6 移住･定住環境の充実	-0.05	0.73	-0.05	0.66
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	0.95	1.40	0.84	1.41
8 公共下水道整備や水洗化の推進	0.61	1.09	0.52	1.15

（２）健康、福祉、スポーツ分野



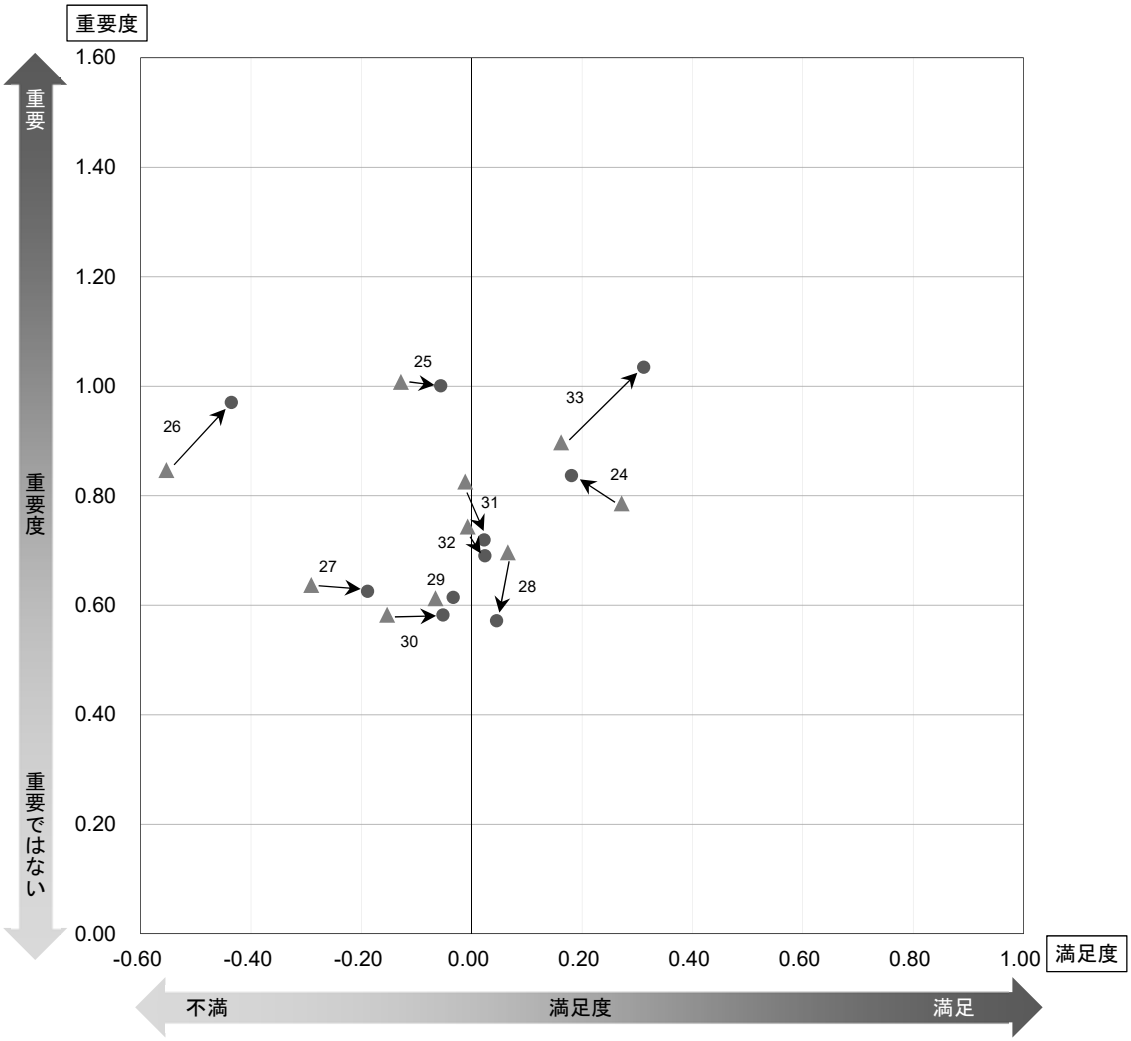
	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	-0.03	0.77	-0.06	0.72
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	0.16	1.24	-0.04	1.17
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	0.27	0.80	0.18	0.70
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	0.22	1.30	0.15	1.27
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	0.14	0.35	0.10	0.33
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	0.10	0.66	0.05	0.83
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	0.02	0.71	-0.03	0.80
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	0.04	1.05	-0.02	1.00
17 国民健康保険の円滑な運営	0.12	1.00	-0.14	0.98

（３）産業分野



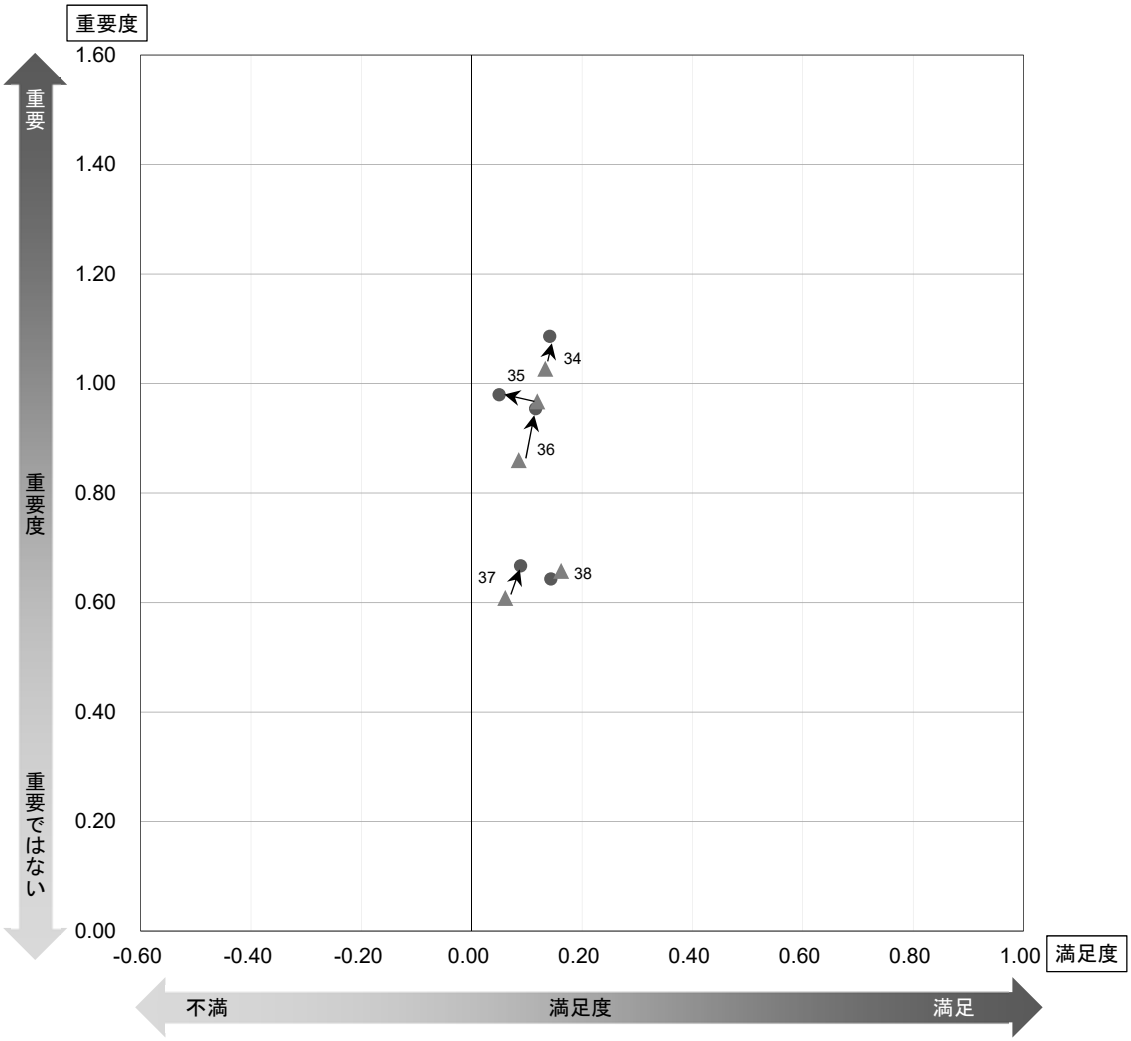
	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	0.00	0.57	-0.03	0.54
19 創業・活性化支援による工業の振興	-0.04	0.56	-0.07	0.47
20 商店街の活性化と商業の振興	-0.46	0.83	-0.53	0.87
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	0.05	0.66	-0.03	0.60
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	-0.18	0.64	-0.19	0.60
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	-0.17	0.93	-0.28	0.91

（４）都市基盤、自然環境分野



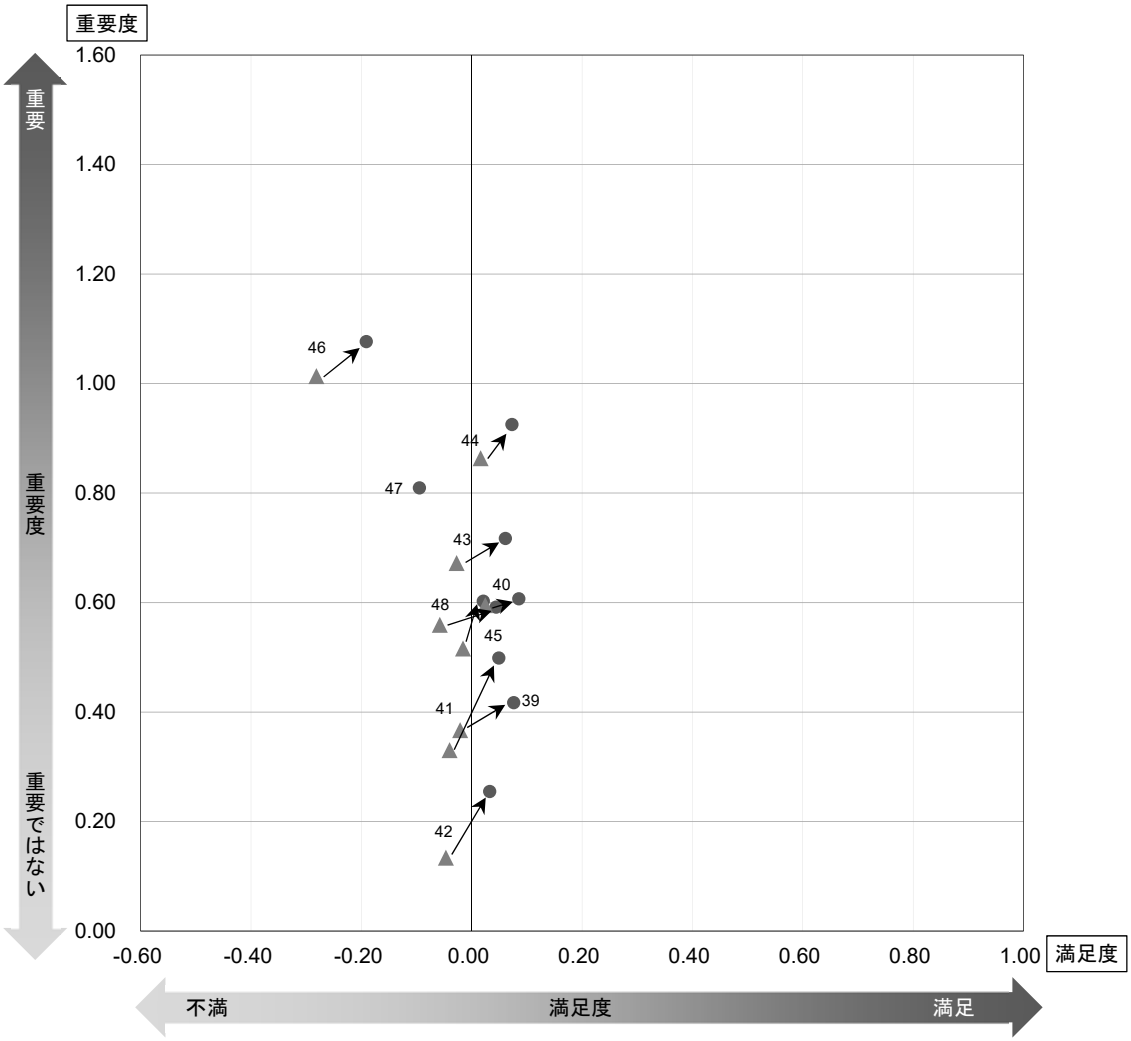
	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
24 国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備	0.18	0.84	0.27	0.79
25 生活に身近な道路の整備	-0.06	1.00	-0.13	1.01
26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	-0.44	0.97	-0.55	0.85
27 良好な市街地の形成	-0.19	0.63	-0.29	0.64
28 自然景観や歴史的景観などを守る活動	0.05	0.57	0.07	0.70
29 身近な公園などの整備	-0.03	0.61	-0.07	0.61
30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進	-0.05	0.58	-0.15	0.58
31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組	0.02	0.72	-0.01	0.83
32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進	0.02	0.69	-0.01	0.74
33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進	0.31	1.03	0.16	0.90

（５）教育・文化分野



	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
34 小・中学校の教育の充実	0.14	1.09	0.13	1.03
35 小・中学校の施設の充実	0.05	0.98	0.12	0.97
36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成	0.12	0.95	0.09	0.86
37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実	0.09	0.67	0.06	0.61
38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承	0.14	0.64	0.16	0.66

（６）自治、協働分野



	今回調査 ●		前回調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
39 地域づくり団体などの活動基盤の強化	0.08	0.42	-0.02	0.37
40 人権意識の向上と平和な社会の推進	0.09	0.61	0.02	0.60
41 あらゆる分野での男女共同参画の推進	0.05	0.50	-0.04	0.33
42 国内外の交流都市との交流連携の強化	0.03	0.25	-0.05	0.13
43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	0.06	0.72	-0.03	0.67
44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護	0.07	0.93	0.02	0.86
45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進	0.02	0.60	-0.02	0.52
46 無駄のないスリムな行財政運営	-0.19	1.08	-0.28	1.01
47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用	-0.09	0.81	-	-
48 周辺自治体との連携による業務の推進	0.04	0.59	-0.06	0.56

５．市民意識調査及び中学生・高校生意識調査の回答統合による３区分比較

（１）目的

市民の幅広いニーズや意見を把握するため、市民意識調査及び中学生・高校生意識調査を統合し、「10 代」「20 代から 50 代」「60 代以上」の 3 区分に分け、比較分析を行いました。

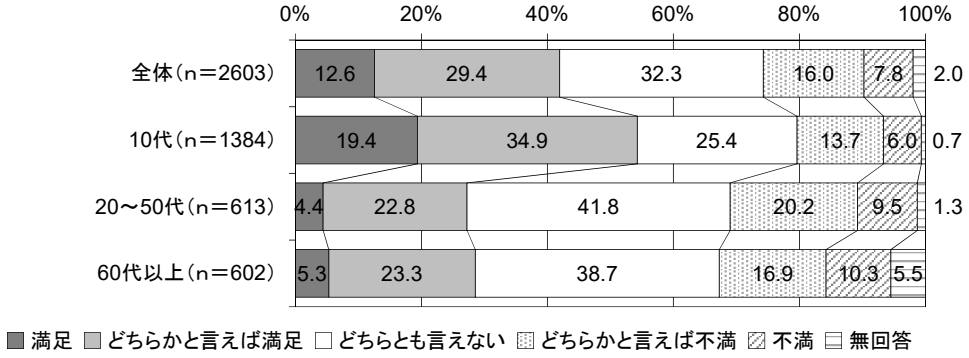
（２）設問比較対照表

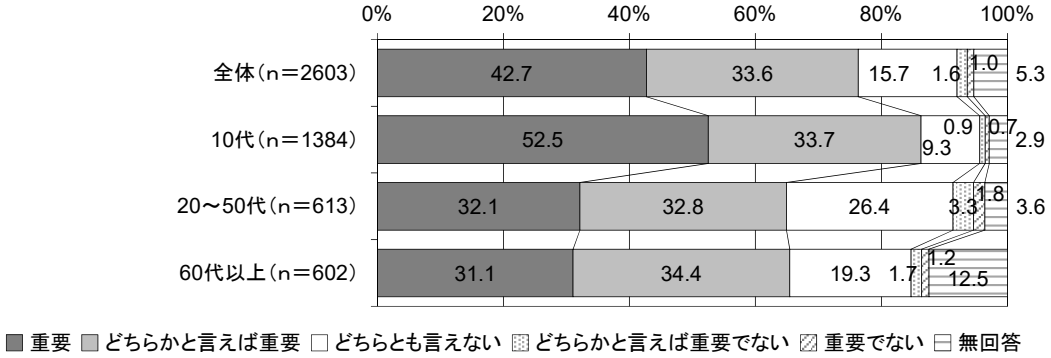
No.	設問内容		
1	市の取組の満足度・重要度		
	No.	市民意識調査　問 4	中学生・高校生意識調査　問 1
	①	25 生活に身近な道路の整備	1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる
	②	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している
	③	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組	3 森林や河川などの自然環境が豊かである
	④	27 良好な市街地の形成	4 市街地が整備され、快適に暮らせる
	⑤	2 災害などの発生に備える防災機能の強化	5 災害などに備える防災機能が整備されている
	⑥	3 安心して暮らせる防犯体制の整備	6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている
	⑦	29 身近な公園などの整備	7 身近な公園や広場が整備されている
	⑧	12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	8 病院・診療所などの医療サービスが充実している
	⑨	10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している
	⑩	14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	
	⑪	15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	
	⑫	34 小・中学校の教育の充実	10 学校の教育や施設が充実している
	⑬	35 小・中学校の施設の充実	
	⑭	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承	11 地域の祭など伝統文化が豊かである
	⑮	20 商店街の活性化と商業の振興	12 日々の買い物が便利である
	⑯	21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	13 観光地やレジャー施設が充実している
	⑰	22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	
	⑱	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化	14 地域のボランティア団体などが充実している
	⑲	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	15 市からの情報が充実している
2	運動・スポーツの頻度		
		市民意識調査　問 5	中学生・高校生意識調査　問 2

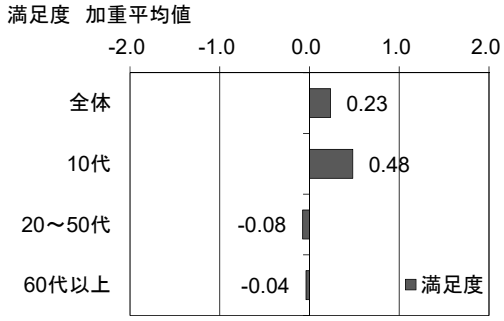
（３）比較結果

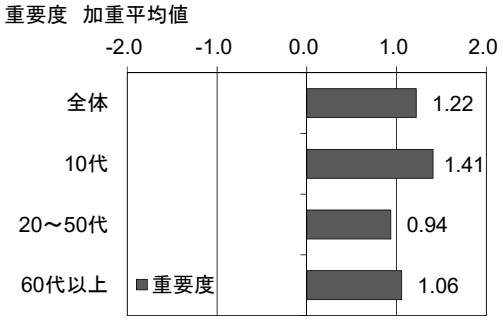
No.1　市の取組の満足度・重要度

1－①　市　民_　25 生活に身近な道路の整備
　　中高生_　 1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる

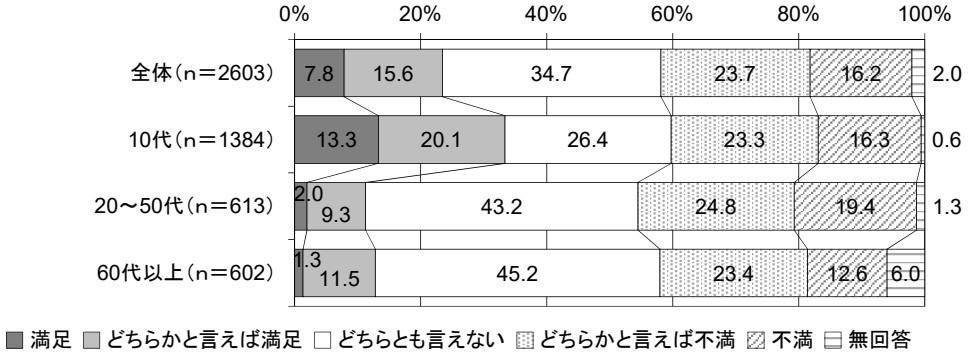


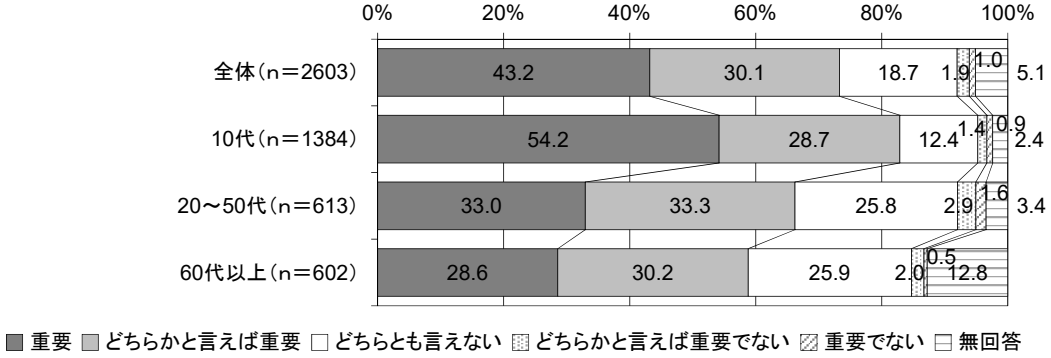


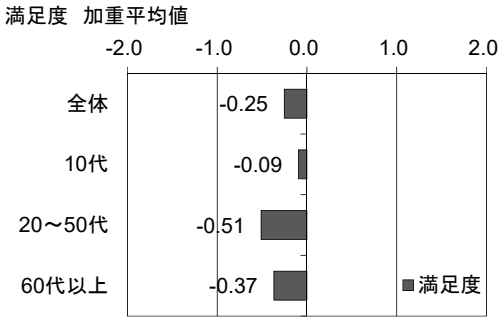


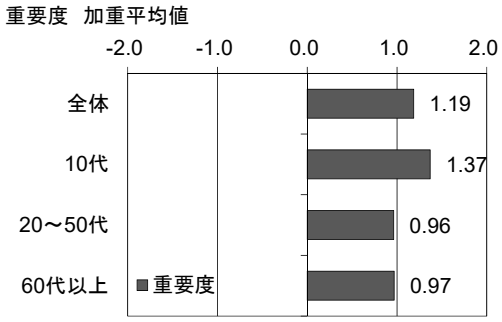


1ー②　市　民_　26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
　　中高生_　 2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している

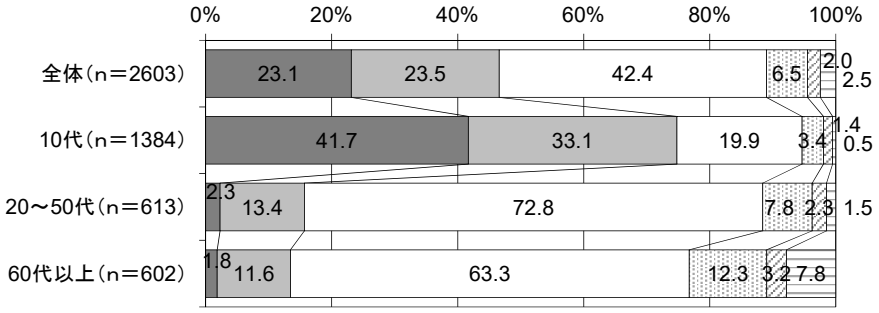


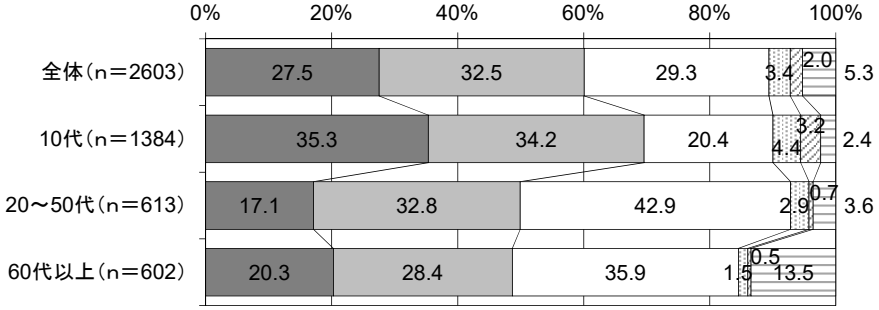


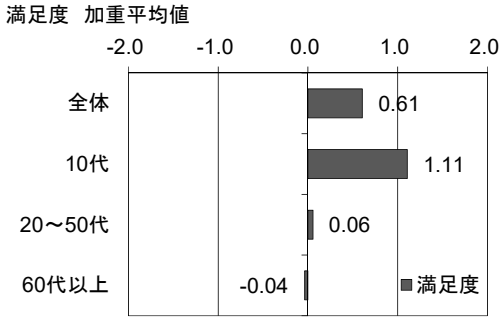


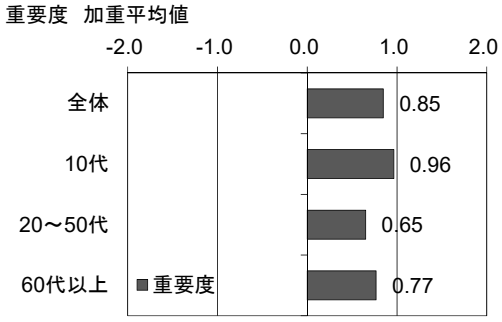


1ー③　市　民_　31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
　　中高生_　 3 森林や河川などの自然環境が豊かである

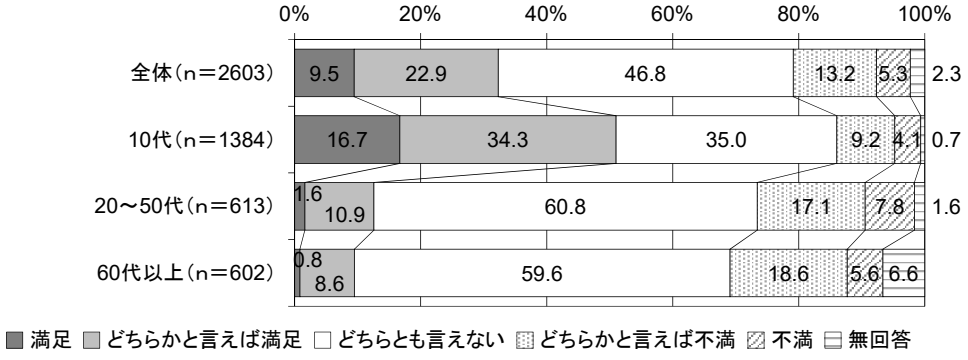


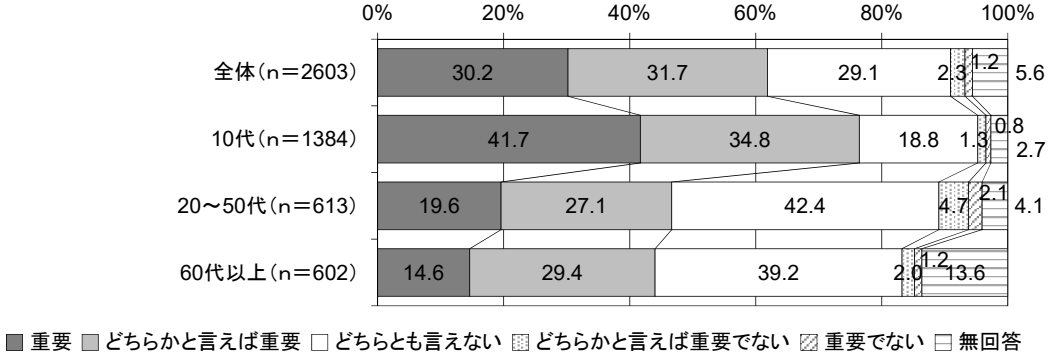


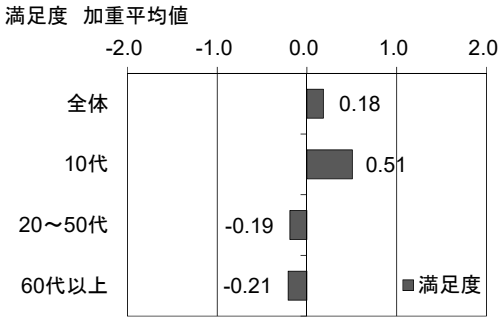


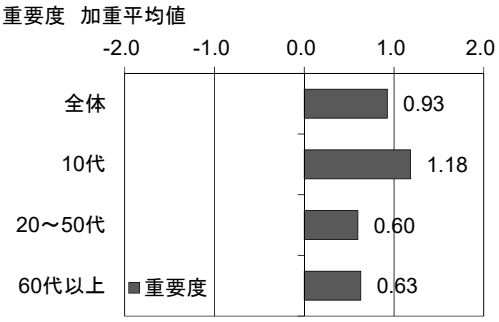


1－④　市　民_　27 良好な市街地の形成
　　中高生_　 4 市街地が整備され、快適に暮らせる

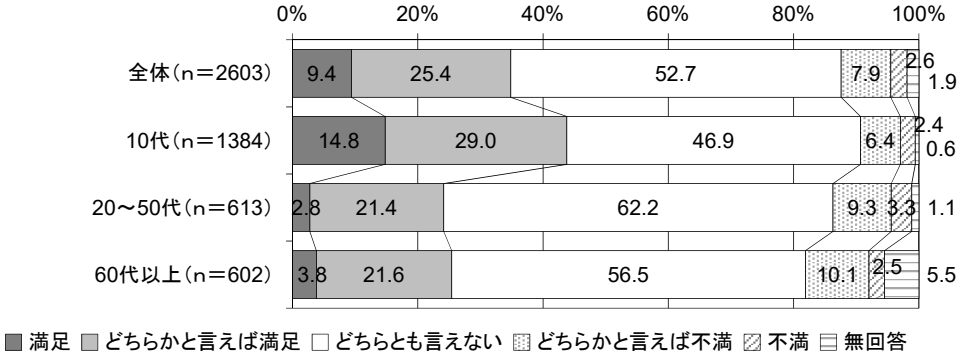


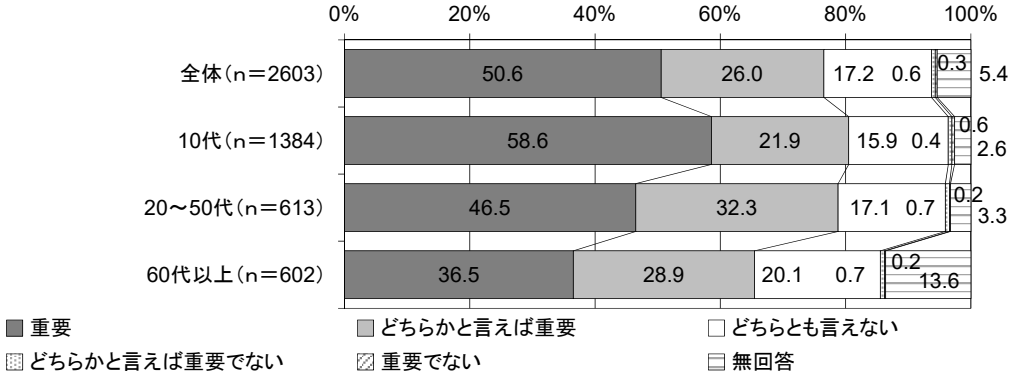




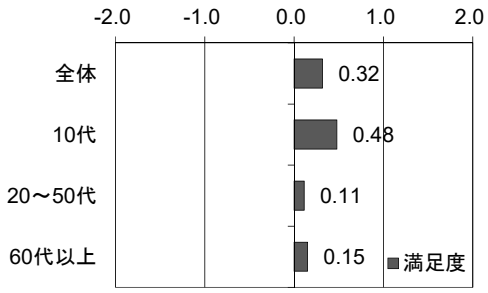


1－⑤　市　民_　2 災害などの発生に備える防災機能の強化
　　中高生_　5 災害などに備える防災機能が整備されている

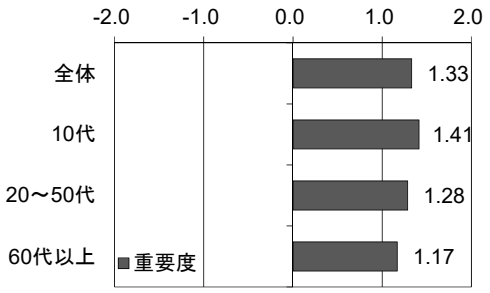




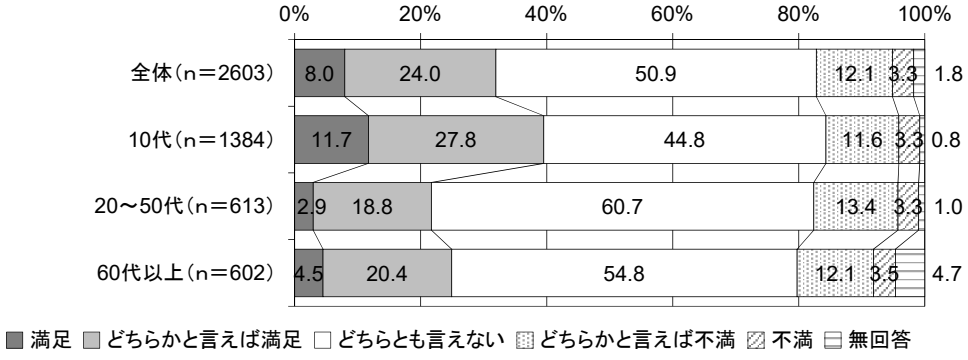
【満足度】

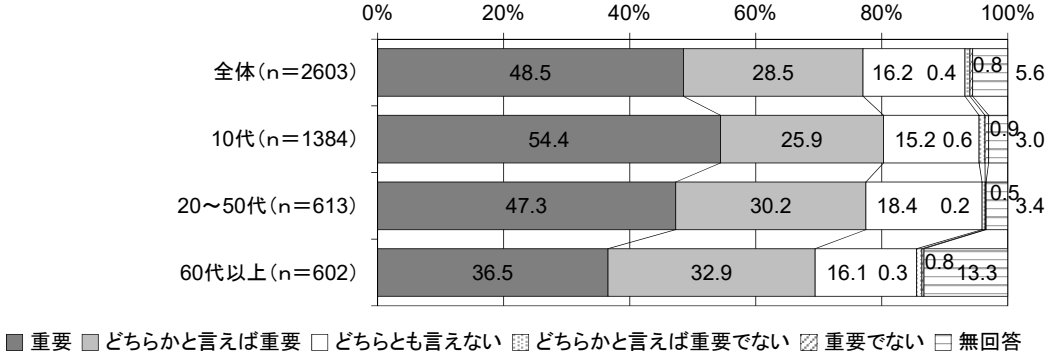


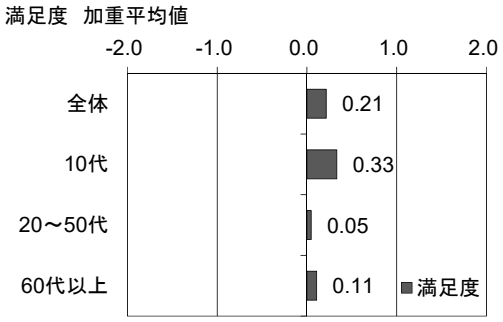
【重要度】

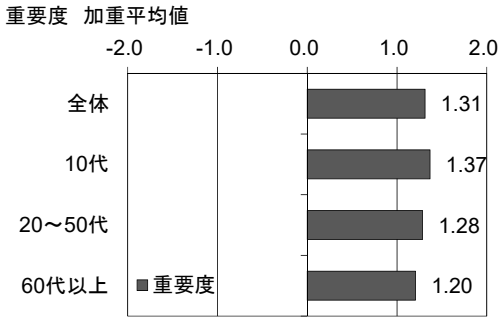


1－⑥　市　民_　3 安心して暮らせる防犯体制の整備
　　中高生_　6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている

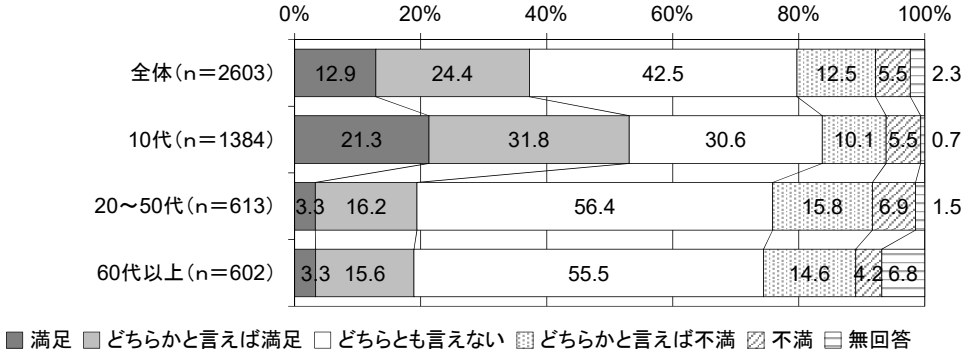


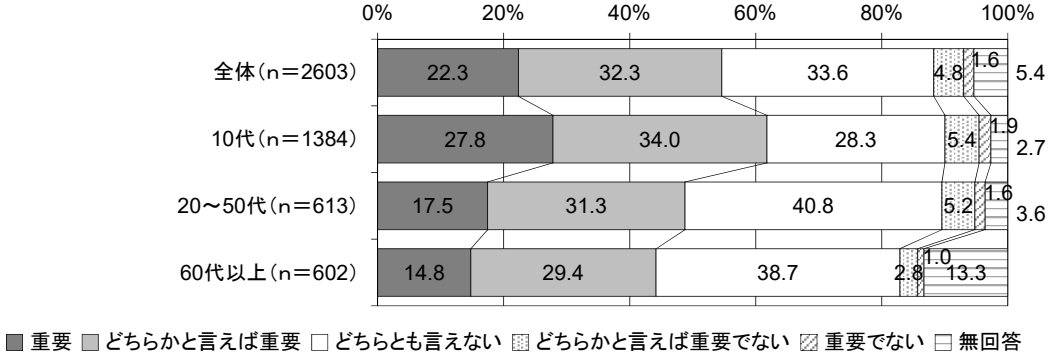


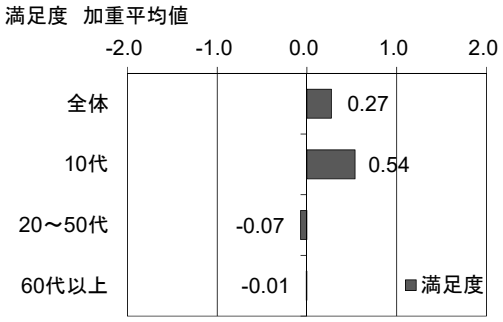


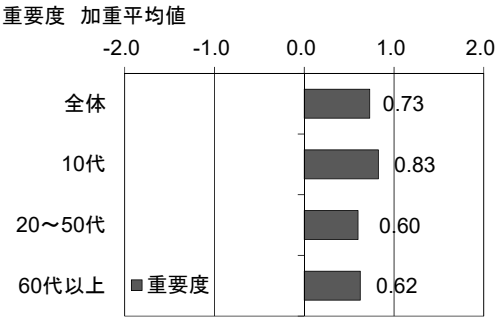


1ー⑦　市　民_　29 身近な公園などの整備
　　中高生_　 7 身近な公園や広場が整備されている

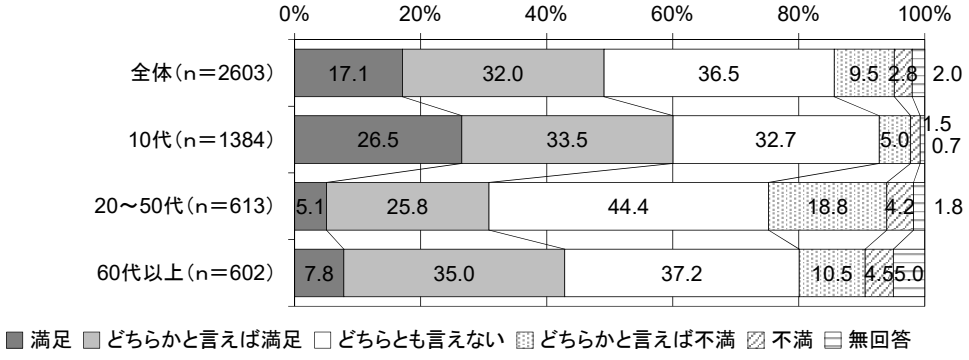


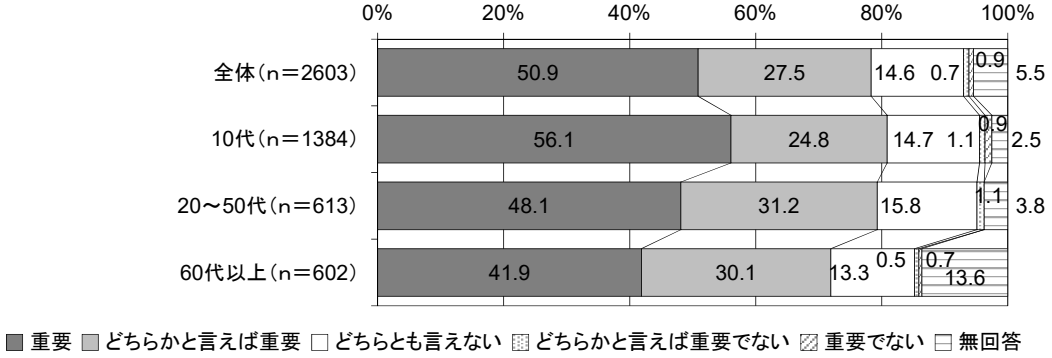


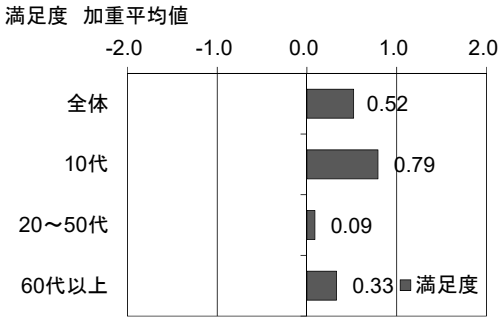


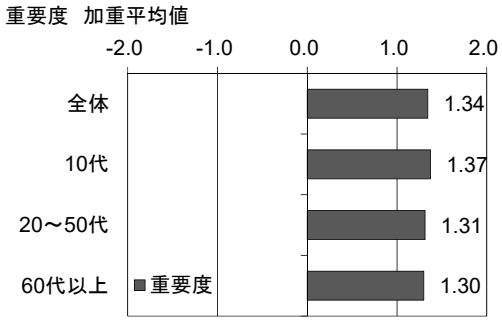


1ー⑧　市　民_　12 市民が安心して受診できる医療体制の充実
　　中高生_　 8 病院・診療所などの医療サービスが充実している

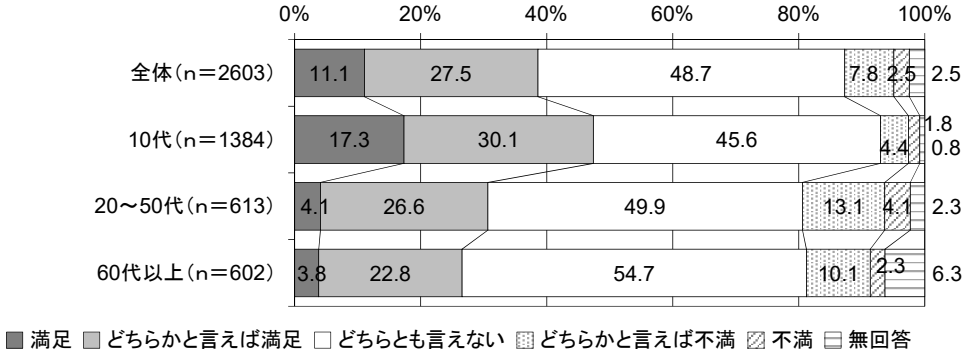


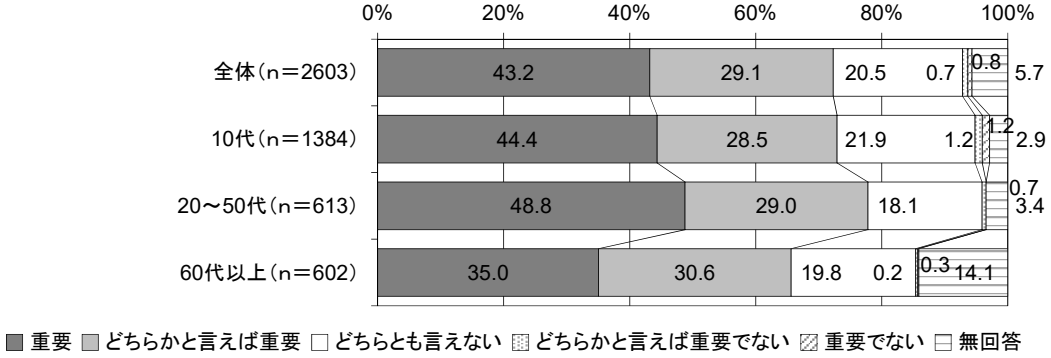


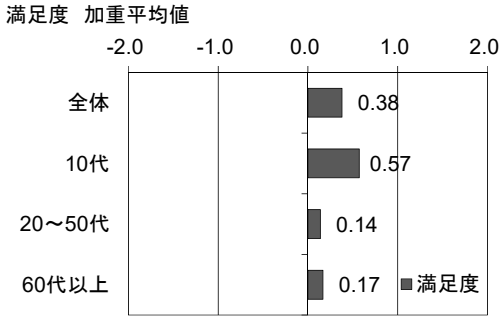


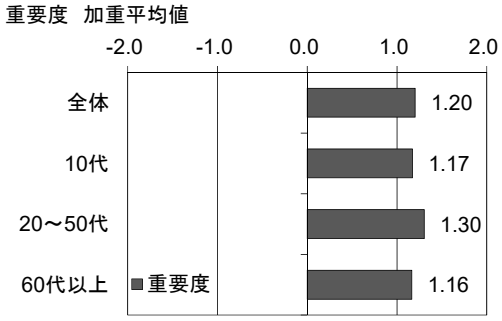


1－⑨　市　民_　10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実
　　中高生_　 9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している

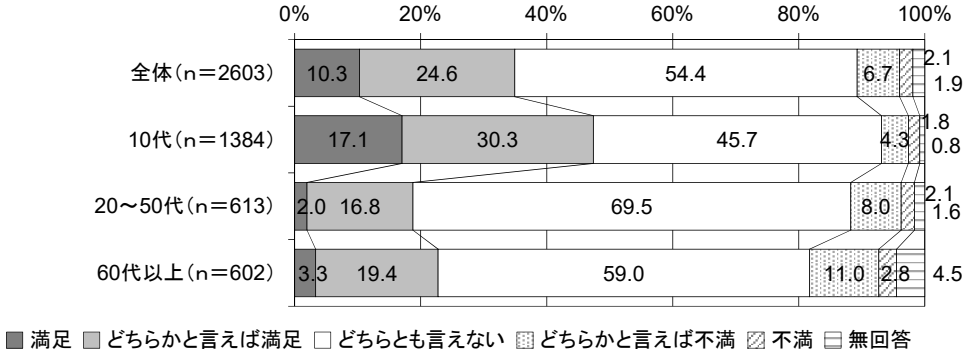


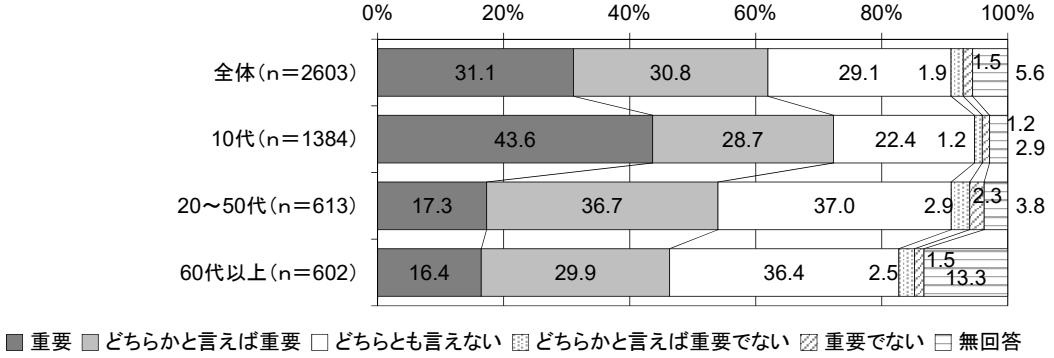


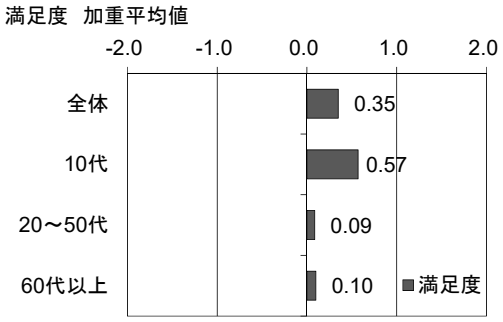


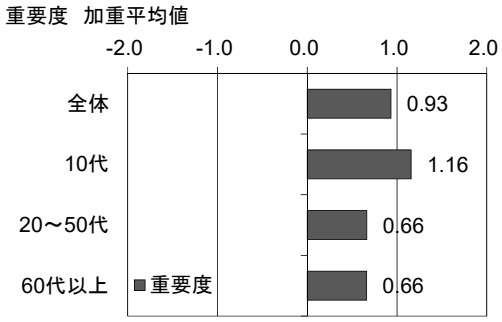


1－⑩　市　民_　14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
　　中高生_　 9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している

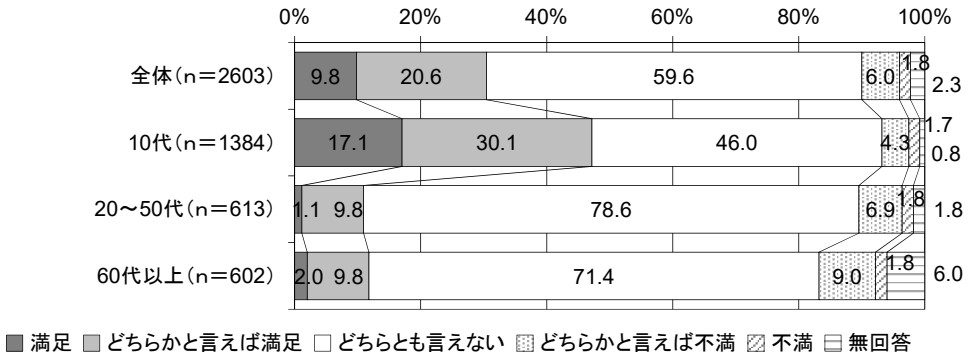


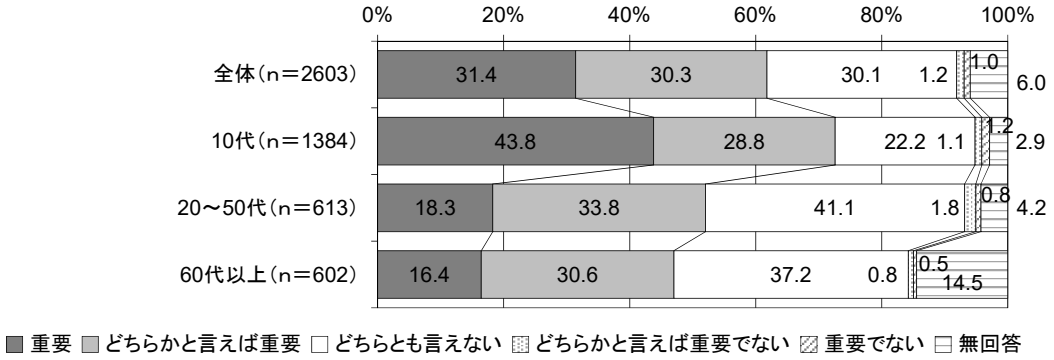


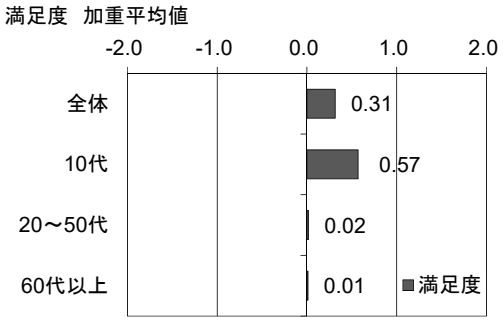


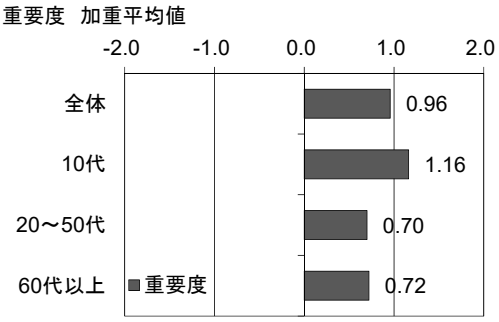


1－⑪　市　民_　15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
　　中高生_　 9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している

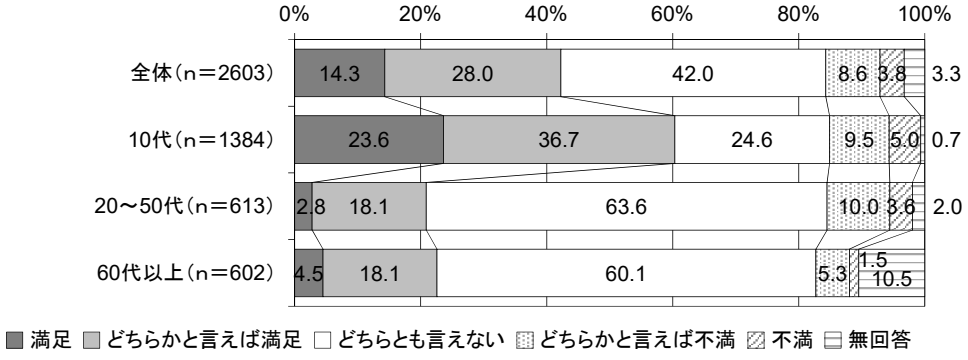


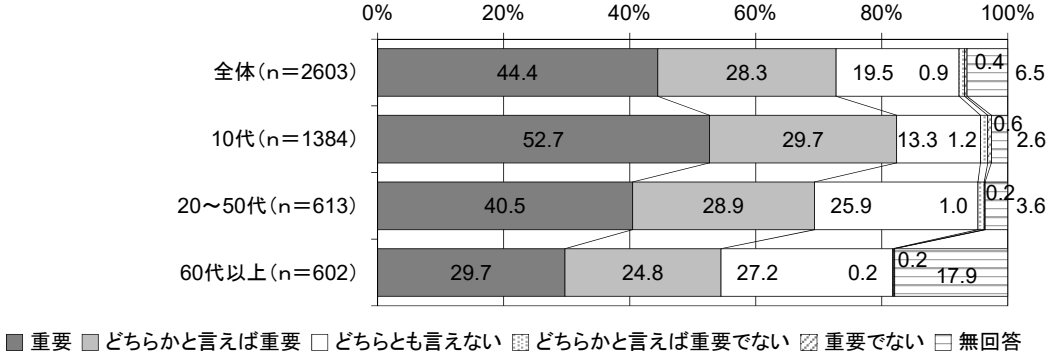


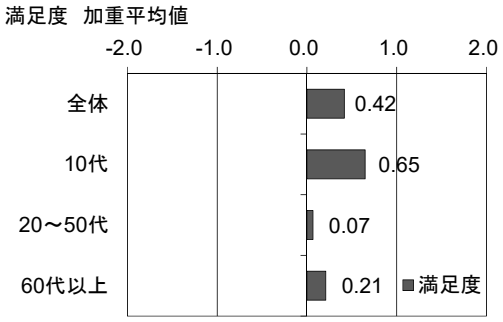


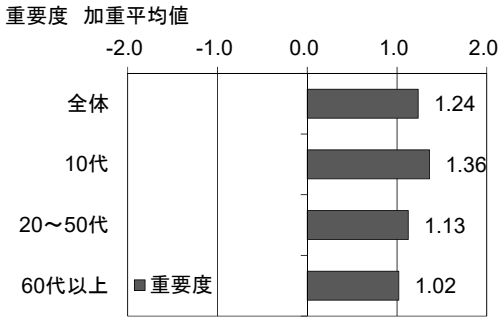


1－⑫　市　民_　34 小・中学校の教育の充実
　　中高生_　10 学校の教育や施設が充実している

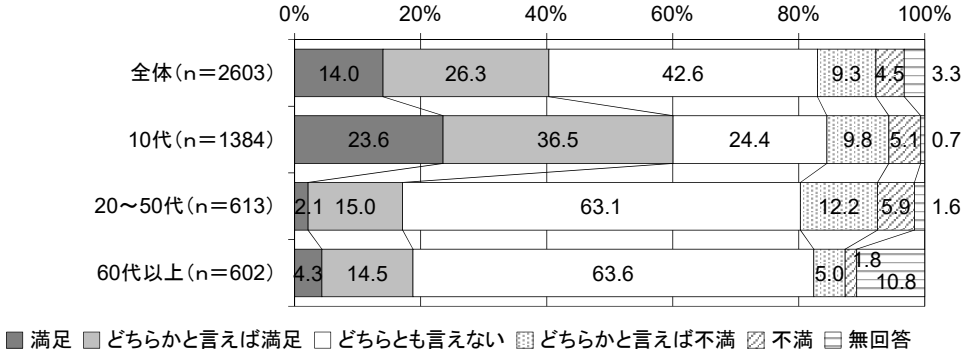


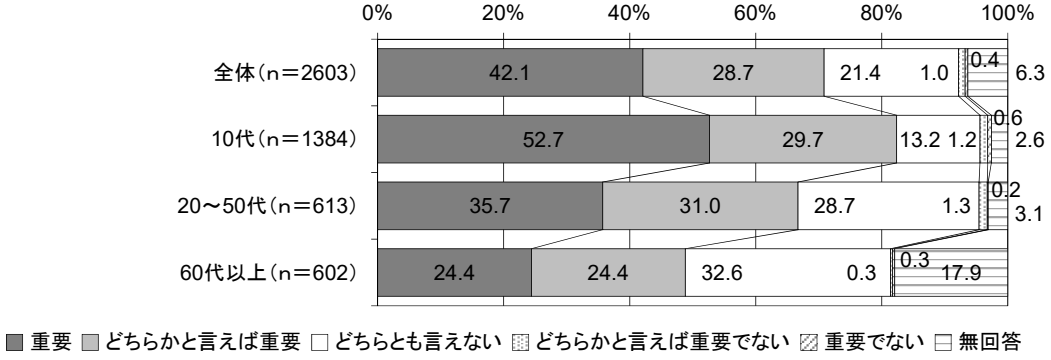


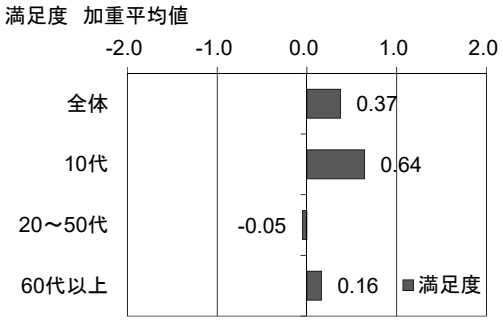


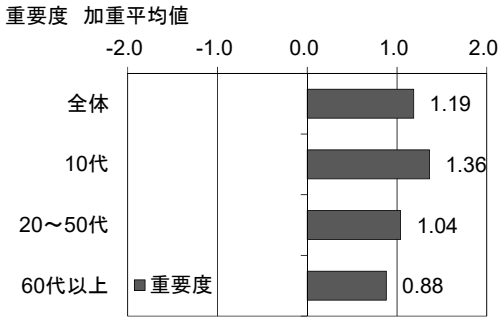


1ー⑬　市　民_　35 小・中学校の施設の充実
　　中高生_　10 学校の教育や施設が充実している

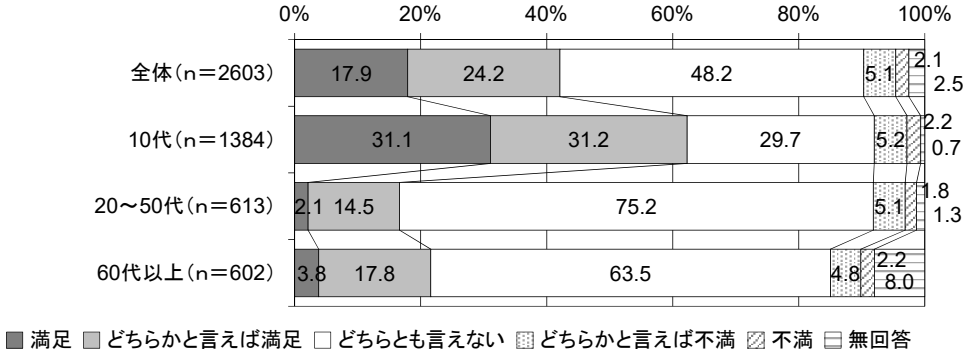


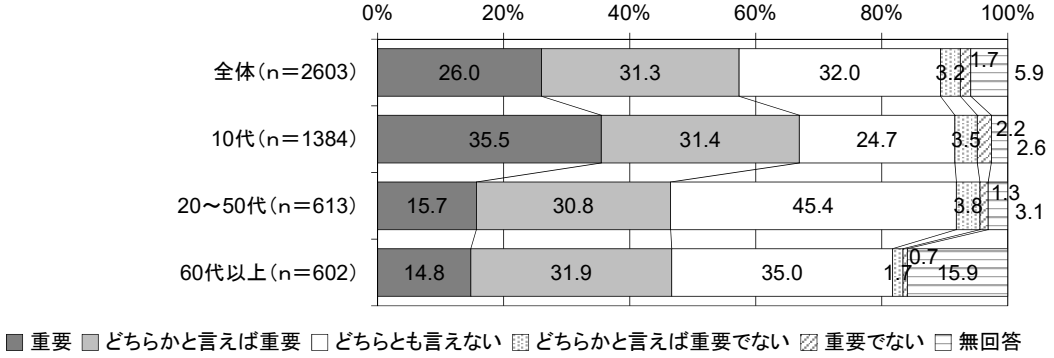


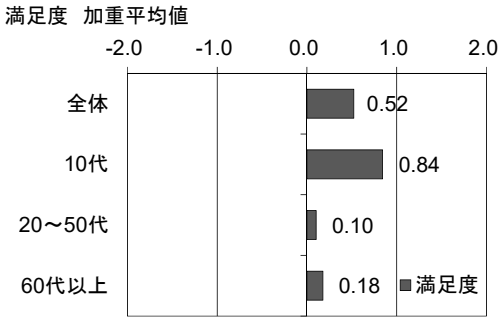


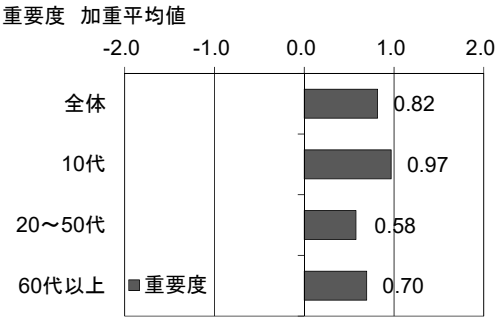


1ー⑭　市　民_　38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
　　中高生_　11 地域の祭など伝統文化が豊かである

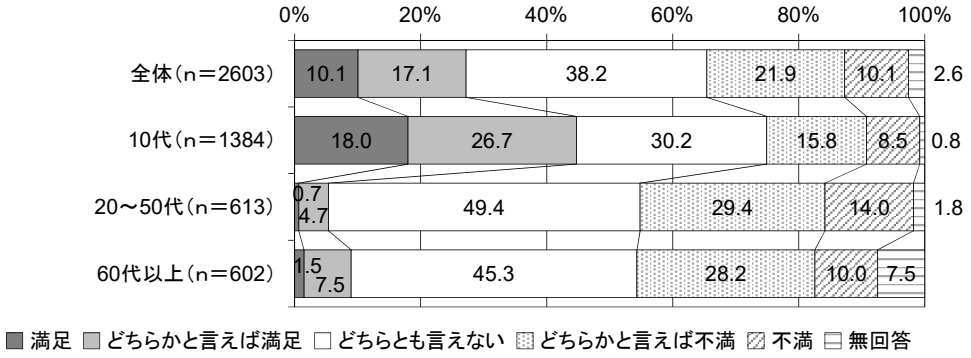


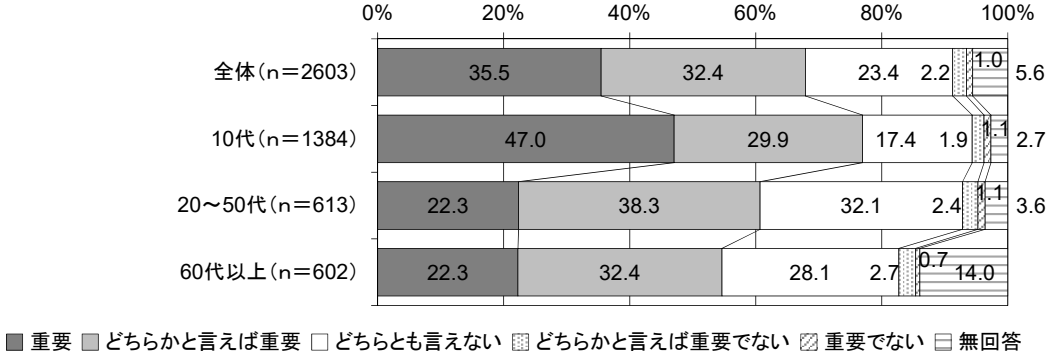


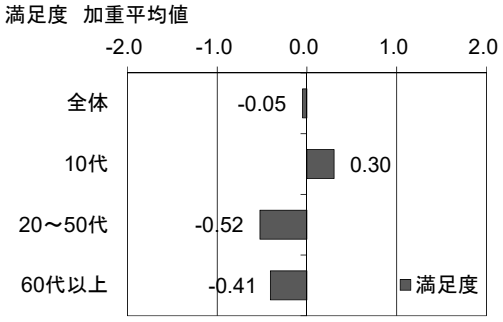


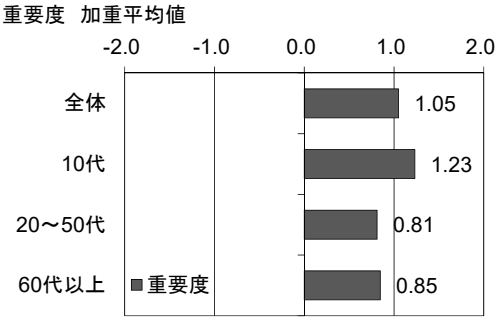


1ー⑮　市　民_　20 商店街の活性化と商業の振興
　　中高生_　12 日々の買い物が便利である

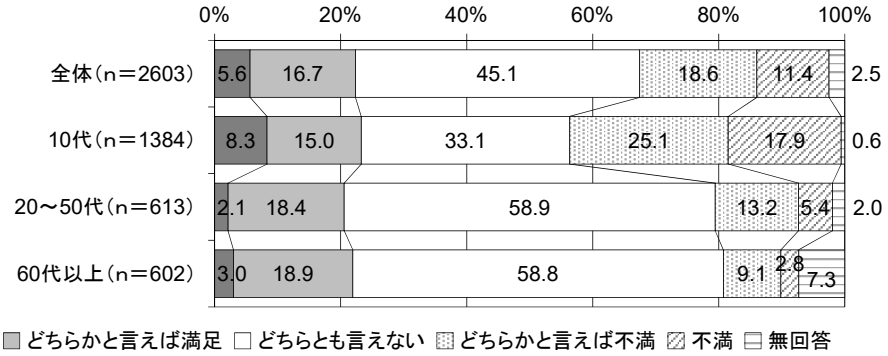


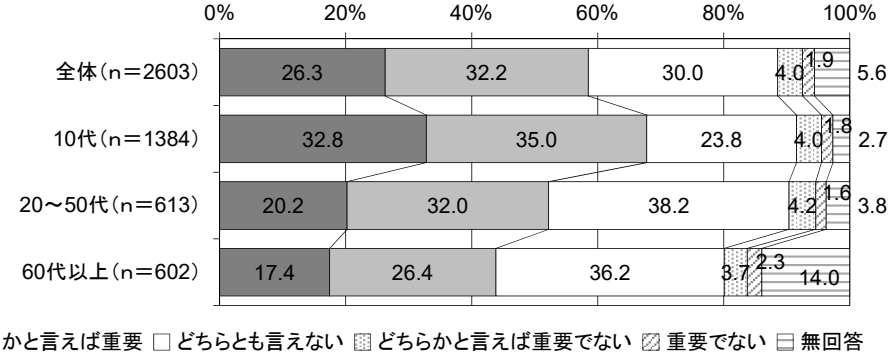


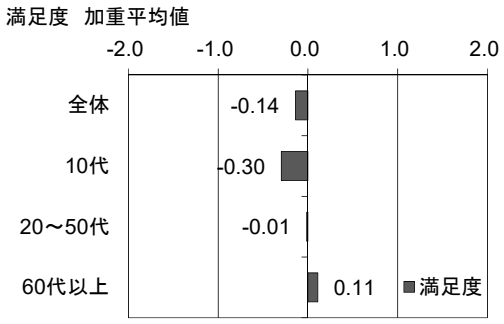


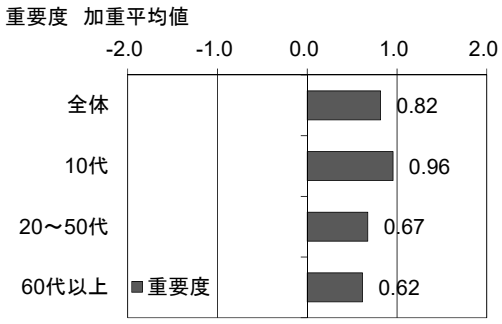


1ー⑯　市　民_　21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化
　　中高生_　13 観光地やレジャー施設が充実している

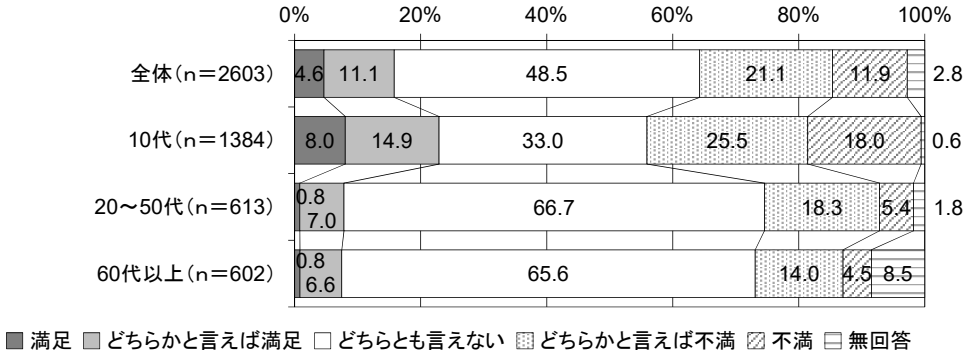


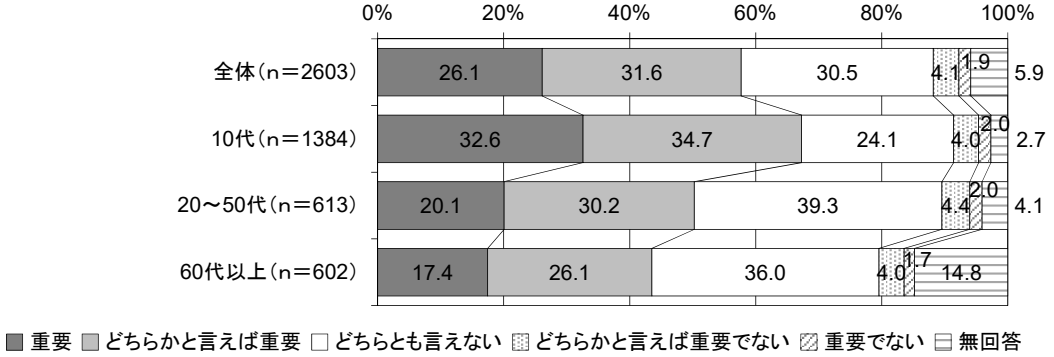


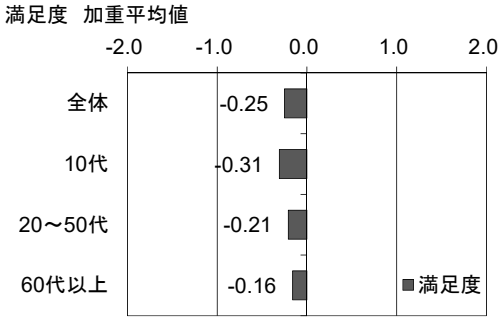


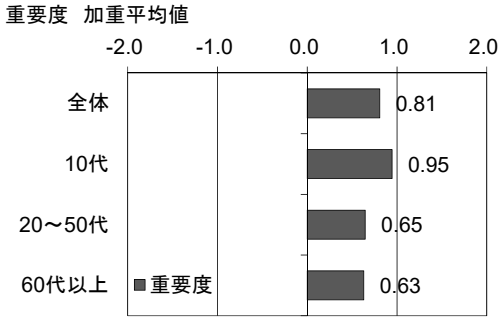


1ー⑰　市　民_　22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発
　　中高生_　13 観光地やレジャー施設が充実している

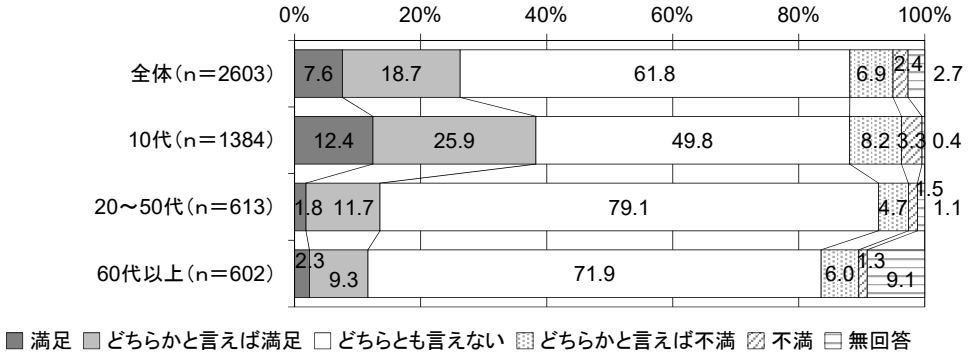


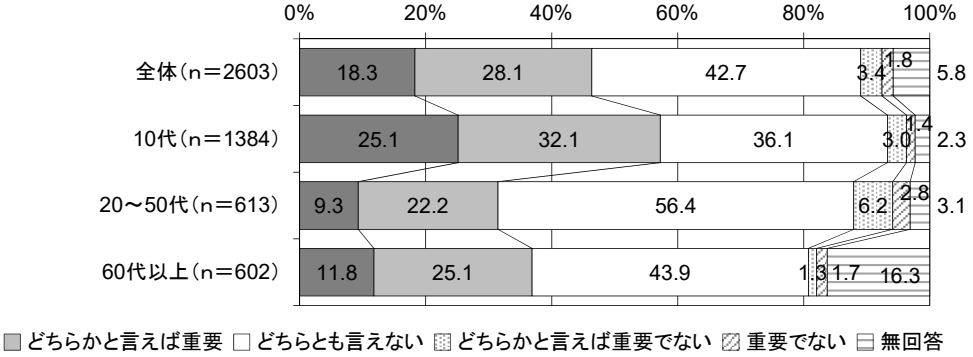


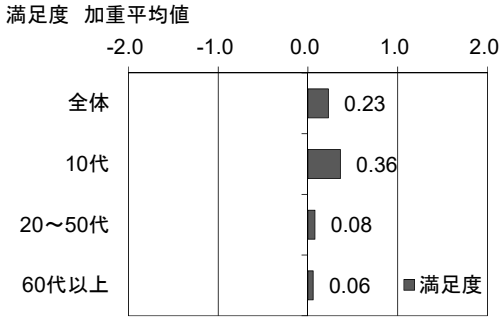


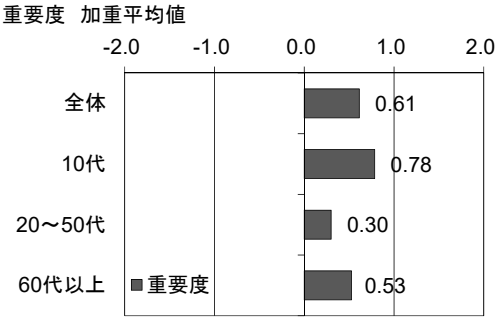


1－⑱　市　民_　39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
　　中高生_　14 地域のボランティア団体などが充実している

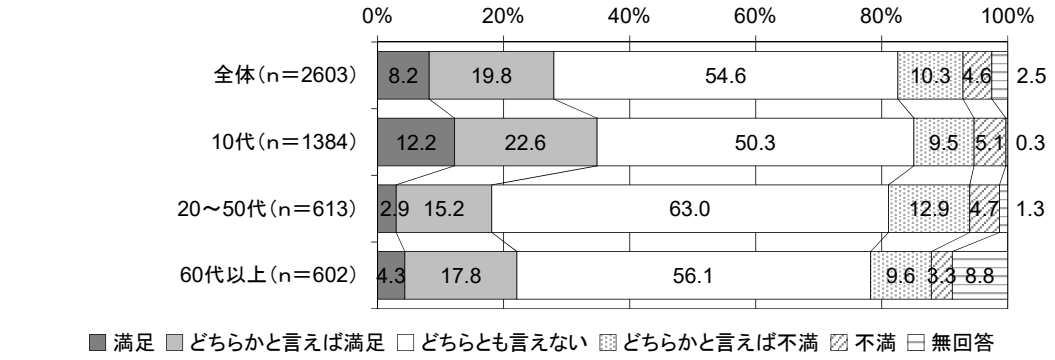


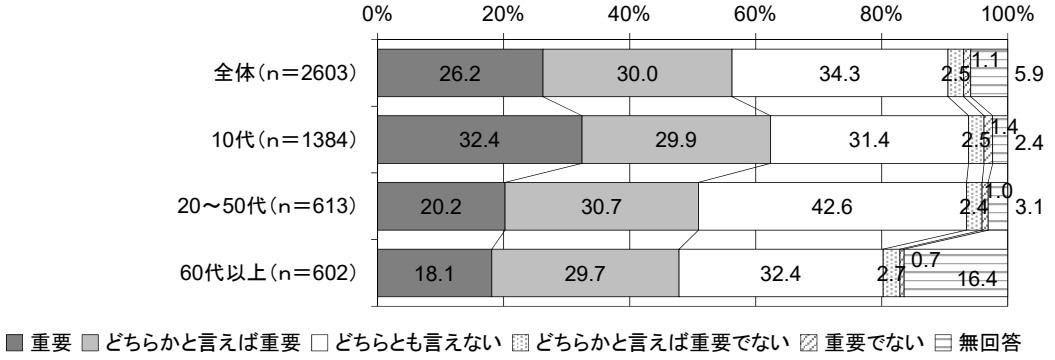


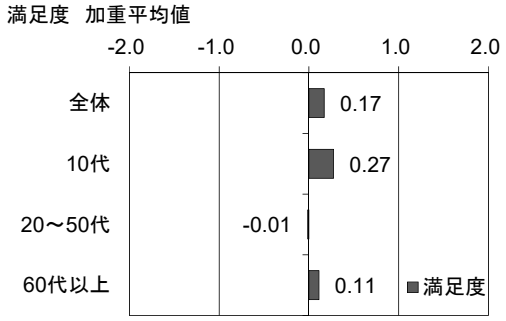


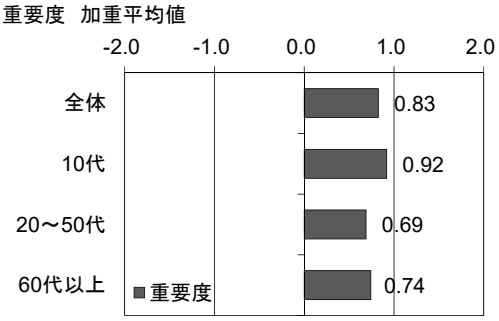


1ー⑲　市　民_　43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
　　中高生_　15 市からの情報が充実している

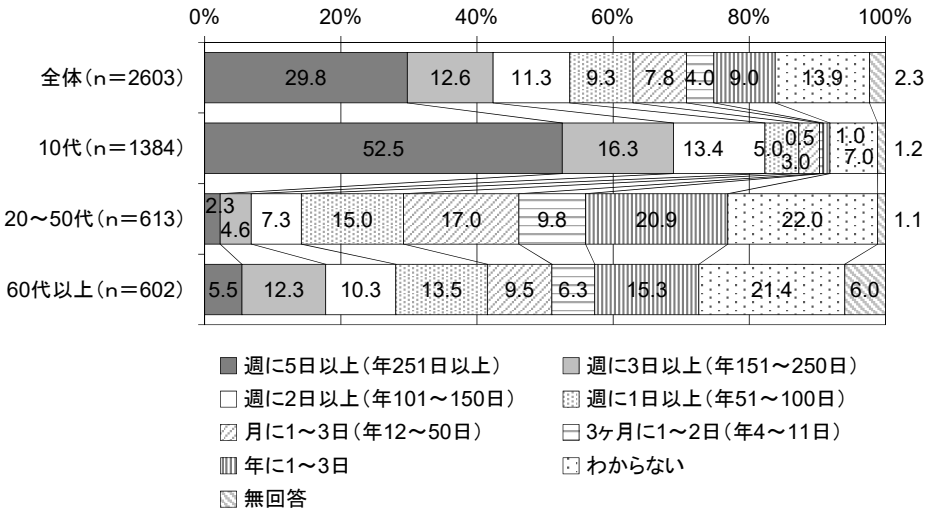


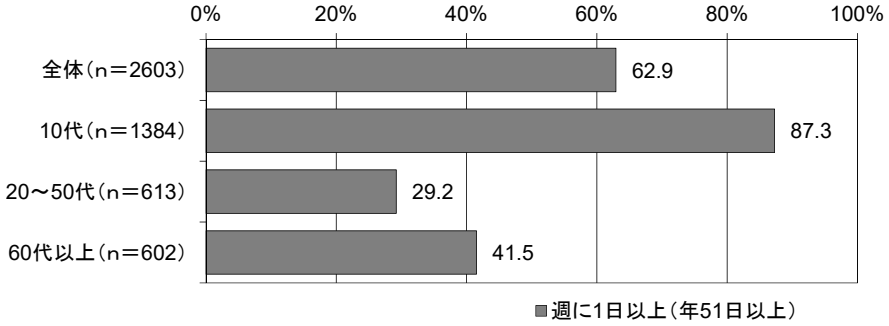






No.2　運動・スポーツの頻度





６．調査票

平成 30 年度 渋川市市民意識調査

市民意識調査ご協力のお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、市の将来像「やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち」の実現に向けて、行財政運営を行っています。

この調査は、市の取組などについて評価や意見をいただき、これからのまちづくりにいかすため、市内在住の１８歳以上の方の中から無作為に抽出した４，０００人を対象に実施するものです。

なお、本調査の結果につきましては、各事業の見直しや改善、翌年度の予算編成等の参考とさせていただくとともに、ホームページ等で公表する予定です。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 30 年５月

渋川市長　　髙　木　　勉

ご記入に当たって

１　お答えは、封筒の宛名のご本人様にお願いします。

２　お答えは、質問ごとに選び方が指定されていますので、該当する番号を選び○（丸印）で囲んでください。

３　「その他」を選んだ場合は、（　）の中に具体的な内容を記入してください。

４　お答えいただいた調査票は、同封の返信用封筒「市民意識調査担当　行」（切手不要）に入れて **平成３０年６月１２日（火）** までにご投函ください。

５　回答を目的以外に使用することはありません。また、統計的に回答を処理するため、お答えいただいた方が特定されることはありません。

（お問合せ先）
渋川市　総合政策部　新政策課　政策第二係
電話：０２７９－２２－２１１１（代表）　　FAX：０２７９－２４－６５４１
E-mail：hp-shinseisaku@city.shibukawa.gunma.jp

あなたご自身のことについてお伺いします。

【1】あなたの性別は、どちらですか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。

1．男	2．女

【2】あなたの年代は、どれですか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。

1. 10代	2. 20代
3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代
7. 70代以上	

【3】あなたの主なご職業は、どれに当たりますか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。

1. 正社員・正職員	2. 派遣・嘱託・契約社員
3. パート・アルバイト	4. 自営業（農林水産関連）
5. 自営業（商工関連）	6. 家事専業
7. 学生	8. 無職
9. その他（　　）	

【4】あなたの家族構成は、どれに当たりますか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。

1．一人暮らし	2. 夫婦のみ
3. 二世代同居	4. 三世代同居
5. その他（　　）	

【5】あなたのお住まいは、どちらですか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。

1. 渋川地区	2. 伊香保地区
3. 小野上地区	4. 子持地区
5. 赤城地区	6. 北橘地区

【6】あなたは、渋川市に住んで何年になりますか。<u>１つ選んで</u>○をつけてください。
なお、転居されたことのある方は、通算の年数でお答えください。

1. ３年未満	2. ３年以上５年未満
3. ５年以上１０年未満	4. １０年以上２０年未満
5. ２０年以上３０年未満	6. ３０年以上

市政との関わりについてお伺いします。

【問１】あなたは、合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。まちが整備され、生活が便利になったと感じるかどうかで判断してください。１つ選んで○をつけてください。

1. 進んだ	2. どちらかと言えば進んだ
3. どちらとも言えない	4. どちらかと言えば進んでいない
5. 進んでいない	

【問２】あなたは、合併後のさまざまな分野での市民サービスについてどのように感じていますか。１つ選んで○をつけてください。

1. 向上している	2. どちらかと言えば向上している
3. どちらとも言えない	4. どちらかと言えば向上していない
5. 向上していない	

【問３】あなたは、これからもずっと渋川市に住み続けたいと思いますか。１つ選んで○をつけてください。

1. 住み続けたい	2. 一度、市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい
3. 市外に移りたい	4. わからない

市の現状の評価についてお伺いします。

【問４】あなたは、市の取組について、どのように感じていますか。次の１～４８の各項目について、「満足度」欄及び「重要度」欄の５段階評価の中から、<u>１つずつ選んで</u>○をつけてください。

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらとも言えない	どちらかと言えば重要でない	重要でない
(例)	災害や火災から生活を守る消防力の強化	5	④	3	2	1	5	4	③	2	1
1	災害や火災から生活を守る消防力の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	災害などの発生に備える防災機能の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	安心して暮らせる防犯体制の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	交通安全対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	移住・定住環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	いつでも安全に利用できる安定した水の供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	公共下水道整備や水洗化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	安心して子どもを生み育てられる環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	すこやかな生活のための健康づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	市民が安心して受診できる医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	生涯スポーツ、競技スポーツの振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらとも言えない	どちらかと言えば重要でない	重要でない
15	障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	国民健康保険の円滑な運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18	豊かな自然をいかした農林業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	創業・活性化支援による工業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20	商店街の活性化と商業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	地域資源の活用による新たな観光資源の開発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	生活に身近な道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26	使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27	良好な市街地の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28	自然景観や歴史的景観などを守る活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29	身近な公園などの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	自然エネルギーの導入や環境対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31	森林、河川などの豊かな自然を守る取組	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	河川の清掃などによる環境愛護活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらとも言えない	どちらかと言えば重要でない	重要でない
33	ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	小・中学校の教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35	小・中学校の施設の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37	誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
38	地域に残る文化財の保護、伝統の継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39	地域づくり団体などの活動基盤の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40	人権意識の向上と平和な社会の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
41	あらゆる分野での男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
42	国内外の交流都市との交流連携の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
43	市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
44	公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
45	情報通信技術の活用などによる情報化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
46	無駄のないスリムな行財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
47	市有地や公共施設等の適正な管理・運用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
48	周辺自治体との連携による業務の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

日頃の運動やスポーツについてお伺いします。

【問５】あなたが、この１年間に運動やスポーツをした日にちは、およそ何日ですか。
１つだけ選んで○をつけてください。

1.	週に５日以上（年 251 日以上）	2.	週に３日以上(年 151 日～２５０日)
3.	週に２日以上(年 101 日～１５０日)	4.	週に１日以上（年 51 日～100 日）
5.	月に１～３日（年 12 日～50 日）	6.	３か月に１～２日（年４日～11 日）
7.	年に１～３日	8.	わからない

がん検診の受診についてお伺いします。

【問６】あなたは、平成２９年４月から平成３０年３月までに、次のがん検診を受けましたか。それぞれの検診ごとにお答えください。

①胃がん検診（バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡（胃カメラ）による撮影など）

1. 受けた	2. 受けなかった

検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。

1. 市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）	2. 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診
3. 人間ドック	4. その他（個人的に医療機関にて受診など）

②肺がん検診（胸のレントゲン撮影や喀痰（かくたん）検査など）

1. 受けた	2. 受けなかった

検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。

1. 市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）	2. 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診
3. 人間ドック	4. その他（個人的に医療機関にて受診など）

③大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）など）

1. 受けた	2. 受けなかった

検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。

1. 市が実施した検診（保健センター、公民館などで実施）	2. 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診
3. 人間ドック	4. その他（個人的に医療機関にて受診など）

【問６-１】女性のみお答えください。
あなたは、平成２８年４月から平成３０年３月までに、次のがん検診を受けましたか。それぞれの検診ごとにお答えください。

①子宮がん（子宮頸がん）検診（子宮の細胞診検査など）

1. 受けた	2. 受けなかった

検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。

1. 市が実施した検診（保健センター、公民館、指定医療機関などで実施）	2. 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診
3. 人間ドック	4. 妊婦健診
5. その他（個人的に医療機関にて受診など）	

②乳がん検診（マンモグラフィ撮影や乳房超音波検査など）

1. 受けた	2. 受けなかった

検診を受けた人は、どのような機会に受けたかお答えください。

1. 市が実施した検診（保健センター、公民館、指定医療機関などで実施）	2. 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診
3. 人間ドック	4. その他（個人的に医療機関にて受診など）

【問６-2】前問【問６】、【問６-1】のがん検診を受けなかった人にお伺いします。
差し支えなければ、検診を受けなかった理由をお書きください。

市政についてお伺いします。

【問７】あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。（ご自由にお書きください。）

ご協力ありがとうございました。
平成３０年６月１２日（火）までにご投函ください。